

参考資料3

福島県「県民健康調査」結果報告資料（第7回参考資料を再掲）

- (1) 「健康診査」（第13回、第14回公表分）・・・・・・・・・・・・2
- (2) 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果報告書（平成23年度、平成24年度）・・・・38
- (3) 「妊娠婦に関する調査」結果報告書（平成23年度）・・・・・・・・96

【目的】

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により、突然、故郷からの避難を余儀なくされ、生活習慣や生活スタイルも全く異なる状況での生活を強いられることが多かったことや放射線への不安などが、健康に様々な影響を及ぼすことが懸念されることから、生活習慣病の予防、様々な疾患の早期発見、早期治療につなげていくことを目的として「健康診査」を実施した。

【対象】

平成23・24年度の対象者は、東日本大震災に伴い国が指示した警戒区域・緊急時避難準備区域・計画的避難区域及び特定避難拠点の属する区域（以下「避難区域等」という）。）に震災時点において住民登録があった方であり、具体的には、田村市、南相馬市、川俣町、立野町、川俣町、楢葉町、内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）の市町村に住民登録があつた方を対象として実施した。

【健診項目】

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画)
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血压、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) [希望による追加項目] 血液生化学(AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、 血清クレアチニン、尿酸)
16歳以上 (高校1年生以上)	身長、体重、腹围(BMI)、血压、 血算(赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画) 尿検査(尿蛋白、尿糖、尿潜血) 血液生化学(AST、ALT、γ-GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、 血清クレアチニン、eGFR、尿酸) ※下線部は、通常、特定健診では検査しない追加項目

【方法】

既存の健診制度を活用するとともに、対象者が県内外に避難している状況を踏まえ、受診者の利便性を考慮しながら実施体制を構築した。

◆ 県内に居住している対象者の場合
16歳以上については、既存の健診と県民健康管理調査「健康診査」を一度に受診できるよう、市町村の実施する特定健康診査等において追加項目を上乗せして同時に実施する（以下「上乗せ健診」という。）とともに、受診できなかつた方を対象に県内各会場において集団健診方式で「健康診査」を実施した。

また、平成24年度は集団健診と並行して、県内医療機関において個別健診を実施した。
15歳以下の小児については、小児の特性に対応できるよう、小児科の専門医に協力をいただき、県内の医療機関において健康診査を実施した。

◆ 県外に避難している対象者の場合
全国各地に避難している状況を踏まえ、県外の医療機関に協力をいただき健康診査を実施した。

結果

平成23年度【身長】

平成23年度に実施した県民健康管理調査「健診」受診者は、15歳以下は、県内の小児科を標榜する医療機関での受診者数が15,002人、県外の小児科を標榜する医療機関での受診者数が2,949人で、合計で17,951人であった。

16歳以上は、県内では、市町村の特定健診等での上乗せ健診受診者数が9,148人、県内各地での集団健診での受診者数が41,949人で、合計では51,097人であった。また県外の協力医療機関での受診者数が5,510人であり、県内外合わせると、合計で56,607人であった。

重複して受診した方が15歳以下で17人、16歳以上で208人いるため、実質の総受診者数は74,333人であった。

平成24年度に実施した県民健康管理調査「健診」受診者は、15歳以下は、県内の小児科を標榜する医療機関での受診者数が9,534人、県外の小児科を標榜する医療機関での受診者数が2,283人で、合計で11,817人であった。

16歳以上は、県内では、市町村の特定健診等での上乗せ健診受診者数が25,184人、県内各地での集団健診での受診者数が10,603人、県内医療機関での個別健診受診者数が6,692人で、合計では42,479人であった。また県外の協力医療機関での受診者数が4,984人であり、県内外合わせると、合計で47,463人であった。

重複して受診した方が15歳以下で37人、16歳以上で454人いるため、実質の総受診者数は58,789人であった。

健診結果については、年度ごとに一般的年齢区分と「健康診査」の健診項目の違いにより0-6歳、7-15歳、16-39歳、40-64歳、65歳以上による5つの年齢に区分し、さらには性別による2区分とかけ合わせ10区分とし、それぞれ健診項目毎に結果を集計した。

集計結果は、以下のとおりである。

※集計結果の基礎統計表の表章記号の規約は、厚生労働省の人口動態調査と同様に表記した。

計数のない場合

統計項目のない場合（年齢区分によつて健診項目がない場合）

…

計数を表章することが不適当な場合

比率が微小（0.05未満）の場合

0.0%

身長については、男性では、0～6歳の平均が99.2cm、7～15歳の平均が145.1cm、16～39歳の平均が170.9cm、40～64歳の平均が167.5cm、65歳以上は160.8cmであった。

女性では、0～6歳の平均が97.7cm、7～15歳の平均が143.0cm、16～39歳の平均が158.0cm、40～64歳の平均が154.9cm、65歳以上は147.6cmであった。

また、男性の身長170cm以上の割合は、16～39歳では57.1%、40～64歳では34.2%、65歳以上では6.7%であり、身長150cm以下の割合は、16～39歳では0.2%、40～64歳では0.4%、65歳以上では3.9%であった。

女性の身長160cm以上の割合は、16～39歳では36.4%、40～64歳では18.4%、65歳以上では1.6%であり、身長140cm以下の割合は、16～39歳では0.1%、40～64歳では0.4%、65歳以上では10.7%であった。

男性は、16～39歳が平均身長170.9cmと最も高身長であった。

女性も、16～39歳が平均身長158.0cmと最も高身長であった。

身長(cm)（全体）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均値
0～6	6,460	3.6	98.5	
7～15	11,479	11.0	144.1	
16～39	14,759	28.1	163.2	
40～64	23,638	54.0	160.0	
65～	16,718	73.7	153.5	

身長(cm)（男性）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150cm以下
0～6	3,271	3.6	99.2	…
7～15	5,767	10.9	145.1	…
16～39	5,962	27.7	170.9	0.2%
40～64	9,561	54.5	167.5	0.4%
65～	7,498	73.4	160.8	3.9%
				6.7%

身長(cm)（女性）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140cm以下
0～6	3,189	3.6	97.7	…
7～15	5,712	11.0	143.0	…
16～39	8,797	28.3	158.0	0.1%
40～64	14,077	53.7	154.9	0.4%
65～	9,220	73.8	147.6	1.6%
				3.9%

※基礎統計表は項目ごとに集計を行つているため、項目ごとの受診者数は総受診者数とは異なります。

平成24年度 [身長]

平成23年度 [体重]

身長(cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	5,046	3.4	99.5
7~15	6,755	10.5	144.5
16~39	8,567	28.6	163.2
40~64	19,545	55.0	159.9
65~	18,552	73.5	153.9

身長(cm) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	2,539	3.4	100.4
7~15	3,445	10.4	145.5
16~39	3,256	27.8	171.2
40~64	7,730	55.5	167.5
65~	8,435	73.4	161.1

身長(cm) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	2,507	3.3	98.5
7~15	3,310	10.5	143.6
16~39	5,311	29.0	158.3
40~64	11,815	54.7	154.9
65~	10,117	73.6	148.0

身長については、男性では、0~6歳の平均が100.4cm、7~15歳の平均が145.5cm、16~39歳の平均が171.2cm、40~64歳の平均が167.5cm、65歳以上は161.1cmであった。女性では、0~6歳の平均が98.5cm、7~15歳の平均が143.6cm、16~39歳の平均が158.3cm、40~64歳の平均が154.9cm、65歳以上は148.0cmであった。また、男性の身長170cm以上の割合は、16~39歳では59.2%、40~64歳では34.5%、65歳以上では7.5%であり、身長150cm以下の割合は、16~39歳では0.3%、40~64歳では0.3%、65歳以上では3.9%であった。

女性の身長160cm以上の割合は、16~39歳では38.5%、40~64歳では18.3%、65歳以上では1.7%であり、身長140cm以下の割合は、16~39歳では0.1%、40~64歳では0.5%、65歳以上では9.5%であった。男性は、16~39歳が平均身長171.2cmと最も高身長であった。女性も、16~39歳が平均身長158.3cmと最も高身長であった。

体重については、男性では、0~6歳の平均が16.4kg、7~15歳の平均が41.0kg、16~39歳の平均が68.8kg、40~64歳の平均が69.0kg、65歳以上では62.7kgであった。女性では、0~6歳の平均が15.8kg、7~15歳の平均が39.5kg、16~39歳の平均が54.8kg、40~64歳の平均が56.0kg、65歳以上は52.1kgであった。また、男性の体重70kg以上の割合は、16~39歳では39.8%、40~64歳では42.6%、65歳以上では20.2%であり、体重50kg以下の割合は、16~39歳では3.8%、40~64歳では1.9%、65歳以上では8.1%であった。

女性の体重65kg以上の割合は、16~39歳では14.1%、40~64歳では15.1%、65歳以上では6.9%であり、体重45kg以下の割合は、16~39歳では13.8%、40~64歳では9.1%、65歳以上では19.9%であった。男性は、40~64歳が平均体重69.0kgと最も高体重であった。女性も、40~64歳が平均体重56.0kgと最も高体重であった。

体重(kg) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	6,461	3.6	16.1
7~15	11,481	11.0	40.2
16~39	14,758	28.1	60.5
40~64	23,638	54.0	61.2
65~	16,722	73.7	56.8

体重(kg) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	3,271	3.6	16.4
7~15	5,769	10.9	41.0
16~39	5,962	27.7	68.8
40~64	9,561	54.5	69.0
65~	7,499	73.4	62.7

体重(kg) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	3,190	3.6	15.8
7~15	5,712	11.0	39.5
16~39	8,796	28.3	54.8
40~64	14,077	53.7	56.0
65~	9,223	73.8	52.1

平成24年度 [体重]

平成23年度 [BMI]

体重 (kg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	5,047	3.4	16.3	
7～15	6,755	10.5	39.7	
16～39	8,565	28.6	60.3	
40～64	19,546	55.0	61.1	
65～	18,558	73.5	56.9	

体重 (kg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	2,539	3.4	16.7	70kg以上
7～15	3,445	10.4	40.6	...
16～39	3,256	27.8	69.2	41.0%
40～64	7,731	55.5	68.8	2.2%
65～	8,439	73.4	62.5	8.5%

体重 (kg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	2,508	3.3	15.9	65kg以上
7～15	3,310	10.5	38.9	...
16～39	5,309	29.0	54.9	13.9%
40～64	11,815	54.7	56.1	9.4%
65～	10,119	73.6	52.2	20.5%

体重については、男性では、0～6 歳の平均が 16.7 kg、7～15 歳の平均が 40.6 kg、16～39 歳の平均が 69.2 kg、40～64 歳の平均が 68.8 kg、65 歳以上は 62.5 kg であった。女性では、0～6 歳の平均が 15.9 kg、7～15 歳の平均が 38.9 kg、16～39 歳の平均が 54.9 kg、40～64 歳の平均が 56.1 kg、65 歳以上は 52.2 kg であった。また、男性の体重 70 kg 以上の割合は、16～39 歳では 41.0%、40～64 歳では 41.2%、65 歳以上では 20.0% であり、体重 50 kg 以下の割合は、16～39 歳では 4.3%、40～64 歳では 2.2%、65 歳以上では 8.5% であった。女性の体重 65 kg 以上の割合は、16～39 歳では 14.3%、40～64 歳では 15.9%、65 歳以上では 7.3% であり、体重 45 kg 以下の割合は、16～39 歳では 13.9%、40～64 歳では 9.4%、65 歳以上では 20.5% であった。男性は、16～39 歳が平均体重 69.2 kg と最も高体重であった。女性は、40～64 歳が平均体重 56.1 kg と最も高体重であった。

BMI (体重/身長 ²) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	
7～15	
16～39	14,757	28.1	22.6	7.9%
40～64	23,638	54.0	23.8	2.8%
65～	16,717	73.7	24.0	2.5%

BMI (体重/身長 ²) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	
7～15	
16～39	5,962	27.7	23.5	4.7%
40～64	9,561	54.5	24.6	1.1%
65～	7,498	73.4	24.2	1.8%

BMI (体重/身長 ²) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	
7～15	
16～39	8,795	28.3	21.9	10.1%
40～64	14,077	53.7	23.3	4.0%
65～	9,219	73.8	23.9	3.1%

BMI については、男性では、16～39 歳の平均が 23.5、40～64 歳の平均が 24.6、65 歳以上の平均が 24.2 であった。女性では、16～39 歳の平均が 21.9、40～64 歳の平均が 23.3、65 歳以上の平均が 23.9 であった。また、BMI が 25 以上の割合は、男性では、16～39 歳が 29.9%、40～64 歳が 41.6%、65 歳以上では 39.1% であり、女性では、16～39 歳が 17.2%、40～64 歳が 28.4%、65 歳以上では 35.4% であった。BMI が 18 未満の割合は、男性では、16～39 歳が 4.7%、40～64 歳が 1.1%、65 歳以上では 1.8% であり、女性では、16～39 歳が 10.1%、40～64 歳が 4.0%、65 歳以上では 3.1% であった。男性では、BMI 25 以上の割合は、40～64 歳で 41.6% と最も高かった。女性では、BMI 25 以上の割合は、65 歳以上で 35.4% と最も高かった。

平成24年度 [BMI]

BMI (体重/身長 ²) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	8,565	28.6	22.5	8.8% 22.3%
40～64	19,544	55.0	23.8	2.9% 33.6%
65～	18,552	73.5	23.9	2.8% 35.2%

BMI (体重/身長 ²) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	3,256	27.8	23.6	5.2% 30.6%
40～64	7,730	55.5	24.5	1.2% 40.3%
65～	8,435	73.4	24.0	2.0% 36.5%

BMI (体重/身長 ²) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	5,309	29.0	21.9	11.0% 17.2%
40～64	11,814	54.7	23.4	4.1% 29.3%
65～	10,117	73.6	23.8	3.4% 34.2%

BMIについては、男性では、16～39歳の平均が23.6、40～64歳の平均が24.5、65歳以上の平均が24.0であった。
 女性では、16～39歳の平均が21.9、40～64歳の平均が23.4、65歳以上の平均が23.8であった。
 また、BMIが25以上の割合は、男性では、16～39歳が30.6%、40～64歳が40.3%、65歳以上では36.5%であり、女性では、16～39歳が17.2%、40～64歳が29.3%、65歳以上では34.2%であった。

BMIが18未満の割合は、男性では、16～39歳が5.2%、40～64歳が1.2%、65歳以上では2.0%であり、女性では、16～39歳が11.0%、40～64歳が4.1%、65歳以上では3.4%であった。
 男性では、BMI25以上の割合は、40～64歳で40.3%と最も高かった。
 女性では、BMI25以上の割合は、65歳以上で34.2%と最も高かった。

平成23年度 [腹囲]

腹囲(cm) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	8,565	28.6	22.5	8.8% 22.3%
40～64	19,544	55.0	23.8	2.9% 33.6%
65～	18,552	73.5	23.9	2.8% 35.2%

腹囲(cm) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	3,256	27.8	23.6	5.2% 30.6%
40～64	7,730	55.5	24.5	1.2% 40.3%
65～	8,435	73.4	24.0	2.0% 36.5%

腹囲(cm) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満 25以上
0～6
7～15
16～39	5,309	29.0	21.9	11.0% 17.2%
40～64	11,814	54.7	23.4	4.1% 29.3%
65～	10,117	73.6	23.8	3.4% 34.2%

腹囲については、男性では、16～39歳の平均が82.2cm、40～64歳の平均が86.6cm、65歳以上の平均が86.4cmであった。
 女性では、16～39歳の平均が75.8cm、40～64歳の平均が81.9cm、65歳以上の平均が84.4cmであった。
 また、男性の腹囲85cm以上の割合は、16～39歳が37.2%、40～64歳が56.0%、65歳以上では58.2%であった。
 女性の腹囲90cm以上の割合は、16～39歳が19.5%、40～64歳が26.7%では26.7%であった。

男性では、腹囲85cm以上の割合は65歳以上で58.2%と最も高かった。

女性では、腹囲90cm以上の割合は65歳以上で26.7%と最も高かった。

平成24年度 【腹囲】

腹囲(cm) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0~6	.	.	.	
7~15	.	.	.	
16~39	2,057	29.8	77.7	
40~64	19,502	55.0	84.0	
65~	11,779	69.8	85.2	

腹囲(cm) (男性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
0~6
7~15
16~39	758	29.2	81.5	36.4%
40~64	7,718	55.5	86.6	56.2%
65~	5,375	69.7	86.2	56.4%

腹囲(cm) (女性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
0~6
7~15
16~39	1,299	30.1	75.5	8.5%
40~64	11,784	54.7	82.3	20.9%
65~	6,404	69.9	84.4	26.6%

腹囲については、男性では、16~39歳の平均が81.5cm、40~64歳の平均が86.6cm、65歳以上では26.6%で平均が86.2cmであった。

女性では、16~39歳の平均が75.5cm、40~64歳の平均が82.3cm、65歳以上の平均が84.4cmであつた。

また、男性の腹囲85cm以上の割合は、16~39歳が36.4%、40~64歳が56.2%、65歳以上では56.4%であつた。

女性の腹囲90cm以上の割合は、16~39歳が8.5%、40~64歳が20.9%、65歳以上では26.6%であつた。

男性では、腹囲85cm以上の割合は65歳以上で56.4%と最も高かつた。

女性では、腹囲90cm以上の割合は65歳以上で26.6%と最も高かつた。

女性の腹囲90cm以上の平均が81.5cm、40~64歳の平均が86.6cm、65歳以上では26.6%で平均が86.2cmであった。

男性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い43.2%であった。

女性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い40.4%であった。

平成23年度 【収縮期血圧】

収縮期血圧(mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6
7~15	11,411	11.0	107.4	0.6%
16~39	14,752	28.1	113.7	3.3%
40~64	23,628	54.0	127.7	22.5%
65~	16,726	73.7	136.6	41.6%

収縮期血圧(mmHg) (男性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6
7~15	5,727	10.9	108.6	0.9%
16~39	5,961	27.7	118.8	5.8%
40~64	9,557	54.5	130.8	27.5%
65~	7,497	73.4	137.2	43.2%

収縮期血圧(mmHg) (女性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0~6
7~15	5,684	11.0	106.3	0.2%
16~39	8,791	28.3	110.2	1.6%
40~64	14,071	53.7	125.7	19.1%
65~	9,229	73.8	136.1	40.4%

収縮期血圧については、男性では、7~15歳の平均が108.6mmHg、16~39歳の平均が118.8mmHg、40~64歳の平均が130.8mmHg、65歳以上は137.2mmHgであった。

女性では、7~15歳の平均が106.3mmHg、16~39歳の平均が110.2mmHg、40~64歳の平均が125.7mmHg、65歳以上は136.1mmHgであった。

また、収縮期血圧140mmHg以上の割合は、男性では、7~15歳が0.9%、16~39歳が5.8%、40~64歳が27.5%、65歳以上が43.2%であり、女性では、7~15歳が0.2%、16~39歳が1.6%、40~64歳が19.1%、65歳以上が40.4%であった。

男性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い43.2%であった。

女性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い40.4%であった。

平成24年度 【収縮期血圧】

平成23年度 【拡張期血圧】

収縮期血圧 (mmHg) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上	
0～6
7～15	6,720	10.5	105.7	0.3%	.
16～39	8,567	28.6	112.2	2.7%	.
40～64	19,544	55.0	125.2	17.6%	.
65～	18,562	73.5	133.2	32.9%	.

収縮期血圧 (mmHg) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上	
0～6
7～15	3,428	10.4	106.8	0.4%	.
16～39	3,256	27.8	117.6	4.9%	.
40～64	7,730	55.5	128.2	21.6%	.
65～	8,439	73.4	133.8	34.2%	.

収縮期血圧 (mmHg) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上	
0～6
7～15	3,292	10.5	104.5	0.1%	.
16～39	5,311	29.0	108.8	1.4%	.
40～64	11,814	54.7	123.3	15.0%	.
65～	10,123	73.6	132.7	31.8%	.

収縮期血圧については、男性では、7～15歳の平均が106.8mmHg、16～39歳の平均が117.6mmHg、40～64歳の平均が128.2mmHg、65歳以上は133.8mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が104.5mmHg、16～39歳の平均が108.8mmHg、40～64歳の平均が123.3mmHg、65歳以上は132.7mmHgであった。

また、収縮期血圧140mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.4%、16～39歳が4.9%、40～64歳が21.6%、65歳以上が34.2%であり、女性では、7～15歳が0.1%、16～39歳が1.4%、40～64歳が15.0%、65歳以上が31.8%であった。

男性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い34.2%であった。

女性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高い31.8%であった。

拡張期血圧 (mmHg) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上	
0～6
7～15	11,408	11.0	62.4	0.6%	.
16～39	14,752	28.1	69.0	3.7%	.
40～64	23,628	54.0	78.8	17.0%	.
65～	16,726	73.7	78.6	15.0%	.

拡張期血圧 (mmHg) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上	
0～6
7～15	5,726	10.9	62.6	0.8%	.
16～39	5,961	27.7	72.3	6.6%	.
40～64	9,557	54.5	81.8	24.1%	.
65～	7,497	73.4	79.7	17.9%	.

拡張期血圧については、男性では、7～15歳の平均が62.6mmHg、16～39歳の平均が72.3mmHg、40～64歳の平均が81.8mmHg、65歳以上は79.7mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が62.2mmHg、65歳の平均が66.7mmHg、40～64歳の平均が66.8mmHg、65歳以上は77.7mmHgであった。

また、拡張期血圧90mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.8%、16～39歳が6.6%、40～64歳が24.1%、65歳以上が17.9%であり、女性では、7～15歳が0.4%、16～39歳が1.8%、40～64歳が12.2%、65歳以上が12.6%であった。

男性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で24.1%と最も高かつた。

女性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で12.2%、65歳以上で12.6%と最も高かつた。

平成24年度 【拡張期血圧】

平成23年度 【尿糖】

拡張期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6
7～15	6,720	10.5	61.2	0.3%
16～39	8,565	28.6	67.7	2.8%
40～64	19,544	55.0	76.9	13.2%
65～	18,562	73.5	76.3	10.4%

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6
7～15	3,428	10.4	61.6	0.4%
16～39	3,256	27.8	70.7	4.9%
40～64	7,730	55.5	79.9	18.5%
65～	8,439	73.4	77.4	12.5%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6
7～15	3,292	10.5	60.8	0.3%
16～39	5,309	29.0	65.8	1.5%
40～64	11,814	54.7	75.0	9.7%
65～	10,123	73.6	75.4	8.7%

拡張期血圧については、男性では、7～15歳の平均が 61.6mmHg、16～39歳の平均が 70.7mmHg、40～64歳の平均が 79.9mmHg、65歳以上は 77.4mmHg であった。
 女性では、7～15歳の平均が 60.8mmHg、16～39歳の平均が 65.8mmHg、40～64歳の平均が 75.0mmHg、65歳以上は 75.4mmHg であった。
 また、拡張期血圧 90mmHg 以上の割合は、男性では、7～15歳が 0.4%、16～39歳が 4.9%、40～64歳が 18.5%、65歳以上が 12.5%であり、女性では、7～15歳が 0.3%、16～39歳が 1.5%、40～64歳が 9.7%、65歳以上が 8.7%であった。

男性では、拡張期血圧 90mmHg 以上の割合は 40～64歳で 18.5%と最も高かった。
 女性では、拡張期血圧 90mmHg 以上の割合は 40～64歳で 9.7%と最も高かった。

尿糖については、(1+) 以上の割合が、男性では、16～39歳が 1.1%、40～64歳が 4.9%、65歳以上が 5.0%であり、女性では、16～39歳が 0.5%、40～64歳が 1.3%、65歳以上が 1.7%であった。

尿糖 (全體)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均年齢	(1+) 以上
0～6
7～15
16～39	14,609	28.1	28.1	0.7%
40～64	23,564	54.1	54.1	2.7%
65～	16,673	73.7	73.7	3.2%

尿糖 (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均年齢	(1+) 以上
0～6
7～15
16～39	5,961	27.7	27.7	1.1%
40～64	9,556	54.5	54.5	4.9%
65～	7,483	73.4	73.4	5.0%

尿糖 (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均年齢	(1+) 以上
0～6
7～15
16～39	8,648	28.4	28.4	0.5%
40～64	14,008	53.8	53.8	1.3%
65～	9,190	73.8	73.8	1.7%

平成24年度 【尿糖】

平成23年度 【尿蛋白】

尿糖 (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	8,487	28.6	0.7%
40~64	19,507	55.0	2.2%
65~	18,526	73.5	2.3%

尿糖 (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	3,254	27.8	1.0%
40~64	7,723	55.5	4.1%
65~	8,423	73.4	3.7%

尿糖 (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	5,233	29.0	0.5%
40~64	11,784	54.7	1.0%
65~	10,103	73.6	1.1%

尿蛋白 (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	14,609	28.1	1.1%
40~64	23,565	54.1	1.4%
65~	16,677	73.7	2.4%

尿蛋白 (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	.	.	.
7~15	.	.	.
16~39	5,961	27.7	1.1%
40~64	9,557	54.5	2.2%
65~	7,485	73.4	3.5%

尿蛋白については、(1+)以上の割合が、男性では、16~39歳が1.0%、40~64歳が4.1%、65歳以上が3.5%であり、女性では、16~39歳が0.5%、40~64歳が1.0%、65歳以上が1.1%であった。

尿糖については、(1+)以上の割合が、男性では、16~39歳が1.0%、40~64歳が4.1%、65歳以上が3.7%であり、女性では、16~39歳が0.5%、40~64歳が1.0%、65歳以上が1.1%であった。

平成24年度【尿蛋白】

平成23年度【尿潜血】

尿蛋白(全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	8,487	28.6	2.2%
40~64	19,508	55.0	1.7%
65~	18,526	73.5	2.7%

尿蛋白(男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	3,254	27.8	2.2%
40~64	7,723	55.5	2.6%
65~	8,423	73.4	3.8%

尿蛋白(女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	5,233	29.0	2.2%
40~64	11,785	54.7	1.1%
65~	10,103	73.6	1.7%

尿潜血(全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	14,598	28.1	6.9%
40~64	23,559	54.1	7.1%
65~	16,677	73.7	7.4%

尿潜血(男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	5,958	27.7	1.2%
40~64	9,557	54.5	3.5%
65~	7,485	73.4	5.5%

尿潜血については、(1+)以上の割合が、男性では、16~39歳が2.2%、40~64歳が3.5%、65歳以上が3.8%であり、女性では、16~39歳が2.2%、40~64歳が1.1%、65歳以上が1.7%であった。なお、女性の(1+)以上の方から生理中であつた方を除くと、16~39歳が4.2%、40~64歳が7.0%、65歳以上が8.9%であった。

尿蛋白については、(1+)以上の割合が、男性では、16~39歳が2.2%、40~64歳が3.5%、65歳以上が5.5%であり、女性では、16~39歳が10.8%、40~64歳が9.6%、65歳以上が8.9%であった。

平成24年度【尿潜血】

平成23年度【血清クレアチニン】

尿潜血(全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,487	28.6	7.3%
40～64	19,501	55.0	6.8%
65～	18,512	73.5	6.8%

血清クレアチニン(mg/dl)(全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,487	28.6	7.3%
40～64	19,501	55.0	6.8%
65～	18,512	73.5	6.8%

尿潜血(男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	3,254	27.8	1.4%
40～64	7,720	55.5	3.7%
65～	8,419	73.4	4.9%

血清クレアチニン(mg/dl)(男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,487	28.6	7.3%
40～64	19,501	55.0	6.8%
65～	18,512	73.5	6.8%

尿潜血(女性)

尿潜血(女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,233	29.0	11.0%
40～64	11,781	54.7	8.8%
65～	10,093	73.6	8.5%

尿潜血については、(1+)以上の割合が、男性では、16～39歳が1.4%、40～64歳が3.7%、65歳以上が4.9%であり、女性では、16～39歳が11.0%、40～64歳が8.8%、65歳以上が8.5%であった。なお、女性の(1+)以上の割合から生理中であった方を除くと、16～39歳が5.0%、40～64歳が6.9%、65歳以上が8.5%であった。

男性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし。

40～64歳が2.4%、65歳以上では7.6%であり、うち1.35mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.8%、65歳以上では2.5%であった。
女性の血清クレアチニン0.95mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.8%、65歳以上では4.4%であり、うち1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.3%、65歳以上では1.3%であった。

男性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.35mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で2.5%と最も高かった。
女性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で1.3%と最も高かった。

平成24年度 [血清クレアチニン]

平成23年度

[eGFR]

血清クレアチニン (mg/dl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	6,563	10.5	0.49
16~39	8,565	28.6	0.70
40~64	19,542	55.0	0.73
65~	18,555	73.5	0.79

eGFR (ml/min./1.73m ²) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	14,752	28.1	96.1
40~64	23,652	54.0	76.8
65~	16,724	73.7	66.5

血清クレアチニン (mg/dl) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	3,355	10.4	0.50
16~39	3,256	27.8	0.83
40~64	7,731	55.5	0.86
65~	8,435	73.4	0.91

eGFR (ml/min./1.73m ²) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	5,964	27.7	94.9
40~64	9,563	54.5	76.2
65~	7,496	73.4	67.0

血清クレアチニン (mg/dl) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	3,208	10.5	0.47
16~39	5,309	29.0	0.61
40~64	11,811	54.7	0.65
65~	10,120	73.6	0.69

eGFR (ml/min./1.73m ²) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0~6	·	·	·
7~15	·	·	·
16~39	8,788	28.3	96.8
40~64	14,089	53.7	77.2
65~	9,228	73.8	66.1

※基準を49以下から一概的に使用されている50未満60未満へ変更しました。eGFRの数値を計算で求めたため、平均値と割合が第1回検討委員会で報告した健診実績基準統計の数値と異なります。

eGFR については、男性では、16～39 歳の平均が 94.9ml/min./1.73 m²、40～64 歳の平均が 76.2ml/min./1.73 m²、65 歳以上の平均が 67.0ml/min./1.73 m²であった。

女性では、16～39 歳の平均が 96.8ml/min./1.73 m²、40～64 歳の平均が 77.2ml/min./1.73 m²、65 歳以上の平均が 66.1ml/min./1.73 m²であった。

また、男性の eGFR が 60ml/min./1.73 m²未満の割合は、16～39 歳が 0.3%、40～64 歳が 8.2%、65 歳以上では 28.9%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m²未満の割合は、16～39 歳が 0.1%、40～64 歳が 1.7%、65 歳以上では 9.3%であった。

女性の eGFR が 60ml/min./1.73 m²未満の割合は、16～39 歳が 0.2%、40～64 歳が 6.7%、65 歳以上では 31.4%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m²未満の割合は、16～39 歳が 0.1%、40～64 歳が 1.0%、65 歳以上では 10.0%であった。

男性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン 1.35mg/dl 以上の割合も高くなつており、65 歳以上で 9.3%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m²未満の割合も高くなつており、65 歳以上で 10.0%と最も高かった。

男性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m²未満の割合も高くなつており、65 歳以上で 9.3%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン 1.15mg/dl 以上の割合も高くなつており、65 歳以上で 1.6%と最も高かった。

平成24年度 [eGFR]

平成23年度 [空腹時血糖]

eGFR (ml/min./1.73m ²) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m ² 未満	60 ml/min./1.73m ² 未満
0~6
7~15
16~39	8,565	28.6	96.1	0.1%	0.3%
40~64	19,542	55.0	75.7	1.5%	9.4%
65~	18,555	73.5	66.1	10.5%	32.4%

eGFR (ml/min./1.73m ²) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m ² 未満	60 ml/min./1.73m ² 未満
0~6
7~15
16~39	3,256	27.8	95.2	0.1%	0.4%
40~64	7,731	55.5	75.9	1.8%	9.4%
65~	8,435	73.4	66.8	10.0%	30.2%

eGFR (ml/min./1.73m ²) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m ² 未満	60 ml/min./1.73m ² 未満
0~6
7~15
16~39	5,309	29.0	96.6	0.0%	0.3%
40~64	11,811	54.7	75.6	1.3%	9.5%
65~	10,120	73.6	65.4	10.8%	34.3%

eGFRについては、男性では、16～39歳の平均が95.2ml/min./1.73m²、40～64歳の平均が75.9ml/min./1.73m²、65歳以上の平均が66.8ml/min./1.73m²であった。

女性では、16～39歳の平均が95.6ml/min./1.73m²、40～64歳の平均が75.6ml/min./1.73m²、65歳以上の平均が65.4ml/min./1.73m²であった。

また、男性のeGFRが60ml/min./1.73m²未満の割合は、16～39歳が0.4%、40～64歳が9.4%、65歳以上では30.2%であり、そのうち50ml/min./1.73m²未満の割合は、16～39歳が0.1%、40～64歳が1.8%、65歳以上では10.0%であった。

女性のeGFRが60ml/min./1.73m²未満の割合は、16～39歳が0.3%、40～64歳が9.5%、65歳以上では34.3%であり、そのうち50ml/min./1.73m²未満の割合は、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が1.3%、65歳以上では10.8%であった。

男性では、年齢区分が高いほどeGFRが50ml/min./1.73m²未満の割合も高くなつており、65歳以上で10.0%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で10.8%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高かった。

空腹時血糖値 (mg/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上
0~6
7~15
16~39	14,393	14.393	28.0	89.1	2.3%
40~64	23,365	23.365	54.1	100.6	15.9%
65~	16,577	16.577	73.7	107.1	28.0%

空腹時血糖値 (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上
0~6
7~15
16~39	5,571	10.9	89.4	2.4%	0.3%
40~64	5,840	27.7	91.3	3.6%	1.3%
65~	9,453	54.5	105.6	23.3%	10.0%

空腹時血糖値 (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上
0~6
7~15
16~39	8,553	28.3	87.7	2.3%	0.3%
40~64	13,912	53.7	97.1	10.8%	3.8%
65~	9,148	73.8	104.6	23.5%	8.5%

空腹時血糖値については、男性では、7～15歳の平均が89.4mg/dl、16～39歳の平均が91.3mg/dl、40～64歳の平均が105.6mg/dl、65歳以上の平均が110.1mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が87.7mg/dl、16～39歳の平均が87.7mg/dl、40～64歳の平均が97.1mg/dl、65歳以上の平均が104.6mg/dlであった。

また、空腹時血糖値が110mg/dl以上の割合は、7～15歳が2.4%、16～39歳が3.6%、40～64歳が23.3%、65歳以上が33.6%であり、うち130mg/dl、40～64歳の平均が10.0%、13.8%と、160mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1%、0.8%、4.6%、5.1%となっている。

女性では、110mg/dl以上の割合は、7～15歳が2.3%、16～39歳が1.4%、40～64歳が10.8%、65歳以上が23.5%であり、うち130mg/dl以上の割合は、それぞれ0.3%、0.6%、3.8%、1.8%となる。

男性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなつており、65歳以上で最も高かった。

平成24年度 [空腹時血糖]

平成23年度 [HbA1c (NGSP値)]

空腹時血糖値 (mg/dl) (全体会)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	5,202	10.5	86.6	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	6,216	28.4	88.2	1.9%	0.9%	0.6%
40～64	16,037	55.1	98.7	14.4%	5.4%	2.0%
65～	15,373	73.4	102.8	22.0%	7.6%	2.1%

空腹時血糖値 (mg/dl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	2,653	10.5	87.5	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	2,392	27.6	90.1	2.8%	1.2%	0.7%
40～64	6,278	55.6	103.4	21.6%	8.7%	3.3%
65～	6,963	73.3	105.3	26.8%	9.8%	2.8%

空腹時血糖値 (mg/dl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	2,549	10.6	85.6	0.7%	0.1%	-
16～39	3,824	28.9	87.1	1.4%	0.7%	0.5%
40～64	9,759	54.9	95.7	9.7%	3.2%	1.3%
65～	8,410	73.4	100.7	18.0%	5.7%	1.5%

空腹時血糖値については、男性では、7～15歳の平均が 87.5mg/dl、16～39歳の平均が 90.1mg/dl、40～64歳の平均が 103.4mg/dl、65歳以上の平均が 105.3mg/dl であった。
 女性では、7～15歳の平均が 85.6mg/dl、16～39歳の平均が 87.1mg/dl、40～64歳の平均が 95.7mg/dl、65歳以上の平均が 100.7mg/dl であった。
 また、空腹時血糖値が 110mg/dl 以上の割合は、男性では、7～15歳が 0.7%、16～39歳が 2.8%、40～64歳が 21.6%、65歳以上が 26.8%であり、うち 130mg/dl 以上以上の割合は、それぞれ 0.1%、1.2%、8.7%、9.8%と、160mg/dl 以上の割合は、それぞれ 0.1未満、0.7%、3.3%、2.8%となっている。
 女性では、110mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 0.7%、16～39歳が 1.4%、40～64歳が 9.7%、65歳以上が 18.0%であり、うち 130mg/dl 以上以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.7%、3.2%、5.7%と、160mg/dl 以上の割合は、それぞれ該当なし、0.5%、1.3%、1.5%となっている。
 男性では、空腹時血糖が 160mg/dl 以上の割合は 40～64歳で 3.3%と最も高かった。
 女性では、空腹時血糖が 160mg/dl 以上の割合は 65歳以上で 1.5%と最も高かった。

HbA1c (%) (NGSP) (全体会)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上※
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	11,081	11.0	5,3	·	1.2%	0.2%
16～39	14,750	28.1	5,1	·	1.6%	0.7%
40～64	23,651	54.0	5,5	·	11.8%	3.8%
65～	16,723	73.7	5,6	·	18.7%	4.7%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上※
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	5,577	10.9	5,3	·	1.4%	0.2%
16～39	5,964	27.7	5,1	·	2.1%	1.0%
40～64	9,563	54.5	5,5	·	16.1%	5.7%
65～	7,496	73.4	5,7	·	22.4%	5.9%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上※
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	5,504	11.0	5,3	·	1.0%	0.1%
16～39	8,786	28.3	5,1	·	1.2%	0.5%
40～64	14,088	53.7	5,4	·	8.9%	2.6%
65～	9,227	73.8	5,6	·	15.8%	3.7%

HbA1c (%) (NGSP) (全体会)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上※
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	11,081	11.0	5,3	·	1.2%	0.2%
16～39	14,750	28.1	5,1	·	1.6%	0.7%
40～64	23,651	54.0	5,5	·	11.8%	3.8%
65～	16,723	73.7	5,6	·	18.7%	4.7%

※HbA1c の表記がJDS値からNGSP値に変更になったため、第10回検討委員会で報告した健診実績基礎統計の数値と異なります。

HbA1c (NGSP 値) について、男性では、7～15歳の平均が 5.3%、16～39歳の平均が 5.1%、40～64歳の平均が 5.4%、65歳以上が 5.6%であった。
 女性では、7～15歳の平均が 5.5%、65歳以上の平均が 5.7%であった。

女性では、7～15歳の平均が 5.3%、16～39歳の平均が 5.1%、40～64歳の平均が 5.1%、65歳以上が 5.1%、40～64歳の平均が 5.4%、65歳以上が 5.6%であった。
 また、HbA1c が 6.0%以上の割合は、男性では、7～15歳が 1.4%、16～39歳が 2.1%、40～64歳が 16.1%、65歳以上が 22.4%であり、うち 7.0%以上の割合は、それぞれ 0.2%、0.7%、5.7%、5.9%と、8.0%以上の割合は、それぞれ 0.2%、0.7%、2.2%となっている。
 女性では、6.0%以上の割合は、7～15歳が 1.0%、16～39歳が 1.2%、40～64歳が 8.9%、65歳以上が 15.8%であり、うち 7.0%以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.5%、2.6%、3.7%と、8.0%以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.3%、1.2%、1.4%となっている。

女性では、空腹時血糖が 160mg/dl 以上の割合は 40～64歳で 3.3%と最も高かった。

平成24年度 [HbA1c (NGSP値)]

平成23年度 [HDL-C]

HbA1c (%) (NGSP) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	6,604	10.5	5.3	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	8,566	28.6	5.2	2.1%	0.7%	0.5%
40～64	19,547	55.0	5.6	13.6%	3.6%	1.5%
65～	18,566	73.5	5.7	20.7%	4.0%	1.3%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	3,378	10.4	5.3	0.8%	0.1%	0.1%
16～39	3,256	27.8	5.2	2.7%	0.7%	0.5%
40～64	7,731	55.5	5.6	17.6%	5.3%	2.4%
65～	8,441	73.4	5.7	23.3%	5.1%	1.5%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	3,226	10.5	5.3	0.6%	0.1%	—
16～39	5,310	29.0	5.2	1.7%	0.6%	0.5%
40～64	11,816	54.7	5.5	11.0%	2.4%	1.0%
65～	10,125	73.6	5.7	18.5%	3.1%	1.1%

HbA1c (NGSP 値) については、男性では、7～15 歳の平均が 5.3%、16～39 歳の平均が 5.2%、40～64 歳の平均が 5.6%、65 歳以上の平均が 5.7% であった。女性では、7～15 歳の平均が 5.3%、16～39 歳の平均が 5.2%、40～64 歳の平均が 5.7% であった。また、HbA1c が 6.0% 以上の割合は、男性では、7～15 歳以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.7%、5.3%、5.1% と、17.6%、65 歳以上が 23.3% であり、うち 7.0% 以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.7%、5.3%、5.1% と、8.0% 以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.5%、2.4%、1.5% となつていて。女性では、6.0% 以上の割合は、7～15 歳が 0.6%、16～39 歳が 1.7%、40～64 歳が 11.0%、65 歳以上が 18.5% であり、うち 7.0% 以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.6%、2.4%、3.1% と、8.0% 以上の割合は、それぞれ該当なし、0.5%、1.0%、1.1% となつていて。

女性では、HbA1c が 40mg/dl 未満の割合は 65 歳以上で 4.6% と最も高かった。

HbA1c (%) (NGSP) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	6,604	10.5	5.3	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	8,566	28.6	5.2	2.1%	0.7%	0.5%
40～64	19,547	55.0	5.6	13.6%	3.6%	1.5%
65～	18,566	73.5	5.7	20.7%	4.0%	1.3%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	3,378	10.4	5.3	0.8%	0.1%	0.1%
16～39	3,256	27.8	5.2	2.7%	0.7%	0.5%
40～64	7,731	55.5	5.6	17.6%	5.3%	2.4%
65～	8,441	73.4	5.7	23.3%	5.1%	1.5%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	·	·	·	·	·	·
7～15	3,226	10.5	5.3	0.6%	0.1%	—
16～39	5,310	29.0	5.2	1.7%	0.6%	0.5%
40～64	11,816	54.7	5.5	11.0%	2.4%	1.0%
65～	10,125	73.6	5.7	18.5%	3.1%	1.1%

HDL-C (mg/dl) (女性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dl 未満
0～6	·	·	·	·
7～15	11,098	11.0	62.5	3.0%
16～39	14,754	28.1	62.1	4.0%
40～64	23,652	54.0	61.4	5.8%
65～	16,725	73.7	57.6	8.5%

HDL-C (mg/dl) (全体)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dl 未満
0～6	·	·	·	·
7～15	11,098	11.0	62.5	3.0%
16～39	14,754	28.1	62.1	4.0%
40～64	23,652	54.0	61.4	5.8%
65～	16,725	73.7	57.6	8.5%

HDL-C (mg/dl) (男性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dl 未満
0～6	·	·	·	·
7～15	5,585	10.9	62.2	3.1%
16～39	5,965	27.7	56.2	7.5%
40～64	9,563	54.5	55.7	10.6%
65～	7,496	73.4	54.2	13.3%

HDL-C (mg/dl) (全体)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dl 未満
0～6	·	·	·	·
7～15	5,513	11.0	62.7	2.8%
16～39	8,789	28.3	66.1	1.7%
40～64	14,089	53.7	65.3	2.5%
65～	9,229	73.8	60.4	4.6%

HDL-C については、男性では、7～15 歳の平均が 62.2mg/dl、16～39 歳の平均が 56.2mg/dl、40～64 歳の平均が 55.7mg/dl、65 歳以上は 54.2mg/dl であった。

女性では、7～15 歳の平均が 62.7mg/dl、16～39 歳の平均が 66.1mg/dl、40～64 歳の平均が 65.3mg/dl、65 歳以上は 60.4mg/dl であった。

また、HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は、男性では、7～15 歳が 3.1%、16～39 歳が 7.5%、40～64 歳が 10.6%、65 歳以上が 4.6% であった。

男性では、年齢区分が高いほど HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は高くなつており、65 歳以上で 13.3% と最も高かつた。

女性では、HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は 65 歳以上で 4.6% と最も高かつた。

平成24年度 [HDL-C]

HDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満	
0~6
7~15	6,608	10.5	61.2	2.7%	.
16~39	8,566	28.6	63.6	4.2%	.
40~64	19,544	55.0	61.6	6.4%	.
65~	18,558	73.5	57.6	8.6%	.

HDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満	
0~6
7~15	3,378	10.4	61.3	3.0%	.
16~39	3,256	27.8	58.0	7.9%	.
40~64	7,730	55.5	56.4	11.5%	.
65~	8,436	73.4	54.5	13.0%	.

HDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満	
0~6
7~15	3,230	10.5	61.1	2.4%	.
16~39	5,310	29.0	67.1	1.8%	.
40~64	11,814	54.7	64.9	3.0%	.
65~	10,122	73.6	60.2	5.0%	.

HDL-Cについては、男性では、7~15歳の平均が61.3mg/dl、16~39歳の平均が58.0mg/dl、40~64歳の平均が56.4mg/dl、65歳以上は54.5mg/dlであった。女性では、7~15歳の平均が61.1mg/dl、16~39歳の平均が67.1mg/dl、40~64歳の平均が64.9mg/dl、65歳以上は60.2mg/dlであった。また、HDL-Cが40mg/dl未満の割合は、男性では、7~15歳が3.0%、16~39歳が7.9%、40~64歳が11.5%、65歳以上が13.0%であり、女性では、7~15歳が2.4%、16~39歳が1.8%、40~64歳が3.0%、65歳以上が5.0%であった。

男性では、年齢区分が高いほど HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は高くなつており、65歳以上で 13.0% と最も高かった。女性では、HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は 65歳以上で 5.0% と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど HDL-C が 40mg/dl 未満の割合は 65歳以上で 5.0% と最も高かった。

女性では、中性脂肪 (TG) が 300mg/dl 以上の割合は、40~64歳で 6.0% と最も高かった。

女性では、中性脂肪 (TG) が 300mg/dl 以上の割合は 40~64歳で 1.3%、65歳以上が 1.0% であった。

平成23年度 [中性脂肪 (TG)]

中性脂肪 (TG) (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6
7~15	6,608	10.5	61.2	2.7%	0.6%
16~39	8,566	28.6	63.6	4.2%	1.7%
40~64	19,544	55.0	61.6	6.4%	3.2%
65~	18,558	73.5	57.6	8.6%	1.6%

中性脂肪 (TG) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6
7~15	3,378	10.4	61.3	3.0%	0.6%
16~39	3,256	27.8	58.0	7.9%	3.2%
40~64	7,730	55.5	56.4	11.5%	6.0%
65~	8,436	73.4	54.5	13.0%	2.5%

中性脂肪 (TG) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0~6
7~15	3,230	10.5	61.1	2.4%	0.5%
16~39	5,310	29.0	67.1	1.8%	0.6%
40~64	11,814	54.7	64.9	3.0%	1.3%
65~	10,122	73.6	60.2	5.0%	1.0%

中性脂肪 (TG) については、男性では、7~15歳の平均が75.5mg/dl、16~39歳の平均が109.3mg/dl、40~64歳の平均が142.3mg/dl、65歳以上の平均が119.6mg/dl であった。女性では、7~15歳の平均が77.5mg/dl、16~39歳の平均が74.3mg/dl、40~64歳の平均が101.2mg/dl、65歳以上の平均が110.7mg/dl であった。また、中性脂肪 (TG) が150mg/dl以上の割合は、男性では、7~15歳が7.7%、16~39歳が19.0%、40~64歳が31.5%、65歳以上が23.1%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7~15歳が0.6%、16~39歳が3.2%、40~64歳が6.0%、65歳以上が2.5%であった。女性では、中性脂肪 (TG) が150mg/dl以上の割合は、7~15歳が6.3%、16~39歳が14.4%、65歳以上が1.3%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7~15歳が0.5%、16~39歳が0.8%、40~64歳が1.3%、65歳以上が1.0%であった。男性では、中性脂肪 (TG) が300mg/dl以上の割合は40~64歳で6.0%と最も高かった。女性では、中性脂肪 (TG) が300mg/dl以上の割合は40~64歳で1.3%と最も高かった。

平成24年度【中性脂肪(TG)】

中性脂肪(TG)(mg/dl)(全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dl以上	300 mg/dl以上
0～6
7～15	6,607	10.5	77.6	7.2%	0.7%
16～39	8,567	28.6	86.3	11.3%	1.5%
40～64	19,545	55.0	115.6	21.3%	3.2%
65～	18,558	73.5	110.0	17.7%	1.5%

中性脂肪(TG)(mg/dl)(男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150 mg/dl以上	300 mg/dl以上
0～6
7～15	3,378	10.4	76.8	7.9%	0.7%
16～39	3,256	27.8	107.6	19.1%	2.7%
40～64	7,731	55.5	138.4	31.6%	5.8%
65～	8,436	73.4	114.3	20.3%	2.2%

中性脂肪(TG)については、男性では、7～15歳の平均が76.8mg/dl、16～39歳の平均が107.6mg/dl、40～64歳の平均が138.4mg/dl、65歳以上の平均が114.3mg/dlであった。女性では、7～15歳の平均が78.5mg/dl、16～39歳の平均が73.3mg/dl、40～64歳の平均が100.6mg/dl、65歳以上の平均が106.3mg/dlであった。

また、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が7.9%、16～39歳が19.1%、40～64歳が20.3%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が2.7%、40～64歳が5.8%、65歳以上が2.2%であった。

女性では、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、7～15歳が6.6%、16～39歳が6.5%、40～64歳が14.5%、65歳以上が15.6%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が0.7%、40～64歳が1.4%、65歳以上が1.0%であった。

男性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で5.8%と最も高かった。女性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で1.4%と最も高かった。

平成23年度【LDL-C】

LDL-C(mg/dl)(全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dl以上	140 mg/dl以上
0～6
7～15	11,095	11.0	94.1	13.2%	3.5%
16～39	14,752	28.1	110.1	33.9%	15.9%
40～64	23,652	54.0	129.3	59.8%	35.8%
65～	16,725	73.7	122.9	52.8%	28.6%

LDL-C(mg/dl)(男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dl以上	140 mg/dl以上
0～6
7～15	5,586	10.9	91.9	11.7%	3.4%
16～39	5,964	27.7	114.6	40.2%	21.0%
40～64	9,563	54.5	126.9	57.8%	34.2%
65～	7,496	73.4	118.6	48.0%	24.6%

LDL-C(mg/dl)(女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dl以上	140 mg/dl以上
0～6
7～15	5,509	11.0	96.2	14.8%	3.6%
16～39	8,788	28.3	107.0	29.6%	12.4%
40～64	14,089	53.7	130.9	61.1%	37.0%
65～	9,229	73.8	126.4	56.7%	31.7%

LDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が91.9mg/dl、16～39歳の平均が114.6mg/dl、40～64歳の平均が126.9mg/dl、65歳以上の平均が118.6mg/dlであった。女性では、7～15歳の平均が96.2mg/dl、16～39歳の平均が107.0mg/dl、40～64歳の平均が130.9mg/dl、65歳以上の平均が126.4mg/dlであった。

また、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が11.7%、16～39歳が31.7%、64歳が57.8%、65歳以上が48.0%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.4%、16～39歳が21.0%、40～64歳が34.2%、65歳以上が24.6%であった。

女性では、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、7～15歳が14.8%、16～39歳が31.7%、64歳が61.1%、65歳以上が56.7%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.6%、16～39歳が12.4%、40～64歳が37.0%であった。

男性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で34.2%と最も高かった。女性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で37.0%と最も高かった。

平成24年度 [LDL-C]

LDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	6,605	10.5	93.5	12.2%	3.5%
16～39	8,566	28.6	108.8	32.4%	15.7%
40～64	19,543	55.0	126.0	55.7%	31.7%
65～	18,558	73.5	117.9	46.5%	22.2%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	3,377	10.4	92.0	10.9%	3.4%
16～39	3,256	27.8	114.6	38.9%	21.4%
40～64	7,730	55.5	123.8	53.3%	29.7%
65～	8,436	73.4	113.7	41.7%	18.3%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	3,228	10.5	95.1	13.5%	3.6%
16～39	5,310	29.0	105.2	28.5%	12.3%
40～64	11,813	54.7	127.3	57.3%	32.9%
65～	10,122	73.6	121.4	50.6%	25.5%

LDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が 92.0mg/dl、16～39歳の平均が 114.6mg/dl、40～64歳の平均が 123.8mg/dl、65歳以上の平均が 113.7mg/dl であった。女性では、7～15歳の平均が 95.1mg/dl、16～39歳の平均が 105.2mg/dl、40～64歳の平均が 127.3mg/dl、65歳以上の平均が 121.4mg/dl であった。また、LDL-Cが 120mg/dl 以上の割合は、男性では、7～15歳が 10.9%、16～39歳が 38.9%、40～64歳が 53.3%、65歳以上が 41.7%であり、うち 140mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 3.4%、16～39歳が 21.4%、40～64歳が 29.7%、65歳以上が 18.3%であった。

女性では、LDL-Cが 120mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 13.5%、16～39歳が 28.5%、40～64歳が 57.3%、65歳以上が 50.6%であり、うち 140mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 3.6%、16～39歳が 12.3%、40～64歳が 32.9%、65歳以上が 25.5%であった。

男性では、LDL-C140mg/dl 以上の割合は 40～64歳で 29.7%と最も高かった。女性では、LDL-C140mg/dl 以上の割合は 40～64歳で 32.9%と最も高かった。

女性では、AST が 51U/l 以上の割合は 65歳以上で 2.2%であった。

男性では、AST が 51U/l 以上的割合は 40～64歳で 4.3%と最も高かった。

女性では、AST が 51U/l 以上の割合は 65歳以上で 2.2%と最も高かった。

③-40

平成23年度 [AST]

LDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	6,605	10.5	93.5	12.2%	3.5%
16～39	8,566	28.6	108.8	32.4%	15.7%
40～64	19,543	55.0	126.0	55.7%	31.7%
65～	18,558	73.5	117.9	46.5%	22.2%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	3,377	10.4	92.0	10.9%	3.4%
16～39	3,256	27.8	114.6	38.9%	21.4%
40～64	7,730	55.5	123.8	53.3%	29.7%
65～	8,436	73.4	113.7	41.7%	18.3%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6
7～15	3,228	10.5	95.1	13.5%	3.6%
16～39	5,310	29.0	105.2	28.5%	12.3%
40～64	11,813	54.7	127.3	57.3%	32.9%
65～	10,122	73.6	121.4	50.6%	25.5%

ASTについては、男性では、7～15歳の平均が 25.1U/l、16～39歳の平均が 24.2U/l、40～64歳の平均が 26.9U/l、65歳以上の平均が 27.2U/l であった。女性では、7～15歳の平均が 22.0U/l、16～39歳の平均が 18.2U/l、40～64歳の平均が 22.3U/l、65歳以上の平均が 24.6U/l であった。また、ASTが 31U/l 以下の割合は、男性では、7～15歳が 12.8%、16～39歳が 15.3%、40～64歳が 21.4%、65歳以上が 23.0%であり、うち 51U/l 以上の割合は、7～15歳が 1.3%、16～39歳が 3.8%、40～64歳が 4.3%、65歳以上が 3.7%であった。女性では、ASTが 31U/l 以上の割合は、7～15歳が 6.4%、16～39歳が 9.7%、40～64歳が 13.4%であり、うち 51U/l 以上の割合は、7～15歳が 0.4%、16～39歳が 0.8%、40～64歳が 1.8%、65歳以上が 2.2%であった。男性では、ASTが 51U/l 以上的割合は 40～64歳で 4.3%と最も高かった。女性では、ASTが 51U/l 以上的割合は 65歳以上で 2.2%と最も高かった。

平成24年度 [AST]

AST (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	6,608	10.5	23.8	9.9%	0.9%
16~39	8,567	28.6	20.8	8.7%	1.8%
40~64	19,545	55.0	24.7	15.8%	3.0%
65~	18,558	73.5	26.4	19.5%	2.8%

AST (U/l) (男性)

AST (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	3,378	10.4	25.4	13.5%	1.3%
16~39	3,256	27.8	24.6	16.6%	3.2%
40~64	7,731	55.5	27.6	23.8%	4.4%
65~	8,436	73.4	27.8	25.1%	3.6%

AST (U/l) (女性)

AST (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	3,230	10.5	22.1	6.0%	0.5%
16~39	5,311	29.0	18.6	3.8%	0.9%
40~64	11,814	54.7	22.9	10.6%	2.1%
65~	10,122	73.6	25.2	14.8%	2.2%

ASTについては、男性では、7~15歳の平均が25.4U/l、16~39歳の平均が24.6U/l、40~64歳の平均が27.6U/l、65歳以上の平均が27.8U/lであった。

女性では、7~15歳の平均が22.1U/l、16~39歳の平均が18.6U/l、40~64歳の平均が22.9U/l、65歳以上の平均が25.2U/lであった。

また、ASTが31U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が13.5%、16~39歳が16.6%、40~64歳が23.8%、65歳以上が25.1%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が1.3%、16~39歳が3.2%、40~64歳が4.4%、65歳以上が3.6%であった。

女性では、ASTが31U/l以上の割合は、7~15歳が6.0%、16~39歳が3.8%、40~64歳が10.6%、65歳以上が14.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が0.5%、16~39歳が0.9%、40~64歳が2.1%、65歳以上が2.2%であった。

男性では、ASTが51U/l以上の割合は40~64歳で4.4%と最も高かった。

女性では、ASTが51U/l以上の割合は65歳以上で2.2%と最も高かった。

平成23年度 [ALT]

ALT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	11,100	11.0	15.7	4.6%	1.6%
16~39	14,754	28.1	21.8	15.9%	7.0%
40~64	23,652	54.0	24.5	20.8%	6.9%
65~	16,725	73.7	21.0	13.6%	3.7%

ALT (U/l) (男性)

ALT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	5,587	10.9	17.9	7.1%	2.6%
16~39	5,965	27.7	31.4	31.0%	14.1%
40~64	9,563	54.5	30.3	32.8%	11.3%
65~	7,496	73.7	23.5	18.8%	5.2%

ALT (U/l) (女性)

ALT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	5,513	11.0	13.6	2.0%	0.7%
16~39	8,789	28.3	15.3	5.6%	2.2%
40~64	14,089	53.7	20.5	12.7%	3.9%
65~	9,229	73.8	18.9	9.5%	2.6%

ALTについては、男性では、7~15歳の平均が17.9U/l、16~39歳の平均が31.4U/l、40~64歳の平均が30.3U/l、65歳以上の平均が23.5U/lであった。

女性では、7~15歳の平均が13.6U/l、16~39歳の平均が15.3U/l、40~64歳の平均が20.5U/l、65歳以上の平均が18.9U/lであった。

また、ALTが31U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が7.1%、16~39歳が31.0%、40~64歳が32.8%、65歳以上が18.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が2.6%、16~39歳が14.1%、40~64歳が11.3%、65歳以上が5.2%であった。

女性では、ALTが31U/l以上の割合は、7~15歳が2.0%、16~39歳が5.6%、40~64歳が12.7%、65歳以上が9.5%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が0.7%、16~39歳が0.7%、40~64歳が3.9%、65歳以上が2.6%であった。

男性では、ALTが51U/l以上の割合は16~39歳で14.1%と最も高かった。

女性では、ALTが51U/l以上の割合は40~64歳で3.9%と最も高かった。

平成24年度 [ALT]

ALT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	3,230	10.5	13.5	2.1%	0.6%
16~39	5,311	29.0	15.7	6.5%	2.3%
40~64	11,814	54.7	20.8	13.4%	4.2%
65~	10,122	73.6	19.5	9.8%	2.6%

ALT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	3,378	10.4	18.2	7.9%	2.4%
16~39	3,256	27.8	31.8	33.6%	14.6%
40~64	7,731	55.5	30.6	33.8%	11.6%
65~	8,436	73.4	24.0	19.4%	4.9%

ALTについては、男性では、7~15歳の平均が18.2U/l、16~39歳の平均が31.8U/l、40~64歳の平均が30.6U/l、65歳以上の平均が24.0U/lであった。
 女性では、7~15歳の平均が13.5U/l、16~39歳の平均が15.7U/l、40~64歳の平均が20.8U/l、65歳以上の平均が19.5U/lであった。
 また、ALTが31U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が7.9%、16~39歳が33.6%、40~64歳が33.8%、65歳以上が19.4%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が2.4%、16~39歳が14.6%、40~64歳が11.6%、65歳以上が4.9%であった。
 女性では、ALTが31U/l以上の割合は、7~15歳が2.1%、16~39歳が6.5%、40~64歳が13.4%、65歳以上が9.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7~15歳が0.6%、16~39歳が2.3%、40~64歳が4.2%、65歳以上が2.6%であった。
 男性では、ALTが51U/l以上の割合は16~39歳で14.6%と最も高かった。
 女性では、ALTが51U/l以上の割合は40~64歳で4.2%と最も高かった。

平成23年度 [γ-GT]

ALT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	6,608	10.5	15.9	5.0%	1.5%
16~39	8,567	28.6	21.8	16.8%	7.0%
40~64	19,545	55.0	24.7	21.4%	7.1%
65~	18,558	73.5	21.5	14.1%	3.6%

ALT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	3,378	10.4	18.2	7.9%	2.4%
16~39	3,256	27.8	31.8	33.6%	14.6%
40~64	7,731	55.5	30.6	33.8%	11.6%
65~	8,436	73.4	24.0	19.4%	4.9%

ALT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0~6
7~15	5,512	11.0	13.2	0.2%	0.1%
16~39	8,789	28.3	17.3	2.5%	0.5%
40~64	14,089	53.7	26.8	9.3%	2.1%
65~	9,229	73.8	25.6	6.0%	1.1%

γ-GTについては、男性では、7~15歳の平均が16.0U/l、16~39歳の平均が37.2U/l、40~64歳の平均が58.8U/l、65歳以上の平均が44.2U/lであった。
 女性では、7~15歳の平均が13.2U/l、16~39歳の平均が17.3U/l、40~64歳の平均が26.8U/l、65歳以上の平均が25.6U/lであった。
 また、γ-GTが51U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が1.0%、16~39歳が17.2%、40~64歳が35.6%、65歳以上が22.4%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が0.1%、16~39歳が5.4%、40~64歳が12.3%、65歳以上が6.9%であった。
 女性では、γ-GTが51U/l以上の割合は、7~15歳が0.2%、16~39歳が2.5%、40~64歳が9.3%、65歳以上が6.0%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が0.1%、16~39歳が0.5%、40~64歳が2.1%、65歳以上が1.1%であった。
 男性では、γ-GTが101U/l以上の割合は40~64歳で12.3%と最も高かった。
 女性では、γ-GTが101U/l以上の割合は40~64歳で2.1%と最も高かった。

平成24年度 [Y-GT]

平成23年度 [尿酸]

γ-GT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0～6
7～15	6,607	10.5	14.8	0.4%	0.1%
16～39	8,567	28.6	25.6	8.8%	2.5%
40～64	19,545	55.0	40.5	20.5%	6.5%
65～	18,558	73.5	33.4	14.0%	3.9%

γ-GT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0～6
7～15	3,377	10.4	16.3	0.7%	0.2%
16～39	3,256	27.8	38.0	18.7%	5.4%
40～64	7,731	55.5	60.7	36.9%	12.8%
65～	8,436	73.4	44.1	23.0%	6.7%

γ-GT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0～6
7～15	3,230	10.5	13.3	0.1%	-
16～39	5,311	29.0	17.9	2.8%	0.6%
40～64	11,814	54.7	27.3	9.8%	2.4%
65～	10,122	73.6	24.5	6.5%	1.5%

Y-GTについては、男性では、7～15歳の平均が 16.3U/l、16～39歳の平均が 38.0U/l、40～64歳の平均が 60.7U/l、65歳以上の平均が 44.1U/l であった。
 女性では、7～15歳の平均が 13.3U/l、16～39歳の平均が 17.9U/l、40～64歳の平均が 27.3U/l、65歳以上の平均が 24.5U/l であった。
 また、Y-GT が 51U/l 以上の割合は、男性では、7～15歳が 0.7%、16～39歳が 18.7%、40～64歳が 36.9%、65歳以上が 23.0%であり、うち 101U/l 以上の割合は、7～15歳が 0.2%、16～39歳が 5.4%、40～64歳が 12.8%、65歳以上が 6.7% であった。
 女性では、Y-GT が 51U/l 以上の割合は、7～15歳が 0.1%、16～39歳が 2.8%、40～64歳が 9.8%、65歳以上が 6.5% であり、うち 101U/l 以上の割合は、7～15歳が該当なし、16～39歳が 0.6%、40～64歳が 2.4%、65歳以上が 1.5% であった。
 男性では、Y-GT が 101U/l 以上の割合は 40～64歳で 12.8%と最も高かった。
 女性では、Y-GT が 101U/l 以上の割合は 40～64歳で 2.4%と最も高かった。

尿酸 (mg/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6
7～15	11,086	11.0	4,5	4.5	2.6%
16～39	14,753	28.1	5,0	5.0	7.9%
40～64	23,652	54.0	5,0	5.0	8.0%
65～	16,724	73.7	5,1	7.6%	2.5%

尿酸 (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6
7～15	5,581	10.9	4,8	4.8	4.7%
16～39	5,964	27.7	6,0	6.0	18.5%
40～64	9,563	54.5	5,9	5.9	8.1%
65～	7,496	73.4	5,7	5.7	14.4%

尿酸 (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6
7～15	5,505	11.0	4,3	4.3	0.4%
16～39	8,789	28.3	4,2	4.2	0.7%
40～64	14,089	53.7	4,3	4.3	1.1%
65～	9,228	73.8	4,5	4.5	2.1%

尿酸については、男性では、7～15歳の平均が 4.8mg/dl、16～39歳の平均が 6.0mg/dl、40～64歳の平均が 5.9mg/dl、65歳以上の平均が 5.7mg/dl であった。
 女性では、7～15歳の平均が 4.3mg/dl、16～39歳の平均が 4.2mg/dl、40～64歳の平均が 4.3mg/dl、65歳以上の平均が 4.5mg/dl であった。
 また、尿酸が 7.1mg/dl 以上の割合は、男性では、7～15歳が 4.7%、16～39歳が 18.5%、65歳以上が 14.4%であり、うち 8.0mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 1.2%、16～39歳が 6.7%、65歳以上が 6.2%、65歳以上が 4.9% であった。
 女性では、尿酸が 7.1mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 0.4%、16～39歳が 0.7%、40～64歳が 1.1%、65歳以上が 2.1% であり、うち 8.0mg/dl 以上の割合は、7～15歳が 0.1%、16～39歳が 0.2%、40～64歳が 0.3%、65歳以上が 0.6% であった。
 男性では、尿酸 8.0mg/dl 以上の割合は 16～39歳で 6.5%、40～64歳で 6.2% であった。
 女性では、尿酸 8.0mg/dl 以上の割合は最も高い 65歳以上で 0.6% であった。

平成24年度【尿酸】

平成23年度【赤血球数】

尿酸 (mg/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6
7～15	6,598	10.5	4.7	3.8%	1.3%
16～39	8,567	28.6	4.8	7.9%	2.5%
40～64	19,545	55.0	5.0	9.0%	3.1%
65～	18,557	73.5	5.1	8.6%	3.1%

尿酸 (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6
7～15	3,372	10.4	5.0	6.8%	2.3%
16～39	3,256	27.8	5.9	19.6%	6.4%
40～64	7,731	55.5	6.0	20.7%	7.2%
65～	8,435	73.4	5.7	15.9%	5.9%

尿酸 (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6
7～15	3,226	10.5	4.4	0.7%	0.2%
16～39	5,311	29.0	4.1	0.7%	0.2%
40～64	11,814	54.7	4.4	1.4%	0.4%
65～	10,122	73.6	4.6	2.6%	0.8%

尿酸については、男性では、7～15歳の平均が5.0mg/dl、16～39歳の平均が5.9mg/dl、40～64歳の平均が6.0mg/dl、65歳以上の平均が5.7mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が4.4mg/dl、16～39歳の平均が4.1mg/dl、40～64歳の平均が4.4mg/dl、65歳以上の平均が4.6mg/dlであった。

また、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が6.8%、16～39歳が19.6%、40～64歳が20.7%、65歳以上が15.9%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が2.3%、16～39歳が6.4%、40～64歳が7.2%、65歳以上が5.9%であった。

女性では、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が0.7%、40～64歳が1.4%、65歳以上が2.6%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.4%、65歳以上が0.8%であった。

男性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は40～64歳で7.2%と高かった。

女性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は最も高い65歳以上で0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%である。

39歳が4.4%、40～64歳が1.6%、65歳以上では1.1%であった。

また、女性の赤血球数3.69×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%、65歳以上では0.4%であった。

0.7%、40～64歳が0.8%、65歳以上では3.3%であり、うち3.39×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%である。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

赤血球数 (10 ⁶ /μl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	平均値
0～6
7～15	6,598	10.5	4.7	11.0	4.80
16～39	8,567	28.6	4.8	28.1	4.84
40～64	19,545	55.0	5.0	54.0	4.71
65～	18,557	73.5	5.1	73.7	4.56

赤血球数 (10 ⁶ /μl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	平均値
0～6
7～15	3,372	10.4	5.0	10.9	4.91
16～39	3,256	27.8	5.9	27.7	5.21
40～64	7,731	55.5	6.0	54.5	4.96
65～	8,435	73.4	5.7	73.4	4.74

赤血球数 (10 ⁶ /μl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	平均値
0～6
7～15	3,175	11.0	4.68	11.0	4.68
16～39	8,789	28.3	4.58	28.3	4.58
40～64	14,087	53.7	4.54	53.7	4.54
65～	9,228	73.8	4.42	73.8	4.42

赤血球数については、男性では、0～6歳の平均が4.72×10⁶/μl、7～15歳の平均が4.91×10⁶/μl、16～39歳の平均が4.74×10⁶/μlである。

女性では、0～6歳の平均が4.68×10⁶/μl、7～15歳の平均が4.69×10⁶/μl、16～39歳の平均が4.58×10⁶/μl、40～64歳の平均が4.42×10⁶/μlであった。

また、女性の赤血球数3.99×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.6%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.1%、40～64歳が1.3%、65歳以上では5.3%であり、うち3.69×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.4%、65歳以上では1.5%であった。

さらに男性の赤血球数5.80×10⁶/μl以上の割合は、0～6歳が0.4%、65歳以上では1.1%であった。

また、女性の赤血球数3.69×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%、65歳以上では0.4%であった。

39歳が4.4%、40～64歳が1.6%、65歳以上では1.1%であった。

また、女性の赤血球数3.69×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%未満、40～64歳が0.4%、65歳以上では1.5%であった。

0.7%、40～64歳が0.8%、65歳以上では3.3%であり、うち3.39×10⁶/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。

平成24年度 【赤血球数】

平成23年度 【ヘモグロビン】

赤血球数 ($10^6/\mu\text{l}$) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,024	3.4	4.70
7～15	6,753	10.5	4.81
16～39	8,566	28.6	4.75
40～64	19,545	55.0	4.61
65～	18,556	73.5	4.45

赤血球数 ($10^6/\mu\text{l}$) (男性)

ヘモグロビン (g/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均値	平均値
0～6	6,428	3.6	12.6	12.0g/dl以下	13.0g/dl以下
7～15	11,475	11.0	13.6		
16～39	14,754	28.1	14.3		
40～64	23,650	54.0	14.3		
65～	16,723	73.7	14.1		

赤血球数 ($10^6/\mu\text{l}$) (女性)

ヘモグロビン (g/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均値	平均値
0～6	2,531	3.4	4.72	—	0.4%
7～15	3,444	10.4	4.92	0.0%	0.8%
16～39	3,256	27.8	5.17	0.1%	3.5%
40～64	7,731	55.5	4.88	0.7%	2.0%
65～	8,436	73.4	4.63	2.9%	8.5%

赤血球数 ($10^6/\mu\text{l}$) (女性)

ヘモグロビン (g/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均値	平均値
0～6	3,253	3.6	12.6	24.5%	74.2%
7～15	5,766	10.9	13.9	3.8%	24.9%
16～39	5,965	27.7	15.9	0.3%	0.6%
40～64	9,563	54.5	15.5	0.8%	2.4%
65～	7,495	73.4	14.9	3.1%	8.8%

赤血球数については、男性では、0～6歳の平均が $4.72 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $4.92 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $5.17 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $4.88 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $4.63 \times 10^6/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が $4.68 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $4.70 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $4.49 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $4.44 \times 10^6/\mu\text{l}$ 、65歳以下の平均が $4.40 \times 10^6/\mu\text{l}$ であった。

また、男性の赤血球数 $3.99 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が 0.8% 、7～15歳が 0.3% 、16～39歳が 0.1% 、40～64歳が 2.0% 、65歳以上では 8.5% であり、うち $3.69 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が 0.1% 未満、16～39歳が該当なし、40～64歳が 0.7% 、65歳以上では 2.9% であった。さらに男性の赤血球数 $5.80 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以上の割合は、0～6歳が 0.4% 、7～15歳が 0.8% 、16～39歳が 3.5% 、40～64歳が 1.6% 、65歳以上では 0.9% であった。

また、女性の赤血球数 $3.69 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が 0.1% 未満、7～15歳が 0.1% 、16～39歳が 1.0% 、40～64歳が 1.5% 、65歳以上では 6.7% であり、うち $3.39 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が該当なし、16～39歳が 0.2% 、40～64歳が 0.3% 、65歳以上では 1.5% であった。さらに女性の赤血球数 $5.50 \times 10^6/\mu\text{l}$ 以上の割合は、0～6歳が 0.9% 、7～15歳が 0.5% 、16～39歳が 0.4% 、40～64歳が 0.4% 、65歳以上では 0.2% であった。

ヘモグロビンについては、男性では、0～6歳の平均が 12.6g/dl 、7～15歳の平均が 13.9g/dl 、16～39歳の平均が 15.9g/dl 、40～64歳の平均が 15.5g/dl 、65歳以上の平均が 14.9g/dl であった。

女性では、0～6歳の平均が 12.6g/dl 、7～15歳の平均が 13.3g/dl 、16～39歳の平均が 13.3g/dl 、40～64歳の平均が 13.4g/dl 、65歳以上の平均が 13.5g/dl であった。

また、男性のヘモグロビン 13.0g/dl 以下の割合は、0～6歳が 74.2% 、7～15歳が 24.9% 、16～39歳が 0.6% 、40～64歳が 2.4% 、65歳以上では 8.8% であり、うち 12.0g/dl 以下の割合は、0～6歳が 5.7% 、7～15歳が 13.2% 、16～39歳が 0.4% 、40～64歳が 24.5% 、7～15歳が 3.8% 、16～39歳が 0.3% 、40～64歳が 0.8% 、65歳以上では 3.1% であった。さらに男性のヘモグロビン 18.0g/dl 以上の割合は、0～6歳及び7～15歳が 0.1% 未満、16～39歳が 1.7% 、40～64歳が 1.5% 、65歳以上では 1.4% であった。

また、女性のヘモグロビン 12.0g/dl 以下の割合は、0～6歳が 23.7% 、7～15歳が 7.6% 、16～39歳が 13.2% 、40～64歳が 11.4% 、65歳以上では 10.5% であり、うち 11.0g/dl 以下の割合は、0～6歳が 5.6% 、7～15歳が 2.7% 、16～39歳が 3.0% 、40～64歳が 2.7% 、65歳以上では 2.7% であった。

さらに女性のヘモグロビン 16.0g/dl 以上の割合は、0～6歳が 0.1% 未満、16～39歳が 1.0% 、40～64歳が 1.0% 、65歳以上では 1.0% であった。

平成24年度 [ヘモグロビン]

平成23年度 [ヘマトクリット]

ヘモグロビン (g/dl) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	5,024	3.4	12.7	
7～15	6,753	10.5	13.7	
16～39	8,566	28.6	14.1	
40～64	19,545	55.0	14.0	
65～	18,556	73.5	13.8	

ヘマトクリット (%) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	
0～6	6,428	3.6	37.3	
7～15	11,475	11.0	40.3	
16～39	14,754	28.1	42.9	
40～64	23,650	54.0	42.8	
65～	16,723	73.7	42.4	

ヘモグロビン (g/dl) (男性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	12.0g/dl以下	13.0g/dl以下	18.0g/dl以上
0～6	2,531	3.4	12.7	22.6%	68.1%	—
7～15	3,444	10.4	13.9	2.8%	19.0%	—
16～39	3,256	27.8	15.7	0.2%	0.5%	1.0%
40～64	7,731	55.5	15.2	0.9%	3.5%	1.2%
65～	8,436	73.4	14.6	4.0%	12.8%	0.8%

ヘマトクリット (%) (男性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	35.9%以下	37.9%以下	55.0%以上
0～6	3,253	3.6	37.2	28.4%	64.4%	—
7～15	5,766	10.9	40.9	5.2%	19.0%	—
16～39	5,965	27.7	46.7	0.2%	0.3%	0.1%
40～64	9,563	54.5	45.8	0.6%	1.3%	0.2%
65～	7,495	73.4	44.3	2.2%	4.8%	0.3%

ヘモグロビン (g/dl) (女性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	11.0g/dl以下	12.0g/dl以下	16.0g/dl以上
0～6	2,493	3.3	12.7	2.8%	21.0%	0.0%
7～15	3,309	10.5	13.4	1.1%	6.3%	0.3%
16～39	5,310	29.0	13.1	6.1%	15.5%	0.4%
40～64	11,814	54.7	13.2	4.9%	12.3%	0.7%
65～	10,120	73.6	13.1	3.7%	15.4%	0.4%

ヘマトクリット (%) (女性)

年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	35.9%以下	37.9%以下	48.0%以上
0～6	3,175	3.6	37.4	0.2%	0.2%	2.1%
7～15	5,709	11.0	39.8	0.2%	0.9%	0.1%
16～39	8,789	28.3	40.3	0.4%	2.3%	0.2%
40～64	14,087	53.7	40.7	0.6%	2.9%	0.6%
65～	9,228	73.8	40.8	0.2%	1.2%	0.9%

ヘモグロビンについては、男性では、0～6歳の平均が13.9g/dl、16～39歳の平均が15.7g/dl、40～64歳の平均が15.2g/dl、65歳以上の平均が14.6g/dlであった。

女性では、0～6歳の平均が12.7g/dl、7～15歳の平均が13.4g/dl、16～39歳の平均が13.1g/dl、40～64歳の平均が13.2g/dl、65歳以上の平均が13.1g/dl、7～15歳の平均が13.1g/dlであった。

また、女性のヘモグロビン、65歳以上の平均が12.8%であり、うち12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が68.1%、7～15歳が19.0%、16～39歳が0.5%、40～64歳が3.5%、65歳以上では12.8%であり、うち12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が6.1%、7～15歳が4.9%、16～39歳が2.8%、7～15歳が2.8%、40～64歳が0.2%、40～64歳が0.9%、65歳以上では4.0%であった。さらに女性のヘモグロビン18.0g/dl以上の割合は、0～6歳及び7～15歳が該当なし、16～39歳が1.0%、40～64歳が1.2%、65歳以上では0.8%であった。

また、女性のヘモグロビン12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が21.0%、7～15歳が6.3%、16～39歳が15.5%、40～64歳が12.3%、65歳以上では15.4%であり、うち11.0g/dl以下の割合は、0～6歳が2.8%、7～15歳が1.1%、16～39歳が4.9%、65歳以上では3.7%であった。

さらに女性のヘモグロビン16.0g/dl以上の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.4%、40～64歳が0.7%、65歳以上では0.4%であった。

ヘマトクリットについては、男性では、0～6歳の平均が37.2%、7～15歳の平均が40.9%、16～39歳の平均が46.7%、40～64歳の平均が45.8%、65歳以上の平均が44.3%であった。

女性では、0～6歳の平均が37.4%、7～15歳の平均が39.8%、16～39歳の平均が40.3%、40～64歳の平均が40.7%、65歳以上の平均が40.8%であった。

また、男性のヘマトクリット37.9%以下の割合は、0～6歳が64.4%、7～15歳が19.0%、16～39歳が0.3%、40～64歳が1.3%、65歳以上では4.8%であり、うち35.9%以下の割合は、0～6歳が28.4%、7～15歳が5.2%、16～39歳が0.6%、65歳が0.6%、40～64歳が0.2%、40～64歳が0.6%、65歳が0.6%、65歳以上では2.2%であった。さらに男性のヘマトクリット55.0%以上の割合は、0～6歳及び7～15歳では該当が無く、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.3%であった。

また、女性のヘマトクリット32.9%以下の割合は、0～6歳が2.1%、7～15歳が19.0%、16～39歳が2.3%、40～64歳が2.9%、65歳以上では1.2%であり、うち28.9%以下の割合は、0～6歳が0.2%、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.4%、65歳以上では0.2%であった。さらに女性のヘマトクリット48.0%以上の割合は、0～6歳及び7～15歳では該当が無く、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.6%、65歳以上では0.9%であった。

平成24年度 [ヘマトクリット]

平成23年度 [血小板数]

ヘマトクリット (%) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,024	3.4	37.9
7～15	6,753	10.5	41.0
16～39	8,567	28.6	42.7
40～64	19,545	55.0	42.7
65～	18,556	73.5	42.2

ヘマトクリット (%) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,423	3.6	322.9
7～15	11,471	11.0	275.7
16～39	14,700	28.1	263.9
40～64	23,480	54.0	254.2
65～	16,535	73.7	230.9

ヘマトクリット (%) (男性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	3,251	3.6	322.6
7～15	5,764	10.9	277.7
16～39	5,950	27.7	252.8
40～64	9,496	54.5	242.4
65～	7,412	73.4	220.7

ヘマトクリット (%) (女性)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	3,172	3.6	323.2
7～15	5,707	11.0	273.6
16～39	8,750	28.3	271.6
40～64	13,984	53.7	262.3
65～	9,123	73.8	239.2

血小板数については、男性では、0～6歳の平均が322.6×10³/μl、7～15歳の平均が277.7×10³/μl、16～39歳の平均が252.8×10³/μl、40～64歳の平均が242.4×10³/μl、65歳以上の平均が220.7×10³/μlであった。

女性では、0～6歳の平均が323.2×10³/μl、7～15歳の平均が273.6×10³/μl、16～39歳の平均が271.6×10³/μl、40～64歳の平均が262.3×10³/μl、65歳以上の平均が239.2×10³/μlであった。

また、血小板数129×10³/μl以下の割合は、男性では0～6歳が0.3%、7～15歳が0.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が1.2%、65歳以上では2.7%であり、うち89×10³/μl以下の割合は、0～6歳が0.3%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.2%であった。女性の129×10³/μl以下の割合は、0～6歳が0.3%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.2%、65歳以上では1.2%であり、うち89×10³/μl以下の割合は、0～6歳が0.3%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.2%であった。

また、血小板数370×10³/μl以上の割合は、男性では0～6歳が0.2%、7～15歳が0.2%、40～64歳が0.3%、65歳以上では2.4%、40～64歳が2.1%、65歳以上では1.4%であり、うち450×10³/μl以上の割合は、0～6歳が0.3%、7～15歳が5.7%、16～39歳が5.9%、40～64歳が4.9%、65歳以上では2.0%であり、うち450×10³/μl以上の割合は、それそれ5.8%、0.8%、0.9%、0.3%であった。

ヘマトクリットについては、男性では、0～6歳の平均が37.8%、7～15歳の平均が41.5%、16～39歳の平均が46.8%、40～64歳の平均が45.8%、65歳以上の平均が44.2%であった。

女性では、0～6歳の平均が38.1%、7～15歳の平均が40.5%、16～39歳の平均が40.2%、40～64歳の平均が40.7%、65歳以上の平均が40.5%であった。

また、男性のヘマトクリット37.9%以下の割合は、0～6歳が52.8%、7～15歳が11.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が1.3%、65歳以上では6.1%であり、うち35.9%以下の割合は、0～6歳が21.4%、7～15歳が2.6%、16～39歳以上では0.6%、65歳以上では2.6%であった。さらに男性のヘマトクリット55.0%以上の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.4%であった。

また、女性のヘマトクリット32.9%以下の割合は、0～6歳が1.3%、7～15歳が0.5%、16～39歳が2.2%、40～64歳が2.1%、65歳以上では1.7%であり、うち28.9%以下の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.4%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.3%であった。さらに女性のヘマトクリット48.0%以上の割合は、0～6歳が0.2%、7～15歳が0.4%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.3%であった。

40～64歳が1.0%、65歳以上では0.9%であった。

平成24年度 【血小板数】

平成23年度 【白血球数】

血小板数 ($10^3/\mu\text{l}$) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	89× $10^3/\mu\text{l}$ 以下	129× $10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	5,018	3.4	320.2	0.1%	0.4%
7～15	6,749	10.5	272.6	0.0%	0.2%
16～39	8,554	28.5	257.0	0.1%	0.4%
40～64	19,478	55.0	244.8	0.3%	1.0%
65～	18,483	73.5	221.6	0.4%	2.7%

血小板数 ($10^3/\mu\text{l}$) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	89× $10^3/\mu\text{l}$ 以下	129× $10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,529	3.4	317.7	0.1%	0.4%
7～15	3,442	10.4	273.8	—	0.2%
16～39	3,251	27.8	249.5	—	0.3%
40～64	7,705	55.5	237.1	0.4%	1.4%
65～	8,399	73.4	213.7	0.4%	3.5%

白血球数 ($10^3/\mu\text{l}$) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	2.9× $10^3/\mu\text{l}$ 以下	3.9× $10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	5,018	3.4	320.2	0.1%	0.4%
7～15	6,749	10.5	272.6	0.0%	0.2%
16～39	8,554	28.5	257.0	0.1%	0.4%
40～64	19,478	55.0	244.8	0.3%	1.0%
65～	18,483	73.5	221.6	0.4%	2.7%

血小板数 ($10^3/\mu\text{l}$) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	89× $10^3/\mu\text{l}$ 以下	129× $10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,489	3.3	322.7	0.2%	0.4%
7～15	3,307	10.5	271.2	0.0%	0.2%
16～39	5,303	29.0	261.6	0.1%	0.4%
40～64	11,773	54.7	249.8	0.2%	0.8%
65～	10,084	73.6	228.2	0.4%	2.1%

血小板数については、男性では、0～6歳の平均が $311.7\times10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $273.8\times10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $249.5\times10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $237.1\times10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $213.7\times10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が $322.7\times10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $271.2\times10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $261.6\times10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $249.8\times10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $228.2\times10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、血小板数 $129\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性では0～6歳が 0.4% 、7～15歳が 0.2% 、16～39歳が 0.3% 、40～64歳が 1.4% 、65歳以上では 3.5% であり、うち $89\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 0.1% 、 0.4% 、 0.4% である。女性の $129\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が 0.4% 、7～15歳が 0.2% 、16～39歳が 0.4% 、40～64歳が 0.8% 、65歳以上では 2.1% であり、うち $89\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 0.2% 、 0.1% 、 0.2% 、 0.4% である。

また、血小板数 $370\times10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、男性では0～6歳が 21.2% 、7～15歳が 5.5% 、16～39歳が 1.6% 、40～64歳が 2.0% 、65歳以上では 0.9% であり、うち $450\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 5.3% 、 0.6% 、 0.1% 、 0.3% 、 0.3% である。女性の $370\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が 22.7% 、7～15歳が 5.1% 、16～39歳が 1.6% 、40～64歳が 3.1% 、65歳以上では 1.5% であり、うち $450\times10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それぞれ 6.1% 、 0.4% 、 0.7% 、 0.4% 、 0.3% である。

白血球数については、男性では、0～6歳の平均が $8.5\times10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $6.5\times10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $6.3\times10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $6.2\times10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $6.0\times10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が $8.5\times10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $6.5\times10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $6.0\times10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $5.6\times10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $5.8\times10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、白血球数 $3.9\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性では0～6歳が 0.8% 、7～15歳が 3.4% 、16～39歳が 4.7% 、40～64歳が 4.1% 、65歳以上では 4.8% であり、うち $2.9\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 0.2% 、 0.3% 、 0.3% である。女性の $3.9\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が 0.4% 、7～15歳が 4.0% 、16～39歳が 7.6% 、65歳以上では 8.5% であり、うち $2.9\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 0.1% 、 0.3% 、 0.9% である。

また、白血球数 $9.6\times10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、男性では0～6歳が 28.1% 、7～15歳が 6.0% 、16～39歳が 4.6% 、40～64歳が 5.1% 、65歳以上では 3.1% であり、うち $11.1\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 12.9% 、 2.1% 、 1.6% 、 1.1% である。

また、白血球数 $9.6\times10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、女性では0～6歳が 27.8% 、7～15歳が 8.1% 、16～39歳が 12.9% 、40～64歳が 6.0% 、65歳以上では 3.4% であり、うち $11.1\times10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 28.1% 、 12.9% 、 2.1% である。

平成24年度 【白血球数】

平成23年度 【白血球分画（好中球）】

白血球数 ($10^3/\mu\text{l}$) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	5,024	3.4	8.4	0.1%	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	6,753	10.5	6.5	0.2%	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	8,567	28.6	6.0	0.7%	$2.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	19,544	55.0	5.8	0.9%	$3.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	18,557	73.5	5.7	0.7%	$1.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

白血球数 ($10^3/\mu\text{l}$) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,531	3.4	8.4	0.4%	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	3,444	10.4	6.5	0.2%	$5.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	3,256	27.8	6.2	0.4%	$5.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	7,731	55.5	6.2	0.3%	$4.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	8,436	73.4	6.0	0.5%	$6.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

白血球数 ($10^3/\mu\text{l}$) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,493	3.3	8.4	0.2%	$0.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	3,309	10.5	6.5	0.2%	$2.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	5,311	29.0	5.9	0.9%	$9.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	11,813	54.7	5.5	1.3%	$1.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	10,121	73.6	5.5	1.0%	$1.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

白血球数については、男性では、0～6 歳の平均が $8.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15 歳の平均が $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39 歳の平均が $6.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64 歳の平均が $6.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65 歳以上の平均が $6.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6 歳の平均が $8.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15 歳の平均が $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39 歳の平均が $6.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64 歳の平均が $5.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65 歳以上の平均が $5.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、白血球数 $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性では 0～6 歳が 0.4%、7～15 歳が 2.9%、16～39 歳が 5.3%、40～64 歳が 5.1%、65 歳以上では 6.1% であり、うち 2.9% $\times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それ 0.19%未満、0.2%、0.4%、0.3%、0.5% であった。女性の $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6 歳が 0.7%、7～15 歳が 2.7%、16～39 歳が 9.4%、40～64 歳が 12.6%、65 歳以上では 10.2% であり、うち 2.9% $\times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ 0.2%、0.2%、0.9%、1.3%、1.0% であった。

また、白血球数 $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、男性では 0～6 歳が 5.9%、16～39 歳が 4.1%、40～64 歳が 4.3%、65 歳以上では 2.4% であり、うち $11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それ 11.9%、2.0%、1.7%、1.4%、0.7% であった。女性の $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、0～6 歳が 26.3%、7～15 歳が 5.1%、16～39 歳が 3.4%、40～64 歳が 1.5%、65 歳以上では 1.2% であり、うち 11.1% $\times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それ 12.1%、1.7%、1.1%、0.4%、0.4% であった。

好中球 (個/ μl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	最小値
0～6	5,024	3.4	8.4	0.6%	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	6,753	10.5	6.5	0.2%	$5.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	8,567	28.6	6.0	0.7%	$7.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	19,544	55.0	5.8	0.9%	$9.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	18,557	73.5	5.7	0.7%	$8.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

好中球 (個/ μl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	最小値
0～6	2,531	3.4	8.4	0.4%	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	3,444	10.4	6.5	0.2%	$5.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	3,256	27.8	6.2	0.4%	$5.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	7,731	55.5	6.2	0.3%	$4.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	8,436	73.4	6.0	0.5%	$6.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

好中球 (個/ μl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	平均年齢	最小値
0～6	2,493	3.3	8.4	0.2%	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
7～15	3,309	10.5	6.5	0.2%	$2.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
16～39	5,311	29.0	5.9	0.9%	$9.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
40～64	11,813	54.7	5.5	1.3%	$1.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
65～	10,121	73.6	5.5	1.0%	$1.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上

白血球分画の割合から好中球の実数値を計測すると、男性では、0～6 歳の平均が $3,681/\mu\text{l}$ 、7～15 歳の平均が $3,324/\mu\text{l}$ 、16～39 歳の平均が $3,429/\mu\text{l}$ 、40～64 歳の平均が $3,494/\mu\text{l}$ 、65 歳以上の平均が $3,568/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6 歳の平均が $3,652/\mu\text{l}$ 、7～15 歳の平均が $3,652/\mu\text{l}$ 、16～39 歳の平均が $3,692/\mu\text{l}$ 、40～64 歳の平均が $3,776/\mu\text{l}$ 、65 歳以上の平均が $3,490/\mu\text{l}$ であった。

また $500/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で 0.1%以下であった。

平成24年度【白血球分画（好中球）】

平成23年度【白血球分画（リンパ球）】

好中球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0～6	5,018	3.4	3,531	204	23,763	0.1%
7～15	6,750	10.5	3,277	80	16,674	0.0%
16～39	8,538	28.6	3,443	637	65,200	—
40～64	19,441	55.0	3,213	43	28,050	0.0%
65～	18,460	73.5	3,206	9	18,990	0.0%

好中球（個/ μ l）（男性）

好中球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0～6	2,529	3.4	3,560	204	17,052	0.1%
7～15	3,443	10.4	3,225	822	15,228	—
16～39	3,241	27.8	3,415	805	65,200	—
40～64	7,684	55.5	3,467	736	27,206	—
65～	8,390	73.4	3,362	600	17,108	—

好中球（個/ μ l）（女性）

好中球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0～6	2,489	3.3	3,501	315	23,763	0.0%
7～15	3,307	10.5	3,332	80	16,674	0.0%
16～39	5,297	29.0	3,460	637	28,578	—
40～64	11,757	54.7	3,048	43	28,050	0.0%
65～	10,070	73.6	3,076	9	18,990	0.0%

好中球（個/ μ l）（女性）

好中球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0～6	3,156	3.6	4,222	976	14,091	—
7～15	5,692	11.0	2,515	323	6,880	0.1%
16～39	8,776	28.3	2,018	351	5,612	0.0%
40～64	14,073	53.7	2,022	350	35,322	0.0%
65～	9,222	73.8	2,137	378	10,010	0.0%

白血球分画の割合から好中球の実数値を計測すると、男性では、0～6 歳の平均が 3,560/ μ l、7～15 歳の平均が 3,225/ μ l、16～39 歳の平均が 3,415/ μ l、40～64 歳の平均が 3,415/ μ l、65 歳以上の平均が 3,362/ μ l であった。

女性では、0～6 歳の平均が 3,501/ μ l、7～15 歳の平均が 3,332/ μ l、16～39 歳の平均が 3,467/ μ l、40～64 歳の平均が 3,048/ μ l、65 歳以上の平均が 3,076/ μ l であった。

また 500/ μ l 以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で 0.1% 以下であった。

白血球分画の割合からリンパ球の実数値を計測すると、男性では、0～6 歳の平均が 4,057/ μ l、7～15 歳の平均が 2,534/ μ l、16～39 歳の平均が 2,233/ μ l、40～64 歳の平均が 2,279/ μ l、65 歳以上の平均が 2,173/ μ l であった。

女性では、0～6 歳の平均が 4,222/ μ l、7～15 歳の平均が 2,515/ μ l、16～39 歳の平均が 2,018/ μ l、40～64 歳の平均が 2,022/ μ l、65 歳以上の平均が 2,137/ μ l であった。

また 500/ μ l 以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で 0.1% 以下であった。

平成24年度【白血球分画（リンパ球）】

リンパ球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	5,018	3.4	4,083	0	16,188	0.1%
7~15	6,750	10.5	2,537	199	8,981	0.0%
16~39	8,538	28.6	2,002	536	21,400	-
40~64	19,441	55.0	2,027	367	27,023	0.0%
65~	18,460	73.5	2,003	183	41,569	0.0%

リンパ球（個/ μ l）（男性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	2,529	3.4	4,024	0	14,211	0.0%
7~15	3,443	10.4	2,543	199	8,981	0.0%
16~39	3,241	27.8	2,140	723	21,400	-
40~64	7,684	55.5	2,140	367	27,023	0.0%
65~	8,390	73.4	2,014	396	11,115	0.0%

リンパ球（個/ μ l）（女性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	2,489	3.3	4,143	182	16,188	0.1%
7~15	3,307	10.5	2,532	418	8,526	0.0%
16~39	5,297	29.0	1,918	536	5,628	-
40~64	11,757	54.7	1,953	396	22,080	0.1%
65~	10,070	73.6	1,994	183	41,569	0.0%

白血球分画の割合からリンパ球の実数値を計測すると、男性では、0~6歳の平均が4,024/ μ l、7~15歳の平均が2,543/ μ l、16~39歳の平均が2,140/ μ l、40~64歳の平均が2,140/ μ l、65歳以上の平均が2,014/ μ lであった。
 女性では、0~6歳の平均が4,143/ μ l、7~15歳の平均が2,532/ μ l、16~39歳の平均が1,918/ μ l、40~64歳の平均が1,953/ μ l、65歳以上の平均が1,994/ μ lであった。
 また500/ μ l以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で0.1%以下であった。

平成23年度【白血球分画（単球）】

単球（個/ μ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	5,018	3.4	4,083	0	16,188	0.1%
7~15	6,750	10.5	2,537	199	8,981	0.0%
16~39	8,538	28.6	2,002	536	21,400	-
40~64	19,441	55.0	2,027	367	27,023	0.0%
65~	18,460	73.5	2,003	183	41,569	0.0%

単球（個/ μ l）（男性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	2,529	3.4	4,024	0	14,211	0.0%
7~15	3,443	10.4	2,543	199	8,981	0.0%
16~39	3,241	27.8	2,140	723	21,400	-
40~64	7,684	55.5	2,140	367	27,023	0.0%
65~	8,390	73.4	2,014	396	11,115	0.0%

単球（個/ μ l）（女性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ μ l以下
0~6	2,489	3.3	4,143	182	16,188	0.1%
7~15	3,307	10.5	2,532	418	8,526	0.0%
16~39	5,297	29.0	1,918	536	5,628	-
40~64	11,757	54.7	1,953	396	22,080	0.1%
65~	10,070	73.6	1,994	183	41,569	0.0%

白血球分画の割合から単球の実数値を計測すると、男性では、0~6歳の平均が4,024/ μ l、7~15歳の平均が362/ μ l、40~64歳の平均が363/ μ l、65歳以上の平均が366/ μ lであった。
 女性では、0~6歳の平均が426/ μ l、7~15歳の平均が343/ μ l、16~39歳の平均が322/ μ l、40~64歳の平均が289/ μ l、65歳以上の平均が301/ μ lであった。

平成24年度 【白血球分画（単球）】

平成23年度 【白血球分画（好酸球）】

单球(個/ μ l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	437	0	2,580
7～15	6,750	10.5	347	0	2,720
16～39	8,538	28.6	329	0	5,900
40～64	19,441	55.0	318	0	4,087
65～	18,460	73.5	332	38	3,913

单球(個/ μ l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	451	0	2,580
7～15	3,443	10.4	359	0	1,455
16～39	3,241	27.8	354	43	5,900
40～64	7,684	55.5	362	0	4,087
65～	8,390	73.4	368	44	3,913

单球(個/ μ l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	422	30	1,708
7～15	3,307	10.5	334	0	2,720
16～39	5,297	29.0	314	0	988
40～64	11,757	54.7	289	29	3,417
65～	10,070	73.6	303	38	3,128

白血球分画の割合から单球の実数值を計測すると、男性では、0～6歳の平均が451/ μ l、7～15歳の平均が559/ μ l、16～39歳の平均が354/ μ l、40～64歳の平均が362/ μ l、65歳以上の平均が368/ μ lであった。
女性では、0～6歳の平均が422/ μ l、7～15歳の平均が334/ μ l、16～39歳の平均が314/ μ l、40～64歳の平均が289/ μ l、65歳以上の平均が303/ μ lであった。

白血球分画の割合から好酸球の実数值を計測すると、男性では、0～6歳の平均が231/ μ l、7～15歳の平均が230/ μ l、16～39歳の平均が201/ μ l、40～64歳の平均が190/ μ l、65歳以上の平均が179/ μ lであった。
女性では、0～6歳の平均が179/ μ l、7～15歳の平均が174/ μ l、16～39歳の平均が158/ μ l、40～64歳の平均が139/ μ l、65歳以上の平均が133/ μ lであった。

好酸球(個/ μ l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	437	0	2,580
7～15	6,750	10.5	347	0	2,720
16～39	8,538	28.6	329	0	5,900
40～64	19,441	55.0	318	0	4,087
65～	18,460	73.5	332	38	3,913

好酸球(個/ μ l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	451	0	2,580
7～15	3,443	10.4	359	0	1,455
16～39	3,241	27.8	354	43	5,900
40～64	7,684	55.5	362	0	4,087
65～	8,390	73.4	368	44	3,913

好酸球(個/ μ l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	422	30	1,708
7～15	3,307	10.5	334	0	2,720
16～39	5,297	29.0	314	0	988
40～64	11,757	54.7	289	29	3,417
65～	10,070	73.6	303	38	3,128

平成24年度【白血球分画（好酸球）】

好酸球(個/ μ l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	265	0	2,317
7～15	6,750	10.5	254	0	2,402
16～39	8,538	28.6	180	0	5,600
40～64	19,441	55.0	159	0	3,438
65～	18,460	73.5	151	0	6,024

好酸球(個/ μ l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	295	0	2,183
7～15	3,443	10.4	289	0	2,156
16～39	3,241	27.8	211	0	5,600
40～64	7,684	55.5	188	0	3,438
65～	8,390	73.4	174	0	6,024

好酸球(個/ μ l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	235	0	2,317
7～15	3,307	10.5	217	0	2,402
16～39	5,297	29.0	162	0	3,457
40～64	11,757	54.7	140	0	3,394
65～	10,070	73.6	131	0	2,364

白血球分画の割合から好酸球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が295/ μ l、7～15歳の平均が289/ μ l、16～39歳の平均が211/ μ l、40～64歳の平均が188/ μ l、65歳以上の平均が174/ μ lであった。女性では、0～6歳の平均が235/ μ l、7～15歳の平均が217/ μ l、16～39歳の平均が162/ μ l、40～64歳の平均が140/ μ l、65歳以上の平均が131/ μ lであった。

白血球分画の割合から好塩基球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が57/ μ l、7～15歳の平均が47/ μ l、16～39歳の平均が32/ μ l、40～64歳の平均が33/ μ l、65歳以上の平均が30/ μ lであった。女性では、0～6歳の平均が52/ μ l、7～15歳の平均が40/ μ l、16～39歳の平均が29/ μ l、40～64歳の平均が29/ μ l、65歳以上の平均が27/ μ lであった。

平成23年度【白血球分画（好塩基球）】

好塩基球(個/ μ l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	265	0	2,317
7～15	6,750	10.5	254	0	2,402
16～39	8,538	28.6	180	0	5,600
40～64	19,441	55.0	159	0	3,438
65～	18,460	73.5	151	0	6,024

好塩基球(個/ μ l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	295	0	2,183
7～15	3,443	10.4	289	0	2,156
16～39	3,241	27.8	211	0	5,600
40～64	7,684	55.5	188	0	3,438
65～	8,390	73.4	174	0	6,024

好塩基球(個/ μ l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	235	0	2,317
7～15	3,307	10.5	217	0	2,402
16～39	5,297	29.0	162	0	3,457
40～64	11,757	54.7	140	0	3,394
65～	10,070	73.6	131	0	2,364

平成24年度【白血球分画（好塩基球）】

【まとめ】

好塩基球(個/ μ l) (全体会)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	60	0	1,911
7～15	6,750	10.5	42	0	1,618
16～39	8,538	28.6	38	0	1,900
40～64	19,441	55.0	40	0	4,263
65～	18,460	73.5	38	0	2,100

好塩基球(個/ μ l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	62	0	1,911
7～15	3,443	10.4	45	0	1,618
16～39	3,241	27.8	41	0	1,900
40～64	7,684	55.5	44	0	542
65～	8,390	73.4	41	0	2,021

好塩基球(個/ μ l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	57	0	1,560
7～15	3,307	10.5	38	0	1,470
16～39	5,297	29.0	36	0	306
40～64	11,757	54.7	37	0	4,263
65～	10,070	73.6	37	0	2,100

平成23年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診率は、15歳以下の小兒が64.5%、16歳以上が30.9%と特に小兒における受診率が高く、子どもの健闘への関心の高さが伺われた。

各健診項目の集計結果をまとめると、

- 肥満の割合は、男性では16～39歳で約30%、40～64歳で40%を超え、女性では16～39歳で17%、65歳以上では35%に達している。
- 高血圧の割合は、男女ともに40～64歳で高くなり、65歳以上では40%以上が収縮期高血圧であつた。
- 脂質代謝異常は、男女ともに7～15歳で既に数%を認め、16～39歳、40～64歳、65歳以上のいずれの年齢区分においても相当の割合が高値を示した。
- 肝機能障害の割合は、男性の16～39歳、40～64歳、65歳以上で高かつた。
- 高尿酸血症の割合は、男性の16～39歳、40～64歳、65歳以上で高かつた。
- 尿糖陽性、空腹時血糖高値の割合は、男女とも40～64歳、65歳以上で最も高かつた。
- 腎機能障害の割合は、男女とも40～64歳で増加し、65歳以上で最も高かつた。
- 貧血の割合は、16～39歳と40～64歳の女性で高かつた。
- 白血球数減少、好中球数減少、リンパ球数減少の割合に、年齢区分や性による大きな偏りはなかった。

すなわち、肥満と脂質代謝異常は、男女ともに若年期に既に存在し、壮年期に増加した。高尿酸血症と肝機能障害は、男性に多く、比較的若年期より増加がみられている。高血圧、糖代謝異常、腎機能障害は、壮年期に増加し、高齢者で最も高かつた。

平成24年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診率は、15歳以下の小兒が43.5%、16歳以上が25.4%と平成23年度に比べ低下した。この理由としては、平成23年は年度の終わりごろに健診を実施し、平成24年は夏頃から開始されたため、健診と健診の間の期間が短かったことなどが挙げられる。

各健診項目の集計結果をまとめると、

- 肥満の割合は、男性では16～39歳で31%、40～64歳で40%、女性では16～39歳で17%、65歳以上では34%に達している。
- 高血圧の割合は、男女ともに40～64歳で高くなり、65歳以上では30%以上が収縮期高血圧であつた。
- 脂質代謝異常は、男女ともに7～15歳で既に数%を認め、16～39歳、40～64歳、65歳以上のいずれの年齢区分においても相当の割合が高値を示した。
- 肝機能障害の割合は、男性の16～39歳、40～64歳で高かつた。
- 高尿酸血症の割合は、男性の16～39歳、40～64歳、65歳以上で高かつた。
- 尿糖陽性、空腹時血糖高値の割合は、男女とも40～64歳、65歳以上で最も高かつた。
- 腎機能障害の割合は、16～39歳と40～64歳の女性で高かつた。
- 貧血の割合は、16～39歳と40～64歳の女性による大きな偏りはなかった。
- 白血球数減少、好中球数減少、リンパ球数減少の割合に、年齢区分や性による大きな偏りはなかった。

白血球分画の割合から好塩基球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が62/ μ l、7～15歳の平均が45/ μ l、16～39歳の平均が41/ μ l、40～64歳の平均が44/ μ l、65歳以上の平均が41/ μ lであった。

女性では、0～6歳の平均が57/ μ l、7～15歳の平均が38/ μ l、16～39歳の平均が36/ μ l、40～64歳の平均が37/ μ l、65歳以上の平均が37/ μ lであった。

平成 24 年度の結果を平成 23 年度の結果と比較すると、

- 1) 肥満 (BMI ≥ 25) の割合は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 65 歳以上でやや減少した。
- 2) 高血圧 (収縮期血圧 $\geq 140\text{mmHg}$ 、拡張期血圧 $\geq 90\text{mmHg}$) の割合は、男性、女性とも、全年齢層で減少した。
- 3) HbA1c 高値 (HbA1c (NGSP 値) $\geq 6.0\%$) の割合は、男性 16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。空腹時血糖高値 ($\text{BS} \geq 110\text{ mg/dl}$) の割合は、男性 7~15 歳、16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上で減少した。
- 4) 脂質代謝異常 ($\text{LDL-C} \geq 140\text{ mg/dl}$ 、 $\text{TG} \geq 150\text{ mg/dl}$) の割合は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや減少した。
- 5) 肝機能障害 ($\text{AST} \geq 31\text{U/l}$ 、 $\text{ALT} \geq 31\text{U/l}$) の割合は、男性 7~15 歳、16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。Y-GT 高値 ($\geq 101\text{U/l}$) の割合は、男性 40~64 歳、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 6) 高尿酸血症 ($\text{UA} \geq 8.0\text{ mg/dl}$) の割合は、男性 7~15 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 7) 腎機能障害 ($\text{Cr} \geq 1.35\text{ mg/dl}$ (男性)、 $\geq 1.15\text{ mg/dl}$ (女性)、 $\text{eGFR} < 50\text{ml/min}$ 、尿蛋白陽性) の割合 (は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した)。
- 8) 貫血 ($\text{Hb} \leq 12\text{g/dl}$ (男性)、 $\leq 11\text{g/dl}$ (女性)) の割合は、男性 65 歳以上、女性 16~39 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 9) 血小板減少 ($\text{Pt} \leq 89 \times 10^3/\mu\text{l}$) の割合は、男女とも大きな変動はなかった。
- 10) 白眼球増加 ($\text{WBC} \geq 11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$) の割合は、男性 0~6 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 0~6 歳でやや減少した。白眼球減少 ($\text{WBC} \leq 2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$) の割合は、男性、女性ともに大きな変動はなかった。

すなわち、平成 24 年度は、平成 23 年度に比較すると、肥満、高血圧、脂質代謝異常の割合は概ね減少傾向にあつたが、肝機能障害、Y-GT 高値、高尿酸血症、腎機能障害、貧血の割合はむしろ増加傾向にあつた。而糖能異常は、HbA1c 高値の割合と空腹時血糖高値の割合に距離があつた。血小板減少、白眼球減少の割合に大きな変動はなかった。

このような変化の要因を考察すると、平成 24 年度は平成 23 年度に比較して、肥満や高血圧、高脂血症等の生活習慣に改善傾向があつており、過重生活による運動量の減少、食習慣の変化、精神的ストレスや睡眠障害等の生活環境全般がやや改善された可能性がある。しかし、肝機能障害、Y-GT 高値、高尿酸血症、腎機能障害等においては増悪傾向を認め、より一層の生活習慣の改善につとめる必要があると考えられた。

ただし、平成 23 年度と平成 24 年度では、健診対象者に大きな変わりはないが、健診受診者は異なり、健診を受けた時期や医療機関なども異なっているなど、多くの修飾要因が存在するため、厳密な意味での比較ではない。

県民健康管理調査「健康診査」としては、今後、さらに経年的な調査結果を蓄積することにより、生活習慣病を含めた様々な疾患有についてのよりよい予防のための体制整備に活用していきたい。

平成23・24年度 県民健康管理調査 「小児健康診査」
身長と体重の比較 (0歳～6歳未満)

平成23・24年度県民健康管理調査 「小児健康診査」
身長と体重の比較 (0歳～6歳未満)

男子 身長 階級	平成23年度			平成24年度			差 (b)-(a)
	人数(人)	平均(cm)(a)	人数(人)	平均(cm)(b)	人数(人)	平均(cm)(b)	
10ヵ月～1歳未満	44	73.6	46	73.3	46	73.3	△0.3
1歳0ヵ月～	77	74.8	52	74.1	52	74.1	△0.7
1歳2ヵ月～	68	76.5	64	77.5	64	77.5	1.0
1歳4ヵ月～	93	79.1	54	79.1	54	79.1	0.0
1歳6ヵ月～	80	81.2	59	80.2	59	80.2	△1.0
1歳8ヵ月～	73	82.1	56	82.5	56	82.5	0.4
1歳10ヵ月～2歳未満	83	83.8	52	83.7	52	83.7	△0.1
2歳0ヵ月～	281	86.6	181	87.4	181	87.4	0.8
2歳6ヵ月～	269	90.7	196	91.4	196	91.4	0.7
3歳0ヵ月～	281	94.8	193	94.9	193	94.9	0.1
3歳6ヵ月～	257	98.6	170	98.9	170	98.9	0.3
4歳0ヵ月～	258	101.7	203	102.3	203	102.3	0.6
4歳6ヵ月～	280	105.7	193	105.7	193	105.7	0.0
5歳0ヵ月～	286	108.5	182	108.9	182	108.9	0.4
5歳6ヵ月～6歳未満	293	111.4	199	111.9	199	111.9	0.5
合計	2,723		1,900				

平成23・24年度県民健康管理調査 「小児健康診査」
身長と体重の比較 (0歳～6歳未満)

平成23・24年度県民健康管理調査 「小児健康診査」
文部科学省学校保健統計調査との比較 (6歳～15歳)

女子 身長 階級	平成23年度			平成24年度			差 (b)-(a)
	人数(人)	平均(cm)(a)	人数(人)	平均(cm)(b)	人数(人)	平均(cm)(b)	
10ヵ月～1歳未満	36	71.5	49	72.0	49	72.0	0.5
1歳0ヵ月～	79	73.7	60	73.4	60	73.4	△0.3
1歳2ヵ月～	85	75.1	41	75.2	41	75.2	0.1
1歳4ヵ月～	80	77.4	54	77.8	54	77.8	0.4
1歳6ヵ月～	78	78.9	53	78.9	53	78.9	0.0
1歳8ヵ月～	86	81.2	49	81.1	49	81.1	△0.1
1歳10ヵ月～2歳未満	98	82.2	52	81.8	52	81.8	△0.4
2歳0ヵ月～	263	85.4	178	85.6	178	85.6	0.2
2歳6ヵ月～	287	89.9	199	89.7	199	89.7	△0.2
3歳0ヵ月～	255	93.4	208	94.0	208	94.0	0.6
3歳6ヵ月～	246	97.3	181	97.4	181	97.4	0.1
4歳0ヵ月～	275	100.6	175	100.8	175	100.8	0.2
4歳6ヵ月～	253	104.2	192	103.9	192	103.9	△0.3
5歳0ヵ月～	286	107.6	197	107.5	197	107.5	△0.1
5歳6ヵ月～6歳未満	296	110.3	191	111.1	191	111.1	0.8
合計	2,703		1,879				

平成23・24年度 県民健康管理調査「小児健康診査」
文部科学省学校保健統計調査との比較（6歳～15歳）

平成23・24年度 県民健康管理調査「小児健康診査」
身長と体重の比較（0歳～6歳未満）

男子(身長)									
平成23年度		平成24年度		平成22年度		平成24年度		平成22年度	
階級	人数(人)	平均(kg)(a)	人数(人)	平均(kg)(b)	全国平均	平均(kg)(c)	福島県平均	平均(kg)(d)	福島県平均
10か月～1歳未満	44	9.8	46	9.4	9.4	11.65	11.66	11.68	11.66
1歳0か月～	77	9.9	52	9.5	9.5	12.25	12.23	12.18	12.28
1歳2か月～	68	10.4	64	10.2	10.2	12.82	12.83	12.76	12.81
1歳4か月～	93	10.9	54	10.5	10.4	13.35	13.36	13.39	13.34
1歳6か月～	80	11.2	59	11.2	0.0	13.88	13.89	13.88	13.93
1歳8か月～	73	11.6	56	11.4	0.2	21.4	21.3	21.7	22.3
1歳10か月～2歳未満	83	12.0	52	11.6	0.4	24.0	24.0	24.4	24.8
2歳0か月～	281	12.7	181	12.8	0.1	27.2	27.1	27.5	27.5
2歳6か月～	269	13.8	196	13.5	0.3	30.5	30.5	31.8	32.6
3歳0か月～	281	14.8	193	14.6	0.2	34.1	34.0	34.3	35.6
3歳6か月～	257	15.9	170	15.7	0.2	38.4	38.2	39.7	40.5
4歳0か月～	258	16.8	203	16.6	0.2	44.1	44.0	45.7	46.2
4歳6か月～	280	17.9	193	17.8	0.1	49.2	49.0	50.6	50.1
5歳0か月～	286	18.4	182	18.5	0.1	54.4	54.2	55.1	55.5
5歳6か月～6歳未満	293	20.0	199	19.9	0.1	59.5	59.2	61.7	60.1
合計		2,723		1,900					

女子(身長)									
平成23年度		平成24年度		平成22年度		平成24年度		平成22年度	
階級	人数(人)	平均(kg)(a)	人数(人)	平均(kg)(b)	全国平均	平均(kg)(c)	福島県平均	平均(kg)(d)	福島県平均
10か月～1歳未満	36	8.9	49	8.7	0.2	11.58	11.56	11.57	11.56
1歳0か月～	79	9.4	60	9.1	0.3	121.7	121.6	121.7	121.6
1歳2か月～	85	9.7	41	9.4	0.3	127.4	127.4	128.1	128.0
1歳4か月～	80	10.3	54	10.1	0.2	130.5	133.4	133.5	134.3
1歳6か月～	79	10.5	53	10.4	0.1	140.2	140.1	139.7	140.6
1歳8か月～	86	11.0	49	10.5	0.5	146.8	146.7	146.9	146.8
1歳10か月～2歳未満	98	11.2	52	10.8	0.4	151.9	151.9	151.6	152.3
2歳0か月～	263	12.1	178	11.9	0.2	155.0	156.5	156.2	156.3
2歳6か月～	287	13.2	199	12.9	0.3	175	170	20.9	21.0
3歳0か月～	255	14.1	208	14.1	0.0	181	181	23.5	23.5
3歳6か月～	246	15.2	175	16.0	0.2	181	181	26.3	26.3
4歳0か月～	275	16.4	175	16.0	0.4	193	193	29.9	29.9
4歳6か月～	253	17.2	193	17.0	0.2	197	197	34.1	34.0
5歳0か月～	286	18.7	197	18.2	0.5	191	191	39.0	38.9
5歳6か月～6歳未満	296	19.3	191	19.6	0.3	191	191	43.8	43.7
合計		2,704		1,880					

女子(体重)									
平成23年度		平成24年度		平成22年度		平成24年度		平成22年度	
階級	人数(人)	平均(kg)(a)	人数(人)	平均(kg)(b)	全国平均	平均(kg)(c)	福島県平均	平均(kg)(d)	福島県平均
10か月～1歳未満	36	8.9	49	8.7	0.2	121.7	121.6	121.7	121.6
1歳0か月～	79	9.4	60	9.1	0.3	127.4	127.4	128.1	128.0
1歳2か月～	85	9.7	41	9.4	0.3	130.5	133.4	133.5	134.3
1歳4か月～	80	10.3	54	10.1	0.2	140.2	140.1	139.7	140.6
1歳6か月～	79	10.5	53	10.4	0.1	155.0	155.0	155.1	155.0
1歳8か月～	86	11.0	49	10.5	0.5	156.5	156.5	156.2	156.3
1歳10か月～2歳未満	98	11.2	52	10.8	0.4	178	178	20.9	21.0
2歳0か月～	263	12.1	178	11.9	0.2	181	181	23.5	23.5
2歳6か月～	287	13.2	199	12.9	0.3	193	193	26.3	26.3
3歳0か月～	255	14.1	208	14.1	0.0	197	197	30.0	30.2
3歳6か月～	246	15.2	181	15.0	0.2	197	197	30.9	31.3
4歳0か月～	275	16.4	175	16.0	0.4	197	197	34.1	34.0
4歳6か月～	253	17.2	193	17.0	0.2	197	197	39.0	38.9
5歳0か月～	286	18.7	197	18.2	0.5	191	191	43.8	43.7
5歳6か月～6歳未満	296	19.3	191	19.6	0.3	191	191	47.3	47.4
合計		2,704		1,880					

【結果】

平成 24 年度の身長を平成 23 年度の身長と比較すると、男児において、0 歳以上 2 歳未満では大きな変動はみられないが、2 歳以上 6 歳未満では全般に高くなっていた。

平成 24 年度の体重を平成 23 年度の体重と比較すると、男児において、0 歳以上 2 歳未満でも、2 歳以上 6 歳未満でも概ねやや少なくなっていた。

平成 24 年度の身長を平成 23 年度の身長と比較すると、女児において、0 歳以上 2 歳未満では大きな変動はみられないが、2 歳以上 6 歳未満では高くなつた年齢階級が多かつた。

平成 24 年度の体重を平成 23 年度の体重と比較すると、女児において、0 歳以上 2 歳未満でも、2 歳以上 6 歳未満でも概ねやや少なくなっていた。

平成 24 年度の身長を平成 23 年度の身長と比較すると、男児において、6 歳以上 15 歳未満では概ね高くなっていた。

平成 24 年度の体重を平成 23 年度の体重と比較すると、男児において、6 歳以上 15 歳未満では少なくなつた年齢階級が多かつた。

平成 24 年度の身長と体重を、平成 24 年度の全国平均と比べると、男児の身長と体重は、ともに全般的に高い傾向を示した。

平成 24 年度の身長を平成 23 年度の身長と比較すると、女児において、6 歳以上 15 歳未満では概ね高くなっていた。

平成 24 年度の体重を平成 23 年度の体重と比較すると、女児において、6 歳以上 15 歳未満では概ね少なくなっていた。

平成 24 年度の身長と体重を、平成 24 年度の全国平均と比べると、女児の身長はほぼ同じであるが、体重は全般的に多い傾向を示した。

【まとめ】

0 歳から 15 歳までの小児について、男女とも、平成 23 年度に比較して平成 24 年度は、身長が高くなり、体重が減少する傾向がみられた。したがって、平成 24 年度は平成 23 年度に比較して、運動量が増加し食習慣が改善された可能性がある。しかし、全国に比較すると、平成 24 年度の女児において身長はほぼ同等であるが、体重がやや多い傾向があり、より一層の生活環境改善が望まれる。

【目次】

平成23年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

平成23年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」	
調査票別結果	
子ども用①	1
子ども用②	4
子ども用③	8
一般用	13

結果報告書

平成23年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」	
調査票別資料	
子ども用①	25
子ども用②	26
子ども用③	27
一般用	28

平成23年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」	
電話等による支援結果（第10回検討委員会資料「資料4」抜粋）	
共通	31
こころ生活習慣	35
	41

平成 23 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（子ども用①）」結果

8. 食生活について（問 8）

- 1) 母乳(お子様は母乳を飲んでいますか)は、「はい」が 424 人(5.6%)、「いいえ」が 7,130 人(94.4%)であった。
- 2) 食品(飲料)を食べる(飲む)頻度(平成 24 年 2 月 1 日時点で 1 歳以上)は、表 1 のとおりであった。

現住所は、県内 5,083 人(65.0%)、県外 2,735 人(35.0%)であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 1,612 人(20.7%)、「良好」が 2,789 人(35.9%)、「普通」が 3,210 人(41.2%)、「悪い」が 152 人(2.0%)、「きわめて悪い」が 13 人(0.2%)であった。

2. お子様が震災で経験したことについて ※ 複数回答（問 2）

震災にて経験したことは、「地震」が 7,757 人、「津波」が 670 人、「原子力発電所事故」が 2,633 人、「いすれもなし」が 26 人であった。

3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 6,472 人(83.3%)、「ある」が 1,297 人(16.7%)であった。

4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 5,930 人(76.2%)、「ある」が 1,852 人(23.8%)であった。

5. 検査の経験について（問 5）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 7,100 人(91.3%)、「ある」が 514 人(6.6%)、「わからない」が 162 人(2.1%)であった。
 - 2) その他、X 線を使った検査の経験は、「ない」が 6,124 人(78.9%)、「ある」が 1,201 人(15.5%)、「わからぬ」が 437 人(5.6%)であった。
- 「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が 1,071 人、「血管造影」が 58 人、「核医学検査」が 19 人であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 6）

- 病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 7,609 人(97.9%)、「ある」が 14 人(0.2%)、「わからぬ」が 147 人(1.9%)であった。

7. 睡眠時間と屋内の放射線療法の経験について（問 7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後 9 時 16 分であり、起床時刻は午前 7 時 00 分であった。睡眠時間は、平均で 9 時間 43 分であった。
- 2) 屋内の有無(お子様はお昼寝をしますか)は、「いいえ」が 3,639 人(46.6%)、「はい」が 4,166 人(53.4%)であった。昼寝時間は、平均で 1 時間 47 分であった。

表 1 子ども用①の食品(飲料)を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

	食べない	週に1回未満	週に1-2回	週に3-4回	週に5-6回	毎日	計
ごはん	5 (0.1%)	1 (0.0%)	15 (0.2%)	119 (1.6%)	445 (5.8%)	7,051 (92.3%)	7,636
パン	92 (1.2%)	1,044 (13.7%)	2,818 (37.1%)	2,026 (26.6%)	739 (9.7%)	889 (11.7%)	7,608
魚料理	107 (1.4%)	931 (12.3%)	3,625 (47.8%)	2,438 (32.5%)	367 (4.8%)	125 (1.6%)	7,593
とり肉	161 (2.1%)	1,525 (20.1%)	4,157 (54.8%)	1,538 (20.3%)	168 (2.2%)	41 (0.5%)	7,590
肉類	牛肉、豚肉 (2.8%)	216 (9.2%)	701 (45.1%)	3,420 (36.3%)	2,760 (5.5%)	414 (1.1%)	7,596
ハム、ソーセージ	252 (3.3%)	1,154 (15.3%)	3,153 (41.6%)	2,270 (30.0%)	543 (7.2%)	193 (2.6%)	7,565
緑の葉の野菜	489 (6.4%)	1,183 (15.6%)	2,591 (34.1%)	2,124 (27.9%)	701 (9.2%)	519 (6.8%)	7,607
赤や黄色の野菜	111 (1.5%)	646 (8.5%)	2,194 (28.8%)	2,685 (32.2%)	1,181 (15.5%)	803 (10.5%)	7,620
野菜	淡色野菜 (2.1%)	161 (6.8%)	517 (24.5%)	1,888 (38.3%)	2,912 (37.3%)	854 (17.1%)	7,615
野菜ジュース	2,801 (36.7%)	2,337 (30.7%)	1,163 (15.3%)	676 (8.9%)	302 (4.0%)	334 (4.4%)	7,613
くだもの	190 (2.5%)	774 (10.2%)	1,685 (25.0%)	2,150 (22.1%)	1,160 (22.2%)	1,659 (15.2%)	7,618
果物	果物ジュース (15.5%)	1,181 (25.0%)	1,902 (23.3%)	1,769 (17.4%)	1,319 (15.2%)	654 (8.6%)	7,597
納豆	868 (11.4%)	1,756 (23.1%)	2,684 (35.2%)	1,478 (19.4%)	542 (7.1%)	290 (3.8%)	7,618
大豆	味噌汁 (2.2%)	167 (5.5%)	421 (13.4%)	1,011 (33.3%)	1,542 (20.2%)	1,503 (19.7%)	7,622
とうふ料理	278 (3.6%)	1,356 (17.8%)	2,895 (38.0%)	2,053 (26.9%)	715 (9.4%)	330 (4.3%)	7,627
煮豆料理	3,126 (41.1%)	3,122 (41.1%)	1,015 (13.4%)	249 (3.3%)	59 (0.8%)	26 (0.3%)	7,597
牛乳	791 (10.4%)	549 (7.2%)	831 (10.9%)	1,009 (13.2%)	1,213 (15.9%)	3,224 (42.4%)	7,617
豆乳	6,181 (81.1%)	940 (12.4%)	279 (3.7%)	102 (1.3%)	63 (0.8%)	55 (0.7%)	7,600
ヨーグルト・乳酸菌飲料	211 (2.8%)	863 (11.3%)	1,882 (24.6%)	2,024 (26.5%)	1,203 (15.8%)	1,454 (19.0%)	7,637

9. 子どもの情緒と行動について（問9）

子どもの情緒と行動(子どももの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、震災時4歳以上への回答を集計した。有効回答3,427人のうち、16点以上が836人(24.4%)、20点以上が386人(11.3%)であった(図1)。平均総合得点は11.7点であった。
男児では有効回答1,755人のうち、16点以上が476人(27.1%)、20点以上が223人(12.7%)であり、女児では有効回答1,672人のうち、16点以上が360人(21.5%)、20点以上が163人(9.7%)であった(図2)。平均総合得点は男児では12.1点、女児では11.2点であった。

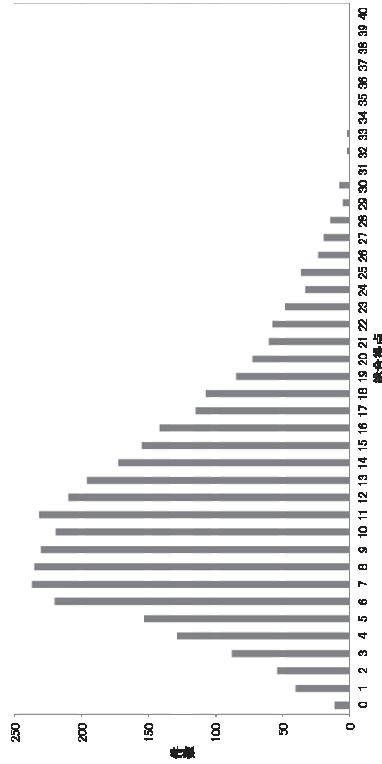


図1 子ども用①の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用②)」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用②)の対象11,791人のうち、有効回答は7,464人(63.3%)であった。内訳は、男児3,815人(51.1%)、女児3,649人(48.9%)で、平均年齢は9.5歳であった。

現住所は、県内5,404人(72.4%)、県外2,060人(27.6%)であった。

1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が1,387人(18.7%)、「良好」が2,592人(34.9%)、「普通」が3,228人(43.5%)、「悪い」が190人(2.6%)、「きわめて悪い」が25人(0.3%)であった。

2. お子様が震災で経験したことについて ※複数回答（問2）

震災にて経験したことは、「地震」が7,387人、「津波」が873人、「原子力発電所事故」が2,933人、「いすれもなし」が25人であった。

3. 治療中の病気について（問3）

治療中の病気は、「ない」が6,303人(85.0%)、「ある」が1,116人(15.0%)であった。

4. 入院の経験について（問4）

入院の経験は、「ない」が5,454人(73.5%)、「ある」が1,971人(26.5%)であった。

5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が6,046人(81.5%)、「ある」が1,029人(13.9%)、「わからぬ」が343人(4.6%)であった。
 - 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が5,605人(76.2%)、「ある」が1,194人(16.2%)、「わからぬ」が563人(7.6%)であった。

「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が1,072人、「血管造影」が68人、「核医学検査」が30人であった。

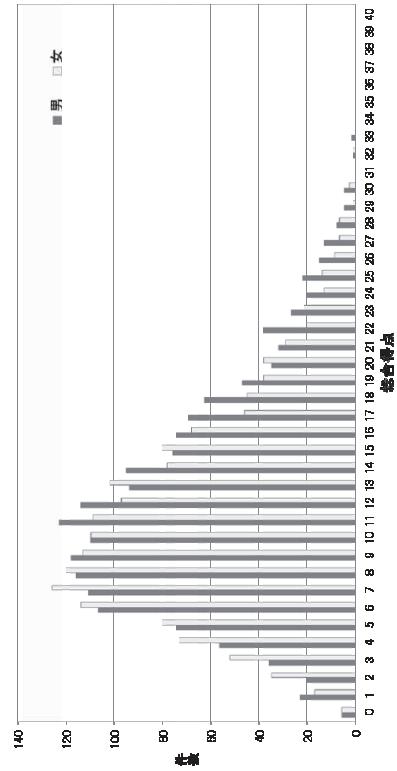
6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が7,211人(97.1%)、「ある」が19人(0.3%)、「わからぬ」が195人(2.6%)であった。

7. 睡眠時間について（問7）

就寝時刻は、平均で午後9時46分であり、起床時刻は午前6時23分であった。睡眠時間は、平均で8時間36分であった。

図2 子ども用①の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別



- ※1 16点:先行研究で示されている基準
※2 20点:支援を行うために設けた基準

8. 普段の運動量について(問8)

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 932 人(12.5%)、「週に2~4回している」が 1,495 人(20.1%)、「週1回程度している」が 1,075 人(14.4%)、「ほとんどしていない」が 3,950 人(53.0%)であった。

9. 食生活について(問9)

食生活(飲料)を食べる(飲む)頻度は、表2のとおりであった。

表2 子ども用②の食品(飲料)を食べる(飲む)頻度(上段人數／下段割合)

	食べない	週に1回未満	週に1~2回	週に3~4回	週に5~6回	毎日	計
ごはん	2 (0.0%)	2 (0.0%)	14 (0.2%)	138 (1.9%)	553 (7.4%)	6,750 (90.5%)	7,459
パン	91 (1.2%)	1,204 (16.2%)	2,968 (40.1%)	1,764 (23.8%)	639 (8.6%)	752 (10.1%)	7,418
魚料理	85 (1.1%)	912 (12.3%)	3,794 (51.2%)	2,258 (30.4%)	288 (3.9%)	81 (1.1%)	7,418
肉類	63 (0.9%)	1,517 (20.5%)	4,091 (55.3%)	1,535 (20.7%)	166 (2.2%)	33 (0.4%)	7,405
牛肉、豚肉	35 (0.5%)	395 (5.3%)	3,036 (40.9%)	3,260 (43.9%)	579 (7.8%)	129 (1.7%)	7,434
ハム、ソーセージ	94 (1.3%)	1,435 (19.4%)	3,244 (43.9%)	2,020 (21.4%)	417 (5.7%)	169 (2.3%)	7,379
緑の葉の野菜	255 (3.4%)	1,175 (15.8%)	2,643 (35.5%)	2,096 (28.2%)	724 (9.7%)	550 (7.4%)	7,443
赤や黄色の野菜	133 (1.8%)	920 (12.4%)	2,501 (33.6%)	2,452 (32.9%)	881 (11.8%)	559 (7.5%)	7,446
野菜	102 (1.4%)	448 (6.0%)	1,773 (23.8%)	2,914 (38.2%)	1,300 (17.5%)	901 (12.1%)	7,438
野菜ジュース	3,591 (48.5%)	2,075 (28.0%)	849 (11.4%)	476 (6.4%)	179 (2.4%)	248 (3.3%)	7,418
くだもの	203 (2.7%)	1,232 (16.6%)	2,242 (30.1%)	1,902 (25.6%)	817 (11.0%)	817 (14.0%)	7,435
果物	939 (12.6%)	1,901 (25.7%)	2,333 (31.5%)	1,587 (21.4%)	927 (12.5%)	338 (4.6%)	7,408
納豆	939 (12.6%)	2,371 (31.9%)	2,640 (35.4%)	1,035 (13.9%)	287 (3.9%)	817 (11.8%)	7,441
大豆	120 (1.6%)	356 (4.8%)	893 (12.0%)	1,531 (20.6%)	1,345 (18.1%)	3,202 (42.9%)	7,447
とうふ料理	209 (2.8%)	1,426 (19.2%)	3,150 (42.2%)	1,866 (25.5%)	553 (7.5%)	236 (3.2%)	7,445
煮豆料理	3,294 (44.3%)	3,068 (41.3%)	853 (11.5%)	166 (2.2%)	34 (0.5%)	13 (0.2%)	7,408
牛乳	212 (2.9%)	248 (3.3%)	326 (4.4%)	455 (6.1%)	1,587 (21.4%)	4,592 (61.9%)	7,420
豆乳	6,236 (84.2%)	843 (11.4%)	170 (2.3%)	89 (1.2%)	33 (0.4%)	39 (0.5%)	7,410
ヨーグルト、乳酸菌飲料	279 (3.7%)	1,107 (14.9%)	2,151 (28.8%)	1,867 (25.1%)	862 (11.6%)	1,184 (15.3%)	7,450

10. 子どもの情緒と行動について（問 10）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答7,450人のうち、16点以上が1,637人(22.0%)、20点^{※2}以上が809人(10.9%)であった(図3)。平均総合得点は11.0点であった。男児では有効回答3,808人のうち、16点以上が935人(24.6%)、20点以上が479人(12.6%)であり、女児では有効回答3,642人のうち、16点以上が702人(19.3%)、20点以上が330人(9.1%)であった(図4)。平均総合得点は男児では11.5点、女児では10.4点であった。

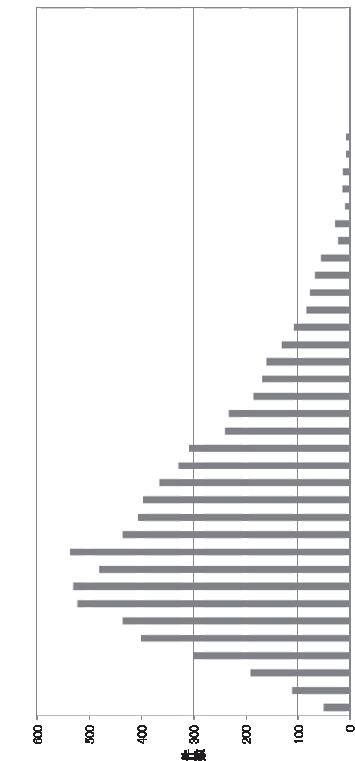


図3 子ども用②の子どもの情緒と行動(SDQ)：全体

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（子ども用③）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用③)の対象6,077人のうち、有効回答は3,411人(56.1%)であった。内訳は、男子1,717人(50.3%)、女子1,694人(49.7%)で、平均年齢は14.0歳であった。

現住所は、県内2,734人(80.2%)、県外677人(19.8%)であった。

1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きれめて良好」が557人(22.4%)、「良好」が679人(27.3%)、「普通」が1,139人(45.7%)、「悪い」が98人(3.9%)、「きわめて悪い」が18人(0.7%)であった。

2. 自覚症状について（問2）

自覚症状(ここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところがありますか)は、「はい」が983人(39.6%)、「いいえ」が1,499人(60.4%)であった。
どのような症状がみられているかについては表3、また災害後悪化した症状については表4のとおりであった。

表3 子ども用③の自覚症状の内容(複数回答)

	人数	人数	人数	人数
いらっしゃやすい	432	手足の関節が痛む	116	動悸
頭痛	376	(湿疹・水虫など)	106	歯ぐきのほれ・出血
腹痛・胃痛	327	足のむくみやたるさ	88	痔による痛み・出発など
せきや痰がんが出る	228	切り傷・	85	かみにくい
月経不順・月経痛	166	やけどなどのけが		
便秘	151	食欲不振	73	尿失禁(尿がもれる)
腰痛	151	歯が痛い	70	尿が出にくい・排尿時痛い
めまい	143	骨折・ねんざ・脱臼	60	その他
下痢	134	息切れ	38	
		ゼイゼイする	36	

図4 子ども用②の子どもの情緒と行動(SDQ)：男女別

※1 16点：先行研究で示されている基準
 ※2 20点：支援を行うために設けた基準

表 4 子ども用③の災害後悪化した症状(複数回答)

	人数	人数	人数	人数	人数
いらっしゃい	97	せきやたんが出る	14	骨折・ねんざ・脱臼	5
腹痛・胃痛	57	腰痛	13	切り傷・やけどなどのけが	3
頭痛	47	動悸	12	かみこいい	2
月経不順・月経痛	33	手足の関節が痛む	11	歯ぐきのはれ・出血	2
便秘	27	息切れ	10	尿失禁(尿がもれる)	1
めまい	27	歯が痛い	6	尿が出ていく・排尿時痛い	0
下痢	23	足のむくみやだるさ	6	その他	16
かゆみ (湿疹・水虫など)	16	セイセイする	6		
食欲不振	14	痔による痛み・出血など	5		

5. 食生活について(問 5)

食品(飲料)を食べる(飲む)頻度は、表 5 の通りであつた。

表 5 子ども用③の食品(飲料)を食べる(飲む)頻度(上段人數／下段割合)

	食べない		週に1回未満		週に1~2回		週に3~4回		週に5~6回		毎日 計
	0 (0.0%)	5 (0.2%)	53 (2.1%)	53 (0.6%)	223 (21.3%)	223 (9.0%)	200 (8.9%)	200 (2.24%)	2498 (2.49%)		
ごはん	0	5	53	53	223	223	200	200	2,224	2,498	
パン	80	443	926	529	223	286	286	286	2,487	2,487	
魚料理	(3.2%)	(17.8%)	(37.2%)	(21.3%)	(9.0%)	(11.5%)					
とり肉	52	353	1,195	748	81	54	2,483	2,483	2,483	2,483	
肉類 牛肉、豚肉	(2.1%)	(14.2%)	(48.1%)	(30.1%)	(3.3%)	(2.2%)					
ハム、ソーセージ	81	553	955	589	192	110	2,480	2,480	2,480	2,480	
緑の葉の野菜	89	359	745	679	314	308	2,494	2,494	2,494	2,494	
野菜 赤や黄色の野菜	(3.6%)	(14.4%)	(29.9%)	(27.2%)	(12.6%)	(12.3%)					
野菜ジュース	61	275	747	766	362	283	2,494	2,494	2,494	2,494	
果物 果物ジュース	(2.4%)	(11.0%)	(30.0%)	(36.8%)	(14.5%)	(11.3%)					
納豆	30	132	517	865	503	444	2,491	2,491	2,491	2,491	
大豆 味噌汁	(1.2%)	(5.3%)	(20.8%)	(34.7%)	(20.2%)	(17.8%)					
とうふ・料理	167	542	722	529	262	269	2,491	2,491	2,491	2,491	
牛乳 豆乳	(6.7%)	(21.8%)	(29.0%)	(21.2%)	(10.5%)	(10.8%)					
ヨーグルト・乳酸菌飲料	631	650	556	319	168	160	2,484	2,484	2,484	2,484	

3. 睡眠について(問 3)

睡眠時間は、平均で 6 時間 53 分であつた。

4. 運動について(問 4)

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 755 人(30.2%)、「週に 2~4 回している」が 319 人(14.0%)、「週 1 回程度している」が 221 人(8.8%)、「ほとんどしていない」が 1,176 人(47.0%)、であった。

6. お子様が震災で経験したことについて ※ 複数回答 (問 6)
 地震にて経験したことは、「地震」が 2,355 人、「津波」が 305 人、「原子力発電所事故」が 1,018 人、「いざれもなし」が 6 人であった。

7. 治療中の病気について (問 7)
 治療中の病気は、「ない」が 2,838 人(85.2%)、「ある」が 492 人(14.8%)であった。

8. 入院の経験について (問 8)
 入院の経験は、「ない」が 2,621 人(78.8%)、「ある」が 704 人(21.2%)であった。

9. 検査の経験について (問 9)

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 2,597 人(78.0%)、「ある」が 605 人(18.2%)、「わからぬ」が 126 人(3.8%)であった。
- 2) その他、X 線を使った検査の経験は、「ない」が 2,524 人(76.7%)、「ある」が 544 人(16.5%)、「わからぬ」が 223 人(6.8%)であった。
 「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が 469 人、「血管造影」が 34 人、「核医学検査」が 12 人であった。

10. 病気の治療のための放射線療法の経験について (問 10)

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 3,253 人(97.4%)、「ある」が 7 人(0.2%)、「わからぬ」が 79 人(2.4%)であった。

11. 子どもの情緒と行動について (問 11)

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 3,332 人の中、16 点以上が 539 人(16.2%)、20 点以上が 256 人(7.7%)であった(図 5)。平均総合得点は 9.7 点であった。

男子では有効回答 1,681 人のうち、16 点以上が 266 人(15.8%)、20 点以上が 123 人(7.3%)であり、女子では有効回答 1,651 人のうち、16 点以上が 273 人(16.5%)、20 点以上が 133 人(8.1%)であった(図 6)。平均総合得点は男子では 9.5 点、女子では 9.8 点であった。

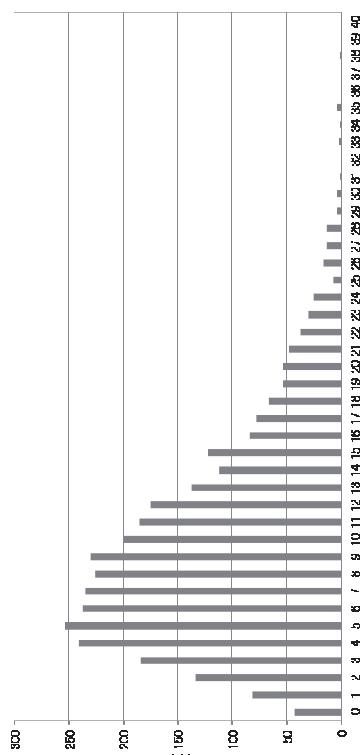


図 5 子ども用③の子どもの情緒と行動 (SDQ) : 全体

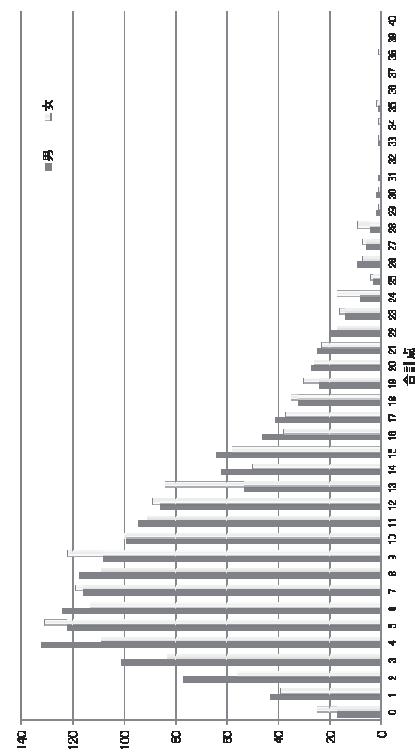


図 6 子ども用③の子どもの情緒と行動 (SDQ) : 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準

※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）の対象 180,604 人のうち、有効回答は 73,433 人（40.7%）であった。内訳は、男性 32,301 人（44.0%）、女性 41,132 人（56.0%）で、平均年齢は 55.5 歳であった。
現住所は、県内 59,435 人（80.9%）、県外 13,998 人（19.1%）であった。

1. 健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が 2,667 人（4.2%）、「良好」が 8,533 人（13.6%）、「普通」が 39,972 人（63.7%）、「悪い」が 10,499 人（16.7%）、「きわめて悪い」が 1,116 人（1.8%）であった。

2. 既往歴について（問2）

既往歴（今まで、次のような病気につかっていると医師に診断されたことがありますか）は、表6のとおりであった。

表6 一般用の傷病別の診断経験および通院状況（上段人數／下段割合）

傷病名	有効回答数	診断された経験	現在の通院状況
高血圧 (または、血压が高い)	71,984 (57.5%)	41,405 (42.3%)	30,579 (78.4%) 23,560 (21.6%) 6,479
糖尿病 (または、血糖が高い)	70,722 (80.2%)	56,725 (78.4%) 13,997 (19.8%) 6,657 (48.4%) 7,092	(51.6%)
高脂血症 (または、コレステロールや中性脂肪が高い)	70,881 (65.0%)	46,997 (35.0%) 24,784 (50.3%) 12,119 (49.7%) 11,980 (48.7%)	
がん (白血病やリンパ腫を含む)	70,303 (95.1%)	66,863 (95.1%) 3,440 (4.9%)	
脳卒中	70,743 (94.6%)	66,889 (94.6%) 3,854 (5.4%)	
(脳卒中の種類) 複数回答			
脳こうそく		2,278	
脳出血		457	
くも膜下出血		338	
その他		314	
わからぬ		600	
心臓病	70,859	63,984 (89.7%) 7,275 (10.3%)	
(心臓病の種類) 複数回答			
心筋梗塞		1,096	
独心症		2,398	
その他		2,928	
わからぬ		1,122	
慢性肝炎	70,473	68,856 (97.7%) 1,617 (2.3%)	
(慢性肝炎の種類) 複数回答			
B型肝炎		377	
C型肝炎		518	
その他		687	
肺炎	70,554	68,122 (96.6%) 2,432 (3.4%)	
(この10年くらいの間で)			
50歳以後の骨折	45,969 (震災時 50歳以上の回答を集計)	40,705 (88.5%) 5,264 (11.5%)	
甲状腺疾患	70,431	68,084 (96.7%) 2,347 (3.3%)	
(甲状腺疾患種類)			
甲状腺機能亢進症（バセドウ病）		588	
甲状腺機能低下症		674	
その他		877	
精神疾患	69,978 (94.1%)	65,622 (94.1%) 4,156 (5.9%)	

3. 検査の経験について（問 3）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が37,849人(52.4%)、「ある」が31,566人(43.8%)、「わからない」が2,729人(3.8%)であった。
- 2) 透視検査の経験は、「ない」が26,293人(36.5%)、「ある」が44,300人(61.6%)、「わからな
い」が1,383人(1.9%)であった。
- 3) その他、血管造影検査、医学検査、PET検査のいずれか経験は、「ない」が39,471人(83.6%)、「ある」が8,289人(11.6%)、「わからない」が3,428人(4.8%)であった。「ある」と回答した人のうち、「血管造影検査」が5,801人、「核医学検査」が669人、「PET検
査」が1,481人であった。

4. 痘気の治療のための放射線療法の経験について（問 4）

痘気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が68,399人(94.9%)、「ある」が1,293人(1.8%)、「わからな
い」が2,393人(3.3%)であった。

5. 自覚症状について（問 5）

自覚症状にご数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところがあるりますかは、「はい」が37,878人(59.8%)、「いえ」が25,468人(40.2%)であった。「はい」と回答した人のうち、症状の内訳は表7、また災害後悪化した症状は表8のとおりであつた。

表 8 一般用の災害後悪化した症状(複数回答)

	人数	人数	人数	人数
いらっしゃやすい	3,524	かゆみ (湿疹・水虫など)	874	尿失禁(尿がもれる)
腰痛	2,283	せきやたんが出る	798	ゼイゼイする
頭痛	1,741	月經不順・月經痛	670	かみにくい
手足の関節が痛む	1,546	歯ぐきのはれ・出血	630	尿が出にくい・ 排尿時痛い
腹痛・胃痛	1,166	歯が痛い	587	骨折・ねんざ・脱臼
便秘	1,135	息切れ	529	切り傷・ やけどなどのけが
めまい	1,123	食欲不振	473	その他
動悸	975	下痢	441	
足のむくみやだるさ	888	痔による痛み・ 出血など	371	

6. 日常生活機能について（問 6）

- 1) 日常生活機能、それぞれの行為について、ひとりでできるかどうかをお答えください)は、表9
のとおりであった。

表 9 一般用の日常生活機能(人數(割合))

日常生活での行為	ひとりでできる	ひとりではできない	有効回答数
1. 介助なしに食事をする(食事のしたくは含まない)	70,950(98.7%)	932(1.3%)	71,902
2. 介助なしに衣服の着替えをする	70,314(97.9%)	1,537(2.1%)	71,851
3. 介助なしにトイレで用をたす	70,615(98.3%)	1,219(1.7%)	71,834
4. 日用品の買い物をする	67,390(93.9%)	4,358(6.1%)	71,748

表 7 一般用の自覚症状の内容(複数回答)

	人数	人数	人数	人数
腰痛	16,103	足のむくみやだるさ	6,504	痔による痛み・ 出血など
いらっしゃやすい	15,032	動悸	5,504	ゼイゼイする
頭痛	12,192	歯が痛い	4,729	かみにくい
手足の関節が痛む	10,116	歯ぐきのはれ・出血	4,723	尿が出にくく・ 排尿時痛い
便秘	8,749	息切れ	4,679	切り傷・ やけどなどのけが
せきやたんが出る	7,925	下痢	3,821	骨折・ねんざ・脱臼
かゆみ (湿疹・水虫など)	7,456	尿失禁(尿がもれる)	3,504	その他
腹痛・胃痛	7,386	食欲不振	2,869	
めまい	7,371	月經不順・月經痛	2,736	

7. 睡眠について（問7）

- 1) 睡眠満足度は、「満足している」が17,587人(33.3%)、「少し不満」が24,675人(46.8%)、「かなり不満」が8,180人(15.5%)、「非常に不満か、全く眠れなかつた」が2,312人(4.4%)であつた。
- 2) 睡眠に関する経験(以下の経験が少なくとも週3回以上ありましたか)は、表10のとおりであつた。

表10 一般用の睡眠に関する経験(人数(割合))

	ある	ない	有効回答数
1. 夜、床に入つてから寝つきまでの時間がかかる	27,001 (44.9%)	33,078 (55.1%)	60,079
2. 夜間、睡眠途中で目が覚める	38,655 (63.9%)	21,865 (36.1%)	60,520
3. 希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	22,633 (38.6%)	35,927 (61.4%)	58,560
4. 総睡眠時間が不足する	23,393 (40.5%)	34,312 (59.5%)	57,705
5. 日中の気分がめいる	17,941 (31.6%)	38,913 (68.4%)	56,854
6. 日中の身体的および精神的な活動が低下する	19,409 (33.7%)	38,164 (66.3%)	57,573
7. 日中の眠気	29,583 (50.6%)	28,864 (49.4%)	58,447

9. 飲酒について（問9）

- 1) 飲酒(お酒(アルコール飲料)を飲みますか)は、「飲まない、または、ほんの少し飲まない」が37,286人(52.1%)、「やめた」が2,720人(3.8%)、「飲む(月に1回以上)」が31,532人(44.1%)であつた。
- 2) 「飲む(月に1回以上)」と回答した人のうち、種類別に飲む頻度は表11のとおりであつた。1日あたりの平均飲酒量は、エタノール重量に換算すると26.3gであり、ビール大瓶1本(25.5g)と同程度であった。多量飲酒者(1日にエタノール重量43.2g(日本酒2合)以上)は、飲酒(問9)の有効回答者71,538人のうち6,853人(9.6%)であった。

- 2) 震災以前の飲酒は、飲んでいなかつた、またはほとんど飲んでいなかつた(月に1回未満)が39,847人(58.0%)、「飲んでいた(月に1回以上)」が28,858人(42.0%)であつた。

表11 一般用の種類別の飲酒頻度(上段人数／下段割合)

お酒の種類	飲む頻度(当月はまるもの1つに〆)				
	週に1回未満	週に1-2回	週に3-4回	週に5-6回	毎日
ビール	7,587 (69.0%)	1,108 (10.1%)	603 (5.5%)	364 (3.3%)	272 (2.5%)
	中瓶・中缶 (39.7%)	2,219 (15.3%)	1,868 (12.8%)	1,311 (9.0%)	824 (5.7%)
	小瓶・小缶 (35.4%)	3,052 (20.1%)	2,163 (14.2%)	1,413 (9.3%)	829 (5.5%)
日本酒	7,798 (46.2%)	2,935 (17.4%)	1,757 (10.4%)	1,170 (6.9%)	768 (4.6%)
焼酎	5,893 (30.7%)	3,180 (16.5%)	2,258 (11.7%)	1,739 (9.0%)	1,362 (7.1%)
ワイン	8,323 (64.1%)	2,851 (22.0%)	979 (7.6%)	384 (3.0%)	147 (1.1%)
洋酒*	シングル (85.6%)	846 (7.3%)	333 (2.9%)	165 (1.4%)	73 (0.6%)
	ダブル (39.7%)	10,242 (4.2%)	475 (4.2%)	103 (0.9%)	83 (0.7%)

※ ウイスキー・ブランデー等

8. 喫煙について（問8）

- 1) 喫煙(タバコ(紙巻きタバコ)を吸っていますか？葉巻やパイプは除きます。)は、「吸つたことがない」が40,375人(57.0%)、「やめた」が15,827人(22.3%)、「吸つている」が14,643人(20.7%)であつた。

「吸つている」と回答した人のうち、平均1日本数は16.0本、平均喫煙年数は25.8年であつた。

- 2) 受動喫煙(この10年ほどの間に、家庭や職場などで人が吸つたタバコの煙を吸わされることがありましたか？)は、「毎日」が16,190人(25.3%)、「週4-5日程度」が6,101人(9.5%)、「ときどき」が21,940人(34.2%)、「めったになし」が19,880人(31.0%)であった。

3) 震災以前の喫煙(平成23年3月11日の震災以前に、タバコを吸っていましたか？)は、「吸つていなかつた」が50,588人(75.6%)、「吸つていた」が16,290人(24.4%)であつた。

10. 食生活について(問10)

食品(飲料)を食べる(飲む)頻度は、表12のとおりであった。

表 12 一般用の食品(飲料)を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

	食べ ない	週に 1回未満	週に 1~2回	週に 3~4回	週に 5~6回	毎日	計
ごはん	272 (0.4%)	216 (0.3%)	719 (29.1%)	2,522 (28.1%)	5,155 (3.5%)	63,730 (7.7%)	72,614
パン	7,485 (11.0%)	19,724 (29.1%)	19,086 (28.1%)	9,702 (14.3%)	3,675 (5.4%)	8,224 (12.1%)	67,896
魚料理	1,144 (1.6%)	8,318 (11.6%)	23,601 (32.9%)	24,993 (34.8%)	6,611 (9.2%)	7,086 (9.9%)	71,753
とり肉	4,473 (6.5%)	20,517 (29.8%)	30,380 (44.1%)	11,378 (16.5%)	1,383 (2.0%)	756 (1.1%)	68,887
肉 牛肉、豚肉	2,635 (3.7%)	13,022 (18.4%)	30,601 (43.2%)	20,286 (28.6%)	3,117 (4.4%)	1,183 (1.7%)	70,344
ハム、ソーセージ	6,334 (8.2%)	24,127 (34.9%)	24,604 (43.2%)	10,512 (15.6%)	2,063 (3.0%)	1,416 (2.1%)	69,056
緑の葉の野菜	1,659 (2.3%)	9,178 (12.3%)	19,273 (26.8%)	20,193 (28.2%)	9,087 (12.6%)	12,464 (17.3%)	71,854
赤や黄色の野菜	1,414 (2.0%)	9,672 (13.5%)	21,047 (29.3%)	21,329 (29.7%)	8,920 (12.4%)	9,374 (13.1%)	71,756
野 淡色野菜	610 (0.0%)	4,467 (6.2%)	14,257 (19.9%)	23,693 (33.0%)	13,223 (18.4%)	15,556 (21.7%)	71,806
野菜ジュース	32,234 (46.7%)	18,246 (26.4%)	8,699 (12.6%)	4,457 (6.5%)	1,885 (2.7%)	3,485 (5.1%)	69,006
くだもの	5,629 (7.3%)	14,394 (20.1%)	16,236 (22.7%)	13,653 (19.1%)	7,158 (10.0%)	14,453 (20.2%)	71,523
果物 果物ジュース	28,103 (41.5%)	20,659 (30.4%)	10,556 (15.5%)	4,853 (7.1%)	1,594 (2.3%)	2,179 (3.2%)	67,944
納豆	7,142 (10.0%)	14,271 (20.0%)	19,723 (27.7%)	14,654 (20.5%)	6,195 (8.7%)	9,368 (13.1%)	71,353
味噌汁	1,998 (2.8%)	4,327 (6.0%)	7,423 (10.3%)	11,059 (15.3%)	9,881 (13.7%)	37,502 (51.9%)	72,190
大豆 とうふ料理	2,189 (3.1%)	11,749 (16.4%)	22,202 (31.0%)	20,182 (28.2%)	8,465 (11.8%)	6,811 (9.5%)	71,598
煮豆料理	21,302 (30.0%)	27,841 (39.9%)	12,308 (17.7%)	5,022 (7.2%)	1,649 (2.4%)	1,545 (2.2%)	69,667
牛乳	19,590 (27.7%)	12,385 (17.6%)	10,166 (14.5%)	8,360 (11.9%)	4,495 (6.4%)	15,255 (21.7%)	70,251
豆乳	50,550 (74.4%)	9,864 (14.5%)	3,196 (4.7%)	1,812 (2.7%)	806 (1.2%)	1,702 (2.5%)	67,930
ヨーグルト、乳酸菌飲料	11,552 (16.2%)	14,626 (20.5%)	13,721 (19.2%)	10,969 (15.4%)	5,646 (7.9%)	14,783 (20.8%)	71,297

11. 運動について(問11)

運動は、「ほとんど毎日している」が10,581人(14.9%)、「週に2~4回している」が14,402人(20.3%)、「週1回程度している」が9,905人(13.9%)、「ほとんどしていない」が36,229人(50.9%)であった。

12. 全般的な精神健康状態について(問12)

全般的な精神健康状態(K6)は、有効回答59,807人のうち、13点以上が8,717人(14.6%)、20点以上が1,954人(3.3%)であった(図7)。平均点は6.3点であった。
 男性では有効回答26,321人のうち、13点以上が3,133人(11.9%)、20点以上が670人(2.5%)であり、女性では有効回答33,486人のうち、13点以上が5,584人(16.7%)、20点以上が1,284人(3.8%)であった(図8)。男性の平均点は5.5点、女性の平均点は6.8点であった。
 年齢階級別は、表13のとおりである。

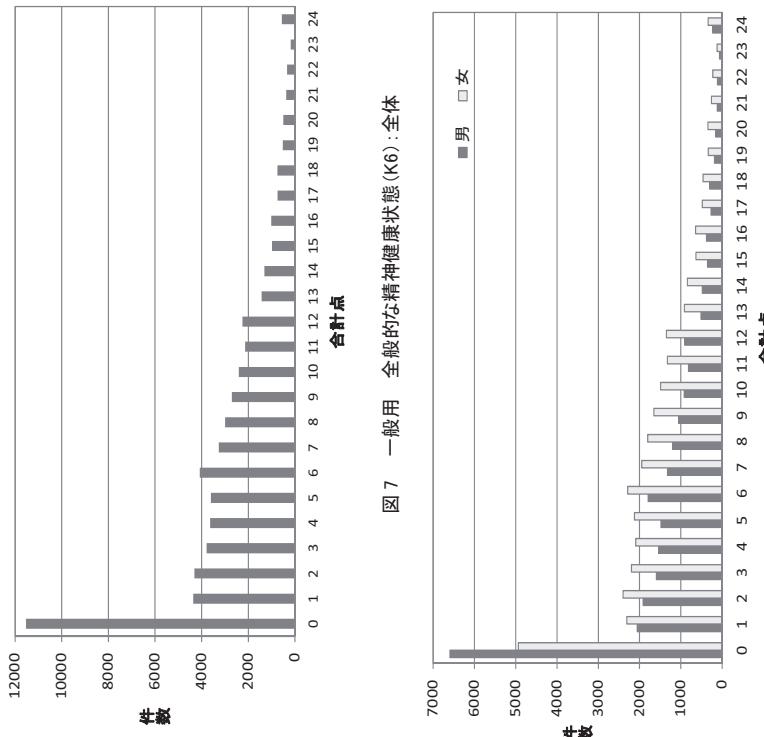


図7 一般用 全般的な精神健康状態(K6) : 全体

図8 一般用 全般的な精神健康状態(K6) : 男女別

一般用

表 13 一般用の全般的な精神健康状態 (K6) : 年齢階級別 (人数(割合))

	13 点以上	20 点以上	有効回答数
10 代	197 (9.8%)	38 (1.9%)	2,020
20 代	720 (14.4%)	155 (3.1%)	5,004
30 代	1,176 (14.0%)	261 (3.1%)	8,423
40 代	1,135 (14.6%)	265 (3.4%)	7,756
50 代	1,727 (14.9%)	337 (2.9%)	11,557
60 代	1,969 (14.6%)	442 (3.3%)	13,494
70 代以上	1,793 (15.5%)	456 (3.9%)	11,553

※1 13 点: 先行研究で示されている基準
 ※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

13. トラウマ反応について (図 13)

トラウマ反応 (PCL) は、有効回答 60,704 人のうち、44 点^{※3}以上が 13,111 人 (21.6%)、65 点^{※4}以上が 2,791 人 (4.6%) であった (図 9)。平均点は 33.0 点であった。

男性では有効回答 26,752 人のうち、44 点以上が 4,864 人 (18.2%)、65 点以上が 1,041 人 (3.9%) であり、女性では有効回答 33,952 人のうち、44 点以上が 8,247 人 (24.3%)、65 点以上が 1,750 人 (5.2%) であった (図 10)。男性の平均点は 31.2 点、女性の平均点は 34.4 点であった。
 年齢階級別は、表 14 のとおりである。

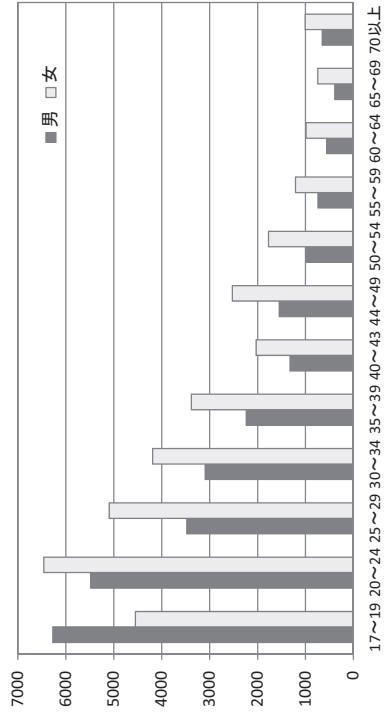


図 13 一般用の全般的な精神健康状態 (K6) : 年齢階級別 (人数(割合))



※3 44 点: 先行研究で示されている基準
 ※4 65 点: 支援を行うために設けた基準

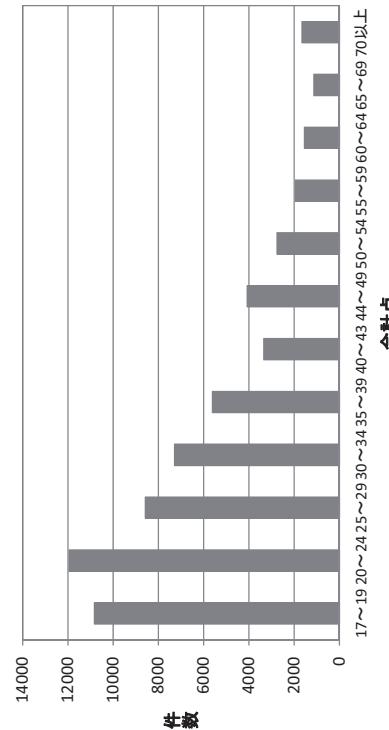
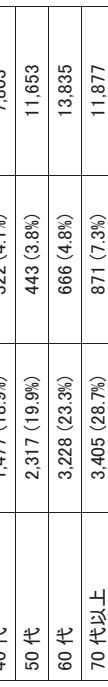


図 9 一般用のトラウマ反応 (PCL) : 全体



※3 44 点: 先行研究で示されている基準
 ※4 65 点: 支援を行うために設けた基準



※3 44 点: 先行研究で示されている基準
 ※4 65 点: 支援を行うために設けた基準

14. 震災で経験したことについて（問 14）

- 1) 震災にて経験したこと（複数回答）は、「地震」が 69,700 人、「津波」が 14,757 人、「原子力発電所事故」が 38,392 人、「いずれもなし」が 1,095 人であった。
 - 2) 震災による行政の家屋被害認定結果は、「被害なし」が 18,551 人(27.3%)、「一部損壊」が 38,485 人(56.5%)、「半壊」が 5,225 人(7.7%)、「大規模半壊」が 1,963 人(2.9%)、「全壊」が 3,832 人(5.6%)であった。
 - 3) 震災による死別体験（今回の震災で、身近な人を亡くされましたか。）は、「はい」が 14,091 人(19.9%)、「いいえ」が 56,670 人(80.1%)であった。
 - 4) 現在の住まい（震災によってお住まいはどのように変わりましたか）は、複数回答 717 人を除外すると、「避難所」が 734 人(1.3%)、「仮設住宅」が 6,896 人(12.0%)、「借家・アパート」が 22,947 人(40.0%)、「親戚宅」が 2,460 人(4.3%)、「特家」が 21,459 人(37.5%)、「その他」が 2,778 人(4.9%)であった。
 - 5) 仕事の状況（震災や原発事故によつてお仕事の状況は変わりましたか）は、「変わった」が 36,507 人(54.0%)、「変わらない」が 31,133 人(46.0%)であった。
- 「変わった」と回答した人のうち、どのように変わったか（複数回答）については、「無職だった人が新しく仕事を始めた」が 1,261 人、「失業した」が 14,241 人、「転職した」が 2,807 人、「稼ぎが増えた」が 869 人、「稼ぎが減った」が 12,952 人、「その他」が 12,090 人であった。

15. 放射線の健康影響についての認識について（問 15）

放射線の健康影響についての認識は、表 15 のとおりであった。

表 15 一般用の放射線の健康影響についての認識

		可能性は極めて低い	→	→	可能性は非常に高い
1	現在の放射線被ばくで、急性の健康障害（例えば、1ヶ月以内に死亡するなど）がどのくらい起ころうと思いますか？	39,687 (66.0%)	11,774 (19.6%)	4,707 (7.8%)	3,964 (6.6%)
2	現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害（例えば、がんの発症など）がどのくらい起ころうと思いますか？	13,345 (22.1%)	17,958 (29.8%)	13,906 (23.1%)	15,094 (25.0%)
3	現在の放射線被ばくで、次世代以降の人（将来生まれてくる自分の子や孫など）への健康影響がどれくらい起ころうと思いますか？	9,174 (15.2%)	14,827 (24.6%)	15,241 (25.3%)	20,978 (34.9%)

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（子ども用①）」資料

平成23年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

資料

			人数	割合
性別 (平均年齢 3.1歳)	(回答者数 7,818人)	・男児 ・女児	3,969 3,849	50.8% 49.2%
住所別	(回答者数 7,818人)	・県内 ・県外	5,083 2,735	65.0% 35.0%
問1 健康状態 (有効回答 7,776人)	・きわめて良好 ・良好 ・普通 ・悪い ・きわめて悪い		1,612 2,789 3,210 152	20.7% 35.9% 41.2% 2.0%
問2 震災での経験 ※複数回答	・地震 ・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた)		7,757 670 2,633	0.2% — —
問3 治療中の病気 (有効回答 7,769人)	・ない、 ・ある ・いすれもなし		6,472 1,297	83.3% 16.7%
問4 入院の経験 (有効回答 7,732人)	・ない ・ある		5,930 1,852	76.2% 23.8%
問5 検査の経験 1)CT検査 (有効回答 7,761人)	・ない、 ・ある ・わからぬ		7,100 514 162	91.3% 6.6% 2.1%
2)その他、X線を使った検査(有効回答 7,732人)	・ある場合の検査内容 (透視検査) (血管造影) (医学検査)		6,124 (1,071) (19)	78.9% 15.5% —
問6 放射線療法の経験 (有効回答 7,770人)	・ない、 ・ある ・わからぬ		7,609 14 147	97.9% 0.2% 1.9%
問7 睡眠時間と星寝の有無 1)睡眠時間 (有効回答 7,803人)	・平均睡眠時間 9時間43分 ・平均就寝時間 午後9時16分 ・平均起床時間 午前7時00分			
2)星寝の有無 (有効回答 7,805人)	・いいえ ・いいえ ・いいえ ・いいえ		3,639 4,166	46.6% 53.4%
問8 食生活 1)母乳による授乳 (有効回答 7,554人)	・はい ・いいえ		424 7,130	5.6% 94.4%
2)食品等を食べ過ぎ度 (有効回答 3,427人)	・本文中に喝載			
問9 SDQ(4歳以上) (有効回答 3,427人)	・平均総合得点 11.7点 ・平均総合得点 男 1.2点 ・平均総合得点 女 1.2点 ・16点以上 (男) (女)		836 (476) (360)	24.4% —
	・20点以上 (男) (女)		386 (223) (163)	11.3% —

※()は内数

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（子ども用②）」資料

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（子ども用③）」資料

		人数	割合						
性別 (平均年齢 9.5歳)	(回答者数 7,464人)	・男児 3,815	51.1%	(回答者数 3,411人)	・男子 1,717	50.3%			
住所別	(回答者数 7,464人)	・女児 3,649	48.9%	(回答者数 3,411人)	・女子 1,684	49.7%			
問1 健康状態	(有効回答 7,422人)	・県内 5,404	72.4%	・県外 2,060	27.6%				
		・良好 1,387	18.7%	・きわめて良好 2,592	34.9%	・良好 1,139	27.3%		
		・普通 3,228	43.5%	・普通 190	2.6%	・普通 98	45.7%		
		・悪い 25	0.3%	・悪い 190	0.3%	・悪い 18	3.9%		
		・きわめて悪い 25	0.3%	・きわめて悪い 190	0.3%	・きわめて悪い 18	0.7%		
問2 震災での経験	※複数回答	・地震 7,387	—	・地震 873	—	・はい 983	39.6%		
		・津波 2,953	—	・津波 2,953	—	・複数回答 983	—		
問3 治療中の病気	(有効回答 7,419人)	・ない 6,303	85.0%	・毎日している 1,116	15.0%	・はんどんど毎日している 2,501人	30.2%		
問4 入院の経験	(有効回答 7,425人)	・ある 5,454	73.5%	・毎日している 1,971	26.5%	・毎日している 2,501人	34.0%		
問5 検査の経験	(有効回答 7,418人)	・ない 6,046	81.5%	・毎日している 1,029	13.9%	・毎日している 2,501人	22.1		
1) CT検査	(有効回答 7,418人)	・ある 343	4.6%	・毎日している 1,194	16.2%	・毎日している 2,501人	8.8%		
2) その他、X線を使った検査(有効回答 7,362人)	(有効回答 7,362人)	・ない 5,605	76.2%	・毎日している (透視検査) (血管造影) (医学検査)	1,072	・毎日している 6	1,176	47.0%	
問6 放射線療法	(有効回答 7,425人)	・わからない 7,211	97.1%	・ある 19	0.3%	・ある 1,194	14.8%		
問7 睡眠時間	(有効回答 7,430人)	・わからない 195	2.6%	・わからない 195	2.6%	・わからない 1,194	14.8%		
問8 普段の運動量	(有効回答 7,452人)	・平均就寝時間 午後9時46分 ・平均起床時間 午前6時23分	—	・毎日している 1,495	20.1%	・毎日している 1,495	20.1%		
問9 食生活	—	・毎日している 3,950	53.0%	・毎日している 1,075	14.4%	・毎日している 1,075	14.4%		
問10 SDQ	(有効回答 7,450人)	・本文中に掲載 —	—	・本文中に掲載 —	—	・本文中に掲載 —	—		
	(有効回答 3,808人)	・平均総合得点 11.0点	—	・平均総合得点 男 11.5点 ・平均総合得点 女 10.4点	—	・平均総合得点 男 9.5点 ・平均総合得点 女 9.8点	—		
	(有効回答 3,642人)	・16点以上 (男) (女)	22.0%	・16点以上 (男) (女)	—	・16点以上 (男) (女)	—		
		・20点以上 (男) (女)	—	・20点以上 (男) (女)	—	・20点以上 (男) (女)	—		

※()は内数

		人数	割合						
性別 (平均年齢 14.0歳)		(回答者数 3,411人)	・男子 1,717	50.3%					
住所別		(回答者数 3,411人)	・女子 1,684	49.7%					
問1 健康状態	(有効回答 2,491人)	・良好 1,387	18.7%	・きわめて良好 2,592	34.9%	・良好 1,139	27.3%		
		・普通 3,228	43.5%	・普通 190	2.6%	・普通 98	45.7%		
		・悪い 190	0.3%	・悪い 190	0.3%	・悪い 18	3.9%		
		・きわめて悪い 190	0.3%	・きわめて悪い 190	0.3%	・きわめて悪い 18	0.7%		
問2 自覚症状	(有効回答 2,482人)	・はい 1,489	—	・はい 1,489	—	・複数回答 1,489	—		
		(ある場合の症状(本文中に掲載)) ・寝汗後悪化した症状(本文中に掲載)) ・いいえ	—	(ある場合の症状(本文中に掲載)) ・寝汗後悪化した症状(本文中に掲載)) ・いいえ	—	—	—		
問3 寝眠時間	(有効回答 2,501人)	・平均睡眠時間 6時間53分	—	・平均睡眠時間 6時間53分	—	—	—		
問4 運動	(有効回答 2,501人)	・毎日している 5,454	15.0%	・毎日している 1,971	26.5%	・毎日している 5,454	15.0%		
問5 食生活	—	—	—	・ほとんどしていない 1,971	47.0%	—	—		
問6 震災での経験	※複数回答	・地震 1,029	13.9%	・津波 343	4.6%	・原子発電所事故(爆発音を聞いた) ・いたずらもなし	349	14.0%	—
問7 治療中の病気	(有効回答 3,330人)	・ない 1,194	16.2%	・ない 1,072	—	・いたずらもなし 6	221	8.8%	—
問8 入院の経験	(有効回答 3,325人)	・ある 686	—	・ある 30	—	—	1,176	47.0%	—
問9 検査の経験	(有効回答 3,328人)	・ない 1,194	18.2%	・ある 1,194	18.2%	・わからない 1,194	18.2%		
1) CT検査	(有効回答 3,325人)	・ある 30	—	・ある 30	—	・わからない 1,194	18.2%		
2) その他、X線を使った検査(有効回答 3,291人)	(有効回答 3,291人)	・ない 1,194	38.7%	・ある(※ある場合の検査内容) (透視検査) (血管造影) (核医学検査)	544	16.5%	2,597	78.0%	—
問10 放射線療法	(有効回答 3,339人)	・ない 1,194	34.4%	・わからない 1,194	34.4%	・ある 1,194	34.4%		
問11 SDQ	(有効回答 3,332人)	・わからない 1,194	34.4%	・わからない 1,194	34.4%	・わからない 1,194	34.4%		

※()は内数

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」資料

問9 お酒		人数 割合	
1) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 71,538人)	飲まない、または、ほとんど飲まない ・やめた ・飲む(月1回以上)	37,286 2,720 3.8%
2) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 68,705人)	飲まない、または、ほとんど飲まない (飲む頻度) ※本文中に掲載	39,847 — 44.1%
問10 食生活	(有効回答 71,171人)	飲まない、または、ほとんど飲まない ・毎日(月1回以上)	10,581 — 14.9%
問11 運動	(有効回答 71,171人)	・毎日(月1回以上) ・週に2～4回(月1回程度) ・週に1回(月1回程度) ・ほとんどしていない	14,402 20,3% 9,905 13.9% 36,229 50.9%
問12 精神健康状態(K6)	(有効回答 59,807人)	(※男の有効回答 26,321人) ・平均点 男 5.5点 ・平均点 女 6.8点 ※女の有効回答 33,486人 ・13点以上 (男) (女) ・年齢層別 ※本文中に掲載	8,717 14.6% (3,133) 11.9% (5,584) 16.7%
問13 トライアマ反応(PCL)	(有効回答 60,704人)	(※男の有効回答 26,752人) ・平均点 男 5.2点 ・平均点 女 33.0点 ※女の有効回答 33,952人 ・平均点 男 34.4点 ・平均点 女 34.4点 ・44点以上 (男) (女) ・年齢層別 ※本文中に掲載	13,111 21.6% (4,864) 18.2% (8,247) 24.3%
問14 東日本大震災について	(有効回答 68,056人)	・地震 ・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いすれもなし ・一部損壊 ・半壊 ・大規模 ・全壊	18,951 27.3% 38,485 56.5% 5,225 7.7% 1,963 2.9% 3,832 5.6%
1) 震災での経験	(有効回答 68,056人)	・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いすれもなし ・一部損壊 ・半壊 ・大規模 ・全壊	69,700 — 14,757 — 38,392 —
2) 家屋被害認定結果	(有効回答 68,056人)	・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いすれもなし ・一部損壊 ・半壊 ・大規模 ・全壊	18,951 27.3% 38,485 56.5% 5,225 7.7% 1,963 2.9% 3,832 5.6%
3) 震災による死別体験	(有効回答 70,761人)	・死別(死別者有効回答 12,976人) (1～3人) (4～6人) (7～9人) (10人以上)	14,091 19.9% (10,272) 79.2% (1,802) 13.9% (391) 3.0% (511) 3.9% (511) 80.1% 5.6%
4) 現在の住まい	(有効回答 57,274人)	・複数住所 ・仮設住宅 ・借家・アパート ・親戚宅 ・持家 ・その他 ・いえ	734 1.3% 6,896 12.0% 22,947 40.0% 2,460 4.3% 21,459 37.5% 2,778 4.9% 36,507 54.0%
5) 仕事の状況	(有効回答 67,640人)	・変わった ・新しく仕事を始めた ・転職した ・就職した ※複数回答	(1,261) (14,241) — (2,807) (869) (12,952) — 31,133 46.0%
問15 放射線の健康影響	=	・本文中に掲載	—
問16～19	—	・省略	—

※()は内数

(1) 目的
平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」回答者のうち、こころの健康度・生活習慣上、相談・支援の必要があると判断された方に、適切なケアを提供することを目的に、臨床心理士や保健師・看護師等による「こころの健康支援チーム」が電話等による相談や情報提供等を実施する。

平成23年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

(第10回検討委員会資料「資料4」抜粋)

(1) 目的

平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」回答者のうち、こころの健康度・生活習慣上、相談・支援の必要があると判断された方に、適切なケアを提供することを目的に、臨床心理士や保健師・看護師等による「こころの健康支援チーム」が電話等による相談や情報提供等を実施する。

(2) 方法

① 調査対象者

国が指定した避難区域等の住民の方で、生年月日が平成23年3月10日以前の方

② 支援基準

ア) こころのケア

- ・ ハイリスク
- 子ども：問1（主観的健康観）で「普通」「悪い」「きわめて悪い」にチェックがあり、SDQ（子どもの行動）が20点以上
- 一般：問1（主観的健康観）で「普通」「悪い」「きわめて悪い」にチェックがあり、K6が13点以上
- ・ 基準点超え
- 子ども：問1で「普通」「悪い」「きわめて悪い」にチェックがあり、SDQ（子どもの行動）が16点以上19点以下
- 一般：問1で「普通」「悪い」「きわめて悪い」にチェックがあり、K6が13点以上
- 19点以下かつPCLが44点以上64点以下
- イ) 生活習慣に関するケア（「一般」のみ対象）
- ・ 睡眠障害のある方
- ・ メディカルコントロール（高血圧・糖尿病）がなされていない方
- ・ 精神疾患「あり」にチェックがあつた方
- ・ 自覚症状について災害後悪化が明らかに多い方
- ・ 過度の喫煙、または飲酒の認められる方
- ウ) こころのケア・生活習慣に関するケア 共通
- ・ 調査用紙の欄外に明らかに精神的苦痛、生活困難があると判断される内容が記載されている方

③ 支援方法

ア) 電話支援

「こころの健康支援チーム」が回答内容を上記の基準により確認し、支援が必要と思われる方にに対して電話をかけ、こころの健康度や生活習慣病予防、生活支援等に関する問題について支援を実施した。

イ) 文書による支援（情報提供）

- ・「こころのケア」
「ハイリスク」のうち電話番号の記載のなかつた方や留守等の理由で電話支援ができないなかつた方と、「基準点超え」の対象者全員に、心のケア手帳「まつと安心手帳」（内閣府作成）を送付するとともに、相談窓口として、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルを案内した。
- ・生活習慣に関するケア
対象者全員に、生活習慣病予防に関するパンフレットを送付するとともに、相談窓口として、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルを案内した。

④ 電話支援対象者の選定

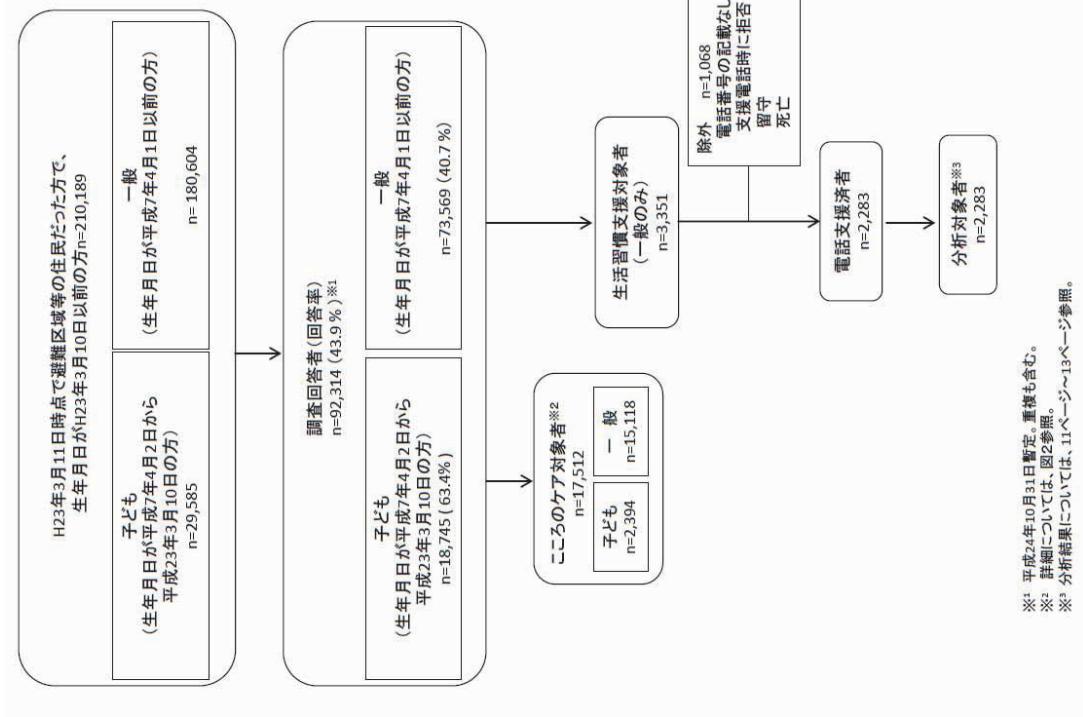
- ア) こころのケア（図1、図2）

避難区域等の住民で生年月日が平成23年3月10日以前の方は、210,189名であり、92,314名（43.9%）から調査票の回収があった。そのうち「子ども」（生年月日が平成7年4月2日から平成23年3月10日までの方）は18,745名、「一般」（生年月日が平成7年4月1日以前の方）は73,569名であった。

こころのケア支援対象者におけるハイリスクの方は、子ども 1,328名、一般 4,220名であり、そのうち支援希望がなかつた方などを除く、子ども 1,327名、一般 4,185名に電話支援を実施した。また、基準点を超えた方 11,964名の方に電話支援の希望を尋ねるハガキを送付し、電話による支援を希望した方が、子ども 36名、一般 1,174名であり、ハイリスクと合わせて、子ども 1,363名、一般 5,359名の方に電話支援を実施した。

イ) 生活習慣に関するケア（図1）

避難区域等の住民で生年月日が平成7年4月1日以前の方は、180,604名であった。そのうち73,569名（40.7%）から調査票の回収があり、生活習慣支援対象者は3,351名（4.6%）であった。生活習慣要支援対象者のうち、電話番号の記載がなかつた方や留守等の理由で電話支援ができないなかつた方 1,068名（31.9%）を除く 2,283名（68.1%）に電話支援を実施した。電話支援した方のうち、県内は 1,714名（75.1%）、県外が 569名（24.9%）であった。



※：平成24年10月31日暫定。重複も含む。
※2：詳細については、図2参照。
※3：分析結果については、11ページ～13ページ参照。

図1 対象者の選定

(3) こころのケア 結果

① 要支援状況

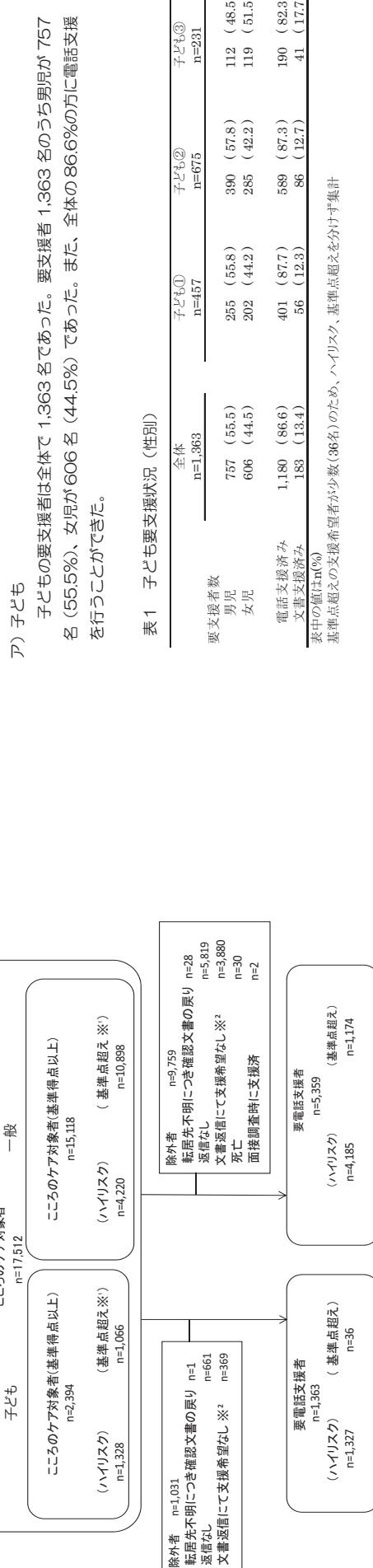


図2 対象者の選定
(こころのケア詳細)

表2 一般要支援状況(性別、居住地)

要支援者数	全体		ハイリスク n=4,185	基準点超え n=1,174
	男性	女性		
要支援者数	1,966 (36.7)	3,393 (63.3)	2,673 (63.9)	720 (61.3)
電話支援済み	4,027 (73.1)	2,983 (71.9)	2,445 (76.4)	1,044 (38.7)
県内	2,943 (26.9)	838 (28.1)	838 (23.6)	246 (23.6)
県外	1,084 (26.9)	1,332 (82.3)	1,202 (83.0)	130 (75.4)
文書支援済み	1,096 (82.3)	236 (17.7)	998 (83.0)	98 (75.4)
県内	1,096 (82.3)	236 (17.7)	204 (17.0)	32 (24.6)

表中の値はn(%)
県内外は、H23年度調査票回収時の最新居住地

表3 一般要支援者状況（年代別）

年齢	【全体 n=5,359】		【県内 n=4,039】		【県外 n=1,320】		n=883	県外 n=480
	ハイリスク n=4,185	基準点超え n=1,174	ハイリスク n=3,143	基準点超え n=896	ハイリスク n=1,042	基準点超え n=278		
10歳	64 (1.5)	6 (0.5)	37 (1.2)	2 (0.2)	27 (2.6)	4 (0.2)	684 (50.2)	209 (43.5)
20歳	244 (5.8)	32 (2.7)	152 (4.8)	22 (2.5)	92 (8.8)	10 (3.6)	414 (30.4)	240 (27.2)
30歳	405 (9.7)	71 (6.0)	251 (8.0)	32 (3.6)	154 (14.8)	39 (14.0)	22 (1.6)	174 (36.3)
40歳	422 (10.1)	80 (6.8)	308 (9.8)	57 (6.8)	114 (10.9)	23 (8.3)	2 (0.1)	14 (2.9)
50歳	632 (15.1)	181 (15.4)	469 (14.9)	125 (14.0)	163 (15.6)	56 (20.1)	2 (0.1)	0 (0.0)
60歳	986 (22.4)	303 (25.8)	730 (23.2)	243 (27.1)	206 (19.8)	60 (21.6)	5 (0.4)	2 (0.4)
70歳	967 (23.1)	360 (30.7)	813 (25.9)	302 (33.7)	154 (14.8)	58 (20.9)	22 (1.6)	0 (0.0)
80歳以上	515 (12.3)	141 (12.0)	383 (12.2)	113 (12.6)	132 (12.7)	28 (10.1)	188 (13.4)	123 (12.5)

表中の値は(%)
県内外は、H23年度調査票回収時の最新居住地

イ) 一般

電話支援の結果、経過観察1と判断された要支援者は、ハイリスクでは1,760名(42.1%)、基準点超えでは807名(68.7%)であった。また、経過観察2と判断された要支援者は、ハイリスクでは943名(22.5%)、基準点超えでは180名(15.3%)であった。

表6 一般電話支援結果内訳

支援済み結果	【全体 n=5,359】		【県内 n=4,039】		【県外 n=1,320】		n=896	n=480
	ハイリスク n=4,185	基準点超え n=1,174	ハイリスク n=3,143	基準点超え n=896	ハイリスク n=1,042	基準点超え n=278		
経過観察1	943 (22.5)	807 (15.3)	593 (18.9)	124 (13.8)	632 (70.5)	414 (39.7)	175 (42.8)	175 (42.9)
経過観察2	87 (2.1)	28 (2.4)	60 (1.8)	22 (2.5)	350 (33.6)	27 (2.6)	56 (13.8)	56 (12.5)
支援希望なし	24 (0.6)	8 (0.7)	16 (0.7)	8 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (2.2)	6 (2.2)
紹介状	1 (0.1)	0 (0.1)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
県内外医療機関資料送付	117 (2.8)	11 (0.9)	108 (3.4)	9 (1.0)	9 (1.0)	9 (1.0)	2 (0.9)	2 (0.9)
他部門の対応	20 (0.5)	5 (0.5)	20 (0.5)	5 (0.5)	15 (1.4)	15 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
文書支援済	31 (0.7)	10 (0.9)	16 (0.6)	5 (0.6)	15 (1.4)	5 (1.8)	5 (1.4)	5 (1.8)

表中の値は(%)
県内外は、H23年度調査票回収時の最新居住地

《子どもの区分について》

- ② 子ども①：生年月日が平成16年4月2日から平成23年3月11日までの方（就学前乳幼児）
- ③ 子ども②：生年月日が平成10年4月2日から平成16年4月1日までの方（小学生）
- ④ 子ども③：生年月日が平成7年4月2日から平成10年4月1日までの方（中学生）
- 《結果の分類について》
- ⑤ 経過観察1：医療機関につながっている、もしくは相談相手が身近にいることが確認でき、問題に対して自身で適切に対応できるもの。
- ⑥ 経過観察2：医療機関につながっていない、相談相手が身近にいない、もしくは医療機関や家族等からのサポートへの満足度が低い等、問題に対して自身で適切に対応されていると判断できないもの。
- ⑦ 経過観察3：支援拒否ではないが、口数が少なく、状況の確認ができるなかったものの。
- ⑧ 支援希望なし：支援の必要はない、相手から明確に伝えられたものの。
- ⑨ 他部門の対応：甲状腺検査等、他の部門から回答するのを望ましいと判断されたものの。

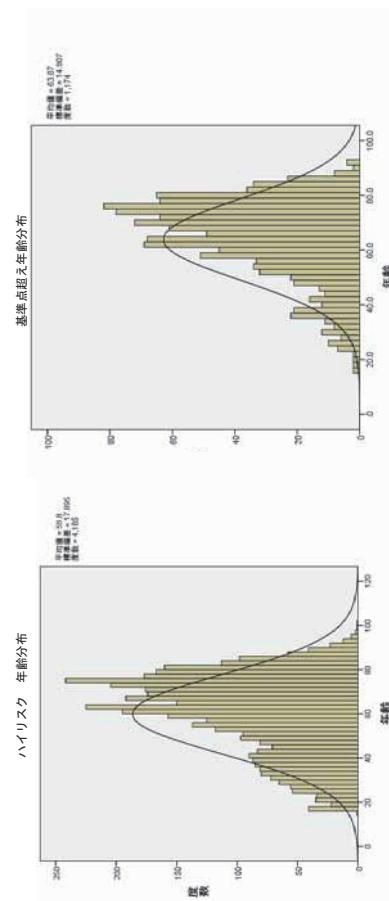


表4 子ども電話支援結果内訳

支援済み結果	全休			子ども①			子ども②			子ども③		
	n=1,363	n=457	n=675	n=231	n=231	n=231	n=231	n=231	n=231	n=231	n=231	n=231
経過観察1	684 (50.2)	292 (63.9)	294 (43.6)	98 (42.4)	73 (31.6)	7 (3.0)	22 (1.6)	8 (0.9)	8 (0.9)	2 (0.2)	2 (0.2)	2 (0.2)
経過観察2	414 (30.4)	87 (19.0)	254 (37.6)	73 (31.6)	7 (3.0)	7 (3.0)	6 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)
支援希望なし	22 (1.6)	6 (1.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
紹介状	2 (0.1)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
県内外医療機関資料送付	29 (2.1)	8 (1.8)	19 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
他部門の対応	5 (0.4)	0 (0.0)	4 (0.6)	1 (0.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	5 (1.1)	9 (1.3)	8 (3.5)	8 (3.5)	8 (3.5)	41 (17.7)
文書支援済	22 (1.6)	5 (1.1)	12 (2.3)	86 (12.8)	86 (12.8)	86 (12.8)	183 (13.5)	183 (13.5)	183 (13.5)	183 (13.5)	183 (13.5)	183 (13.5)

表中の値は(%)

③ ハイリスク該当者における「電話支援済み」の対象者を取り巻く問題
もとに語られた問題を類型化し(表7、表8)、概念図を作成した(図3、図4)。

《子ども》

表7 対象者を取り巻く問題(子ども)

A.子どもの反応
a 身体の不調(身体に現れた症状や問題)
b 学校への影響(不登校など学校場面についての問題や訴え)
c イライラ・暴力(怒りや衝動性に基づく行動や感情の問題)
d 不安・抑うつ(不安感、抑うつが根柢にあると認められる行動や問題)
e 地震・放射線への反応(地震や放射線に関する問題や訴え)
f 食行動の変化(食行動やそれに伴う体重変化に関する問題や訴え)
g 睡眠の汚れ(睡眠に関する問題や訴え)
B.保護者・家庭の問題
a 保護者自身(保護者自身のストレス反応)
b 住まい(住環境に基づく問題や訴え)
c 家族内関係(家族の状況や関係性の変化による問題)
d 放射線(放射線に関して保護者が感じる不安)
e 経済(生活費や賠償問題など金銭面の問題)
C.学校・近隣等の関係
a 学校・近隣等の関係(学校・近隣の対人関係により保護者が感じるストレス)
D.環境
a 環境(環境変化によるストレス)
E.その他
a その他(その他分類困難な訴え)

- まとめ
- ① 語られた問題は、A子どもの反応、B保護者・家庭の問題、C学校・近隣等の関係、D環境、E.その他にまとめられた。
 - ② 特に多かったのはA.子どもの反応であり、その中で身体の不調、学校への影響、イライラ・暴力、不安・抑うつであった。

《一般》

表8 対象者を取り巻く問題(一般)

A.自身の反応
a 睡眠の汚れ(睡眠に関する問題や訴え)
b 身体の不調(身体に現れた症状や問題)
c 抑うつ(気持ちの落ち込みなどの問題)
d 将来への不安(被災したことによる今後の仕事や生活を営む上で問題)
e 怒り・イライラ(怒りや衝動性に基づく行動や感情の問題)
f 避難生活への不安・不満(避難生活に対する問題や訴え)
g 喪失、悲しみ(被災したことにより家族友人などを失った悲しみに対する問題)
h 地震の恐怖(震災によつて生じている、災害に対する精神的反応)
i 食行動の変化(食行動やそれに伴う体重変化に関する問題や訴え)
j 放射線、被ばくなどの不安(放射線の影響に対する不安)
k 運動不足(避難生活で今までのように動けないことにによる問題)
B.家庭内の問題
a 住環境の変化(避難生活で変化した、住居に関する問題)
b 家族内関係(家族の状況や関係性の変化による問題)
c 収入・仕事(震災後生じた、仕事や収入に関する問題)
d 日常生活・習慣の変更(避難生活で変更を余儀なくされ、生じた問題)
C.社会生活における問題
a 住環境の変化(避難生活で変化した、住居に関する問題)
b 行政政策への不満・補償問題(事務の対応についての不満や問題)
c 周囲の目・偏見(自分が避難者であることから生じた、周囲との問題)
d 保健・医療・福祉(それまでの制度やサービスで生じた問題)
D.風土・文化
a 風土・文化(その地域独特の風習や気候、文化の違いから生じた問題)
E.その他
a その他(その地方類困難な訴えについて)

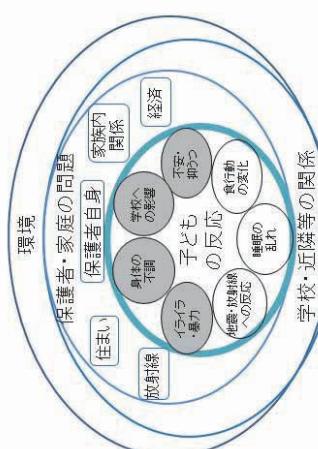


図3 対象者を取り巻く問題の概念図(子ども)

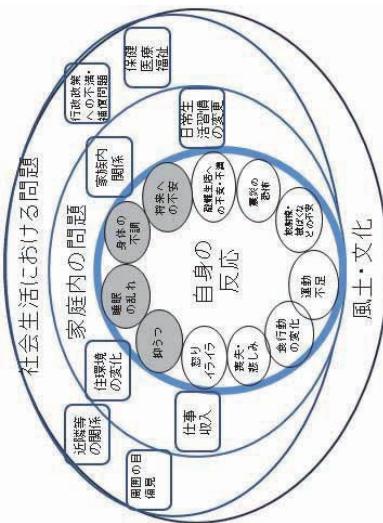
(4) 生活習慣に関するケア 結果

① 要支援状況(表1)

表1【生活習慣】要支援状況	
	全体 n=18,604
送付数	73,569 (40.7)
回収数 ¹⁾	3,351 (4.6)
要支援者数	1,477 (44.1)
男性	1,874 (55.9)
女性	2,283 (68.1)
支援済み	1,714 (75.1)
県内	1,714 (75.1)
県外	569 (24.9)
TEL未支援 ²⁾	1,068 (31.9)

表中の値はn(%)

- 図4 対象者を取り巻く問題の概念図（一般）
- まとめ
- ① 語られた問題は、A.自身の反応、B.家庭内の問題、C.社会生活における問題、D.風土・文化、E.その他にまとめられた。
 - 特に多かったのはA.自身の反応であり、その中で睡眠の乱れ、身体の不調、抑うつ、将来への不安であった。



② 支援済み要支援者状況（表2）

支援済み要支援者の平均年齢は52.8歳であり、年代別は、60代が538名（23.0%）で、次いで50代が504名（22.1%）、40代が400名（17.6%）であった。10代は28名（1.2%）であった。

表2【生活習慣】支援済み要支援者状況(県内外・年代別)

年齢	52.8 ± 15.7	33.7 ± 15.8		50.1 ± 15.1
		全体会 n=2,278 ¹⁾	県内 n=1,712	
10代	28 (1.2)	25 (1.5)	3 (0.5)	
20代	140 (6.1)	90 (5.3)	50 (8.8)	
30代	357 (15.7)	246 (14.4)	111 (19.6)	
40代	400 (17.6)	292 (17.1)	108 (19.1)	
50代	504 (22.1)	389 (22.7)	115 (20.3)	
60代	538 (23.6)	409 (23.9)	129 (22.8)	
70代	214 (9.4)	176 (10.3)	38 (6.7)	
80代以上	97 (4.3)	85 (5.0)	12 (2.1)	

表中の値はn(%)もしくはmean±SD
年代区分は、調査票記入時の実年齢
1)支援済みのうち、欠損5人を除く

③ 支援済み要支援者の結果（表3）
 支援済み要支援者の電話支援の結果は、既に通院中または状況改善がみられた「解決」が1,575名（69.0%）、通院または状況改善がみられず、受診勧奨・保健相談などを実施した「相談・紹介」が672名（29.4%）、再度、電話支援が必要または地域の保健師につなぐ必要がある「要支援」が36名（1.6%）であった。

表3【生活習慣】支援済み要支援者の結果(県内外別)		n=2,283	n=1,714	n=569
	全体	県内	県外	
支援済み結果				
解決 ¹⁾	1,575 (69.0)	1,231 (71.8)	344 (60.5)	
相談・紹介 ²⁾	672 (29.4)	457 (26.7)	215 (37.8)	
要支援 ³⁾	36 (1.6)	26 (1.5)	10 (1.8)	

表中の値はn(%)
 1)通院中または状況改善
 2)受診勧奨・保健相談・保健師などの相談紹介
 3)再度、電話支援が必要または地域の保健師につなぐ必要あり

④ 電話支援状況（表4）

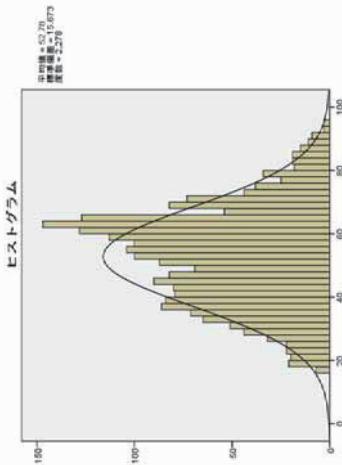
「支援基準該当あり」のうち、睡眠は1,058名（46.3%）、喫煙・飲酒は98名（4.3%）であった。また、喫煙・飲酒の受診勧奨・保健相談数は60名（61.2%）であった。

表4【生活習慣】支援済み要支援者の電話支援状況

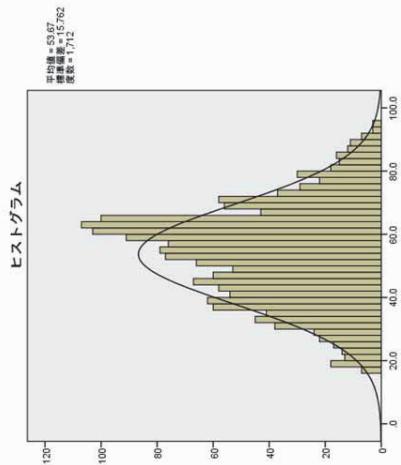
	支援基準該当なし	支援基準該当あり	TEL前	受診勧奨・保健相談 ¹⁾	解消 ²⁾	【支援基準該当あり】内訳
度数						

表中の値はn(%)
 1)電話支援の連絡をするが、電話支援前に解決済み
 2)電話支援前は未解決のため、受診勧奨・保健相談をする

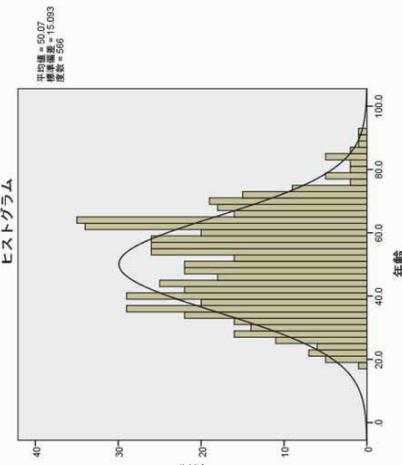
支援済み(全県)	
年齢	
度数	有効欠損値
平均値	2278
中央値	5
最頻値	52.8
標準偏差	54.0
最小値	63.0
最大値	15.7



支援済み(県内)	
年齢	
度数	有効欠損値
平均値	1712
中央値	2
最頻値	53.7
標準偏差	55.0
最小値	63.0
最大値	15.8



支援済み(県外)	
年齢	
度数	有効欠損値
平均値	566
中央値	3
最頻値	50.1
標準偏差	50.0
最小値	62.0
最大値	15.1



平成 24 年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

結果報告書

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

(平成 26 年 5 月)

【目次】

平成24年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別集計結果	
0歳～3歳用	3
4歳～6歳用	6
小学生用	10
中学生用	14
一般用	18

平成24年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別資料	
0歳～3歳用	33
4歳～6歳用	34
小学生用	35
中学生用	36
一般用	37

平成24年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

支援実施報告	
目的	43
方法	43
結果 子ども	47
結果 一般	52
まとめ	62

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

調査票別集計結果

平成24年度 県民健康管理調査

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

表 1 平成 23 年度および平成 24 年度の質問紙調査における対象数、回答者数および有効回答数

	平成 24 年度		平成 23 年度	
対象数	0 歳～3 歳 4 歳～6 歳	4,625 人 5,047 人	0 歳～3 歳 4 歳～6 歳	11,717 人
小学生	11,413 人		子ども①	
中学生	6,023 人		子ども②	11,791 人
(小計)	27,108 人)		子ども③	6,077 人
一般	184,507 人		(小計)	29,585 人)
			一般	180,364 人
	計	211,615 人	計	210,189 人
回答者数(%)	0 歳～3 歳 4 歳～6 歳	2,143 人 2,231 人	(46.3%) (44.2%)	子ども① 子ども②
小学生	4,703 人		(41.2%)	7,824 人 (66.8%)
中学生	2,126 人		(35.3%)	7,509 人 (63.7%)
(小計)	11,203 人		(41.3%)	3,412 人 (56.1%)
一般	55,076 人		(28.9%)	18,745 人 (63.4%)
	計	66,279 人	(31.3%)	73,569 人 (40.7%)
有効回答数(%)	0 歳～3 歳 4 歳～6 歳	2,143 人 2,230 人	(46.3%) (44.2%)	子ども① 子ども②
小学生	4,683 人		(41.0%)	92,314 人 (43.9%)
中学生	2,118 人		(35.2%)	7,818 人 (66.7%)
(小計)	11,174 人		(41.2%)	18,693 人 (63.2%)
一般	55,064 人		(28.8%)	73,433 人 (40.7%)
	計	66,238 人	(31.3%)	92,126 人 (43.8%)

1. 目的

平成 23 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の結果を踏まえ、引き続き質問紙による調査を実施し、「見守っている」、「支援している」という強いメッセージを継続的に発するとともに、状況の変化やその要因を把握することにより、さらなる支援につなげることを目的として平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施した。

2. 方法

1) 対象

平成 24 年度の対象は、平成 23 年度 3 月 11 日時点で国が指定する避難区域等の住民及び平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた方であり、具体的には、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市一部(特定避難勧奨地点関係地区)の市町村に住民登録があつた者、211,615 人を対象とした。
 0 歳～3 歳用 : 平成 21 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた者
 4 歳～6 歳用 : 平成 18 年 4 月 2 日から平成 21 年 4 月 1 日までに生まれた者
 小学生用 : 平成 12 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までに生まれた者
 中学生用 : 平成 9 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた者
 一般用 : 平成 9 年 4 月 1 日以前に生まれた者

2) 方法

上記対象に対して、上記区分に従い、調査票(自記式または保護者回答)を郵送した。

3) 対象期間

平成 25 年 2 月 7 日から平成 25 年 10 月 31 日までとした。

4) 回答者数および有効回答数

回答者数(回答率)は、0 歳～3 歳用が 2,143 人(46.3%)、4 歳～6 歳用が 2,231 人(44.2%)、小学生用が 4,703 人(41.2%)、中学生用が 2,126 人(35.3%)、一般用が 55,076 人(29.9%)であった(次頁表 1)。

有効回答数(有効回答率)は、0 歳～3 歳用が 2,143 人(46.3%)、4 歳～6 歳用が 2,230 人(44.2%)、小学生用が 4,683 人(41.0%)、中学生用が 2,118 人(35.2%)、一般用が 55,064 人(29.8%)であった(次頁表 1)。上記回答者数には、白紙で提出されたケースが含まれており、集計対象からは除外した。また、回答者数には、回答者 1 人が複数票提出したケースも含まれており、その場合には、1 人 1 票の回答のみを集計対象とした。

調査票ごとに、各項目について結果を集計した。なお、各項目に欠損値があるため、合計は上記有効回答数と一致しない場合がある。

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0 歳～3 歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（0 歳～3 歳用）の対象 4,625 人のうち、有効回答は 2,143 人（46.3%）であった。内訳は、男児 1,056 人（49.3%）、女児 1,087 人（50.7%）で、平均年齢は 2.0 歳であった。

現住所は、県内 1,423 人（66.4%）、県外 720 人（33.6%）であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 564 人（26.6%）、「良好」が 897 人（42.2%）、「普通」が 630 人（29.7%）、「悪い」が 29 人（1.4%）、「きわめて悪い」が 2 人（0.1%）であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 0 歳（平成 24 年 4 月 1 日時点）が 78.3cm、1 歳が 87.5cm、2 歳が 94.9cm であった。体重は、平均で 0 歳が 10.2kg、1 歳が 12.5kg、2 歳が 14.4kg であった。

男児の身長・体重の平均は、0 歳 79.4cm・10.5kg、1 歳 88.2cm・12.8kg、2 歳 95.7cm・14.8kg であった。女児の身長・体重の平均は、0 歳 77.3cm・9.9kg、1 歳 86.8cm・12.1kg、2 歳 94.3cm・14.2kg であった。

3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 1,428 人（67.0%）、「ある」が 703 人（33.0%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 2 のとおりであった。

4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 1,622 人（76.1%）、「ある」が 510 人（23.9%）であった。

「ある」と回答した者の内訳（複数回答）は、表 3 のとおりであった。

表 2 治療中の病気の内訳

病名	人数
風邪	277
喘息	102
アトピー性皮膚炎	101
中耳炎	89
歯科疾患	71
アレルギー性鼻炎	52
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎以外のアレルギー性疾患	37
インフルエンザ	29
副鼻腔炎	15
てんかん	4
ADHD	2
その他	91

（複数回答）

表 3 入院の経験の内訳

病名	人数
肺炎	114
RS ウイルス感染症	112
気管支炎	80
風邪	59
マイコプラズマ肺炎	55
胃腸炎	54
熱性けいれん	54
ロタウイルス感染症	46
喘息	43
インフルエンザ	23
川崎病	17
鼠怪ヘルニア	12
その他	104

（複数回答）

5. 検査の経験について（問 5）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 2,009 人（94.0%）、「ある」が 95 人（4.4%）、「わからぬない」が 35 人（1.6%）であった。
 - 2) その他、X 線を使った検査の経験は、「ない」が 1,796 人（84.9%）、「ある」が 223 人（10.5%）、「わからぬない」が 98 人（4.6%）であった。
- 「ある」と回答した者のうち、「透視検査」が 187 人、「血管造影」が 7 人、「核医学検査」が 2 人であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 6）

- 病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 2,103 人（98.5%）、「ある」が 0 人（0.0%）、「わからぬない」が 31 人（1.5%）であった。

7. 睡眠時間と寝覚の有無について（問 7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後 9 時 9 分であり、起床時刻は午前 7 時 8 分であった。睡眠時間は、平均で 10 時間 0 分であった。
- 2) 寝覚の有無（お子様はおは寝覚をしますか）は、「いいえ」が 272 人（12.8%）、「はい」が 1,847 人（87.2%）であった。昼寝時間は、平均で 1 時間 54 分であった。

8. 普段の運動量について（問 8）

- 運動（普段、運動をどのくらいしていますか）（調査票記入時点で 2 歳以上）は、「ほとんど毎日しています」が 410 人（29.2%）、「週に 2～4 回している」が 426 人（30.4%）、「週 1 回程度している」が 192 人（13.7%）、「ほとんどしていない」が 374 人（26.7%）であった。

9. 食生活について（問 9）

- 1) 母乳（お子様は母乳を飲んでいますか？）は、「はい」が 276 人（13.6%）、「いいえ」が 1,754 人（86.4%）であった。
- 2) 食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（調査票記入時点で 1 歳以上）は、表 4（次頁）のとおりであった。

10. 育児について（問 10）

- 育児（育児に自信がもてないことがありますか？）は、「はい」が 317 人（14.8%）、「いいえ」が 940 人（44.0%）、「何ともいえない」が 881 人（41.2%）であった。

○歳～3歳用

○歳～3歳用

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）」結果

○ 蔵ぐる蔵用

表4 1歳～3歳児の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

		食べない	週に1回未満	1～2回	週に3～4回	週に5～6回	毎日	計
ごはん	3 (0.1%)	2 (0.1%)	13 (0.6%)	59 (2.8%)	181 (8.7%)	1,817 (87.7%)	2,075	2,075
	32 (1.5%)	269 (13.0%)	726 (35.2%)	517 (25.1%)	230 (11.1%)	292 (14.1%)	2,066	2,066
魚料理	29 (1.4%)	222 (10.8%)	921 (44.8%)	1097 (35.4%)	444 (5.2%)	40 (2.4%)	10	2,057
	73 (3.5%)	402 (19.5%)	1,097 (53.1%)	444 (21.5%)	40 (1.9%)	10 (0.5%)	10	2,057
肉類	105 (5.1%)	255 (12.3%)	934 (45.2%)	644 (31.2%)	101 (4.9%)	26 (1.3%)	26	2,065
	171 (8.4%)	340 (16.6%)	847 (41.5%)	528 (25.8%)	115 (5.6%)	43 (2.1%)	43	2,044
野菜	156 (7.5%)	310 (15.0%)	633 (30.7%)	563 (27.2%)	221 (10.7%)	185 (8.9%)	2068	2,068
	52 (2.5%)	138 (6.7%)	512 (24.7%)	724 (34.9%)	345 (16.7%)	301 (14.5%)	301	2,072
野菜	52 (2.5%)	157 (7.6%)	511 (24.7%)	736 (35.7%)	357 (17.3%)	253 (12.2%)	253	2,066
	687 (33.3%)	542 (26.2%)	365 (17.6%)	238 (11.5%)	89 (4.3%)	147 (7.1%)	147	2,068
果物	77 (3.7%)	172 (8.3%)	400 (19.3%)	554 (26.8%)	317 (15.3%)	550 (26.6%)	550	2,070
	353 (17.1%)	459 (22.2%)	417 (20.2%)	378 (18.3%)	190 (9.2%)	268 (13.0%)	268	2,065
納豆	269 (13.0%)	362 (17.5%)	685 (32.5%)	458 (22.1%)	188 (9.1%)	112 (5.4%)	112	2,074
	57 (2.7%)	125 (6.0%)	247 (11.9%)	452 (21.8%)	401 (19.3%)	792 (38.3%)	792	2,074
大豆	80 (3.9%)	323 (15.6%)	721 (34.7%)	594 (28.7%)	235 (11.3%)	120 (5.8%)	120	2,073
	785 (38.0%)	831 (40.2%)	318 (15.1%)	91 (4.4%)	29 (1.4%)	13 (0.6%)	13	2,067
牛乳	370 (17.9%)	207 (10.0%)	283 (13.7%)	306 (14.8%)	198 (9.6%)	704 (34.0%)	2,068	2,068
	1,616 (78.0%)	270 (13.0%)	101 (4.9%)	47 (2.3%)	16 (0.8%)	20 (1.0%)	20	2,070
ヨーグルト、乳酸菌飲料	68 (3.3%)	173 (8.3%)	450 (21.7%)	538 (26.0%)	295 (14.2%)	549 (26.5%)	549	2,073
	11 (0.5%)	4 (0.2%)	16 (0.8%)	58 (2.8%)	72 (3.5%)	1,909 (92.2%)	1,909	2,070
朝食								

※ 各項目に欠損値があるため、合計は一致しない場合がある。

現住所は、県内1,546人(69.3%)、県外684人(30.7%)であった。
この調査は、「きねめて良好」が476人(21.6%)、「良好」が940人(42.6%)、「普通」が750人(34.0%)、「悪い」が40人(1.8%)、「きわめて悪い」が0人(0.0%)であった。
この調査は、「きねめて良好」が476人(21.6%)、「良好」が940人(42.6%)、「普通」が750人(34.0%)、「悪い」が40人(1.8%)、「きわめて悪い」が0人(0.0%)であった。
この調査は、「きねめて良好」が476人(21.6%)、「良好」が940人(42.6%)、「普通」が750人(34.0%)、「悪い」が40人(1.8%)、「きわめて悪い」が0人(0.0%)であった。
この調査は、「きねめて良好」が476人(21.6%)、「良好」が940人(42.6%)、「普通」が750人(34.0%)、「悪い」が40人(1.8%)、「きわめて悪い」が0人(0.0%)であった。

表6 入院の経験の内訳

病名	人数
肺炎	209
RSウイルス感染症	111
マイコプラズマ肺炎	98
喘息	85
気管支炎	84
胃腸炎	71
副鼻腔炎	85
熱性けいやん	63
ロタウイルス感染症	50
風邪	44
インフルエンザ	37
頭痛ヘルニア	31
ADHD	6
その他	129

(複数回答)

5. 検査の経験について（問5）

1) CT検査の経験は、「ない」が2,014人(90.6%)、「ある」が150人(6.7%)、「つかなかない」が59人(2.7%)であった。

2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,706人(77.4%)、「ある」が361人(16.4%)、「わからない」が137人(6.2%)であった。「ある」と回答した者のうち、「透視検査」が308人、「血管造影」が19人、「核医学検査」が4人であった。

9. 食生活について（問9）

食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度は、表7のとおりであつた。

表7 4歳～6歳児の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人數／下段割合)						
	食べない	週に1回未満	週に1～2回	週に3～4回	週に5～6回	毎日
ごはん	0 (0.0%)	3 (0.1%)	11 (3.1%)	70 (9.7%)	217 (9.7%)	1,925 (86.0%)
パン	26 (1.2%)	333 (15.0%)	850 (38.3%)	549 (24.8%)	216 (9.7%)	2,218 (11.0%)
魚料理	25 (1.1%)	227 (10.3%)	1,075 (48.8%)	737 (33.5%)	103 (4.7%)	36 (1.6%)
とり肉	31 (1.4%)	426 (19.4%)	1,257 (57.2%)	438 (19.9%)	40 (1.8%)	7 (0.3%)
肉類	牛肉、豚肉 (1.3%)	28 (8.2%)	181 (46.8%)	1,034 (37.9%)	839 (4.8%)	106 (1.0%)
ハム、ソーセージ	30 (1.4%)	306 (13.9%)	950 (43.3%)	720 (32.8%)	128 (5.8%)	61 (2.8%)
緑の葉の野菜	141 (6.4%)	304 (13.7%)	764 (34.6%)	626 (28.3%)	214 (9.7%)	162 (7.3%)
赤や黄色の野菜	45 (2.0%)	189 (8.5%)	676 (30.5%)	782 (35.4%)	290 (13.1%)	232 (10.5%)
野菜	淡色野菜 (3.2%)	70 (7.3%)	161 (27.8%)	614 (36.9%)	814 (31.5%)	217 (9.8%)
野菜ジュース	925 (41.9%)	661 (29.9%)	323 (14.6%)	157 (7.1%)	63 (2.8%)	82 (3.7%)
くだもの	55 (2.5%)	202 (9.1%)	507 (22.9%)	617 (27.9%)	343 (15.5%)	489 (22.1%)
果物	果物ジュース (19.8%)	438 (29.0%)	640 (23.6%)	521 (14.9%)	328 (5.6%)	124 (7.1%)
納豆	239 (10.8%)	562 (25.4%)	884 (40.0%)	870 (17.4%)	386 (4.4%)	98 (2.0%)
大豆	味噌汁 (2.2%)	48 (19.5%)	432 (39.3%)	514 (26.4%)	399 (6.8%)	854 (3.8%)
とうふ料理	93 (4.2%)	432 (19.5%)	870 (39.3%)	585 (26.4%)	150 (4.4%)	85 (2.0%)
煮豆料理	894 (40.6%)	944 (42.8%)	286 (13.0%)	57 (2.6%)	16 (0.7%)	7 (0.3%)
牛乳	111 (5.0%)	134 (6.0%)	254 (11.5%)	324 (14.6%)	330 (14.9%)	1,062 (48.0%)
豆乳	1,771 (80.3%)	307 (13.9%)	71 (3.2%)	32 (1.4%)	15 (0.7%)	12 (0.5%)
ヨーグルト・乳酸菌飲料	42 (1.9%)	213 (9.6%)	537 (24.2%)	620 (27.9%)	304 (13.7%)	504 (22.7%)
朝食	8 (0.4%)	3 (0.1%)	18 (0.8%)	34 (1.5%)	57 (2.6%)	2,096 (94.6%)
						2,216

※ 各項目に欠損値があるため、合計は一致しない場合がある。

4. 蔬ぐるみ用

4. 蔬ぐるみ用

8. 普段の運動量について（問8）

運動(普段、運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が843人(38.1%)、「週に2～4回している」が719人(32.6%)、「週1回程度している」が315人(14.3%)、「ほとんどしていない」が331人(15.0%)であった。

7. 睡眠時間と就寝の有無について（問7）

1) 就寝時刻は、平均で午後9時6分であり、起床時刻は午前6時51分であった。睡眠時間は、平均で9時間45分であった。

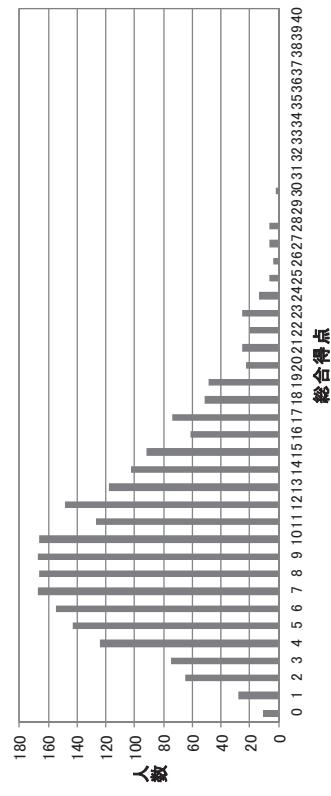
2) 昼寝の有無(お子様はお昼寝をしますか)は、「いいえ」が1,384人(62.6%)、「はい」が828人(37.4%)であった。昼寝時間は、平均で1時間33分であった。

6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が2,172人(97.8%)、「ある」が2人(0.1%)、「わからない」が47人(2.1%)であった。

10. 子どもの情緒と行動について（問 10）

子どもの情緒と行動(子どもとの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 2,221 人のうち、16 点^{※1}以上が 366 人(16.5%)、20 点^{※2}以上が 131 人(5.9%)であった(図 1)。平均総合得点は 10.3 点であった。男児では有効回答 1,119 人のうち、16 点以上が 206 人(18.4%)、20 点以上が 78 人(7.0%)であり、女児では有効回答 1,102 人のうち、16 点以上が 160 人(14.5%)、20 点以上が 53 人(4.8%)であった(図 2)。平均総合得点は男児では 10.8 点、女児では 9.7 点であった。



平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(小学生用)の対象 11,413 人のうち、有効回答は 4,683 人(41.0%)であった。内訳は、男児 2,431 人(51.9%)、女児 2,252 人(48.1%)で、平均年齢は 9.4 歳であった。

現住所は、県内 3,401 人(72.6%)、県外 1,282 人(27.4%)であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 963 人(20.8%)、「良好」が 1,947 人(42.0%)、「普通」が 1,630 人(35.2%)、「悪い」が 88 人(1.9%)、「きわめて悪い」が 6 人(0.1%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 136.3cm であり、体重は、平均で 33.4kg であった。

男児の身長・体重の平均は、1 年生 121.8cm・24.3kg、2 年生 127.1cm・27.2kg、3 年生 132.7cm・31.2kg、4 年生 138.4cm・35.7kg、5 年生 144.4cm・39.1kg、6 年生 151.6cm・45.1kg であった。女児の身長・体重の平均は、1 年生 120.4cm・23.5kg、2 年生 125.8cm・25.8kg、3 年生 132.1cm・30.2kg、4 年生 138.5cm・34.2kg、5 年生 145.4cm・39.0kg、6 年生 150.5cm・43.4kg であった。

3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 2,978 人(64.0%)、「ある」が 1,672 人(36.0%)であった。「ある」と回答した者の内訳は、表 8 の通りであった。

4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 2,979 人(64.0%)、「ある」が 1,675 人(36.0%)であった。

「ある」と回答した者の内訳は、表 9 の通りであった。

表 8 治療中の病気の内訳

病名	人数
アレルギー性鼻炎	629
歯科疾患	339
アトピー性皮膚炎	276
喘息	242
風邪	174
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性疾患	133
鼻炎以外のアレルギー性疾患	171
RS ウイルス感染症	93
中耳炎	64
ADHD	57
インフルエンザ	47
てんかん	28
その他	236

(複数回答)
(複数回答)

小学生用

4歳～6歳の子どもの情緒と行動(SDQ)：全体

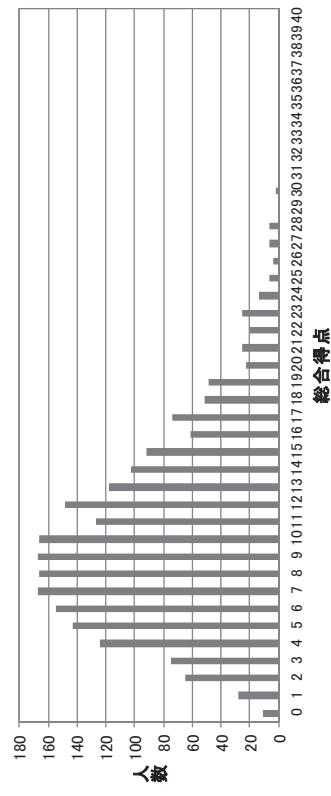


図 2 4歳～6歳の子どもの情緒と行動(SDQ)：男女別

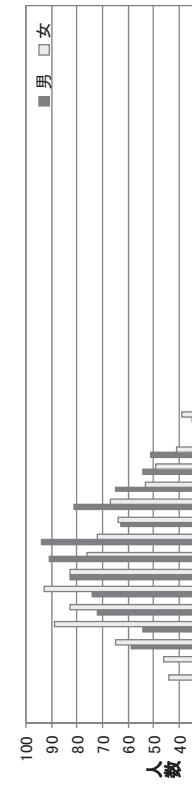


図 3 入院の経験の内訳

5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が3,923人(84.0%)、「ある」が569人(12.2%)、「つからない」が177人(3.8%)であった。
 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が3,593人(78.9%)、「ある」が661人(14.5%)、「つからない」が303人(6.6%)であった。「ある」と回答した者のうち、「透視検査」が557人、「血管造影」が42人、「核医学検査」が16人であった。

6. 痢氣の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が4,549人(97.8%)、「ある」が4人(0.1%)、「つからない」が98人(2.1%)であった。

7. 睡眠時間と就寝の有無について（問7）

就寝時刻は、平均で午後9時27分であり、起床時刻は午前6時20分であった。睡眠時間は、平均で8時間53分であった。

8. 普段の運動量について（問8）

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が315人(6.7%)、「週に2~4回している」が1,254人(26.9%)、「週1回程度している」が995人(21.3%)、「ほとんどしていない」が2,106人(45.1%)であった。

9. 食生活について（問9）

食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度は、表10のとおりであった。

表10 小学生の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

	食べない	週に1回未満	週に1~2回	週に3~4回	週に5~6回	毎日	計
ごはん	19 (0.4%)	15 (0.3%)	38 (0.8%)	172 (3.3%)	514 (11.0%)	3,911 (83.8%)	4,669
パン	63 (1.4%)	764 (16.4%)	1,762 (38.0%)	1,116 (24.0%)	456 (9.8%)	485 (10.4%)	4,646
魚料理	74 (1.6%)	465 (10.0%)	2,287 (49.3%)	1,600 (34.5%)	161 (3.5%)	50 (1.1%)	4,637
とり肉	64 (1.4%)	789 (17.0%)	2,600 (56.1%)	1,064 (22.9%)	101 (2.2%)	20 (0.4%)	4,638
肉類	牛肉、豚肉 (1.0%)	48 (5.3%)	248 (41.2%)	1,917 (44.8%)	2,081 (6.3%)	291 (1.4%)	4,648
ハム、ソーセージ (1.6%)	75 (19.2%)	887 (46.0%)	2,131 (26.6%)	1,231 (4.8%)	221 (1.8%)	81 (1.8%)	4,626
緑の葉の野菜	150 (3.2%)	604 (12.9%)	1,636 (35.1%)	1,470 (31.5%)	441 (9.5%)	364 (7.8%)	4,665
野菜	赤や黄色の野菜 (2.1%)	99 (10.7%)	497 (33.3%)	1,551 (33.9%)	1,584 (11.5%)	355 (8.5%)	4,660
淡色野菜	96 (2.1%)	300 (6.5%)	1,218 (26.2%)	1,825 (35.2%)	699 (15.0%)	510 (11.0%)	4,648
野菜ジュース	2,054 (44.2%)	1,284 (27.6%)	621 (13.4%)	350 (7.5%)	142 (3.1%)	197 (4.2%)	4,648
果物	くだもの (2.9%)	137 (14.9%)	694 (30.1%)	1,399 (26.1%)	1,217 (11.0%)	511 (15.0%)	4,659
果物	果物ジュース (27.2%)	1,266 (31.4%)	1,460 (21.6%)	1,006 (11.8%)	547 (3.5%)	163 (4.5%)	4,649
納豆	533 (11.5%)	1,315 (28.2%)	1,773 (38.0%)	701 (15.1%)	204 (4.4%)	128 (2.8%)	4,654
大豆	味噌汁 (1.8%)	83 (4.6%)	213 (12.0%)	558 (21.2%)	991 (20.3%)	945 (40.1%)	4,666
とうふ料理	161 (3.5%)	885 (19.0%)	1,944 (41.6%)	1,169 (25.1%)	334 (7.2%)	169 (3.6%)	4,662
煮豆料理	1,971 (42.5%)	1,940 (41.8%)	582 (12.5%)	116 (2.5%)	22 (0.5%)	11 (0.2%)	4,642
牛乳	178 (3.8%)	128 (2.8%)	225 (4.8%)	318 (6.8%)	955 (20.6%)	2,839 (61.2%)	4,643
豆乳	3,798 (81.7%)	609 (13.1%)	136 (2.9%)	57 (1.2%)	19 (0.4%)	31 (0.7%)	4,650
ヨーグルト、乳酸菌飲料	162 (3.5%)	557 (11.9%)	1,281 (27.5%)	1,143 (24.5%)	594 (12.7%)	926 (19.9%)	4,663
朝食	33 (0.7%)	5 (0.1%)	33 (0.7%)	89 (1.9%)	125 (2.7%)	4,380 (93.9%)	4,665

※ 各項目に欠損値があるため、合計は一致しない場合がある。

小学生用

小学生用

10. 子どもの情緒と行動について（問 10）

子どもの情緒と行動(子どももの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 4,673 人のうち、16 点^{※1}以上が 760 人(16.3%)、20 点^{※2}以上が 300 人(6.4%)であった(図 3)。平均総合得点は 9.8 点であった。男児では有効回答 2,425 人のうち、16 点以上が 464 人(19.1%)、20 点以上が 190 人(7.8%)であり、女児では有効回答 2,428 人のうち、16 点以上が 296 人(13.2%)、20 点以上が 110 人(4.9%)であった(図 4)。平均総合得点は男児では 10.3 点、女児では 9.2 点であった。

小学生用

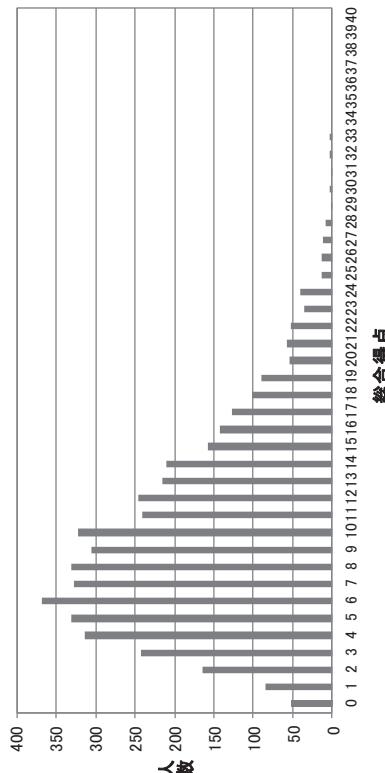


図 3 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ)：全体

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きれめて良好」が 355 人(25.7%)、「良好」が 474 人(34.3%)、「普通」が 504 人(36.6%)、「悪い」が 39 人(2.8%)、「きわめて悪い」が 8 人(0.6%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 159.4cm であり、体重は、平均で 51.8 kg であった。
男子の身長・体重の平均は、1 年生 158.5cm・50.5kg、2 年生 163.9cm・54.6kg、3 年生 167.6cm・58.9kg であった。女子の身長・体重の平均は、1 年生 154.2cm・47.3kg、2 年生 155.6cm・47.9kg、3 年生 157.0cm・51.7kg であった。

3. 睡眠について（問 3）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 9 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「十分だと思ふ」が 567 人(41.2%)、「やや足りない」が 665 人(48.3%)、「足りない」が 144 人(10.5%)であった。

4. 普段の運動量について（問 4）

- 1) 運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしている)は、「ほとんど毎日している」が 573 人(41.4%)、「週に 2~4 回している」が 236 人(17.0%)、「週 1 回程度している」が 101 人(7.3%)、「ほとんどしていない」が 476 人(34.3%)であった。

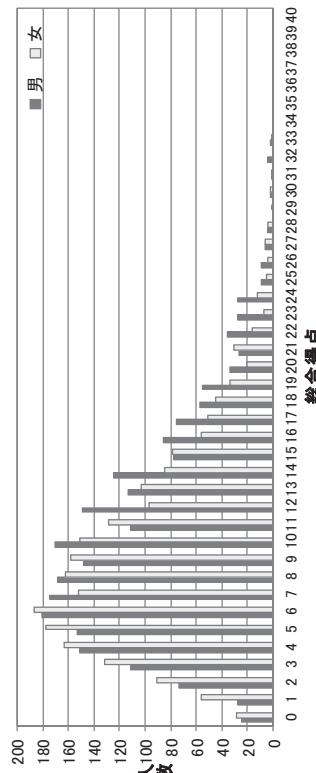


図 4 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ)：男女別

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(中学生用)の対象 6,023 人のうち、有効回答は 2,118 人(35.2%)であった。内訳は、男子 1,043 人(49.2%)、女子 1,075 人(50.8%)で、平均年齢は 13.9 歳であった。

現住所は、県内 1,682 人(79.4%)、県外 436 人(20.6%)であった。

1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きれめて良好」が 474 人(34.3%)、「普通」が 504 人(36.6%)、「悪い」が 39 人(2.8%)、「きわめて悪い」が 8 人(0.6%)であった。

2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 159.4cm であり、体重は、平均で 51.8 kg であった。
男子の身長・体重の平均は、1 年生 158.5cm・50.5kg、2 年生 163.9cm・54.6kg、3 年生 167.6cm・58.9kg であった。女子の身長・体重の平均は、1 年生 154.2cm・47.3kg、2 年生 155.6cm・47.9kg、3 年生 157.0cm・51.7kg であった。

3. 睡眠について（問 3）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 9 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「十分だと思ふ」が 567 人(41.2%)、「やや足りない」が 665 人(48.3%)、「足りない」が 144 人(10.5%)であった。

4. 普段の運動量について（問 4）

- 1) 運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしている)は、「ほとんど毎日している」が 573 人(41.4%)、「週に 2~4 回している」が 236 人(17.0%)、「週 1 回程度している」が 101 人(7.3%)、「ほとんどしていない」が 476 人(34.3%)であった。

※1 16 点：先行研究で示されている基準
※2 20 点：福島県立医科大学の医師等が支援を行ったために設けた基準

5. 食生活について(問5)

食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度は、表11のとおりであった。

表11 中学生の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

	食べない	週に1回未満	週に1~2回	週に3~4回	週に5~6回	毎日	計
ごはん	12 (0.9%)	13 (1.4%)	19 (4.3%)	59 (13.7%)	190 (43%)	1,091 (78.8%)	1,384
パン	64 (4.7%)	266 (19.0%)	509 (37.1%)	239 (17.4%)	133 (9.7%)	160 (11.7%)	1,371
魚料理	40 (2.2%)	176 (12.8%)	637 (46.4%)	438 (31.9%)	64 (4.7%)	18 (1.3%)	1,373
とり肉	33 (2.1%)	223 (16.3%)	750 (54.7%)	297 (21.7%)	52 (3.8%)	15 (1.1%)	1,370
肉類	牛肉、豚肉 (1.8%)	25 (7.4%)	102 (39.8%)	547 (38.8%)	534 (9.5%)	131 (2.7%)	1,376
ハム、ソーセージ (3.1%)	43 (21.9%)	301 (40.1%)	557 (24.3%)	334 (6.4%)	88 (3.6%)	50 (2.7%)	1,373
緑の葉の野菜	44 (3.2%)	159 (11.5%)	424 (30.8%)	397 (28.8%)	177 (12.9%)	176 (12.8%)	1,377
赤や黄色の野菜 (2.6%)	39 (10.0%)	138 (29.2%)	403 (31.2%)	430 (14.5%)	200 (12.3%)	170 (12.3%)	1,380
野菜	淡色野菜 (2.4%)	33 (6.0%)	82 (21.2%)	290 (34.5%)	474 (19.1%)	261 (16.8%)	1,370
野菜ジュース	627 (45.4%)	363 (26.4%)	169 (12.3%)	88 (6.4%)	80 (4.4%)	70 (5.1%)	1,377
くだもの	76 (5.5%)	254 (18.4%)	400 (29.1%)	312 (22.6%)	147 (10.7%)	189 (13.7%)	1,378
果物	果物ジュース (27.1%)	372 (28.5%)	396 (19.3%)	265 (13.2%)	182 (5.5%)	75 (6.1%)	1,374
納豆	276 (20.0%)	436 (31.5%)	395 (28.6%)	183 (13.3%)	57 (4.1%)	34 (2.5%)	1,381
大豆	味噌汁 (3.4%)	47 (5.7%)	78 (10.9%)	150 (19.8%)	273 (18.8%)	259 (18.8%)	1,380
とうふ料理	99 (7.2%)	243 (17.5%)	498 (36.2%)	362 (26.3%)	108 (7.8%)	68 (4.9%)	1,378
煮豆料理	617 (44.9%)	505 (36.7%)	179 (13.0%)	56 (4.1%)	11 (0.8%)	7 (0.5%)	1,375
牛乳	125 (9.1%)	76 (5.5%)	78 (5.7%)	98 (7.1%)	327 (23.9%)	667 (48.7%)	1,371
豆乳	1,121 (8.8%)	159 (11.6%)	36 (2.6%)	21 (1.5%)	15 (1.1%)	19 (1.4%)	1,371
ヨーグルト、乳酸菌飲料	103 (7.5%)	243 (17.6%)	324 (23.5%)	258 (18.7%)	170 (12.3%)	282 (20.4%)	1,380

6. お子様が震災で経験したことについて ※ 様数回答(問6)

震災にて経験したことは、「地震」が1,363人、「津波」が197人、「原子力発電所事故」が1,300人、「いざれもなし」が3人であった。

7. 治療中の病気について(問7)

治療中の病気は、「ない」が1,485人(70.9%)、「ある」が609人(29.1%)であった。
「ある」と回答した者の内訳は、表12のとおりであった。

8. 入院の経験について(問8)

入院の経験は、「ない」が1,367人(65.3%)、「ある」が725人(34.7%)であった。
「ある」と回答した者の内訳は、表13のとおりであった。

表12 治療中の病気の内訳

	病名	人数
アレルギー性鼻炎	肺炎	244
歯科疾患	喘息	146
アトピー性皮膚炎	胃腸炎	91
喘息	気管支炎	73
喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性疾患	インフルエンザ	81
鼻炎以外のアレルギー性疾患	風邪	55
風邪	マイコプラズマ肺炎	46
熱性けいれん	副鼻腔炎	23
ADHD	鼠怪ヘルニア	46
インフルエンザ	ロタウイルス感染症	31
てんかん	川崎病	14
中耳炎	RSウイルス感染症	14
その他	その他	144

表13 入院の経験の内訳

	病名	人数
--	----	----

9. 検査の経験について(問9)

- CT検査の経験は、「ない」が1,692人(80.8%)、「ある」が323人(15.4%)、「わからぬ」が80人(3.8%)であった。
- その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,608人(78.0%)、「ある」が319人(15.5%)、「わからぬ」が135人(6.5%)であった。
「ある」と回答した者のうち、「透視検査」が276人、「血管造影」が23人、「核医学検査」が2人であった。

10. 病気の治療のための放射線療法の経験について(問10)

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が2,040人(97.4%)、「ある」が6人(0.3%)、「わからぬ」が48人(2.3%)であった。

※ 各項目に欠損値があるため、合計は一致しない場合がある。

1. 子どもの情緒と行動について（問 11）

子どもの情緒と行動(子どもとの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 2,094 人のうち、16 点^{※1}以上が 258 人(12.3%)、20 点^{※2}以上が 130 人(6.2%)であった(図 5)。平均総合得点は 8.7 点であった。

男子では有効回答 1,035 人のうち、16 点以上が 130 人(12.6%)、20 点以上が 68 人(6.6%)であり、女子では有効回答 1,059 人のうち、16 点以上が 128 人(12.1%)、20 点以上が 62 人(5.9%)であった(図 6)。平均総合得点は男子では 8.7 点、女子では 8.7 点であった。

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）の対象 184,507 人のうち、有効回答は 55,064 人(29.8%)であった。内訳は、男性 24,352 人(44.2%)、女性 30,712 人(55.8%)で、平均年齢は 58.2 歳であった。

現住所は、県内 45,748 人(83.1%)、県外 9,316 人(16.9%)であった。

1. 健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 1,851 人(3.9%)、「良好」が 7,400 人(15.7%)、「普通」が 29,528 人(62.5%)、「悪い」が 7,727 人(16.4%)、「きわめて悪い」が 719 人(1.5%)であった。

2. 身長と体重について（問 2）

- 身長は、平均で 159.1cm であり、体重は、平均で 59.6kg であった。BMI (Body Mass Index: 調査票内の身長および体重から算出) は 23.5kg/m²未満は 3,265 人(6.4%)、18.5kg/m²以上 30 kg/m²未満は 45,496 人(88.6%)、30 kg/m²以上 40 kg/m²未満は 2,436 人(4.7%)、40 kg/m²以上は 147 人(0.3%)であった。
- 男性の身長・体重の平均は、166.1cm・66.2kg であり、BMI の平均は、24.0 kg/m²であった。
- 男性の BMI 18.5 kg/m²未満は 927 人(4.0%)、18.5 kg/m²以上 30 kg/m²未満は 20,948 人(90.8%)、30 kg/m²以上 40 kg/m²未満は 1,121 人(4.9%)、40 kg/m²以上は 60 人(0.3%)であった。

女性の身長・体重の平均は、153.4cm・54.2kg であり、BMI の平均は、23.1 kg/m²であった。

女性の BMI 18.5 kg/m²未満は 2,338 人(8.3%)、18.5 kg/m²以上 30 kg/m²未満は 24,548 人(86.8%)、30 kg/m²以上 40 kg/m²未満は 1,315 人(4.6%)、40 kg/m²以上は 87 人(0.3%)であった。

- 体重変化(平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災以前と比べて体重に変化はありましたか)は、「3kg 以上減った」が 12,711 人(23.9%)、「ほぼ変わらない(±3kg 以内)」が 32,615 人(61.3%)、 「3kg 以上増えた」が 7,856 人(14.8%)であった。
- 男性の体重変化は、「3kg 以上増えた」が 5,549 人(23.5%)、「ほぼ変わらない(±3kg 以内)」が 14,708 人(62.3%)、「3kg 以上減った」が 3,351 人(14.2%)であった。
- 女性の体重変化は、「3kg 以上増えた」が 7,162 人(24.2%)、「ほぼ変わらない(±3kg 以内)」が 17,907 人(60.6%)、「3kg 以上減った」が 4,505 人(15.2%)であった。

一 般 用

中 学 生 用

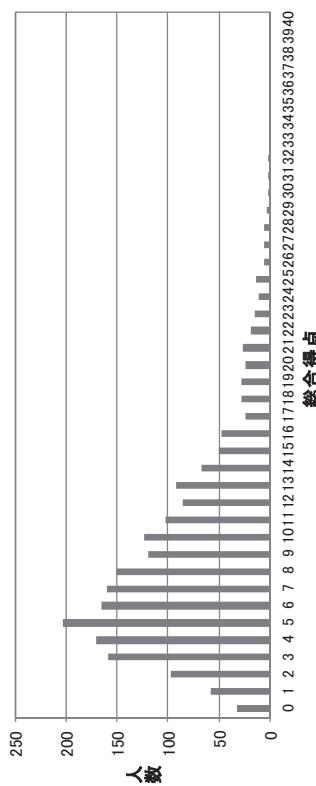


図 5 中学生の子どもの情緒と行動(SDQ): 全体

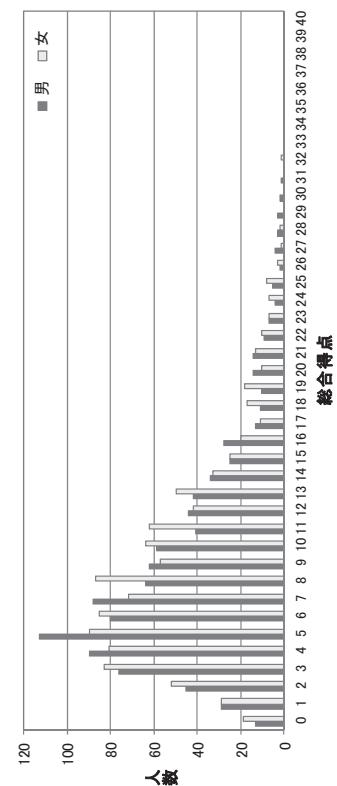


図 6 中学生の子どもの情緒と行動(SDQ): 男女別

※1 16 点:先行研究で示されている基準

※2 20 点:福島県立医科大学の医師等が支援を行つたために設けた基準

3. 既往歴について（問3）

既往歴(今まで、次のような病気につかっていいると医師に診断されたことがありますか)は、表14のとおりであった。

表 14 一般の傷病別の診断経験および通院状況(上段人数／下段割合)

傷病名	診断された経験		現在の通院状況 〔はい　いいえ〕
	有効回答数	ない　ある	
高血圧 (または、血圧が高い)	53,906	29,051 (53.9%)	19,855 (46.1%)
糖尿病 (または、血糖が高い)	52,973	40,933 (77.4%)	6,069 (22.6%)
高脂血症 (または、コレステロールや中性脂肪が高い) がん (白血病やリンパ腫を含む)	53,049	31,920 (60.2%)	21,129 (39.8%)
脳卒中	52,651	49,798 (94.6%)	2,571 (4.9%)
(脳卒中の種類) 條数回答	52,551	49,980 (95.1%)	
脳こすく 脳出血 くも膜下出血 その他 わからぬ		1,662 333 247 42 356	
心臓病	52,449	46,957 (89.5%)	5,492 (10.5%)
(心臓病の種類) 條数回答	52,449	46,957 (89.5%)	5,492 (10.5%)
心筋梗塞 狭心症 その他 わからぬ		820 1,940 2,123 791	
慢性肝炎	53,094	52,107 (98.1%)	987 (1.9%)
(慢性肝炎の種類) 條数回答	53,094	52,107 (98.1%)	987 (1.9%)
B型肝炎 C型肝炎 その他		276 396 246	
肺炎	53,221	51,310 (96.4%)	1,911 (3.6%)
(この10年くらいの間で) 50歳以後の骨折 (調査票記入時点での50歳以上の回答を集計)	36,843	32,590 (88.5%)	4,253 (11.5%)
甲状腺疾患	52,989	51,267 (96.8%)	1,722 (3.2%)
(甲状腺疾患種類) 條数回答	52,989	51,267 (96.8%)	1,722 (3.2%)
甲状腺機能亢進症(バセドウ病) 甲状腺機能低下症 その他 精神疾患	53,002	48,122 (90.8%)	3,042 (9.2%)
		457 571	1,672 (35.5%)

4. 検査の経験について（問4）

- CT検査の経験は、「ない」が26,962人(50.2%)、「ある」が24,686人(45.9%)、「わからぬ」が2,096人(3.9%)であった。
- 透視検査の経験は、「ない」が19,856人(37.1%)、「ある」が32,497人(60.8%)、「わからぬ」が1,122人(2.1%)であった。
- その他、血管造影検査、核医学検査、PET検査のいずれかが経験は、「ない」が43,254人(81.5%)、「ある」が7,001人(13.2%)、「わからぬ」が2,839人(5.3%)であった。「ある」と回答した者のうち、「血管造影検査」が4,845人、「核医学検査」が632人、「PET検査」が1,498人であった。

5. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問5）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が50,636人(94.3%)、「ある」が1,064人(2.0%)、「わからぬ」が1,965人(3.7%)であった。

6. 日常生活機能について（問6）

- 日常生活機能(それぞれの行為について、ひとりでできるかピカををお答えください)は、表15のとおりであった。

表 15 一般の日常生活機能(人数(割合))

日常生活での行為	日常生活での行為		ひとりではできない できる	ひとりではできない できない	有効回答数
	1. 介助なしに食事をする(食事のしたくは含まない)	2. 介助なしに衣服の着替えをする			
3. 介助なしにトイレで用をたす	53,083 (98.1%)	1,051 (1.9%)			54,134
4. 日用品の買い物をする	53,276 (98.4%)	850 (1.6%)			54,126
	50,933 (94.1%)	3,171 (5.9%)			54,104

7. 睡眠について（問7）

- 睡眠時間は、平均で7時間8分であった。
- 睡眠満足度は、「満足している」が17,686人(37.6%)、「少し不満」が21,488人(45.7%)、「かなり不満」が6,376人(13.6%)、「非常に不満か、全く眠れなかつた」が1,469人(3.1%)であった。
- 睡眠に関する経験(以下の経験が少なくとも週3回以上ありましたか)は、表16(次頁)の通りであった。

表 16 一般の睡眠に関する経験(人数(割合))

	ある	ない	有効回答数
1. 夜、床に入つてから寝つくまでの時間がかかる	20,866 (44.1%)	26,413 (55.9%)	47,279
2. 夜間、睡眠途中で目が覚める	31,018 (65.3%)	16,477 (34.7%)	47,495
3. 希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	19,489 (41.7%)	27,286 (58.3%)	46,775
4. 総睡眠時間が不足する	16,964 (36.8%)	29,090 (63.2%)	46,054
5. 日中の気分がめいいる	14,185 (31.0%)	31,588 (69.0%)	45,773
6. 日中の身体的および精神的な活動が低下する	15,328 (33.1%)	30,941 (66.9%)	46,269
7. 日中の睡気	23,190 (49.7%)	23,516 (50.3%)	46,706

11. 飲酒について(問 11)

- 1) 震災以前の飲酒は、「飲んでいたかった、またはほとんど飲んでいたかった(月に1回未満)」が27,213人(53.2%)、「飲んでいた(月に1回以上)」が23,903人(46.8%)であった。
 - 2) 飲酒(お酒/アルコール飲料)を飲みますか?は、「飲まない、または、ほとんど飲まない(月に1回未満)」が26,037人(53.1%)、「やめた」が1,596人(3.3%)、「飲む(月に1回以上)」が21,343人(43.6%)であった。
- 「飲む(月に1回以上)」と回答した人のうち、種類別に飲む頻度は表 17 の通りであった。
- 1日あたりの平均飲酒量は、エタノール重量に換算すると28.3gであり、日本酒 1.3合と同程度であった。多量飲酒者(1日にエタノール重量 43.2g/日本酒 2合)以上は、飲酒(問 11 の2)の有効回答者48,976人のうち4,842人(9.9%)であった。

表 17 一般の種類別の飲酒頻度(上段人数/下段割合)

お酒の種類	飲む頻度(当月はまるもの1つに✓)					計
	週間に 1回未満	週間に 1~2回	週間に 3~4回	週間に 5~6回	毎日	
ビール	4,586 (68.7%)	661 (9.7%)	347 (5.2%)	230 (3.4%)	172 (2.6%)	6,680
	中瓶・中缶 (35.2%)	3,260 (15.2%)	1,406 (14.1%)	838 (9.1%)	570 (6.2%)	9,242
	小瓶・小缶 (32.7%)	3,128 (18.8%)	1,799 (14.7%)	1,412 (9.4%)	901 (6.1%)	9,574
日本酒	4,462 (41.8%)	1,904 (17.9%)	1,246 (11.7%)	825 (7.7%)	531 (5.0%)	10,661
焼酎	3,340 (27.0%)	1,893 (15.3%)	1,593 (12.9%)	1,182 (9.5%)	906 (7.3%)	3,463
ワイン	5,004 (59.9%)	1,843 (22.1%)	740 (8.9%)	346 (4.1%)	152 (1.8%)	8,349
洋酒*	シングル (85.0%)	6,234 (70.0%)	512 (30.0%)	222 (15.8%)	113 (8.8%)	7,335
	ダブル (88.3%)	6,381 (45.5%)	322 (20.0%)	147 (12.8%)	84 (7.0%)	7,218

※ 洋酒: ウイスキー/ブランデー等

8. 運動について(問 8)

運動は、「ほとんど毎日している」が8,077人(15.0%)、「週に2~4回している」が11,852人(22.0%)、「週1回程度している」が8,415人(15.7%)、「ほとんどしていない」が25,413人(47.3%)であった。

一般用

9. 笑う機会について(問 9)

笑う機会(普段の生活で、声を出して笑う機会はどうのくらいいりますか?)は、「ほぼ毎日」が15,293人(28.2%)、「週に1~5回程度」が21,759人(40.1%)、「月に1~3回程度」が10,350人(19.1%)、「ほとんどない」が6,810人(12.6%)であった。

10. 喫煙について(問 10)

- 1) 震災以前の喫煙(平成23年3月11日の震災以前に、タバコを吸っていましたか?)は、「吸っていたなかった」が36,217人(70.8%)、「吸っていました」が14,920人(29.2%)であった。
 - 2) 喫煙(タバコ/紙巻きタバコ)を吸いますか?葉巻やパイプは除きます。)は、「吸ったことがない」が25,345人(56.2%)、「やめた」が10,520人(23.4%)、「吸っている」が9,182人(20.4%)であった。
- 「吸っている」と回答した人のうち、平均1日本数は16.5本、平均喫煙年数は27.7年であった。

- 3) 受動喫煙(この10年ほどの間に、家庭や職場などで人が吸ったタバコの煙を吸わされることがありましたか?)は、「毎日」が9,753人(22.4%)、「週4~5日程度」が4,080人(9.4%)、「ときどき」が15,743人(36.0%)、「やめた」が14,051人(32.2%)であった。

- 3) 飲酒に関する経験(過去30日間を振り返って、次のことについてお尋ねします(CAGE: アルコール依存尺度))の回答状況は、表 18(次頁)のとおりであった。「はい」という回答を1点とし、4項目の合計点を算出した。0点が11,528人(59.6%)、1点が4,506人(23.3%)、2点が2,005人(10.4%)、3点が938人(4.9%)、4点が354人(1.8%)であった。
 - 男性では、0点が6,623人(52.3%)、1点が3,421人(27.1%)、2点が1,578人(12.5%)、3点が740人(5.9%)、4点が274人(2.2%)であり、女性では、0点が4,905人(73.2%)、1点が1,085人(16.2%)、2点が427人(6.4%)、3点が198人(3.0%)、4点が80人(1.2%)であった。
- 年代別の結果は、表 19(次頁)のとおりであった。

表 18 飲酒に関する経験(上段人数／下段割合)

	いいえ	はい	有効回答数
1 飲酒量を減らさなければならぬことがありますか？	13,093 (66.8%)	6,504 (33.2%)	19,597
2 他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか？	17,446 (89.0%)	1,956 (10.1%)	19,402
3 自分の飲酒について悪いとか申し訳ない感じたことがありますか？	16,745 (86.0%)	2,721 (14.0%)	19,466
4 神経を落ち着かせたり、二日酔を治すために、「迎え酒」をしたことがありますか？	17,638 (90.6%)	1,821 (9.4%)	19,459

※回答数が異なるため、合計が一致しない場合がある。

表 19 年代別の飲酒に関する経験(上段人数／下段割合)

	0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	有効回答数
20 代	797 (70.8%)	194 (17.2%)	83 (7.4%)	31 (2.8%)	20 (1.8%)	1,125
30 代	1,712 (65.2%)	462 (17.6%)	243 (9.2%)	145 (5.5%)	66 (2.5%)	2,628
40 代	1,636 (59.5%)	601 (24.5%)	306 (11.1%)	140 (5.1%)	68 (2.5%)	2,751
50 代	2,251 (58.2%)	949 (24.5%)	430 (11.1%)	173 (4.5%)	66 (1.7%)	3,869
60 代	2,964 (56.2%)	1,370 (25.9%)	585 (11.1%)	276 (5.2%)	85 (1.6%)	5,280
70 代以上	2,168 (59.0%)	930 (25.3%)	358 (9.7%)	173 (4.7%)	49 (1.3%)	3,678
全体	11,528 (59.6%)	4,506 (23.3%)	2,005 (10.4%)	938 (4.9%)	354 (1.8%)	19,331

12. 食生活について(問 12)

食品(飲料)を食べる(飲む)頻度は、表 20 のとおりであつた。

表 20 一般の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数／下段割合)

	食べない	週に1回未満	週に1-2回	週に3-4回	週に5-6回	毎日	計
ごはん	669 (1.3%)	433 (0.8%)	1,110 (2.1%)	2,767 (5.1%)	4,594 (8.5%)	44,170 (82.2%)	53,763
パン	6,663 (13.5%)	13,580 (27.6%)	13,234 (26.9%)	6,517 (13.2%)	2,770 (5.6%)	6,530 (13.2%)	49,294
魚料理	1,194 (2.3%)	5,444 (10.3%)	16,619 (31.3%)	18,462 (34.7%)	5,199 (9.8%)	6,138 (11.6%)	53,056
とり肉	3,771 (7.4%)	13,944 (27.5%)	21,947 (43.4%)	8,974 (17.7%)	1,204 (2.4%)	829 (1.6%)	50,669
肉類	2,538 (4.9%)	9,439 (18.1%)	22,224 (42.5%)	14,599 (28.0%)	2,354 (4.5%)	1,065 (2.0%)	52,219
ハム、ソーセージ	5,468 (10.7%)	17,385 (34.2%)	17,424 (34.3%)	7,647 (15.0%)	1,346 (3.2%)	1,346 (2.6%)	50,874
緑の葉の野菜	1,286 (2.4%)	5,495 (10.3%)	12,874 (24.1%)	14,896 (27.9%)	7,513 (14.1%)	7,513 (21.2%)	53,350
赤や黄色の野菜	1,319 (2.5%)	6,472 (12.2%)	14,601 (27.5%)	15,431 (29.0%)	7,044 (13.2%)	8,307 (15.6%)	53,174
野菜	750 (1.4%)	3,219 (6.1%)	10,575 (19.9%)	16,702 (31.4%)	9,661 (18.2%)	12,216 (23.0%)	53,123
淡色野菜	22,436 (44.0%)	12,892 (25.3%)	6,800 (13.3%)	3,792 (7.4%)	1,653 (3.2%)	3,495 (6.8%)	51,068
野菜ジュース	3,854 (7.3%)	9,519 (18.0%)	11,311 (21.3%)	10,127 (19.1%)	5,534 (10.4%)	12,677 (23.9%)	53,022
果物	20,753 (41.4%)	14,449 (28.9%)	7,821 (15.6%)	3,736 (7.5%)	1,266 (2.5%)	2,029 (4.1%)	50,054
果物ジュース	5,270 (9.9%)	9,743 (18.4%)	13,879 (26.2%)	10,766 (20.3%)	4,995 (9.4%)	8,379 (15.8%)	53,032
大豆	1,786 (3.3%)	5,703 (6.1%)	8,372 (10.6%)	7,178 (15.6%)	7,178 (13.4%)	27,342 (51.0%)	53,628
とうふ、料理	1,897 (3.6%)	8,433 (15.9%)	15,923 (30.0%)	14,452 (27.2%)	6,527 (12.3%)	5,815 (11.0%)	53,047
煮豆料理	14,948 (29.0%)	20,152 (39.0%)	9,426 (18.3%)	4,154 (8.0%)	1,458 (2.8%)	1,458 (2.9%)	51,617
牛乳	14,756 (28.6%)	8,667 (16.7%)	6,987 (13.5%)	5,803 (11.2%)	3,336 (6.4%)	12,247 (23.6%)	51,796
豆乳	35,877 (71.6%)	7,333 (14.7%)	2,679 (5.4%)	1,510 (3.0%)	835 (1.7%)	1,804 (3.6%)	50,038
ヨーグルト、乳酸菌飲料	8,126 (15.4%)	9,451 (17.9%)	9,530 (18.0%)	7,682 (14.5%)	4,536 (8.6%)	13,491 (25.6%)	52,816
朝食	2,414 (4.6%)	652 (1.2%)	1,132 (2.1%)	1,724 (3.3%)	2,125 (4.0%)	44,744 (84.8%)	52,791

※ 各項目に欠損値があるため、合計は一致しない場合がある。

13. 全般的な精神健康状態について（問 13）

- 1) 全般的な精神健康状態(K6)は、有効回答45,229人のうち、13点以上が5,293人(11.7%)、17点以上が2,356人(5.2%)であった(図 7)。平均点は5.7点であった。
男性では有効回答20,157人のうち、13点以上が1,971人(9.8%)、17点以上が866人(4.3%)であり、女性では有効回答25,072人のうち、13点以上が3,322人(13.2%)、17点以上が1,490人(5.9%)であった(図 8)。男性の平均点は5.0点、女性の平均点は6.2点であった。年齢階級別は、表 21(次頁)のとおりである。

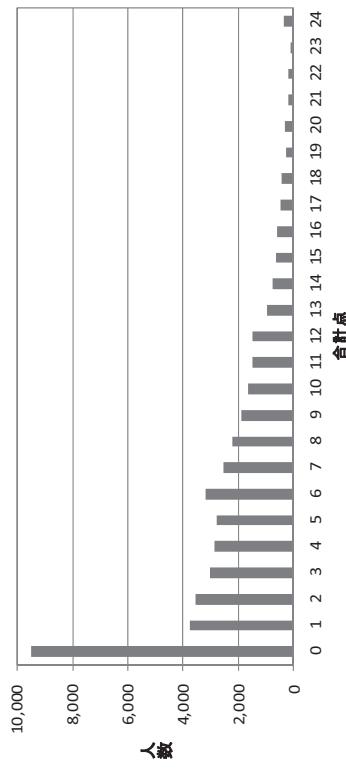


図 7 全般的な精神健康状態 (K6) : 全体

表 21 全般的な精神健康状態 (K6) : 年齢階級別 (人数(割合))

年齢	13 点以上	17 点以上	有効回答数
10代	111 (7.6%)	49 (3.4%)	1,459
20代	327 (11.2%)	153 (5.2%)	2,917
30代	626 (11.1%)	264 (4.7%)	5,619
40代	586 (11.3%)	241 (4.6%)	5,206
50代	936 (11.7%)	376 (4.7%)	8,000
60代	1,229 (10.9%)	557 (4.9%)	11,279
70代以上	1,478 (13.8%)	716 (6.7%)	10,749

※1 13点:先行研究で示されている基準

※2 17点:福島県立医科大学の医師等が支援を行ったために設けた基準

- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があつたかどうかは、「全くない」が26,759人(56.9%)、「少しだけ」が11,676人(24.9%)、「ときどき」が5,529人(11.8%)、「たいへい」が1,344人(2.9%)、「いつも」が1,646人(3.5%)であった。

14. 震災で経験したことについて(問 14)

- 1) 震災にて経験したこと(複数回答)は、「地震」が49,517人、「津波」が10,726人、「原子力発電所事故」が48,527人、「いずれもなし」が338人であった。
- 2) 震災にて経験したこと命を脅かすような経験であったかどうかについては、「はい」が31,264人(62.5%)、「いいえ」が18,737人(37.5%)であった。

15. トラウマ反応について(問 15)

- 1) トラウマ反応(PCL)は、有効回答43,743人のうち、44点以上が7,633人(17.4%)、61点以上が2,223人(5.1%)であった(図 9(次頁))。平均点は31.3点であった。
男性では有効回答19,431人のうち、44点以上が3,057人(15.7%)、61点以上が871人(4.5%)であり、女性では有効回答24,312人のうち、44点以上が4,576人(18.8%)、61点以上が1,352人(5.6%)であった(図 10(次頁))。男性の平均点は30.2点、女性の平均点は32.2点であった。
- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があつたかどうかは、「はい」が10,654人(24.1%)、「いいえ」が33,531人(75.9%)であった。

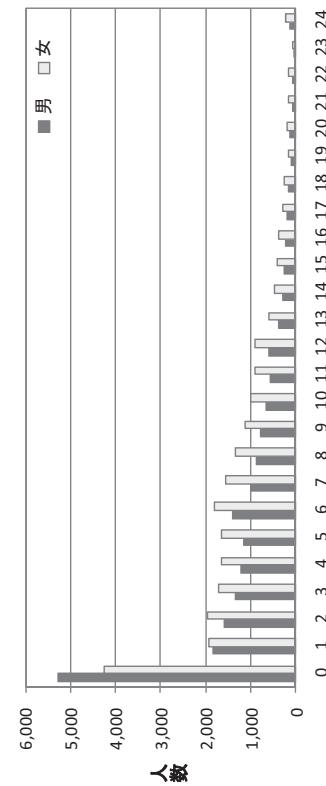


図 8 全般的な精神健康状態 (K6) : 男女別

16. 日常生活への支障について（問 16）

- 1) この 1 ヶ月間、日常生活に支障をきたした頻度は、「しばしばあつた」が 2,034 人 (19.7%)、「時々あつた」が 5,131 人 (49.8%)、「まれにあつた」が 2,526 人 (24.5%)、「1 度もなかつた」が 622 人 (6.0%) であった。
- 2) 仕事、学業、家事などへの支障は、「全く支障なし」が 440 人 (4.8%)、「軽度」が 4,007 人 (43.4%)、「中等度」が 3,144 人 (34.1%)、「重度」が 3,737 人 (8.4%) であった。
- 3) 人付き合いや余暇の過ごし方への支障は、「全く支障なし」が 539 人 (5.8%)、「軽度」が 3,737 人 (40.0%)、「中等度」が 3,293 人 (35.3%)、「重度」が 1,001 人 (10.7%)、「極めて支障あり」が 770 人 (8.2%) であった。
- 4) 家族内のコミュニケーションや役割への支障は、「全く支障なし」が 876 人 (9.4%)、「軽度」が 3,588 人 (38.4%)、「中等度」が 2,965 人 (31.7%)、「重度」が 1,061 人 (11.4%)、「極めて支障あり」が 851 人 (9.1%) であった。

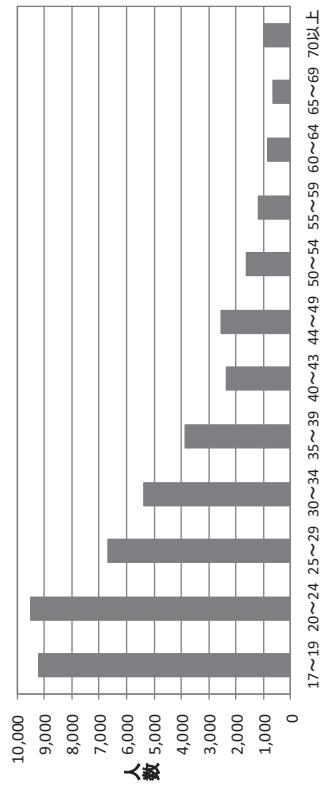


図 9 一般のトラウマ反応 (PCL) : 全体

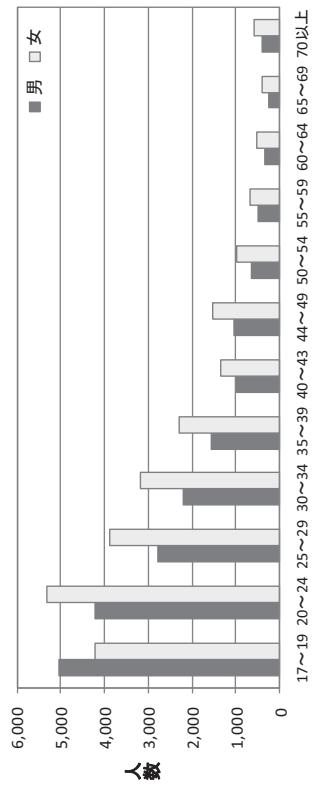


図 10 一般のトラウマ反応 (PCL) : 男女別

年齢階級別	有効回答数		
	44 点以上	61 点以上	44 点以下
10 代	87 (6.0%)	23 (1.6%)	1,452
20 代	334 (11.5%)	89 (3.1%)	2,901
30 代	740 (13.3%)	205 (3.7%)	5,578
40 代	710 (13.8%)	179 (3.5%)	5,149
50 代	1,177 (15.1%)	313 (4.0%)	7,793
60 代	1,882 (17.4%)	522 (4.8%)	10,816
70 代以上	2,703 (26.9%)	892 (8.9%)	10,054

表 22 一般のトラウマ反応 (PCL) : 年齢階級別 (人数(割合))

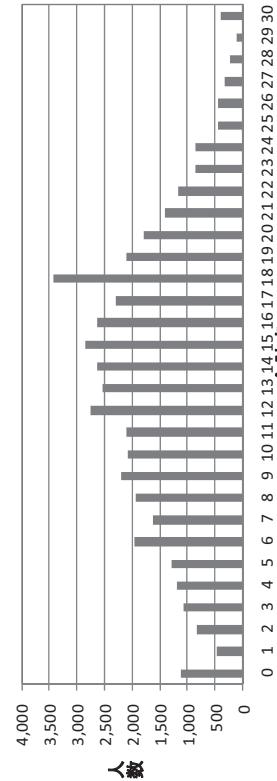
- ## 17. 現在の生活状況について（問 17）
- 1) 震災のため、おともどり同居していた家族と、離れて生活しているかどうかについては、「はい」が 20,054 人 (37.8%)、「いいえ」が 32,980 人 (62.2%) であった。
 - 2) 同居の人数(自分を含めて)は、震災前が、「1 人」が 3,262 人 (6.6%)、「2 人」が 10,565 人 (21.2%)、「3 人」が 9,744 人 (19.6%)、「4 人」が 8,846 人 (17.8%)、「5 人」が 6,450 人 (13.0%)、「6 人」が 5,445 人 (11.0%)、「7 人」が 3,304 人 (6.7%)、「8 人」が 1,319 人 (2.7%)、「9 人」が 441 人 (0.9%)、「10 人以上」が 234 人 (0.5%) であった。現在は、「1 人(ひとり暮らし)」が 7,179 人 (13.9%)、「2 人」が 17,304 人 (33.4%)、「3 人」が 10,842 人 (21.0%)、「4 人」が 7,628 人 (14.8%)、「5 人」が 4,174 人 (8.1%)、「6 人」が 2,518 人 (4.9%)、「7 人」が 1,289 人 (2.5%)、「8 人」が 473 人 (0.9%)、「9 人」が 155 人 (0.3%)、「10 人以上」が 98 人 (0.2%) であった。
 - 3) 震災後に住んだ場所(複数回答)は、「避難所」が 20,744 人、「仮設住宅」が 9,819 人、「借家・アパート」が 25,652 人、「親戚宅」が 23,122 人、「持家」が 16,274 人、「その他」が 5,968 人であった。
 - 4) 震災から現在までの転居回数は、0 回が 5,586 人 (11.3%)、1 回が 5,960 人 (12.0%)、2 回が 6,866 人 (13.8%)、3 回が 8,768 人 (17.7%)、4 回が 8,055 人 (16.2%)、5 回以上が 14,403 人 (29.0%) であった。
 - 5) 勤務形態は、「常勤・自営」が 16,611 人 (32.8%)、「パート」が 4,403 人 (8.7%)、「無職(学生、専業主婦を含む)」が 29,558 人 (58.5%) であった。
 - 6) 仕事の状況(震災や原発事故によってお仕事の状況は変わりましたか)は、「変わった」が 22,151 人 (48.8%)、「変わらない」が 23,196 人 (51.2%) であった。
 - 7) 「変わった」と回答した者のうちどのように変わったか(複数回答)については、「新しく仕事を始めた」が 2,675 人、「失業した」が 11,005 人、「転職した」が 2,521 人、「同じ会社・組織内で配置換え」が 3,729 人、「その他」が 4,750 人であった。

※3 44 点: 先行研究で示されている基準
※4 61 点: 福島県立医科大学の医師等が支援を行ったために設けた基準

8) 現在のくらし向きを総合的にみてどう感じているかについてでは、「苦しい」が 8,259 人(16.5%)、「やや苦しい」が 15,352 人(30.7%)、「普通」が 24,576 人(49.3%)、「ややゆとりがある」が 1,279 人(2.6%)、「ゆとりがある」が 468 人(0.9%)であった。

18. 人とのつながりについて(問 18)

現在の生活における人とのつながり(LSNS-6)については、有効回答 47,074 人のうち、12 点未満が 17,849 人(37.9%)であった(図 11)。平均点は 13.4 点であった。
男性では有効回答 20,666 人のうち、12 点未満が 8,244 人(39.9%)であり、女性では有効回答 26,408 人のうち、12 点未満が 9,005 人(36.4%)であった(図 12)。男性の平均点は 13.1 点、女性の平均点は 13.6 点であった。
年齢階級別は、表 23(次頁)のとおりである。



※ 12 点:先行研究で示されている基準

19. 放射線の健康影響についての認識について(問 19)

放射線の健康影響についての認識は、表 24 のとおりであった。

表 24 放射線の健康影響についての認識(上段:人数、下段:割合)



	可能性は極めて低い	可能性は非常に高い	有効回答数
原発事故当初から現在までの放射線被ばくで、急性的な放射線障害(例えは、脱毛、皮膚のだだれ、鼻血など)がどのくらい起ると思いますか?	26,442 (58.1%)	10,366 (22.8%)	4,572 (10.1%)
現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害(例えは、がんの発症など)がどのくらい起ると思いますか?	13,980 (30.8%)	9,195 (29.9%)	4,100 (19.1%)
現在の放射線被ばくで、次世代以降の人(将來生まれてくる自分の子や孫など)への健康影響がどれくらい起ると思いますか?	10,779 (23.9%)	12,685 (28.0%)	11,241 (24.9%)

図 11 人とのつながり(LSNS-6): 全体

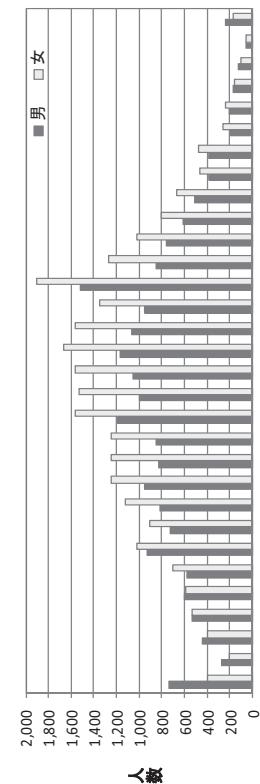


図 12 人とのつながり(LSNS-6):男女別

平成 24 年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

資料

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」資料

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）」資料

性別 (平均年齢 2.0歳)			男児 (有効回答 2,143人)	女児 (有効回答 2,143人)	人数	割合
住所別			県内	県外	1,056 1,087 1,423 720	49.0% 50.0% 66.4% 33.6%
問1 健康状態			きわめて良好	良好	564	26.6%
問2 身長と体重			普通	普通	897 630 29	42.2% 29.7% 1.4%
問3 治療中の病気			悪い	悪い	2	0.1%
問4 入院の経験			きわめて黒い (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	きわめて黒い (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	—	—
問5 検査の経験			ない (内訳 ※本文中に掲載)	ない (内訳 ※本文中に掲載)	1,428 703	67.0% 33.0%
問6 放射線療法の経験			ない (内訳 ※本文中に掲載)	ない (内訳 ※本文中に掲載)	1,622 510	76.1% 23.9%
問7 睡眠時間と昼寝の有無			ない (内訳)	ない (内訳)	2,103 0 31	98.5% 0.0% 1.5%
問8 運動量			いいえ はい どちらともいえない	いいえ はい どちらともいえない	272 1,847 872%	12.8% 87.2%
問9 食生活			はい いいえ どちらともいえない	はい いいえ どちらともいえない	276 1,754 881	13.6% 86.4% 41.2%
問10 食品等を食べる頻度			— (内訳)	— (内訳)	2,029 1,119 1,102	9.0点 10.0点 10.0点
問10 育児			はい いいえ どちらともいえない	はい いいえ どちらともいえない	317 940 881	14.8% 44.0% 41.2%

※()は内数

性別 (平均年齢 4歳)	男児 (有効回答 2,230人)	女児 (有効回答 2,230人)	・男児 ・女児	1,127 1,103	50.5% 49.5%
住所別	県内	県外	・県内 ・県外	1,546 684	69.3% 30.7%
問1 健康状態	きわめて良好	良好	・きわめて良好 ・良好 ・普通 ・悪い	476 940 750 40	21.6% 42.6% 34.0% 1.8%
問2 身長と体重	きわめて良好	良好	・きわめて悪い (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	0	0.0%
問3 治療中の病気	ある	ある	・ある (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	1,313 897	59.4% 40.6%
問4 入院の経験	ない	ない	・ない (内訳 ※本文中に掲載)	1,565 653	70.6% 29.4%
問5 検査の経験	ない	ない	・ない (内訳 ※本文中に掲載)	2,014 150	90.6% 6.7%
1) CT検査	ある	ある	・ある ・わからぬ	59	2.7%
2) その他、X線を使う検査	ある	ある	・ある(※ある場合の検査内容) (透視検査) (血管造影) (核医学検査)	361 (308) (19)	77.4% 16.4% —
問6 放射線療法の経験	ない	ない	・ない (内訳)	1,706 2,172	1.06 97.8%
1) 睡眠時間	ある	ある	・ある ・わからぬ	2 47	0.1% 2.1%
2) 昼寝の有無	ない	ない	・ない (内訳)	1,37 828	6.2% 37.4%
問7 睡眠時間と昼寝の有無	ない	ない	・平均睡眠時間 ・平均就寝時刻 ・平均起床時刻 ・午前9時51分	1,384 843 719 315	62.6% 38.1% 32.6% 14.3%
問8 普段の運動量	多い	多い	・高い (内訳)	331	15.0%
問9 食生活	頻繁による授乳	有効回答 2,030人	・本水中に掲載	—	—
1) 母乳による授乳	はい いいえ	はい いいえ	・本水中に掲載	—	—
2) 食品等を食べる頻度	— (内訳)	— (内訳)	・平均総合得点 ・平均総合得点 ・平均総合得点 ・16点以上 ・20点以上 ・(男) ・(女) ・(男) ・(女)	1,191 1,102 9,7点 (160) (78) (53)	16.5% — 5.9% —

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」資料

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 9.4歳)	男児 (有効回答 4,683人)	2,431 51.9%	49.2%
	女児 (有効回答 4,683人)	2,252 48.1%	50.8%
住所別	県内 県外	3,401 1,282	72.6% 27.4%
問1 健康状態	(有効回答 4,634人) ・良好 ・普通 ・悪い ・きわめて悪い	963 1,947 1,630 88 6	20.8% 42.0% 35.2% 1.9% 0.1%
問2 身長と体重	(有効回答 4,270人) ・平均身長 136.3cm ・平均体重 33.4kg (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	—	—
問3 治療中の病気	(有効回答 4,650人) ・ない ・ある (内訳 ※本文中に掲載)	2,978 1,672	64.0% 36.0%
問4 入院の経験	(有効回答 4,654人) ・ない ・ある (内訳 ※本文中に掲載)	2,979 1,675	64.0% 36.0%
問5 検査の経験	(有効回答 4,669人) ・ない ・ある ・わからない 2)その他、X線を使った検査 (有効回答 4,557人) ・ない ・ある(※ある場合の検査内容) (透視検査) (血管造影) (核医学検査)	3,923 569 177 3,593 661 (557) (42) (16) 303	84.0% 12.2% 3.8% 78.9% 14.5% — — — 6.6% 97.8% 0.1% 2.1%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 4,651人) ・ない ・ある ・わからない	4,549 4 98	97.8% 0.1% 2.1%
問7 睡眠時間	(有効回答 4,659人) ・平均睡眠時間 8時間53分 ・平均就寝時刻 午後9時27分 ・平均起床時刻 午前6時20分 ・(ほんど毎日している) ・週に2～4回している ・週に1回程度している ・(ほんどしていない)	—	—
問8 普段の運動量	(有効回答 4,570人) ・平均総合得点 9.8点 ・平均総合得点 10.3点 ・平均総合得点 9.2点 ・16点以上 (男) (女)	315 1,254 995 2,106	6.7% 26.9% 21.3% 45.1%
問9 食生活	(本文中に掲載)	—	—
問10 SDQ	(有効回答 4,673人) ・平均総合得点 男 10.3点 ・平均総合得点 女 9.2点 ・20点以上 (男) (女)	(484) (286) 300 (190) (110)	— — 6.4% — —

※()は内数

		人数	割合
性別 (平均年齢 13.9歳)	男 (有効回答 2,118人)	1,043 51.0%	49.2%
	女 (有効回答 2,118人)	1,075 48.9%	50.8%
住所別	県内 県外	1,682 79.4%	79.4%
問1 健康状態	(有効回答 1,380人) ・きわめて良好 ・良好 ・普通 ・悪い ・きわめて悪い	355 474 504 39 8	25.7% 34.3% 36.6% 2.8% 0.6%
問2 身長と体重	(有効回答 1,351人) ・平均身長 159.4cm ・平均体重 51.8kg (性別年齢階級別 ※本文中に掲載)	—	—
問3 睡眠	(有効回答 1,384人) ・平均睡眠時間 7時間 9分 1)睡眠時間 2)睡眠(最近)1カ月間 ・十分だと思う ・普通 ・悪い ・きわめて悪い	567 573	41.2% 41.4%
問4 運動	(有効回答 1,386人) ・ほとんど毎日している ・週に2～4回している ・週に1回程度している ・ほとんどしていない	144 144	48.3% 48.3%
問5 食生活	(本文中に掲載)	—	—
問6 地震災での経験	(有効回答 1,386人) ・地震 ・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いすれもなし	1,363 197 1,300	— — —
問7 治療中の病気	(有効回答 2,094人) ・ある ・ない (内訳 ※本文中に掲載)	1,485 1,367	70.9% 65.3%
問8 入院の経験	(有効回答 2,092人) ・ある ・ない (内訳 ※本文中に掲載)	609 725	29.1% 34.7%
問9 検査の経験	(有効回答 2,095人) 1)CT検査 ・ある ・わからない 2)その他、X線を使った検査 (有効回答 2,062人) ・ある(※ある場合の検査内容) ・ある ・わからない (透視検査) (血管造影) (核医学検査)	1,692 323 80	80.8% 15.4% 3.8%
問10 放射線療法の経験	(有効回答 2,094人) ・ある ・わからない ・わからない (内訳 ※本文中に掲載)	1,608 319	78.0% 15.5%
問11 SDQ	(有効回答 2,094人) ・平均総合得点 男 8.7点 ・平均総合得点 女 8.7点 ・平均総合得点 1.035人 ・平均総合得点 1.059人 ・16点以上 (男) (女)	(276) (23) (2) (62)	— — — —

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」資料

問10 喫煙				人数	割合
1)喫煙(喫災以前)	(有効回答 51,137人)	(有効回答 51,137人)	・吸っていたがかった	36,217	70.9%
2)喫煙	(有効回答 45,047人)	・吸つていていた	14,920	29.2%	
		・吸つたことがない	56,345	56.2%	
		・やめた	10,520	23.4%	
		・吸つている	9,182	20.4%	
		(平均1日本数 16.5本)			—
3)受動喫煙	(有効回答 43,627人)	・毎日	9,753	22.4%	
		・週4～6日程度	4,080	9.4%	
		・ときどき	15,743	36.0%	
		・めったくない	14,051	32.2%	
問11 お酒	(有効回答 51,116人)	・飲んでいたがかったまたは、ほんの飲んでいた	27,213	53.2%	
1)アルコール飲料の飲酒(喫災以前)	(有効回答 51,116人)	・飲んでいたがかったまたは、ほんの飲んでいた	23,903	46.8%	
2)アルコール飲料の飲酒(有効回答 48,976人)	・飲まない、または、ほどんど飲まない	26,037	53.1%		
	・やめた	1,596	3.3%		
	・飲む(月1回以上)	21,343	43.6%		
	(飲む)・酒類と頻度	※本文中に掲載			—
問12 食生活	(有効回答 19,331人)	・本文中に掲載			—
問13 精神健康状態(K6)	(有効回答 45,229人)	・平均点 男 5.7点 女 5.0点			—
1)精神健康状態(K6)	(有効回答 20,157人)	・平均点 女 6.2点			—
	(有効回答 25,022人)	・13点以上 (男) (女)	5,293	11.7%	
	(有効回答 1,498人)	・17点以上 (男) (女)	(1,971)	—	
	(有効回答 1,498人)	・年齢階級別	(3,322)	—	
	(有効回答 1,498人)	・年齢階級別	2,356	5.2%	
	(有効回答 1,498人)	・年齢階級別	(866)	—	
	(有効回答 1,498人)	・年齢階級別	(1,490)	—	
問14 重日本大震災について	(有効回答 46,954人)	・全くない ・少しだけ ・ときどき ・たいてい ・いつも	26,759	56.9%	
1)震災での経験	※複数回答	・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いすれもなし	11,676	24.9%	
		・地震	5,529	11.8%	
		・命を脅かすような経験	1,344	2.9%	
		・はい ・いいえ	1,646	3.5%	
問15 ドラクマ反応(PCL)	(有効回答 43,743人)	・平均点 男 31.3点 女 30.0点	49,517	—	
1)ドラクマ反応(PCL)	(有効回答 19,431人)	・平均点 女 32.2点	10,726	—	
	(有効回答 24,312人)	・44点以上 (男) (女)	7,633	17.4%	
	(有効回答 1,469人)	・61点以上 (男) (女)	(4,576)	—	
	(有効回答 1,469人)	・年齢階級別	2,223	5.1%	
	(有効回答 1,469人)	・年齢階級別	(871)	—	
	(有効回答 1,469人)	・年齢階級別	(1,352)	—	
問16 日常生活への支障の有無	(有効回答 44,185人)	・はい ・いいえ	10,654	24.1%	
1)日常生活への支障の頻度	(有効回答 10,313人)	・しばしばあった ・時々あった ・まれにあった ・一度もなかった	2,034	19.7%	
		※()は内数	5,131	49.8%	
			2,526	24.5%	
			622	6.0%	

※()は内数

			人数	割合
問16 日常生活への支障(PCL)				
2)仕事／学業での支障の程度	(有効回答 9,219人)	・全く支障なし	440	4.8%
		・軽度	4,007	43.4%
		・中等度	3,144	34.1%
		・重度	856	9.3%
		・極めて支障あり	772	8.4%
3)社会生活での支障の程度	(有効回答 9,340人)	・全く支障なし	539	5.8%
		・軽度	3,137	40.0%
		・中等度	3,293	35.3%
		・重度	1,001	10.7%
		・極めて支障あり	770	8.2%
4)家族内のコミュニケーションや役割での支障の程度	(有効回答 9,341人)	・全く支障なし	876	9.4%
		・軽度	3,588	38.4%
		・中等度	2,965	31.7%
		・重度	1,061	11.4%
		・極めて支障あり	851	9.1%
問17 現在の生活状況について				
1)家族との生活状況	(有効回答 53,034人)	・はい	20,054	37.8%
		・いいえ	32,980	62.2%
2)同居人数	(有効回答 49,610人)	・1人(ひとり暮らし)	3,622	6.6%
震災前		・2人	10,565	21.3%
		・3人以上	35,783	72.1%
※詳細は本文中に掲載				
現在	(有効回答 51,660人)	・1人(ひとり暮らし)	7,179	13.9%
		・2人	17,304	33.5%
		・3人以上	27,177	52.6%
※詳細は本文中に掲載				
3)震災後に住んだ場所	※複数回答	・避難所	20,744	-
		・仮設住宅	9,819	-
		・借家・アパート	25,652	-
		・親戚宅	23,122	-
		・持家	16,274	-
		・その他	5,968	-
4)震災からの転居回数	(有効回答 49,638人)	・0回	5,556	11.3%
		・1回	5,960	12.0%
		・2回	6,866	13.8%
		・3回	8,768	17.7%
		・4回	8,055	16.2%
		・5回以上	14,403	29.0%
5)勤務形態	(有効回答 50,572人)	・常勤・自営	16,611	32.8%
		・パート	4,403	8.7%
		・無職(学生、専業主婦を含む)	29,558	58.5%
6)仕事の状況	(有効回答 45,347人)	・変わった	22,151	48.6%
		・変わらない	23,196	51.2%
7)仕事の変化	※複数回答	・新しく仕事を始めた	2,675	-
		・失業した	11,005	-
		・転職した	2,521	-
		・配置換えがあつた	3,129	-
		・その他	4,750	-
8)現在のくらし向き	(有効回答 49,934人)	・苦しい	8,259	16.5%
		・やや苦しい	15,352	30.7%
		・普通	24,376	49.3%
		・ややよしといがある	1,279	2.6%
		・ゆとりがある	468	0.9%
問18 人とのつながり(LSNS-6)	(有効回答 47,074人)	・平均点	13.4点	
	(有効回答 20,696人)	・平均点	男 13.1点	
	(有効回答 26,408人)	・平均点	女 13.6点	
		・12点未満	17,849	37.9%
		(男)	(8,244)	-
		(女)	(9,805)	-
問19 放射線の健康影響	—	(年齢階級別 ※本文中に掲載)	—	-
問20～23	—	・省略	—	-
		※()は内数		

平成 24 年度 県民健康管理調査
「こころの健康度・生活習慣に関する調査」
支援実施報告

1. 目的

平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の調査後、回答内容を福島県立医科大学の医師等が評価し、こころの健康度・生活習慣上、相談・支援の必要があると判断された方々に、状況改善の確認および保健・医療機関につなげることを目的として、臨床心理士、保健師、看護師等による「こころの健康支援チーム」が電話相談等を実施した。

2. 方 法

1) 支援対象者

国が指定した避難区域等の住民で生年月日が平成 24 年 4 月以前の者を対象とした平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の回答者のうち、下記の支援対象者選定基準により選定を行った。

その結果、子どもの支援対象者は 1,474 人であり、その内訳は、電話による支援の対象者（電話支援対象者）674 人、文書を送ることによって支援する対象者（文書支援対象者）800 人であった。文書支援対象者における返信内容から、電話支援が必要と判断された者は 41 人であった。

一般的の支援対象者は 16,242 人であり、その内訳は、電話支援対象者 6,074 人、文書支援対象者 10,168 人で、文書支援の結果、電話支援が必要と判断された者は 701 人であった。それに加え CAGE（アルコール依存尺度）のみに該当した支援対象者は 2,657 人であった。なお、支援対象者のうち死亡以外の除外者や、不在が続き電話支援が実施できなかった支援対象者については、「被災者と被災者を支える人のためのこころの健康サポートブック」「生活習慣チェック」「介護予防」のパンフレットを送付し、情報提供を行った。また、CAGE の基準のみに該当した支援対象者には、「飲酒とこころの健康」のパンフレットを送付して情報提供を行った。

2) 選定基準

ア) 電話による支援

電話支援対象者は、こころの健康支援チームが調査票の内容を一定の基準により確認し、電話支援を実施した。電話支援基準は a) 尺度の得点、b) 尺度以外の項目によって定めた。

ア) 尺度の得点による支援基準

子ども： SDQ（子どもの情緒と行動について）が 20 点以上に該当する者。

一般： K6（全般的な精神健康状態）が 17 点以上または PCL（トラウマ反応）が 61 点以上に該当する者。

以下、尺度の得点を基準として行う支援を「尺度による支援」とする。

б) 尺度以外の項目による支援基準

子ども： 自由記載および欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された者。

一般： 高血压または糖尿病の既往歴があり、通院をしていないと回答した者の中で、Body Mass Index (BMI: 調査票内の身長 m および体重 kg から算出) が $30\text{kg}/\text{m}^2$ 以上かつ震災後の体重増加が 3kg 以上の者（高血圧・糖尿病ハイリスク）、精神疾患の既往歴があり、通院をしていないと回答した者。

自由記載および欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された者。

以下、尺度以外の項目を基準とした支援を「尺度以外の項目による支援」とする。

イ) 文書による支援

文書支援対象者は、こころの健康支援チームが調査票の内容を一定の基準により確認し、返信用ハガキを同封した文書を送付した。ハガキの返信から電話支援希望の有無を確認し、支援希望と記載した者、もしくは、返信内容から支援が必要と判断された者に電話支援を行つた。文書による支援の基準は a) 尺度の得点、b) 尺度以外の項目によって定めた。

「3. 結果 子ども (p.47)」および「4. 結果 一般 (p.52)」での集計に関しては、文書支援対象者のうち、電話支援が必要と判断された者を対象とした。

а) 尺度の得点による支援基準

子ども： SDQ が 16 点以上（先行研究における基準値）で、前述の電話支援の支援基準に該当しない者。

一般： K6 が 13 点以上または PCL44 点以上（先行研究における基準値）で、電話支援の支援基準に該当しない者。

б) 尺度以外の項目による支援基準

子ども： 選定基準なし。

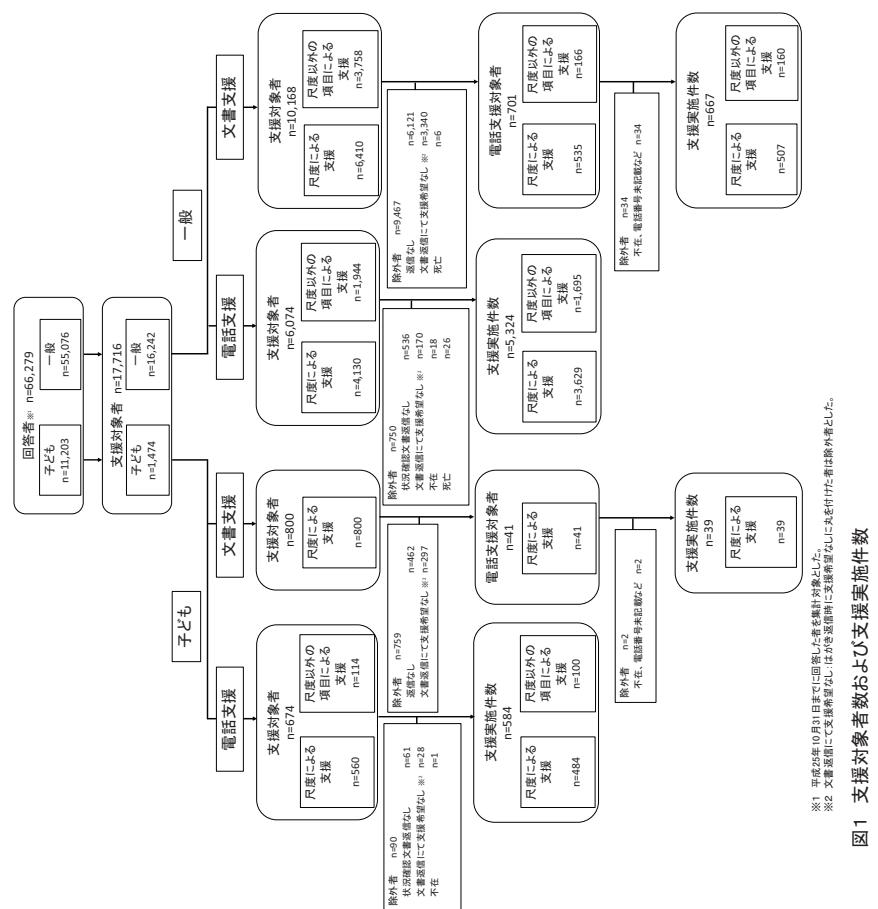
一般： 必要な医療受診をしていない者、および睡眠の質に満足しておらず日中に気分が滅入ったり活動量が低下したりする者のうち、医療受診をしていない者で、これまでの支援基準に該当しない者。

CAGE（アルコール依存尺度）が 4 点満点中 2 点以上の者。

なお、平成 23 年度の支援結果については、第 10 回検討委員会において、こころの健康度と生活習慣の結果を別々に提示しているが、平成 24 年度の結果については、対象者の選定において明確に区別しなかったため、こころの健康度と生活習慣の結果を合わせて報告する。

3) 支援対象者数および支援実施件数

上記の支援基準で選定した支援対象者に対して、電話支援および文書支援を実施した。
以下に件数の詳細を示す。なお、CAGE の基準のみが該当となった者は、以下の図 1 に含まれない。



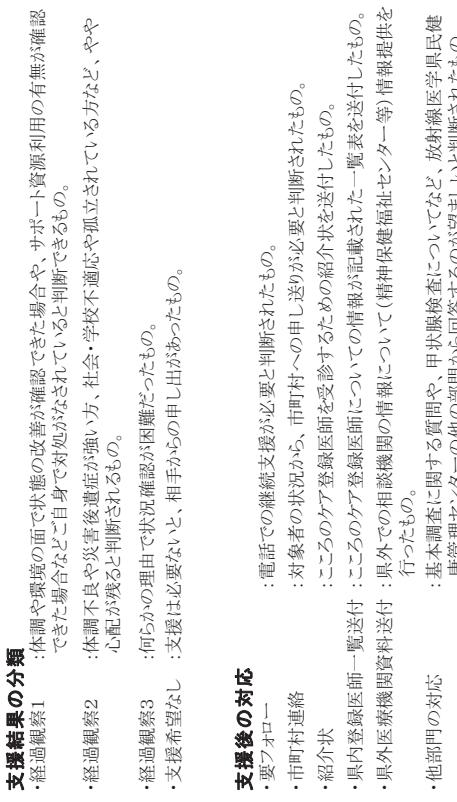
※1 平成25年1月31日までに回答した者を統計的対象とした。

※2 文書返信にて支援希望なしに記載された者は除外者とした。

図 1 支援対象者数および支援実施件数

4) 支援結果の分類・支援後の対応について

電話支援の結果については、「経過観察 1」「経過観察 2」「経過観察 3」「支援希望なし」の4つの分類を設けた。支援後の対応は、継続した電話支援や市町村・ふくしま心のケアセンターと連携情報提供を行った。支援結果の情報提供が必要と判断される場合は、登録医師の紹介等の対応を行った。支援結果の分類と支援後の対応の詳細については下記のとおりである。



3. 結果 子ども

SDQ の適用年齢は 4 歳以上上のため、0 歳～3 歳については SDQ を用いらず、自由記載欄の記載内容により支援を行った。そのため文書支援対象者は 0 歳～3 歳は含まれない。また、文書支援対象者の中電話支援を実施した対象者は 6 歳～6 歳 12 人、小学生 19 人、中学生 8 人と少數であったため、以下の支援結果については電話支援対象者と、文書支援対象者のうち電話支援の対象となった者を合わせて集計を行った。

1) 支援対象者の基本属性

子どもの支援対象者のうち、電話支援対象者が 674 人、文書支援対象者のうち電話支援の対象となった者が 41 人の計 715 人であった。そのうち、男児・男子が 406 人(56.8%)、女児・女子が 309 人(43.2%)であった。このうち、電話支援を実施できた者は 623 人(87.1%)であった。支援実施者の居住地は、県内が 408 人(65.5%)、県外が 215 人(34.5%)であった(表 1)。

表 1 子ども基本属性(性別・居住地)

	全体	0～3歳	4～6歳	小学生	中学生
支援対象者	715	21	161	367	166
男児	406 (56.8)	8 (38.1)	89 (55.3)	227 (61.9)	82 (49.4)
女児	309 (43.2)	13 (61.9)	72 (44.7)	140 (38.1)	84 (50.6)
支援実施件数	623	19	138	317	149
県内	408 (65.5)	13 (68.4)	94 (68.1)	194 (61.2)	107 (71.8)
県外	215 (34.5)	6 (31.6)	44 (31.9)	123 (38.8)	42 (28.2)

表中の値は(%)

子どもの文書支援対象者は少數のため、電話支援、文書支援の区分は設けず集計
居住地区分は電話支援済みの者のみ

2) 支援対象者の状況

電話支援時に支援対象者から聞き取った「体調の変化」「睡眠状況」「通院先状況」などの頻度は表 2 のとおりであった。

表 2 支援対象者の状況

支援実施件数	全体	0～3歳		4～6歳		小学生		中学生	
		19	138	19	138	317	149	317	149
体調の変化									
改善	119 (21.8)	3 (18.8)	24 (19.5)	59 (21.5)	33 (24.8)				
変化なし	216 (39.6)	7 (43.7)	49 (39.9)	105 (38.4)	55 (41.3)				
悪化	24 (4.4)	0 (0.0)	3 (2.4)	16 (5.8)	5 (3.8)				
以前から問題なし	187 (34.2)	6 (37.5)	47 (38.2)	94 (34.3)	40 (30.1)				
不明	77	3	15	43	16				
睡眠状況									
改善	60 (11.7)	2 (13.3)	14 (11.9)	25 (9.8)	19 (15.2)				
変化なし	186 (38.2)	6 (40.0)	40 (33.9)	84 (32.8)	56 (44.8)				
悪化	10 (1.9)	0 (0.0)	2 (1.7)	4 (1.6)	4 (3.2)				
以前から問題なし	258 (50.2)	7 (46.7)	62 (52.5)	143 (55.8)	46 (36.8)				
不明	109	4	20	61	24				
通院先状況									
精神科／心療内科等	50 (10.1)	0 (0.0)	16 (14.3)	20 (7.9)	14 (10.9)				
精神科以外	105 (21.3)	2 (10.0)	24 (21.4)	58 (23.0)	21 (16.4)				
無	339 (68.6)	0 (0.0)	72 (64.3)	174 (69.1)	93 (72.7)				
不明	129	17	26	65	21				
相談機関の有無									
あり	112 (24.1)	9 (69.2)	25 (24.8)	43 (18.5)	35 (29.7)				
なし	353 (75.9)	4 (30.8)	76 (75.2)	190 (81.5)	83 (70.3)				
不明	158	6	37	84	31				
気分の落ち込み									
あり	99 (20.8)	0 (0.0)	9 (9.0)	48 (20.0)	42 (34.1)				
なし	376 (79.2)	12 (100.0)	91 (91.0)	192 (80.0)	81 (65.9)				
不明	148	7	38	77	26				
地震への反応									
強い	72 (16.0)	1 (8.3)	26 (24.8)	35 (15.8)	10 (9.0)				
弱い	126 (28.0)	1 (8.3)	33 (31.4)	70 (31.5)	22 (19.8)				
なし	252 (56.0)	10 (83.4)	46 (43.8)	117 (52.7)	79 (71.2)				
不明	173	7	33	95	38				
学校への適応									
適応	467 (90.0)	4 (80.0)	102 (95.3)	254 (93.7)	107 (78.7)				
不適応	52 (10.0)	1 (20.0)	5 (4.7)	17 (6.3)	22 (19.8)				
不明	104	14	31	46	13				

表中の値は(%)

「不明」は、電話支援時に話題に着がらず確認できなかつたもの

括弧内の割合については、「不明」を除外した合計に対する割合

1年前と比較した「体調の変化」について尋ねた結果、改善した者が 119 人(21.8%)、変化がなかった者が 216 人(39.6%)、悪化した者が 24 人(4.4%)、以前から問題がなかった者が 187 人(34.2%)であった。

1年前と比較した「睡眠状況」について尋ねた結果、改善した者が 60 人(11.7%)、変化がなかった者が 186 人(36.2%)、悪化した者が 10 人(1.9%)、以前から問題がなかった者が 258 人(50.2%)であった。

「通院先状況」は精神科や心療内科等へ通院している者が 50 人(10.1%)、精神科や心療内科等以外の診療科へ通院している者が 105 人(21.3%)、通院をしていない者が 339 人(68.6%)であった。

3) 電話支援結果

子どもの支援の結果については、平成 24 年度も平成 23 年度と同様、「経過観察」の分類を行った。表 3 の支援実施件数は「経過観察 1」「経過観察 2」「経過観察 3」「支援希望なし」の合計数である。さらに、「経過観察 2」と判断した理由をより明確化するため、判断理由も分類した。判断理由の件数は延べ数であり、割合は「経過観察 2」の件数に対するものである。

表 3 子ども支援結果内訳

	全体会員	0~3歳	4~6歳	小学生	中学生
支援実施件数	623	19	38	317	149
経過観察 1	528 (84.7)	19 (100.0)	128 (92.8)	267 (84.2)	114 (76.5)
経過観察 2	82 (13.2)	0 (0.0)	9 (6.5)	41 (12.9)	32 (21.5)
経過観察 3	7 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.7)	5 (1.6)	1 (0.7)
支援希望なし	6 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (1.3)	2 (1.3)
支援後の対応					
要フロー	27 (4.3)	0 (0.0)	6 (4.3)	10 (3.2)	11 (7.4)
市町村連絡	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
紹介状送付	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
県内登録医師一覧送付	6 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	3 (0.9)	2 (1.3)
県外医療機関資料送付	3 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.0)
他部門の対応	5 (0.8)	1 (5.3)	0 (0.0)	2 (0.6)	2 (1.3)
表中の値はn(%)					

表 4 子ども「経過観察 2」の判断理由内訳(延べ数)

	全体会員	0~3歳	4~6歳	小学生	中学生
件数	82	0	9	41	32
体調不良(身体)	16 (19.5)	0 (0.0)	2 (22.2)	7 (17.1)	7 (21.9)
体調不良(精神)	47 (57.3)	0 (0.0)	4 (44.4)	23 (56.1)	20 (62.5)
災害後遺症	11 (13.4)	0 (0.0)	2 (22.2)	3 (7.3)	6 (18.8)
学校不適応	27 (32.9)	0 (0.0)	2 (22.2)	9 (22.0)	16 (50.0)
孤立	10 (12.2)	0 (0.0)	2 (22.2)	5 (12.2)	3 (9.4)
表中の値はn(%)					

電話支援の結果、「経過観察 1」と分類された者は 528 人(84.7%)、「経過観察 2」と分類された者は 82 人(13.2%)、「経過観察 3」と分類された者は 7 人(1.1%)、「支援希望なし」と分類された者は 6 人(1.0%)であった。支援後の対応は、「要フロー」が 27 人、「県内登録医師一覧送付」が 6 人、「県外医療機関資料送付」が 3 人、「他部門の対応」が 5 人であった(表 3)。

「経過観察 2」と判断した理由は「体調不良(身体)」が 16 人、「体調不良(精神)」が 47 人、「災害後遺症」が 11 人、「学校不適応」が 27 人、「孤立」が 10 人であった(表 4)。

4) 対象者を取り巻く問題

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターにおける平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」での支援より、電話支援記録から帰納法的分析手法を用いて対象者を取り巻く問題のカテゴリー分類を行った。その結果、「子どもの反応」「保護者・家庭の問題」「学校・近隣等の関係」「環境」の4つの大カテゴリーに分類され、「子どもの反応」「保護者・家庭の問題」の2カテゴリーに関しては、さらに小カテゴリーに分類された。それらを「対象者を取り巻く問題」として概念図化し、平成24年度改変したものと图2に示す。

平成24年度調査における支援では、平成23年度支援の結果を作成された、対象者を取り巻く問題のカテゴリーに沿って、支援の中で語られる内容を分類した。「子どもの反応」においては、「地震・放射線への反応」「学校生活への影響」、「保護者・家庭の問題」においては、「保護者自身」、「家族内関係」が語られた。

表5 電話支援対象者の性別および年齢の分布

年代	全般		尺度による支援		尺度以外の項目による支援					
	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
10代	82	33	(40.2)	49	(59.8)	36	12	(33.3)	24	(66.7)
20代	191	65	(34.0)	126	(66.0)	128	33	(25.8)	95	(74.2)
30代	366	142	(38.8)	224	(61.2)	273	75	(27.5)	198	(72.5)
40代	344	148	(43.0)	196	(57.0)	239	89	(37.2)	150	(62.8)
50代	550	219	(39.8)	331	(60.2)	365	127	(34.8)	238	(65.2)
60代	833	376	(42.1)	517	(57.9)	442	185	(41.9)	257	(58.1)
70代	1,125	423	(37.6)	702	(62.4)	286	106	(37.1)	190	(62.9)
80代以上	579	189	(32.6)	390	(67.4)	175	61	(34.9)	114	(65.1)
合計	4,130	1,595	(38.6)	2,535	(61.4)	1,944	638	(35.4)	1,256	(64.6)

表中の値はn(%)

平成24年4月1日時点年齢

10代は15歳から19歳

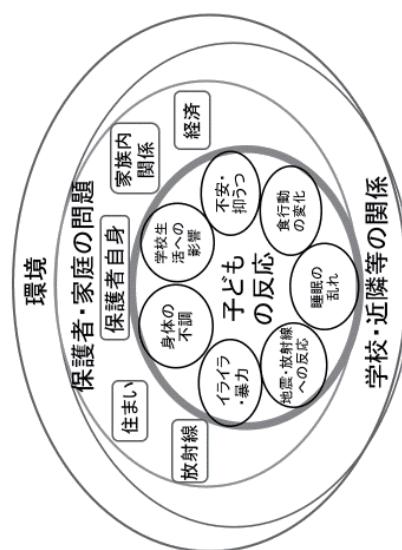
表6 電話支援対象者の居住地状況(県内外)

居住地	支援実施件数		尺度による支援 件数	尺度以外の項目による支援 件数
	県内	県外		
県内	4,277 (80.3)	1,047 (19.7)	2,912 (80.2)	1,365 (80.5)
県外			717 (19.8)	330 (19.5)

表中の値はn(%)

居住地区分は電話支援済みの方のみを集計対象者とした。

図2 対象者を取り巻く問題の概念図(子ども)



イ) 文書支援対象者

文書支援対象者のうち、電話支援の対象となった者は、尺度による支援の対象者 535 人と尺度以外の項目による支援の対象者 166 人の計 701 人であった。尺度による支援の対象者のうち、男性が 242 人(45.2%)、女性が 293 人(54.8%)であった。尺度以外の項目による支援の対象者のうち、男性が 92 人(55.4%)、女性が 74 人(44.6%)であった(表 7)。このうち、電話支援を実施できたものは 667 人(95.1%)であった。支援実施者の居住地は、県内が 533 人(79.9%)、県外が 134 人(20.1%)であった(表 8)。

2) 支援対象者の状況

ア) 電話支援対象者

電話支援時に支援対象者から聞き取った「体調の変化」「睡眠状況」「通院先状況」などの頻度を表 9 に示す。

表 9 支援対象者の状況

支援実施件数 体調の変化	全体		尺度による支援		尺度以外の項目による支援	
	5,324	3,629	1,095 (21.3)	630 (18.0)	465 (28.3)	1,695 (53.3)
変化なし	2,982 (58.0)	2,105 (60.3)	686 (13.4)	570 (16.3)	116 (11.3)	877 (11.3)
悪化	686 (13.4)	570 (16.3)	187 (5.4)	186 (5.4)	186 (11.3)	116 (7.1)
以前から問題なし	373 (7.3)	188 -	137 -	137 -	51 -	51 -
不明	188 -	137 -	137 -	137 -	51 -	51 -
睡眠状況						
改善	1,076 (21.4)	673 (19.8)	673 (21.4)	673 (19.8)	403 (25.0)	403 (25.0)
変化なし	3,241 (64.6)	2,279 (67.0)	2,279 (64.6)	2,279 (67.0)	962 (59.5)	962 (59.5)
悪化	265 (5.3)	212 (6.2)	212 (5.3)	212 (6.2)	53 (3.3)	53 (3.3)
以前から問題なし	436 (8.7)	239 (7.0)	239 (8.7)	239 (7.0)	197 (12.2)	197 (12.2)
不明	306 -	226 -	226 -	226 -	80 -	80 -
通院先状況						
精神科／心療内科等 精神科以外	555 (11.1)	442 (13.0)	442 (11.1)	442 (13.0)	113 (7.1)	113 (7.1)
無	3,346 (67.1)	2,426 (71.3)	2,426 (67.1)	2,426 (71.3)	920 (57.9)	920 (57.9)
不明	1,090 (21.8)	534 (15.7)	534 (21.8)	534 (15.7)	556 (35.0)	556 (35.0)
相談機関の有無						
あり	859 (21.5)	370 (13.6)	370 (21.5)	370 (13.6)	489 (38.8)	489 (38.8)
なし	3,130 (78.5)	2,359 (86.4)	2,359 (78.5)	2,359 (86.4)	771 (61.2)	771 (61.2)
不明	1,335 -	900 -	900 -	900 -	435 -	435 -
気持ちの落ち込み						
あり	2,025 (42.0)	1,658 (50.6)	1,658 (42.0)	1,658 (50.6)	367 (23.8)	367 (23.8)
なし	2,793 (58.0)	1,620 (49.4)	1,620 (58.0)	1,620 (49.4)	1,173 (76.2)	1,173 (76.2)
不明	506 -	351 -	351 -	351 -	155 -	155 -
地震への反応						
強い	211 (5.4)	176 (6.7)	176 (5.4)	176 (6.7)	35 (2.7)	35 (2.7)
弱い	578 (14.8)	480 (18.3)	480 (14.8)	480 (18.3)	98 (7.7)	98 (7.7)
なし	3,120 (79.8)	1,973 (75.0)	1,973 (79.8)	1,973 (75.0)	1,147 (89.6)	1,147 (89.6)
不明	1,415 -	1,000 -	1,000 -	1,000 -	415 -	415 -

表中の値はn(%)
「不明」は、電話支援時に話題に拳がからず確認できなかつたもの
括弧内の割合については、「不明」を除いた合計に対する割合

表 7 文書支援対象者の性別および年齢の分布

年代	尺度による支援		尺度以外の項目による支援	
	女性	男性	女性	男性
10代	1	1	(100.0)	0 (0.0)
20代	14	4	(28.6)	2 (50.0)
30代	33	12	(36.4)	21 (50.0)
40代	35	11	(31.4)	24 (65.0)
50代	53	27	(50.9)	26 (62.5)
60代	127	59	(46.5)	68 (53.5)
70代	180	88	(48.9)	92 (51.1)
80代以上	92	40	(43.5)	52 (56.5)
合計	535	242	(45.2)	293 (54.8)
表中の値はn(%)	166	92	(55.4)	74 (44.6)

平成24年4月1日時点年齢
10代は15歳から19歳

表 8 文書支援対象者の居住地状況(県内外)

居住地	尺度による支援		尺度以外の項目による支援	
	支 援 実 施 件 数	支 援 実 施 件 数	支 援 実 施 件 数	支 援 実 施 件 数
県内	667	507	160	160
県外	533 (79.9)	403 (79.5)	130 (81.2)	130 (81.2)
	134 (20.1)	104 (20.5)	30 (18.8)	30 (18.8)

表中の値はn(%)

居住地区分には電話支援済みの方のみを集計対象とした。
居住地区分には電話支援済みの方のみを集計対象とした。

1年前と比較した「体調の変化」について尋ねた結果、改善した者が1,095人(21.3%)、変化がなかった者が2,982人(58.0%)、悪化した者が686人(13.4%)、以前から問題がなかった者が373人(7.3%)であった。

「通院先状況」について尋ねた結果、改善した者が1,076人(21.4%)、変化がなかった者が3,241人(64.6%)、悪化した者が265人(5.3%)、以前から問題がなかった者が436人(8.7%)であった。

「通院先状況」は精神科や心療内科等へ通院している者が3,346人(67.1%)、通院をしていない者が1,090人(21.8%)であった。

イ) 文書支援対象者
電話支援時に支援対象者から聞き取った「体調の変化」「睡眠状況」「通院先状況」などの頻度を表10に示す。

表10 支援対象者の状況

支援実施件数 体調の変化	全休		尺度による支援		尺度以外の項目による支援 160
	507	160	507	160	
改善	103 (16.2)	70 (14.7)	33 (20.8)		
変化なし	387 (61.0)	301 (63.2)	86 (54.0)		
悪化	100 (15.7)	77 (16.2)	23 (14.5)		
以前から問題なし	45 (7.1)	28 (5.9)	17 (10.7)		
不明	32 -	31 -	1 -		
睡眠状況					
改善	77 (12.8)	55 (12.4)	22 (14.2)		
変化なし	428 (71.4)	325 (73.0)	103 (66.5)		
悪化	24 (4.0)	19 (4.3)	5 (3.2)		
以前から問題なし	71 (11.8)	46 (10.3)	25 (16.1)		
不明	67 -	62 -	5 -		
通院先状況					
精神科／心療内科等	49 (7.8)	43 (9.2)	6 (3.8)		
精神科以外	457 (73.2)	367 (78.2)	90 (57.7)		
無	119 (19.0)	59 (12.6)	60 (38.5)		
不明	42 -	38 -	4 -		
相談機関の有無					
あり	99 (24.7)	41 (15.7)	58 (41.4)		
なし	302 (75.3)	220 (84.3)	82 (58.6)		
不明	266 -	246 -	20 -		
気持ちの落ち込み					
あり	152 (27.1)	122 (29.8)	30 (19.9)		
なし	408 (72.9)	287 (70.2)	121 (80.1)		
不明	107 -	98 -	9 -		
地震への反応					
強い	10 (2.2)	8 (2.5)	2 (1.6)		
弱い	40 (8.8)	37 (11.4)	3 (2.3)		
なし	403 (89.0)	279 (86.1)	124 (96.1)		
不明	214 -	183 -	31 -		

表中の値はn(%)

「不明」は、電話支援時に話題に挙がらず確認できなかつたもの
括弧内の割合については、「不明」を除いた合計に対する割合

1年前と比較した「体調の変化」について尋ねた結果、改善した者が 103 人(16.2%)、変化がなかった者が 387 人(61.0%)、悪化した者が 100 人(15.7%)、以前から問題がなかった者が 45 人(7.1%)であった。

1年前と比較した「睡眠状況」について尋ねた結果、改善した者が 77 人(12.8%)、変化がなかった者が 428 人(71.4%)、悪化した者が 24 人(4.0%)、以前から問題がなかった者が 71 人(11.8%)であった。

「通院先状況」は精神科や心療内科等へ通院している者が 49 人(7.8%)、精神科や心療内科等以外の診療科へ通院している者が 457 人(73.2%)、通院をしていない者が 119 人(19.0%)であった。

3) 電話支援結果

電話支援の結果については、平成 24 年度も平成 23 年度と同様に、「経過観察」の分類を行った。支援実施件数は「経過観察1」「経過観察2」「経過観察3」「支援希望なし」の合計数である。さらに、「経過観察2」と判断した理由をより明確化するため、判断理由も分類した。判断理由の件数は延べ数であり、割合は「経過観察2」の件数に対するものである。(11.8%)であった。

ア)電話支援対象者

表 11 電話支援結果

支援実施件数	全体		尺度による支援 3,629	尺度以外の項目による支援 1,695
	経過観察1	経過観察2		
経過観察3	4,277 (80.3)	2,829 (78.0)	1,448 (85.4)	
支援希望なし	866 (16.3)	660 (18.2)	206 (12.2)	
	138 (2.6)	106 (2.9)	32 (1.9)	
	43 (0.8)	34 (0.9)	9 (0.5)	
支援後の対応				
要オロロー	200 (3.8)	136 (3.7)	64 (3.8)	
市町村連絡	67 (1.3)	53 (1.5)	14 (0.8)	
紹介状送付	1 (0.0)	1 (0.0)	0 (0.0)	
県内登録医師一覧送付	45 (0.8)	32 (0.9)	13 (0.8)	
県外医療機関資料等送付	12 (0.2)	10 (0.3)	2 (0.1)	
他部門の対応	19 (0.4)	10 (0.3)	9 (0.5)	

表中の値はn(%)

表 12 「経過観察 2」の判断理由内訳(延べ数)

件数	全体		尺度による支援 660	尺度以外の項目による支援 206
	体調不良(身体)	体調不良(精神)		
災害後遺症	723 (83.5)	579 (87.7)	144 (69.9)	
社会不適応	690 (79.7)	531 (80.5)	159 (77.2)	
孤立	113 (13.0)	98 (14.8)	15 (7.3)	
	66 (7.6)	60 (9.1)	6 (2.9)	
	128 (14.8)	103 (15.6)	25 (12.1)	

表中の値はn(%)

電話支援の結果、「経過観察1」と分類された者は4,277人(80.3%)であり、「経過観察2」と分類された者は866人(16.3%)であり、「経過観察3」と分類された者は138人(2.6%)であり、「支援希望なし」と分類された者は43人(0.8%)であった(表11)。支援後の対応は、「要フォロー」が200人、「市町村連絡」が67人、「紹介状送付」が1人、「県内登録医師一覧送付」が45人、「県外医療機関資料送付」が12人、「他部門の対応」が19人であった(表11)。

「経過観察2」と判断した理由は「体調不良(身体)」が723人、「体調不良(精神)」が690人、「災害後遺症」が113人、「社会不適応」が66人、「孤立」が128人であった(表12)。

イ) 文書支援対象者

文書において電話支援希望の有無を確認し、支援希望と記載された者、もしくは文書の返信内容から、支援が必要と判断された者に対して電話支援を行つた。

表13 電話支援結果

支援実施件数	全体		尺度による支援		尺度以外の項目による支援 160
	経過観察1	559 (83.9)	413 (81.4)	77 (15.2)	
経過観察2	89 (13.3)		17 (3.4)	12 (7.5)	
経過観察3	18 (2.7)		1 (0.6)	1 (0.6)	
支援希望なし	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.6)		
支援後の対応					
要フォロー	20 (3.0)	19 (3.7)	1 (0.6)		
市町村連絡	9 (1.3)	9 (1.8)	0 (0.0)		
紹介状送付	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
県内登録医師一覧送付	2 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.6)		
県外医療機関資料等送付	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
他部門の対応	3 (0.4)	3 (0.6)	0 (0.0)		
表中の値はn(%)					

表14 「経過観察2」の判断理由内訳(延べ数)

件数	全体		尺度による支援		尺度以外の項目による支援 12
	体調不良(身体)	89 (95.5)	74 (96.1)	11 (91.7)	
体調不良(精神)	57 (64.0)	51 (66.2)	6 (50.0)		
災害後遺症	16 (18.0)	16 (20.8)	0 (0.0)		
社会不適応	3 (3.4)	3 (3.9)	0 (0.0)		
孤立	17 (19.1)	15 (19.5)	2 (16.7)		
表中の値はn(%)					

電話支援の結果、「経過観察1」と分類された者は559人(83.9%)であり、「経過観察2」と分類された者は89人(13.3%)であり、「経過観察3」と分類された者は18人(2.7%)であり、「支援希望なし」と分類された者は1人(0.1%)であった(表13)。支援後の対応は、「要フォロー」が20人、「市町村連絡」が9人、「県内登録医師一覧送付」が2人、「他部門の対応」が3人であった(表13)。

「経過観察2」と判断した理由は「体調不良(身体)」が85人、「体調不良(精神)」が57人、「災害後遺症」が16人、「社会不適応」が3人、「孤立」が17人であった(表14)。

4) 対象者を取り巻く問題

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターにおける平成23年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」での支援より、電話支援記録から帰納法的分析手法を用いて相談中に聞かれた訴えのカテゴリー分類を行った。その結果、『自身の反応』『家庭内の問題』『社会生活における問題』『風土・文化的背景の背景』に分類され、『自身の反応』『家庭内の問題』『社会生活における問題』の3カテゴリーに関しては、さらに小カテゴリーに分類された。それらを「対象者を取り巻く問題」として概念図化し、平成24年度支援において一部変更したものを図3に示した。

平成24年度調査における支援では、平成23年度支援の結果作成された、対象者を取り巻く問題のカテゴリーに沿って、支援の中で語られる内容を分析した。その結果、平成24年度では、「日常生活習慣の変更」、「身体の不調」、「家庭内の問題」については「行政政策への不満・補償問題」が語られた。

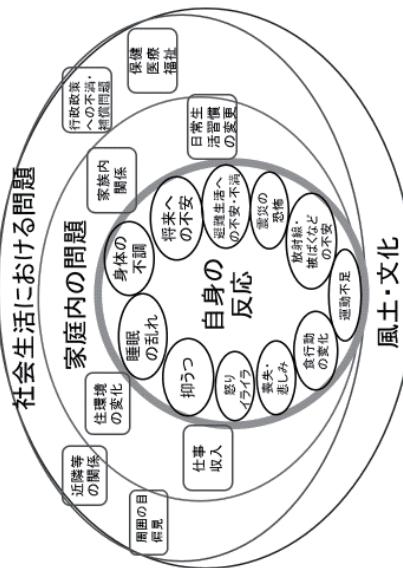


図3 対象者を取り巻く問題の概念図(一般)

5. まとめ

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の回答者のうち、子どもの支援対象者は1,474人、一般的支援対象者は16,242人であった。CAGE(アルコール依存尺度)の基準のみに該当した支援対象者は2,657人であった。子どもの支援対象者の内訳は、電話による支援の対象者674人、文書による支援の対象者800人であり、そのうち返信内容から電話による支援が必要と判断された者は41人であった。一般的支援対象者の内訳は、電話による支援の対象者6,074人、文書による支援の対象者10,168人であり、そのうち返信内容から電話による支援が必要と判断された者は701人であった。支援対象者のうち死亡以外で、不在などで電話支援が実施できなかった者には、こころの健康、生活習慣、介護予防に関するパンフレットを送付し、情報提供を行った。また、CAGEの基準のみに該当した支援対象者には、飲酒とこころの健康に関するパンフレットを送付して情報提供を行った。

子どもへの電話支援では、528人(84.7%)が「経過観察1※1」に分類され、82人(13.2%)が「経過観察2※2」に分類された。また、「対象者を取り巻く問題のカテゴリー」に沿って支援の中で語られる内容を分類すると、「子どもの反応」「『子どもの反応』」「『保護者自身』」「『家族内関係』」が語られた。「保護者・家庭の問題」においては「保護者自身」「『家族内関係』」が語られた。

一般への電話支援では、電話支援対象者については、4,277人(80.3%)が「経過観察1」に分類され、866人(16.3%)が「経過観察2」に分類された。文書支援対象者については、559人(83.9%)が「経過観察1」に分類され、89人(13.3%)が「経過観察2」に分類された。「対象者を取り巻く問題のカテゴリー」に沿って支援の中で語られる内容を分類すると、「自身の反応」については「身体の不調」「睡眠の乱れ」が語られ、「家庭内の問題」については「日常生活習慣の変更」が語られ、「社会生活における問題」については「行政政策への不満・補償問題」が語られた。

今後も、市町村やふくしま心のケアセンター等と連携し、継続した支援を提供していくことが必要である。

※1 経過観察1:体調や環境の面で状態の改善が確認できた場合や、サポート資源利用の有無が確認でききた場合などご自身で対処がなされていると判断できるもの。

※2 経過観察2:体調不良や災害後遺症が強い者、社会・学校不適応や孤立されている者など、やや心配が残ると判断されるもの。

平成 23 年度「妊娠婦に関する調査」結果報告書（平成 25 年 9 月修正版）

(6)まとめ

1. 集計結果概要
- (1) 目的 東日本大震災及び東京電力㈱福島第一原子力発電所事故の影響により、福島県民においては、これまでの生活とは全く異なる避難生活を余儀なくされ、生活習慣が大きく変化するなど、多大な不安やストレスを抱えている方が多い。特に、妊娠婦においては、医療機関の変更や定期受診等ができなくなり、ご自身やお子様の健康管理が十分に行えない状況にあった。これらを踏まえ、妊娠婦を対象に、健康状態等を把握して今後の健康管理に役立っていたたくとともに、これから新しく福島県内で分娩を考えている方たちへ安心を提供し、今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげることを目的に、「妊娠に関する調査」を実施した。
- (2) 対象者 ○平成 22 年 8 月 1 日から平成 23 年 7 月 31 日までに、県内各市町村において母子健康手帳を交付された方。
○県外市町村から母子健康手帳を交付された方のうち、県内に転入または滞在して 3 月 11 日以降に県内で妊娠健診を受診や分娩した方（いわゆる里帰りをした方）。
- (3) 方法 上記対象者に対して、調査票（自記式）を郵送した。
- (4) 集計対象期間 平成 24 年 1 月 20 日から平成 25 年 3 月 31 日
- (5) 結果 回答者数（回答率）は 9,316 人（58.2%）であった。
集計対象とした有効回答数は 8,812 人であった。無効回答とした数は 504 人で、その内訳は次のとおりである。
 - ・無回答 3 人
 - ・本人死亡 1 人
 - ・拒否 1 人
 - ・重複発送 19 人
 - ・該当出産不明 25 人
 - ・震災前の出産と明らかにわかるものの 455 人調査票の各項目についての結果を算計した。集計結果は、結果集計表のとおりである。
なお、各項目に欠損値があるため、合計は上記有効回答数と一致しない場合がある。
- 1) 回答者の地域別内訳は、県・北地域 2,288 人（62.7%）、県中地域 2,857 人（59.3%）、県南地域 631 人（50.2%）、相双地域 962 人（65.5%）、いわき地域 1,513 人（55.8%）、会津地域 957 人（49.9%）、南会津地域 85 人（55.9%）、県外（里帰り）23 人（79.3%）であり、相双・県北地域で高く、県南・会津地域で低い傾向を認めた。
- 2) 回答者の年齢層は、全体では 25～34 歳がほぼ 2/3 程度を占め、次いで 35～39 歳、20～24 歳が多かった。県・北・県中・南会津地域では 35 歳以上が多く、相双・県南地域では若年者が多い傾向を示した。
- 3) 妊娠結果については、全県で流産 0.8%、死産 0.2% であり、会津地域で低かった。
- 4) うつ傾向の割合は、全県で 27.1% であり、健やか親子 21 の平成 22 年度近値 10% に比べて高く、相双地域が高かった。（注：用いた指標は本調査と全国調査で異なる。）
- 5) 妊婦健診受診については、震災後に当初受診、分娩を予定していた施設での受診を継続できなかつた割合が、全県で 24.6% あり、県中・いわき地域、特に、相双地域で高かった。予定通りに受診できなかつた割合は全県で 18.8% であり、これも相双・いわき地域で高かったが、入院した割合は、他の地域と変わらなかつた。
- 6) 震災後の妊娠経過での疾患・状態の悪化については、相双・いわき地域で高い傾向が認められた。また、震災後に新たな疾患・状態が出現した割合は、全県で 17.6% であり、相双地域で高く、その後の経過についても、相双地域で悪化した割合が高かった。
- 7) 早産者は全県で 412 人（4.8%）であり、全国データ（2011 年人口動態統計）での出生に占める早産の割合 5.7% とほぼ変わらなかつた。
- 8) 出生児は 8,700 人であり、その男女比は、「男児」4,434 人（51.0%）、「女児」4,181 人（48.1%）であった。
- 9) 出生児のうち、低出生体重児は、772 人（8.9%）であり、その割合は全国データとほぼ変わらなかつた（2011 年人口動態統計で低出生体重の割合は 9.6%）。
- 10) 出生児の先天奇形、異常の割合は全県で 2.7% であり、一般的な出生児の先天奇形・異常の発見率 3～5% と同様であった。先天奇形・異常の中でも最も多かつたものは、「心臓奇形」0.86% であったが、これは、「心臓奇形」の自然発生率約 1% と変わらなかつた。
- 11) 離乳食をはじめまるまでの間の子どもの栄養方法では、母乳のみ 2,617 人（30.4%）、ミルクと母乳の混合 5,357 人（62.3%）、ミルクのみ 599 人（7.0%）であった。厚生労働省の調査によると、生後 4 ヶ月の全国平均母乳率は 35～40% を推移（平成 22 年度は 55.8% と上昇）している。福島県の母乳率は、全国平均と出して、もともと低く、平成 19 年の調査（福島県母乳の会）では、4 ヶ月で母乳のみは 32.2% であった。この数字の比較だけながら見ると、震災前後で母乳率に大きな変化はないと言える。
- 12) 震災による影響で、子どもに十分な栄養を与えられなかつた割合は全県で 3.3% であり、相双・いわき地域が高かった。

平成 23 年度「妊娠婦に関する調査」集計結果（平成 25 年 9 月修正版）

平成 24 年 1 月 20 日～平成 25 年 3 月 31 日までに回答した対象者 9,316 件

2. 支援結果概要

- (1) 目的**
平成 23 年度「妊娠婦に関する調査」回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、不安を少しでも軽減し安心した生活を送っていたことを目的に、助産師・保健師等による相談・支援を実施した。

- (2) 対象者**
平成 23 年度「妊娠婦に関する調査」回答者

(3) 選定基準

- 2 つ項目に該当のある方
- 自由記載欄に支援要望のあった方

(4) 方法

- 電話による相談・支援
- メールによる相談・支援

(5) 結果

- 回答者数 9,316 人のうち、相談・支援が必要だと判断された方（要支援者）は 1,401 人であった（要支援率 15.0%）。また、メールにより相談・支援を行った方は 13 人であった。
支援結果は結果集計表のとおりである。

質問票送付数・回答数

地域	送付数(%)	回答数(%)					不詳	合計
		20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳		
県北	3,647 (22.8)		2,288 (62.7)				0 (0.0)	30 (1.4)
県中	4,819 (30.1)		2,857 (59.3)				0 (0.0)	39 (1.4)
県南	1,256 (7.8)		631 (50.2)					2,699
相双	1,468 (9.2)		962 (65.5)					
いわき	2,711 (16.9)		1,513 (55.8)					
会津	1,919 (12.0)		957 (49.9)					
南会津	152 (0.9)		85 (55.9)					
県外	29 (0.2)		23 (79.3)					
合計	16,001 (100.0)		9,316 (58.2)					

上記回答数 9,316 件より無効回答 504 件（無効回答 3 件、本人死亡 1 件、拒否 1 件、重複発送 19 件、該当出産不明 25 件、震災前の出産と明らかにわかるもの 455 件）を除いた 8,812 件について集計した。

対象者の年齢分類

地域	15～19 歳	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50 歳以上	不詳	合計
県北	13 (0.6)	256 (11.8)	703 (32.5)	709 (32.7)	401 (18.5)	52 (2.4)	1 (0.0)	0 (0.0)	30 (1.4)	2,165
県中	21 (0.8)	305 (11.3)	879 (32.6)	907 (33.6)	460 (17.0)	82 (3.0)	6 (0.2)	0 (0.0)	39 (1.4)	2,699
県南	8 (1.3)	81 (3.5)	195 (32.5)	199 (33.2)	86 (14.3)	11 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (3.3)	600
相双	22 (2.4)	139 (5.2)	303 (33.2)	285 (31.2)	123 (13.5)	25 (2.7)	1 (0.1)	0 (0.0)	15 (1.6)	913
いわき	26 (1.8)	188 (13.2)	412 (29.0)	498 (35.0)	231 (16.2)	41 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (1.8)	1,422
会津	5 (0.6)	113 (12.5)	272 (30.0)	310 (34.2)	157 (17.3)	28 (3.1)	2 (0.2)	1 (0.1)	19 (2.1)	907
南会津	1 (1.2)	10 (11.9)	19 (22.6)	34 (40.5)	18 (21.4)	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	84
県外	0 (0.0)	2 (9.1)	6 (27.3)	11 (50.0)	2 (9.1)	1 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22
合計	96 (1.1)	1,094 (12.4)	2,789 (31.7)	2,953 (33.5)	1,478 (16.8)	241 (2.7)	10 (0.1)	1 (0.1)	150 (1.7)	8,812

年齢は転帰（出産、死産等）発生時年齢とした。

過去の妊娠回数

地域	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	無効回答	合計
県北	581 (26.8)	713 (32.9)	461 (21.3)	223 (10.3)	85 (3.9)	71 (3.3)	31 (1.4)	2,165
県中	679 (25.2)	926 (34.3)	581 (21.5)	274 (10.2)	125 (4.6)	82 (3.0)	32 (1.2)	2,699
県南	136 (22.7)	196 (32.7)	138 (23.0)	63 (10.5)	38 (6.3)	23 (3.8)	6 (1.0)	600
相双	217 (23.8)	296 (32.4)	191 (20.9)	110 (12.0)	47 (5.1)	42 (4.6)	10 (1.1)	913
いわき	352 (24.8)	480 (33.8)	264 (18.6)	180 (12.7)	77 (5.4)	46 (3.2)	23 (1.6)	1,422
会津	194 (21.4)	302 (33.3)	187 (20.6)	109 (12.0)	56 (6.2)	36 (4.0)	23 (2.5)	907
南会津	19 (22.6)	27 (32.1)	20 (23.8)	11 (13.1)	3 (3.6)	4 (4.8)	0 (0.0)	84
県外	7 (31.8)	10 (45.5)	0 (0.0)	2 (9.1)	0 (0.0)	2 (9.1)	1 (4.5)	22
合計	2,185 (24.8)	2,950 (33.5)	1,842 (20.9)	972 (11.0)	431 (4.9)	306 (3.5)	126 (1.4)	8,812

地域	出産	これまでの妊娠の内訳①			合計
		自然流産	人工妊娠中絶	死産	
県北	1,384	394	280	23	2,081
県中	1,788	444	321	37	2,590
県南	421	100	73	6	600
相双	631	162	103	9	905
いわき	945	279	178	14	1,416
会津	618	166	126	9	919
南会津	63	16	7	2	88
県外	13	4	4	0	21
合計	5,863	1,565	1,092	100	8,620

これまでの妊娠の内訳②(これまでの出産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳②(これまでの出産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	70 (3.2)	839 (38.8)	387 (17.9)	131 (6.1)	2,165
県中	75 (2.8)	1,058 (39.2)	526 (19.5)	162 (6.0)	2,699
県南	17 (2.8)	222 (37.0)	139 (23.2)	44 (7.3)	600
相双	21 (2.3)	348 (38.1)	166 (18.2)	91 (10.0)	627 (27.0)
いわき	38 (2.7)	558 (39.2)	256 (18.0)	108 (7.6)	913
会津	32 (3.5)	331 (36.5)	200 (22.1)	64 (7.1)	1,422
南会津	0 (0.0)	35 (41.7)	19 (22.6)	5 (6.0)	907
県外	0 (0.0)	11 (50.0)	0 (0.0)	1 (4.5)	84
合計	253 (2.9)	3,402 (38.6)	1,693 (19.2)	606 (6.9)	8,812

これまでの妊娠の内訳③(これまでの自然流産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳③(これまでの自然流産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	431 (19.9)	311 (14.4)	67 (3.1)	12 (0.6)	2,165
県中	547 (20.3)	344 (12.7)	82 (3.0)	14 (0.5)	2,699
県南	121 (20.2)	83 (13.8)	12 (2.0)	4 (0.7)	600
相双	191 (20.9)	126 (13.8)	31 (3.4)	3 (0.3)	627 (27.0)
いわき	300 (21.1)	220 (15.5)	46 (3.2)	11 (0.8)	913
会津	217 (23.9)	128 (14.1)	31 (3.4)	6 (0.7)	1,422
南会津	20 (23.8)	12 (14.3)	2 (2.4)	0 (0.0)	907
県外	5 (22.7)	3 (13.6)	1 (4.5)	0 (0.0)	84
合計	1,832 (20.8)	1,227 (13.9)	272 (3.1)	52 (0.6)	2,165

これまでの妊娠の内訳④(これまでの人工妊娠中絶回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳④(これまでの人工妊娠中絶回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	479 (22.1)	223 (10.2)	43 (2.0)	13 (0.6)	2,165
県中	587 (21.7)	223 (8.3)	76 (2.8)	17 (0.6)	2,699
県南	139 (23.2)	52 (8.7)	16 (2.7)	4 (0.7)	600
相双	201 (22.0)	77 (8.4)	20 (2.2)	4 (0.4)	627 (27.0)
いわき	330 (23.2)	125 (8.8)	43 (3.0)	7 (0.5)	913
会津	227 (25.0)	95 (10.5)	23 (2.5)	7 (0.8)	1,422
南会津	23 (27.4)	7 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	907
県外	6 (27.3)	3 (13.6)	1 (4.5)	0 (0.0)	84
合計	1,992 (22.6)	803 (9.1)	222 (2.5)	52 (0.6)	2,165

これまでの妊娠の内訳⑤(これまでの死産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳⑤(これまでの死産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	1,384	394	280	23	2,081
県中	1,788	444	321	37	2,590
県南	421	100	73	6	600
相双	631	162	103	9	905
いわき	945	279	178	14	1,416
会津	618	166	126	9	919
南会津	63	16	7	2	88
県外	13	4	4	0	21
合計	5,863	1,565	1,092	100	8,620

これまでの妊娠の内訳⑥(これまでの死産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳⑥(これまでの死産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	573 (26.47)	22 (1.02)	1 (0.05)	0 (0.0)	1,569 (72.47)
県中	684 (25.34)	36 (1.33)	1 (0.04)	0 (0.0)	1,978 (73.29)
県南	155 (25.83)	6 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.0)	439 (73.17)
相双	243 (26.62)	9 (0.99)	0 (0.00)	0 (0.0)	661 (72.40)
いわき	393 (27.64)	14 (0.98)	0 (0.00)	0 (0.0)	1,015 (71.38)
会津	269 (29.66)	8 (0.88)	0 (0.00)	1 (0.11)	629 (69.35)
南会津	27 (32.14)	2 (2.38)	0 (0.00)	0 (0.00)	55 (65.48)
県外	7 (31.82)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	84
合計	2,351 (26.68)	97 (1.10)	2 (0.02)	1 (0.01)	8,812

これまでの妊娠の内訳⑦(これまでの死産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳⑦(これまでの死産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	2,077 (55.9)	32 (1.5)	16 (0.7)	31 (1.4)	2,165
県中	2,567 (55.1)	51 (1.9)	22 (0.8)	50 (1.9)	2,699
県南	577 (56.2)	8 (1.3)	2 (0.3)	10 (1.7)	600
相双	880 (96.4)	14 (1.5)	5 (0.5)	4 (0.4)	913
いわき	1,360 (95.6)	23 (1.6)	16 (1.1)	6 (0.4)	1,422
会津	843 (92.9)	12 (1.3)	11 (1.2)	3 (0.3)	907
南会津	82 (97.6)	1 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	84
県外	21 (95.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22
合計	8,407 (95.4)	141 (1.6)	72 (0.8)	158 (1.8)	8,812

これまでの妊娠の内訳⑧(これまでの死産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳⑧(これまでの死産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	20 (0.9)	2,124 (98.1)	16 (0.7)	1 (0.0)	4 (0.2)
県中	2,616 (96.9)	28 (1.0)	2 (0.1)	8 (0.3)	2,699
県南	7 (1.2)	588 (98.0)	4 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.2)
相双	4 (0.4)	897 (98.2)	7 (0.8)	1 (0.1)	4 (0.4)
いわき	20 (1.4)	1,384 (97.3)	12 (0.8)	1 (0.1)	5 (0.4)
会津	18 (2.0)	888 (97.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
南会津	2 (2.4)	82 (97.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	84
県外	0 (0.0)	22 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22
合計	116 (1.3)	8,601 (97.6)	68 (0.8)	5 (0.1)	22 (0.2)

これまでの妊娠の内訳⑨(これまでの死産回数の分布)

地域	0回	これまでの妊娠の内訳⑨(これまでの死産回数の分布)			合計
		1回	2回	3回	
県北	2,031 (93.8)	78 (3.6)	56 (2.6)	2,165	
県中	2,514 (93.1)	111 (4.1)	74 (2.7)	2,699	
県南	563 (93.8)	18 (3.0)	19 (3.2)	600	
相双	844 (92.4)	34 (3.7)	35 (3.8)	1,422	
いわき	1,335 (93.9)	52 (3.7)	35 (2.5)	913	
会津	849 (93.6)	36 (4.0)	22 (2.4)	907	
南会津	74 (88.1)	7 (8.3)	3 (3.6)	84	
県外	20 (90.9)	1 (4.5)	1 (4.5)	22	
合計	8,230 (93.4)	337 (3.8)	245 (2.8)	8,812	

問2-3) ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか。

問4) 震災後の妊娠健診の受診状況について

当初より妊娠健診・分娩を予定していた施設でその後も妊娠健診・分娩を継続しましたか。

地域	いいえ	はい	無効回答	合計	件数(%)
県北	1,536(70.9)	586(27.1)	43(2.0)	2,165	
県中	1,973(73.1)	672(24.9)	54(2.0)	2,699	
県南	437(72.8)	149(24.8)	14(2.3)	600	
相双	605(66.3)	279(30.6)	29(3.2)	913	
いわき	1,073(75.5)	324(22.8)	25(1.8)	1,422	
会津	707(77.9)	183(20.2)	17(1.9)	907	
南会津	76(90.5)	5(6.0)	3(3.6)	84	
県外	12(54.5)	9(40.9)	1(4.5)	22	
合計	6,419(72.8)	2,207(25.0)	186(2.1)	8,812	

問2-4) ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

地域	いいえ	はい	無効回答	合計	件数(%)
県北	1,787(62.1)	344(15.9)	43(2.0)	2,165	
県中	2,250(33.4)	395(14.6)	54(2.0)	2,699	
県南	498(83.0)	88(14.7)	14(2.3)	600	
相双	697(76.3)	187(20.5)	29(3.2)	913	
いわき	1,195(84.0)	202(14.2)	25(1.8)	1,422	
会津	786(86.7)	104(11.5)	17(1.9)	907	
南会津	80(95.2)	1(1.2)	3(3.6)	84	
県外	16(72.7)	5(22.7)	1(4.5)	22	
合計	7,300(82.8)	1,326(15.0)	186(2.1)	8,812	

「いいえ」の内訳(複数回答あり)

地域	1.自分で県内	2.自分で県外	3.県内里帰り	4.県外里帰り	5.医学的保内	6.医学的保外	合計	件数(%)
県北	54(19.0)	163(57.4)	5(1.8)	9(3.2)	51(18.0)	2(0.7)	284	9
県中	153(25.6)	292(48.8)	7(1.2)	15(2.5)	124(20.7)	7(1.2)	598	38
県南	24(27.3)	42(47.7)	3(3.4)	1(1.1)	17(19.3)	1(1.1)	88	7
相双	283(41.0)	357(51.7)	4(0.6)	10(1.4)	29(4.2)	8(1.2)	691	13
いわき	67(18.2)	242(65.8)	4(1.1)	9(2.4)	34(9.2)	12(3.3)	368	12
会津	31(31.6)	24(24.5)	4(4.1)	1(1.0)	36(36.7)	2(2.0)	98	4
南会津	2(33.3)	1(16.7)	0(0.0)	1(16.7)	1(16.7)	0(0.0)	6	0
県外	0(0.0)	17(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	17	0
合計	614(28.6)	1,138(52.9)	28(1.3)	45(2.1)	292(13.6)	33(1.5)	2,150	83

- 1.自分で県内の別施設へ変更した。
- 2.自分で県外の別施設へ変更した。
- 3.震災前から県内の別施設へ変更した。
- 4.震災前の別施設へ変更した。
- 5.医学的理由により県内別施設へ移動を指示(または搬送)された。
- 6.医学的理由により県外別施設へ移動を指示(または搬送)された。

上記設問 3)、4) 両方「はい」、3)、4)両方「いいえ」の回答者数

地域	両方はい	片方はい	両方いいえ	無効回答	合計	件数(%)
県北	290(13.4)	350(16.2)	1,482(68.5)	43(2.0)	2,165	
県中	344(12.7)	379(14.0)	1,922(71.2)	54(2.0)	2,699	
県南	77(12.8)	83(13.8)	426(71.0)	14(2.3)	600	
相双	166(18.2)	134(14.7)	584(64.0)	29(3.2)	913	
いわき	175(12.3)	176(12.4)	1,046(73.6)	25(1.8)	1,422	
会津	83(9.2)	121(13.3)	686(75.6)	17(1.9)	907	
南会津	1(1.2)	4(4.8)	76(90.5)	3(3.6)	84	
県外	5(22.7)	4(18.2)	12(54.5)	1(4.5)	22	
合計	1,141(12.9)	1,251(14.2)	6,234(70.7)	186(2.1)	8,812	

問3 分娩した(出産・死産を含む)赤ちゃんは一人ですかごたごですか

地域	一人	ふたご	無効回答	合計	件数(%)
県北	2,150(99.3)	13(0.6)	2(0.1)	2,165	
県中	2,665(98.7)	28(1.0)	6(0.2)	2,699	
県南	595(99.2)	5(0.8)	0(0.0)	600	
相双	907(99.3)	2(0.2)	4(0.4)	913	
いわき	1,401(98.5)	21(1.5)	0(0.0)	1,422	
会津	894(98.6)	12(1.3)	1(0.1)	907	
南会津	83(97.6)	2(2.4)	0(0.0)	84	
県外	22(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	22	
合計	8,716(98.9)	83(0.9)	13(0.1)	8,812	

地域	1.内訳(複数回答あり)	合計	件数(%)
地域	1.自分で県内	2.自分で県外	3.県内里帰り
県北	54(19.0)	163(57.4)	5(1.8)
県中	153(25.6)	292(48.8)	7(1.2)
県南	24(27.3)	42(47.7)	3(3.4)
相双	283(41.0)	357(51.7)	4(0.6)
いわき	67(18.2)	242(65.8)	4(1.1)
会津	31(31.6)	24(24.5)	4(4.1)
南会津	2(33.3)	1(16.7)	0(0.0)
県外	0(0.0)	17(100.0)	0(0.0)
合計	614(28.6)	1,138(52.9)	28(1.3)

地域	2.内訳(複数回答あり)	合計	件数(%)
地域	1.自分で県外	2.自分で県内	3.県外里帰り
県北	307(14.2)	1,849(85.4)	9(0.4)
県中	453(16.8)	2,221(82.3)	25(0.9)
県南	88(14.7)	504(84.0)	8(1.3)
相双	306(33.5)	596(65.3)	11(1.2)
いわき	437(30.7)	965(67.9)	20(1.4)
会津	53(5.8)	843(92.9)	11(1.2)
南会津	5(6.0)	79(94.0)	0(0.0)
県外	7(31.8)	15(68.2)	0(0.0)
合計	1,656(18.8)	7,072(80.3)	84(1.0)

問6 妊娠前にかかったことのある病気がありますか

地域	「あり」		なし		合計	件数(%)
	無効回答					
県北	26(12.1)	1,897(87.6)	7(0.3)	2,165		
県中	297(11.0)	2,363(88.3)	19(0.7)	2,699		
県南	89(14.8)	507(84.5)	4(0.7)	600		
相双	95(10.4)	815(89.3)	3(0.3)	913		
いわき	149(10.5)	1,266(89.0)	7(0.5)	1,422		
会津	106(11.7)	793(87.4)	8(0.9)	907		
南会津	10(11.9)	74(88.1)	0(0.0)	94		
県外	5(22.7)	17(77.3)	0(0.0)	22		
合計	1,012(11.5)	7,752(88.0)	48(0.5)	8,812		

「あり」の内訳(複数回答あり)

地域	筋炎	甲状腺炎	糖尿病	がん	心臓病 ^{※1}	糖尿病	高血圧	高脂血症	解熱鎮痛	便秘	その他	合計	件数(%)
県北	45(15.5)	45(15.5)	30(10.3)	11(3.8)	5(1.7)	6(2.1)	5(1.7)	6(2.1)	5(1.5)	4(1.2)	4(1.4)	128(44.1)	290
県中	67(20.2)	36(10.8)	38(11.4)	14(4.2)	10(3.0)	5(1.5)	5(1.5)	4(1.5)	4(1.2)	4(1.2)	2(0.6)	147(44.3)	332
相双	14(14.7)	11(11.6)	14(14.7)	2(2.1)	3(3.2)	0(0.0)	1(1.1)	0(0.0)	1(1.1)	1(1.1)	48(50.5)	95	0
いわき	13(12.6)	18(17.5)	13(12.6)	2(1.9)	2(1.9)	3(2.9)	2(1.9)	1(1.0)	1(1.0)	2(1.0)	46(44.7)	103	0
会津	29(18.2)	15(9.4)	18(11.3)	2(1.3)	8(5.0)	3(1.9)	2(1.3)	1(0.6)	1(0.6)	1(0.6)	79(49.7)	159	0
南会津	11(9.4)	16(13.7)	19(16.2)	3(2.6)	4(3.4)	3(2.6)	3(2.6)	2(1.7)	0(0.0)	1(0.9)	55(47.0)	117	0
合計	3(27.3)	1(9.1)	2(18.2)	1(9.1)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	4(36.4)	11	0

*1 心臓病(心筋梗塞・狭心症)^{※2}:脳卒中(脳こうそく・脳出血・くも膜下出血)

「あり」のうち11.その他 の内訳

呼吸器疾患	74	サルコイドーシス	3	ベル病
子宮筋腫	68	子宮内膜症ホルマジ	3	ループ腎炎
虫垂炎	43	脛屈筋	3	レイノーズ病
子宮内膜症	29	副鼻腔炎	3	ロート病
虫垂炎	33	副鼻腔炎	3	口蓋裂症
子宮筋腫	12	慢性糸球体腎炎	3	下垂体腫瘍
子宮内膜症	11	アデノイド	2	脛椎腫瘍
虫垂炎	11	シェーグレン症候群	2	憩室炎
子宮筋腫	11	もやもや病	2	頸椎ヘルニア
虫垂炎	9	面部神経二枝症	2	輪節性動脈瘤開口症
子宮筋腫	9	気管支喘息	2	原発性アルドステロン症
虫垂炎	8	急性腎炎	2	口腔内膿瘍
子宮筋腫	8	尿閉節胱炎	2	腰椎分離症
虫垂炎	7	紫斑病性腎炎	2	骨髄腫
子宮筋腫	7	多発結石	2	混合性結合組織病
虫垂炎	7	三叉神経眼窩部	2	白内障
子宮筋腫	7	大腸憩室炎	2	反射性交感神経性シストロハイ
虫垂炎	6	直腸脱垂	2	子宮動静脉瘤
子宮筋腫	6	特発性小板減少性紫斑病	2	子宮内膜症
虫垂炎	6	慢性扁桃炎	2	膀胱前症
子宮筋腫	6	慢性咽炎	2	耳下腺腫瘍
虫垂炎	6	慢性關節リウマチ	2	自己免疫性咽頭炎
子宮筋腫	5	川崎病	2	慢性骨髓性白血病
虫垂炎	5	胃炎	2	慢性貧血
子宮筋腫	4	脾炎	2	若年性脳リウマチ
虫垂炎	4	アナルゴニズム	2	網隔腫瘍
子宮筋腫	4	アレルギー疾患	1	掌突型膿胞症
虫垂炎	4	アレルギー性鼻炎	1	食物アレルギー
子宮筋腫	4	急性肝炎	1	深部軟部筋
虫垂炎	4	ギランバーレー症候群	1	溶血性尿毒症候群
子宮筋腫	4	全身性エリテマトーデス	1	卵巣過剰刺激症候群
虫垂炎	4	椎間板ヘルニア	1	扁平苔癬
子宮筋腫	4	スック水腫	1	肛門ホルマジ
虫垂炎	4	ブドウ膜炎	1	腎臓病
子宮筋腫	3	プロティンS因子症	1	ベーチェツ病
虫垂炎	3	WILM症候群	1	胎膜腫
子宮筋腫	3	ヘルペス角膜炎	1	成人スタイル病

問7 あなたには妊娠をしてから震災までに告げられていた病気・状態がありましたか？

問7(2) それらの病気・状態は震災後の妊娠経過で、悪化しましたか。

地域	あり		なし		合計	件数(%)
	切迫流産	切迫早産	感染症※1	精神的不安※2		
県北	330(15.2)	1,826(84.3)	9(0.4)	2,165		330
県中	369(13.7)	2,311(85.6)	19(0.7)	2,699		269
県南	87(14.5)	508(84.7)	5(0.8)	600		87
相双	157(17.2)	752(82.4)	4(0.4)	913		157
いわき	219(15.4)	1,190(83.7)	13(0.9)	1,422		219
会津	134(14.8)	763(84.1)	10(1.1)	907		134
南会津	12(14.3)	72(85.7)	0(0.0)	84		12
県外	4(18.2)	18(81.8)	0(0.0)	22		4
合計	1,312(14.9)	7,440(84.4)	60(0.7)	8,812		1,312

「あり」の内訳(複数回答あり)

地域	羊水過少		流産		早産		羊水過多		血栓症※4		外傷		脳卒中※5		その他		件数(%)
	切迫	早産	切迫	早産	感染症	精神的不安	高血圧※3	前置胎盤	妊婦糖尿病	妊婦腎尿管	心室性期外収縮	心室性頻脈	心房細動	心房 fibrillation	心房顎動	心房顎動	
県北	4(1.0)	6(1.5)	4(1.0)	2(0.5)	0(0.0)	2(0.5)	2(0.5)	28(6.9)	403	9							
県中	9(2.0)	8(1.8)	3(0.7)	1(0.2)	1(0.2)	0(0.0)	36(8.1)	445	10								
県南	2(1.9)	1(0.9)	1(0.9)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	8(1.7)	108	2								
相双	3(1.0)	7(3.6)	2(1.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	12(2.6)	197	1								
いわき	12(4.5)	6(2.2)	1(0.4)	1(0.4)	0(0.0)	0(0.0)	24(9.0)	268	4								
会津	3(2.0)	2(1.3)	1(0.7)	2(1.3)	1(0.7)	0(0.0)	9(5.9)	153	6								
南会津	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	15	0								
県外	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(25.0)	4								
合計	565(55.5)	408(25.6)	100(6.3)	88(5.5)	83(5.2)	68(4.3)	59(3.7)										

※1 肺炎・インフルエンザ・破傷風等の感染症、※2 不眠、不安などの精神的問題、※3 特発高血圧症候群、※4 血栓症(エコノミーカス症候群)・胎盤症候群、※5 脳卒中(脳梗塞・脳出血・ケモ膜下出血など)

地域	甲狀腺疾患		妊娠症候群	感染症※3	流產	羊水過多	血栓症※4	脳卒中※5	外傷	その他	合計	未回答	件数(%)
	子宮筋腫	卵巣腫瘍											
県北	23	甲状腺疾患	2	顔面神經麻痺	1	胆石	1						
県中	18	常位治體早期剥離	2	口唇ヘルペス	1	腸閉塞	1						
県南	9	虫垂炎	2	抗tLNf脂質抗体质候群	1	直腸便	1						
相双	8	特発性血小板減少性紫斑病	2	十二指腸潰瘍	1	椎間板ヘルニア	1						
いわき	5	毒麻疹	2	心室性期外収縮	1	突発性頻脈	1						
会津	4	巨大型肝炎のセヤリア	1	腎炎	1	難聴	1						
南会津	3	VFW症候群	2	頭面部腫脹	1	不整脈	1						
県外	2	HTLV-1陽性	2	クッシング症候群	1	不明熱	1						
相双	2	ベセドー病	2	コレチニ病	1	特発性腹炎	1						
いわき	2	ホリーブ	2	てんかん	1	全身性エリマードーテス	1						
会津	2	メニール病	2	ペーチェット病	1	多形渗出性紅斑	1						
県外	2	橋本病	2	胃潰瘍	1	蕁瘍疱疹	1						
合計	684	(34.0)	344(17.1)	235(11.7)	181(9.0)	90(4.5)	83(4.1)						

地域	あり		なし	わからぬ	無効回答	合計	件数(%)
	県北	県中					
県北	51(15.8)	219(58.3)	93(25.2)	6(1.6)	2,165	2,165	
県中	15(17.2)	42(48.3)	26(29.9)	4(4.6)	34(13.1)	2,699	
相双	37(23.6)	82(52.2)	34(21.7)	4(2.5)			
いわき	45(20.5)	110(50.2)	61(27.9)	3(1.4)			
会津	16(11.9)	88(65.7)	28(24.9)	2(1.5)			
南会津	0(0.0)	8(66.7)	4(33.3)	0(0.0)			
県外	1(25.0)	2(50.0)	1(25.0)	0(0.0)			
合計	225(17.1)	745(56.8)	319(24.3)	23(1.8)			

件数(%)

地域	あり		なし	わからぬ	無効回答	合計	件数(%)
	県北	県中					
県北	389(18.0)	1,751(80.9)	25(1.2)				
県中	502(18.6)	2,163(80.1)	34(1.3)				
相双	89(14.8)	504(84.0)	7(1.2)				
いわき	187(20.5)	709(77.7)	17(1.9)				
会津	1,150(80.9)	24(1.7)					
南会津	124(13.7)	774(85.3)	9(1.0)				
県外	11(13.1)	73(86.9)	0(0.0)				
合計	1,555(17.6)	7,141(81.0)	116(1.3)				

件数(%)

問8 2) 彼らの病気・状態は震災後の妊娠経過で悪化しましたか。

件数(%)

地域	あり	なし		無効回答	合計
		わからぬ	わからない		
県北	124 (31.9)	123 (31.6)	128 (32.9)	14 (3.6)	389
県中	158 (31.5)	136 (27.1)	180 (35.9)	28 (5.6)	502
県南	31 (34.8)	20 (22.5)	33 (37.1)	5 (5.6)	89
相双	78 (41.7)	33 (17.6)	68 (36.4)	8 (4.3)	187
いわき	82 (33.1)	65 (26.2)	89 (35.9)	12 (4.8)	248
会津	30 (24.2)	41 (33.1)	48 (38.7)	5 (4.0)	124
南会津	3 (27.3)	3 (27.3)	5 (45.5)	0 (0.0)	11
県外	1 (20.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	5
合計	507 (32.6)	421 (27.1)	555 (35.7)	72 (4.6)	1,555

問9 「震災後、その病気・状態に関するケニアは十分に受けられましたか」

件数(%)

地域	受けられた	必要なかった		受診できる 状態でない 医療機関ない	受診可能な 状態でない 医療機関ない	無効回答	合計
		あり	なし				
県北	46 (58.2)	124 (15.7)	15 (1.9)	3 (0.4)	189 (23.9)	792	
県中	552 (57.2)	146 (15.1)	23 (2.4)	15 (1.6)	229 (23.7)	965	
県南	122 (57.0)	26 (12.1)	13 (6.1)	1 (0.5)	52 (24.3)	214	
相双	190 (54.4)	50 (14.3)	18 (5.2)	9 (2.6)	82 (23.5)	349	
いわき	285 (56.3)	72 (14.2)	19 (3.8)	12 (2.4)	118 (23.3)	506	
会津	175 (57.0)	47 (15.3)	7 (2.3)	0 (0.0)	78 (25.4)	307	
南会津	12 (44.4)	4 (14.8)	1 (3.7)	0 (0.0)	10 (37.0)	27	
県外	6 (60.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	10	
合計	1,803 (56.9)	470 (14.8)	97 (3.1)	41 (1.3)	759 (23.9)	3,170	

問10 「赤ちゃんは生まれたときどのようなお守りでしたか」

件数(%)

地域	1人	1.頭位			2.骨盤位	3.その他	4.不明	無効回答	合計
		県北	県中	県南					
県北	1,908 (90.1)	65 (3.1)	72 (3.4)	36 (1.7)	36 (1.7)	53 (2.4)	2,117	2,117	
県中	2,301 (88.4)	83 (3.2)	93 (3.6)	74 (2.8)	508 (87.0)	14 (2.4)	29 (5.0)	2,632	
県南	782 (87.8)	25 (2.8)	34 (3.8)	11 (1.9)	1,193 (87.5)	54 (4.0)	41 (3.0)	589	
相双	785 (89.9)	21 (2.4)	23 (2.6)	22 (2.5)	69 (86.3)	2 (2.5)	7 (8.8)	893	
いわき	785 (89.9)	21 (2.4)	23 (2.6)	22 (2.5)	19 (86.4)	1 (4.5)	0 (0.0)	1,367	
会津	69 (86.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7,565 (88.6)	265 (3.1)	310 (3.6)	873	
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	80	
県外	45 (55.6)	10 (12.3)	5 (6.2)	7 (8.6)	1 (4.5)	0 (0.0)	1 (4.5)	22	
合計	8,538				81		8,619		

(「受診できる状態でない」または「受診可能な医療機関がない」方のみ)

件数(%)

地域	1.頭位	2.骨盤位			3.その他	4.不明	無効回答	合計
		県北	県中	県南				
県北	9 (75.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12
県中	15 (53.6)	5 (17.9)	4 (14.3)	1 (3.6)	1 (3.6)	3 (10.7)	3 (10.7)	28
県南	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	5
相双	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2
いわき	6 (30.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	3 (15.0)	3 (15.0)	8 (40.0)	8 (40.0)	20
会津	7 (58.3)	1 (8.3)	0 (0.0)	2 (16.7)	2 (16.7)	2 (16.7)	2 (16.7)	12
南会津	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2
県外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
合計	45 (55.6)	10 (12.3)	5 (6.2)	7 (8.6)	14 (17.3)	81		

件数(%)

地域	1.頭位	2.骨盤位			3.その他	4.不明	無効回答	合計
		県北	県中	県南				
県北	2 (16.7)	7 (58.3)	1 (8.3)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12
県中	12 (42.9)	9 (32.1)	3 (10.7)	1 (3.6)	3 (10.7)	3 (10.7)	3 (10.7)	28
県南	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5
相双	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2
いわき	3 (15.0)	8 (40.0)	2 (10.0)	6 (30.0)	6 (30.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	20
会津	5 (41.7)	5 (41.7)	0 (0.0)	2 (16.7)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	12
南会津	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	2
県外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0
合計	25 (30.9)	33 (46.7)	6 (7.4)	12 (14.8)	12 (14.8)	5 (6.2)	5 (6.2)	81

問 11 妊娠何週で分娩しましたか

問 11 分娩様式

一人

地域	件数(%)									
	12週～21週	22週～23週	24週～27週	28週～31週	32週～36週	37週～41週	42週～	合計	件数(%)	
県北	6 (0.3)	1 (0.0)	3 (0.1)	5 (0.2)	74 (3.5)	2,022 (95.5)	6 (0.3)	2,117	1,449 (65.4)	261 (12.3)
県中	12 (0.5)	2 (0.1)	2 (0.1)	15 (0.6)	79 (3.0)	2,479 (95.2)	15 (0.6)	2,604	1,793 (68.9)	211 (8.1)
県南	2 (0.3)	2 (0.3)	0 (0.0)	4 (0.7)	19 (3.3)	553 (94.7)	4 (0.7)	584	421 (72.1)	42 (7.2)
相双	2 (0.2)	2 (0.2)	4 (0.4)	4 (0.4)	28 (3.1)	847 (95.1)	4 (0.4)	891	587 (65.9)	121 (13.6)
いわき	3 (0.2)	2 (0.1)	3 (0.2)	6 (0.4)	52 (3.8)	1,291 (94.4)	10 (0.7)	1,367	906 (65.8)	172 (12.6)
会津	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.2)	37 (4.2)	831 (95.2)	2 (0.2)	873	601 (68.8)	83 (9.5)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (3.8)	77 (96.3)	0 (0.0)	80	南会津	56 (70.0)
県外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22	県外	13 (59.1)
合計	25 (0.3)	10 (0.1)	12 (0.1)	36 (0.4)	292 (3.4)	8,122 (95.1)	41 (0.5)	8,538	合計	5,820 (68.2)
									合計	8,96 (10.5)
									合計	1,674 (19.6)
									合計	1,48 (1.7)
									件数(%)	8,538

ふたご

地域	件数(%)									
	12週～21週	22週～23週	24週～27週	28週～31週	32週～36週	37週～41週	42週～	合計	件数(%)	
県北	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (41.7)	5 (41.7)	0 (0.0)	12	0 (0.0)	9 (75.0)
県中	1 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (42.9)	15 (53.6)	0 (0.0)	28	2 (7.1)	1 (3.6)
県南	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	5	0 (0.0)	5 (100.0)
相双	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2	1 (50.0)	0 (0.0)
いわき	1 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (30.0)	13 (65.0)	0 (0.0)	20	0 (0.0)	1 (50.0)
会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (41.7)	7 (58.3)	0 (0.0)	12	1 (8.3)	1 (8.3)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	南会津	0 (0.0)
県外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	県外	0 (0.0)
合計	4 (4.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	31 (38.3)	46 (56.8)	0 (0.0)	81	合計	7 (8.6)
									合計	64 (79.0)
									件数(%)	8 (9.9)
									合計	81

早産率 (-人・ふたご) 分娩回数

地域	早産率									
	12週～21週	22週～23週	24週～27週	28週～31週	32週～36週	37週～41週	42週～	合計	(22週～36週) / (合計-12週～21週)	合計
県北	10	1	3	5	84	2,032	6	2,141	93	4.4
県中	14	2	2	15	103	2,509	15	2,660	122	4.6
県南	2	2	0	4	23	559	4	594	29	4.9
相双	2	2	4	4	30	849	4	895	40	4.5
いわき	5	2	3	6	64	1,317	10	1,407	75	5.3
会津	0	1	0	2	47	845	2	897	50	5.6
南会津	0	0	0	0	0	3	81	0	84	3.6
県外	0	0	0	0	0	0	22	0	22	0.0
合計	33	10	12	36	354	8,214	41	8,700	412	4.8

地域別出生児男女比(一人・ふたご第1子、第2子)

地域	件数(%)									
	県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津	県外	男児	女児
県北	1,104 (51.6)	1,012 (47.3)	1,793 (68.9)	421 (72.1)	713 (50.7)	445 (49.6)	37 (44.0)	11 (50.0)	2.141	2.141
県中	1,365 (51.3)	1,275 (47.9)	2,000 (76.6)	1,500 (80.0)	1,833 (53.3)	1,033 (53.3)	37 (44.0)	11 (50.0)	2,660	2,660
県南	305 (51.3)	284 (47.8)	421 (72.1)	350 (50.0)	431 (48.2)	270 (50.0)	10 (1.1)	895	594	594
相双	454 (50.7)	431 (48.2)	587 (65.9)	449 (50.1)	451 (53.6)	270 (50.0)	1 (0.0)	84	1,407	1,407
いわき	713 (50.7)	674 (47.9)	1,291 (94.4)	445 (49.6)	449 (50.1)	37 (44.0)	1 (0.0)	897	3 (0.3)	897
会津	445 (49.6)	449 (50.1)	831 (95.2)	37 (44.0)	451 (53.6)	270 (50.0)	1 (0.0)	84	2 (2.4)	84
南会津	37 (44.0)	451 (53.6)	906 (68.8)	1 (0.0)	11 (50.0)	11 (50.0)	0 (0.0)	22	0 (0.0)	22
県外	11 (50.0)	11 (50.0)	1,674 (19.6)	4,181 (48.1)	4,181 (48.1)	8,96 (10.5)	0 (0.0)	81	8,700	8,700
合計	4,434 (51.0)	4,181 (48.1)	8,96 (10.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	81	2,141	2,141

問12 分娩時のお子様の様子。出産状況

(g) (平均値土標準偏差(人數))

問12 分娩時のお子様の様子。出生児体重(一人生)

地域		全體		男児		女児		無効回答		件数(%)	
県北	3028.6 ± 397.4 (2,098)	3071.4 ± 394.8 (1,094)	2981.1 ± 395.3 (999)	19						1995.2 ± 803.1 (13)	2
県中	3013.3 ± 444.6 (2,588)	3057.0 ± 429.5 (1,331)	2973.8 ± 433.1 (1,252)	16						2359.8 ± 366.0 (32)	1
県南	3043.1 ± 451.8 (580)	3077.1 ± 416.5 (299)	3017.1 ± 454.0 (280)	4						2379.7 ± 368.4 (6)	0
相双	3015.7 ± 446.3 (881)	3081.2 ± 416.5 (451)	2953.9 ± 444.8 (429)	10						2215.5 ± 233.2 (4)	0
いわき	3007.4 ± 445.0 (1,354)	3066.0 ± 431.9 (689)	2944.9 ± 450.2 (661)	13						2369.2 ± 292.5 (37)	3
会津	3017.8 ± 392.4 (869)	3050.0 ± 390.4 (433)	2985.5 ± 392.7 (435)	4						2384.1 ± 240.9 (24)	0
南会津	3120.1 ± 403.6 (79)	3133.3 ± 338.1 (36)	3109.0 ± 455.0 (43)	1						2368.7 ± 338.8 (11)	0
県外	3068.2 ± 348.2 (22)	3123.1 ± 333.0 (11)	3013.3 ± 370.3 (11)	0						2744.7 ± 241.9 (31)	1
合計	3020.0 ± 428.4 (8,471)	3066.0 ± 414.3 (4,344)	2974.6 ± 426.0 (4,110)	67						2868.0 ± . (1)	0

地域		全體		男児		女児		無効回答		件数(%)	
地域	1.0kg未満	1.0~1.5kg	1.5~2.0kg	2.0~2.5kg	2.5~3.0kg	3.0~3.5kg	3.5~4.0kg	4.0~4.5kg	4.5~	合計	
福島	4 (0.2)	4 (0.2)	14 (0.7)	125 (6.0)	813 (38.8)	917 (43.7)	14 (0.7)	0 (0.0)	2,098	4 (7.3)	5 (22.7)
県中	10 (0.4)	18 (0.7)	156 (6.0)	990 (38.3)	1,132 (43.7)	252 (9.7)	13 (0.5)	1 (0.0)	2,098	2 (3.6)	1 (1.8)
福島	3 (0.5)	5 (0.9)	31 (5.3)	212 (36.2)	246 (42.4)	70 (12.1)	10 (1.7)	0 (0.0)	580	0 (0.0)	0 (0.0)
福島	8 (0.9)	2 (0.2)	4 (0.5)	57 (6.5)	324 (36.8)	391 (44.4)	88 (10.9)	7 (0.8)	0 (0.0)	881	1 (4.2)
いわき	6 (0.4)	13 (1.0)	98 (7.2)	534 (39.4)	541 (40.0)	147 (10.9)	8 (0.6)	1 (0.1)	1,354	1 (4.2)	15 (62.5)
会津	0 (0.0)	1 (0.1)	8 (0.9)	66 (7.6)	340 (39.1)	363 (41.8)	82 (9.4)	9 (1.0)	0 (0.0)	869	0 (0.0)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (7.6)	22 (27.8)	37 (46.8)	13 (16.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	79	0 (0.0)
男児	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.5)	10 (45.5)	9 (40.9)	2 (9.1)	0 (0.0)	22	5 (3.2)	2 (1.3)
合計	37 (0.4)	26 (0.3)	62 (0.7)	540 (6.4)	3,245 (38.3)	3,636 (42.9)	861 (10.2)	62 (0.7)	2 (0.0)	8,471	10 (6.5)

地域		全體		男児		女児		無効回答		件数(%)	
地域	1.0kg未満	1.0~1.5kg	1.5~2.0kg	2.0~2.5kg	2.5~3.0kg	3.0~3.5kg	3.5~4.0kg	4.0~4.5kg	4.5~	合計	
福島	3 (0.1)	3 (0.3)	7 (0.6)	51 (4.7)	386 (32.3)	510 (46.6)	129 (11.8)	7 (0.6)	0 (0.0)	1,094	0 (0.0)
県中	5 (0.4)	6 (0.5)	10 (0.8)	67 (5.0)	437 (32.8)	657 (49.4)	139 (10.4)	9 (0.7)	1 (0.1)	1,331	0 (0.0)
福島	1 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.7)	16 (5.4)	106 (35.5)	130 (43.5)	37 (12.4)	7 (2.3)	0 (0.0)	299	0 (0.0)
福島	2 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	22 (4.9)	153 (33.9)	209 (46.3)	57 (12.6)	6 (1.3)	0 (0.0)	451	0 (0.0)
いわき	2 (0.3)	2 (0.3)	7 (1.0)	45 (6.5)	224 (32.5)	315 (45.7)	89 (12.9)	5 (0.7)	0 (0.0)	689	1 (9.1)
会津	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.9)	27 (6.2)	167 (38.6)	179 (41.3)	52 (12.0)	4 (0.9)	0 (0.0)	433	0 (0.0)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.6)	9 (25.0)	19 (52.8)	6 (16.7)	0 (0.0)	36	0 (0.0)	0 (0.0)
男児	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (45.5)	5 (45.5)	1 (9.1)	0 (0.0)	11	5 (5.9)	47 (55.3)
合計	11 (0.3)	12 (0.3)	31 (0.7)	230 (5.3)	1,487 (34.2)	2,024 (46.6)	510 (11.7)	38 (0.9)	1 (0.0)	4,344	1 (1.2)

地域		全體		男児		女児		無効回答		件数(%)	
地域	1.0kg未満	1.0~1.5kg	1.5~2.0kg	2.0~2.5kg	2.5~3.0kg	3.0~3.5kg	3.5~4.0kg	4.0~4.5kg	4.5~	合計	
福島	3 (0.3)	1 (0.1)	7 (0.7)	74 (7.4)	425 (42.5)	405 (40.5)	77 (7.7)	7 (0.7)	0 (0.0)	2,359.8 ± 366.0 (32)	2387.2 ± 278.8 (21)
県中	8 (0.6)	4 (0.3)	8 (0.6)	89 (7.1)	552 (44.1)	475 (37.9)	112 (8.9)	4 (0.3)	0 (0.0)	2,279.7 ± 360.5 (10)	2291.0 ± 121.1 (3)
福島	1 (0.4)	3 (1.1)	3 (1.1)	15 (5.4)	106 (37.9)	116 (41.4)	33 (11.8)	3 (1.1)	0 (0.0)	2,215.5 ± 233.2 (4)	2304.0 ± 362.0 (2)
福島	5 (1.2)	1 (0.2)	3 (0.7)	35 (8.2)	171 (39.9)	182 (42.4)	31 (7.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	2,369.2 ± 292.5 (37)	2341.6 ± 379.7 (13)
いわき	4 (0.6)	6 (0.9)	6 (0.9)	53 (8.0)	308 (46.6)	225 (34.0)	57 (8.6)	3 (0.5)	1 (0.2)	661	2220.9 ± 537.3 (13)
会津	0 (0.0)	1 (0.2)	4 (0.9)	39 (9.0)	173 (39.8)	183 (42.1)	30 (6.9)	5 (1.1)	0 (0.0)	435	2220.9 ± 537.3 (13)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (9.3)	13 (30.2)	18 (41.9)	7 (16.3)	1 (0.9)	43	2220.9 ± 537.3 (13)
男児	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	5 (45.5)	4 (36.4)	1 (9.1)	0 (0.0)	11	241.7 ± 418.2 (9)	1995.2 ± 803.1 (13)
合計	21 (0.5)	14 (0.3)	31 (0.8)	310 (7.5)	1,753 (42.7)	1,608 (39.1)	348 (8.5)	24 (0.6)	1 (0.0)	4,110	2272.1 ± 499.3 (67)

出生兒身長(一人・ふたご) (cm) (平均値±標準偏差(人數))

地域	出生兒身長(一人)										全體		男児		女児		無効回答	
	1.0 kg 未満	1.0 kg	1.5 kg	2.0 kg	2.5 kg	3.0 kg	3.5 kg	4.0 kg	4.5 kg	5 kg	合計	低出生体重児	割合	低出生体重児	割合			
県北	6	5	14	139	818	917	207	14	0	2,120	164 (7.7)	236 (8.9)	48.8 ± 2.0 (.22)	48.7 ± 1.6 (.22)	48.7 ± 1.8 (.36)	48.9 ± 2.2 (.43)	25	
県中	18	11	22	185	1,008	1,133	252	13	1	2,643	236 (8.9)	49 (8.3)	49.9 ± 1.6 (.22)	50.1 ± 2.0 (.11)	49.6 ± 1.2 (.11)	50.1 ± 2.5 (4,093)	0	
県南	3	3	8	35	215	246	70	10	0	590	49 (8.3)	49 (8.3)	49.0 ± 2.8 (8,459)	49.3 ± 2.7 (4,330)	48.8 ± 2.5 (4,093)	49.3 ± 2.5 (4,093)	99	
相双	8	2	4	60	325	391	88	7	0	885	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	4	
いわき	6	6	15	122	544	542	147	8	1	1,391	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	1	
会津	1	1	9	81	347	363	82	9	0	893	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	4	
南会津	0	0	0	0	7	24	37	13	1	0	82	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	1
県外	0	0	0	1	10	9	2	0	0	22	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1	
合計	42	28	72	630	3,291	3,638	861	62	2	8,626	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	12	

出生時体重(一人・ふたご)

地域	出生時体重(一人)										全體		男児		女児		
	1.0 kg 未満	1.0 kg	1.5 kg	2.0 kg	2.5 kg	3.0 kg	3.5 kg	4.0 kg	4.5 kg	5 kg	合計	低出生体重児	割合	低出生体重児	割合		
県北	1.0 kg 未満	1.0 kg	1.5 kg	2.0 kg	2.5 kg	3.0 kg	3.5 kg	4.0 kg	4.5 kg	5 kg	合計	低出生体重児	割合	低出生体重児	割合		
県中	0	0	0	0	7	24	37	13	1	0	82	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)		
県南	0	0	0	1	10	9	2	0	0	22	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	
相双	8	2	4	60	325	391	88	7	0	885	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	74 (8.4)	
いわき	6	6	15	122	544	542	147	8	1	1,391	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	149 (10.7)	
会津	1	1	9	81	347	363	82	9	0	893	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	92 (10.3)	
南会津	0	0	0	0	7	24	37	13	1	0	82	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)	7 (8.5)
県外	0	0	0	1	10	9	2	0	0	22	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	1 (4.5)	
合計	42	28	72	630	3,291	3,638	861	62	2	8,626	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	772 (8.9)	12

出生兒身長(一人・ふたご)

地域	出生兒身長(一人)										全體		男児		女児		無効回答
	46cm 以下	47cm	48cm	49cm	50cm	51cm	52cm 以上	件数(%)	46cm 以下	47cm	48cm	49cm	50cm	51cm	52cm 以上	件数(%)	
県北	93 (8.5)	109 (10.0)	149 (13.7)	183 (16.8)	272 (24.9)	147 (13.5)	138 (12.6)	1,091	93 (8.5)	109 (10.0)	149 (13.7)	183 (16.8)	272 (24.9)	147 (13.5)	138 (12.6)	1,091	
県中	102 (7.7)	131 (9.9)	227 (17.1)	241 (18.2)	294 (22.2)	189 (14.3)	141 (10.6)	1,225	102 (7.7)	131 (9.9)	227 (17.1)	241 (18.2)	294 (22.2)	189 (14.3)	141 (10.6)	1,225	
県南	22 (7.4)	11 (3.7)	41 (13.8)	55 (18.5)	82 (27.6)	49 (16.5)	37 (12.5)	297	22 (7.4)	11 (3.7)	41 (13.8)	55 (18.5)	82 (27.6)	49 (16.5)	37 (12.5)	297	
相双	34 (7.5)	34 (7.5)	73 (16.2)	95 (21.1)	95 (21.1)	63 (14.0)	57 (12.6)	451	34 (7.5)	34 (7.5)	73 (16.2)	95 (21.1)	95 (21.1)	63 (14.0)	57 (12.6)	451	
いわき	64 (9.3)	69 (10.0)	89 (13.0)	135 (19.7)	153 (22.3)	101 (14.7)	76 (11.1)	687	64 (9.3)	69 (10.0)	89 (13.0)	135 (19.7)	153 (22.3)	101 (14.7)	76 (11.1)	687	
会津	60 (13.9)	47 (10.9)	69 (16.0)	80 (18.5)	104 (24.1)	47 (10.9)	25 (5.8)	432	60 (13.9)	47 (10.9)	69 (16.0)	80 (18.5)	104 (24.1)	47 (10.9)	25 (5.8)	432	
南会津	6 (16.7)	3 (8.3)	5 (13.9)	11 (30.6)	8 (22.2)	2 (5.6)	1 (2.8)	36	6 (16.7)	3 (8.3)	5 (13.9)	11 (30.6)	8 (22.2)	2 (5.6)	1 (2.8)	36	
相外	0 (0.0)	1 (9.1)	3 (27.3)	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	11	0 (0.0)	1 (9.1)	3 (27.3)	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	11	
合計	381 (8.8)	405 (9.4)	656 (15.2)	801 (18.5)	1,009 (23.3)	600 (13.9)	478 (11.0)	4,330	381 (8.8)	405 (9.4)	656 (15.2)	801 (18.5)	1,009 (23.3)	600 (13.9)	478 (11.0)	4,330	

出生児身長(ふたご) (cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	44.0 ± 8.5 (22)	48.0 ± 2.5 (9)	41.3 ± 10.1 (13)	2
県中	45.1 ± 5.8 (55)	45.9 ± 2.6 (32)	46.4 ± 2.0 (21)	1
県南	46.2 ± 2.4 (10)	47.1 ± 2.0 (6)	45.7 ± 2.9 (3)	0
相双	45.8 ± 1.7 (4)	47.0 ± 0.9 (2)	44.6 ± 1.7 (2)	0
いわき	45.7 ± 1.8 (35)	46.1 ± 1.4 (22)	45.0 ± 2.2 (13)	5
会津	46.2 ± 2.3 (23)	45.9 ± 2.9 (11)	46.6 ± 1.8 (12)	1
南会津	48.0 ± 1.0 (3)	48.0 ± 1.1 (1)	48.0 ± 1.4 (2)	1
県外	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0
合計	45.4 ± 4.9 (152)	46.3 ± 2.3 (83)	45.1 ± 5.1 (66)	10

出生児身長(ふたご) (cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	1 (11.1)	2 (22.2)	1 (11.1)	9
県中	22 (68.8)	1 (3.1)	6 (18.8)	2 (6.3)
県南	3 (50.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)
相双	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
いわき	14 (63.6)	5 (22.7)	3 (13.6)	0 (0.0)
会津	6 (54.5)	2 (18.2)	2 (18.2)	1 (9.1)
南会津	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)
兜外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	91 (59.9)	24 (15.8)	21 (13.8)	13 (8.6)
			3 (2.0)	152

出生児胸囲(ふたご) (cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	31.7 ± 1.7 (2,072)	31.8 ± 1.7 (1,079)	31.5 ± 1.7 (988)	45
県中	31.8 ± 1.8 (2,535)	31.9 ± 1.8 (1,366)	31.7 ± 1.8 (1,228)	69
県南	31.9 ± 1.8 (51)	32.1 ± 1.6 (295)	31.8 ± 2.0 (276)	13
相双	31.8 ± 2.0 (87)	31.9 ± 2.0 (450)	31.6 ± 2.0 (421)	20
いわき	31.7 ± 1.8 (1,323)	31.9 ± 1.8 (674)	31.6 ± 1.8 (646)	44
会津	31.8 ± 1.6 (860)	31.9 ± 1.6 (431)	31.7 ± 1.6 (428)	13
南会津	32.2 ± 1.8 (79)	32.3 ± 1.6 (36)	32.1 ± 2.0 (43)	1
県外	32.0 ± 1.4 (22)	32.1 ± 1.8 (11)	31.8 ± 1.1 (11)	0
合計	31.8 ± 1.8 (8,333)	31.9 ± 1.8 (4,282)	31.6 ± 1.8 (4,041)	205

(cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	28.9 ± 1.6 (20)	28.8 ± 2.1 (9)	29.0 ± 1.2 (11)	4
県中	29.3 ± 1.7 (52)	29.2 ± 1.8 (31)	29.4 ± 1.6 (21)	4
県南	29.5 ± 2.1 (8)	30.4 ± 1.5 (4)	29.7 ± 1.6 (3)	2
相双	29.3 ± 2.5 (4)	27.3 ± 0.4 (2)	31.4 ± 1.2 (2)	0
いわき	28.9 ± 1.6 (31)	29.0 ± 1.5 (22)	28.5 ± 1.8 (9)	9
会津	29.0 ± 1.9 (23)	28.9 ± 2.3 (11)	29.2 ± 1.6 (12)	1
南会津	30.7 ± 0.6 (3)	31.0 ± 1.1 (1)	30.5 ± 0.7 (2)	1
県外	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0
合計	29.2 ± 1.7 (14)	29.1 ± 1.8 (80)	29.3 ± 1.6 (60)	21

(cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	33.2 ± 1.5 (2,071)	33.4 ± 1.4 (1,078)	33.0 ± 1.5 (988)	46
県中	33.3 ± 1.6 (2,531)	33.5 ± 1.6 (1,302)	33.1 ± 1.6 (1,228)	73
県南	33.1 ± 1.8 (570)	33.3 ± 1.8 (295)	32.8 ± 1.7 (275)	14
相双	33.1 ± 1.8 (870)	33.3 ± 1.9 (449)	32.8 ± 1.6 (421)	21
いわき	33.1 ± 1.5 (1,323)	33.3 ± 1.5 (675)	32.9 ± 1.5 (645)	44
会津	33.1 ± 1.4 (858)	33.3 ± 1.5 (429)	32.9 ± 1.4 (428)	15
南会津	33.5 ± 1.5 (79)	33.7 ± 1.5 (36)	33.3 ± 1.4 (43)	1
県外	33.3 ± 1.4 (22)	33.7 ± 1.4 (11)	32.9 ± 1.3 (11)	0
合計	33.2 ± 1.6 (8,324)	33.4 ± 1.6 (4,275)	33.0 ± 1.5 (4,039)	214

(cm) (平均値土標準偏差 (人數))				
地域	全体		男児	女児
	件数(%)	合計	件数(%)	件数(%)
県北	32.1 ± 1.7 (20)	32.2 ± 2.0 (9)	32.0 ± 1.4 (11)	4
県中	32.9 ± 1.3 (52)	32.9 ± 1.4 (31)	32.8 ± 1.2 (21)	4
県南	32.0 ± 2.3 (8)	33.4 ± 0.5 (4)	31.8 ± 1.6 (3)	2
相双	33.2 ± 1.4 (4)	32.0 ± 0.7 (2)	34.3 ± 0.1 (2)	0
いわき	32.5 ± 1.2 (31)	32.7 ± 0.9 (22)	32.0 ± 1.6 (9)	9
会津	32.3 ± 1.0 (23)	32.4 ± 1.1 (11)	32.2 ± 1.0 (12)	1
南会津	32.8 ± 1.1 (3)	32.0 ± 1.2 (2)	33.2 ± 1.2 (2)	1
県外	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0
合計	32.5 ± 1.4 (141)	32.7 ± 1.3 (80)	32.4 ± 1.3 (60)	21

先天奇形・異常(ふたご)		件数(%)								
地域	あり	なし				無効回答				合計
県北	2 (8.3)	19 (79.2)	3 (12.5)	24						
県中	3 (5.4)	50 (89.3)	3 (5.4)	56						
県南	1 (10.0)	9 (90.0)	0 (0.0)	10						
相双	0 (0.0)	4 (100.0)	0 (0.0)	4						
いわき	0 (0.0)	36 (90.0)	4 (10.0)	40						
会津	2 (8.3)	20 (83.3)	2 (8.3)	24						
南会津	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	4						
県外	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0						
合計	8 (4.9)	141 (87.0)	13 (8.0)	162						

(ふたご)先天奇形・異常「あり」の場合の内訳(複数回答あり)

地 域	心 臓 形 態	口 咽 管 形 態	二 分 自 内 膜	腎 臍 形	小 頭 症	水 頭 症	消 化 管 形	肺 管 形	多 指 症	指 倉 症	指 閉 鎖	多 指 倉 症	その 他	合 計
県北	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2			
県中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3			
県南	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
相双	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
いわき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
会津	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2			
南会津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	3	1	1	0	0	0	0	0	0	3	8			

(ふたご)奇形「あり」のうち、「その他」の内訳
先天性顎胎性脛様奇形 1件
胎男水腫 1件

問13 離乳食をはじめまるまでの間、子どもの栄養方法は

地域	母乳のみ	ミルクと母乳混合	ミルクのみ	無回答	合計	件数(%)
県北	689 (32.4)	1,318 (62.1)	112 (5.3)	5 (0.2)	2,124	
県中	759 (29.0)	1,655 (63.3)	193 (7.4)	9 (0.3)	2,616	
県南	168 (28.6)	360 (61.2)	59 (10.0)	1 (0.2)	588	
相双	241 (26.9)	549 (61.2)	100 (11.1)	7 (0.8)	897	
いわき	484 (35.0)	822 (59.4)	74 (5.3)	4 (0.3)	1,384	
会津	238 (26.8)	594 (66.9)	55 (6.2)	1 (0.1)	888	
南会津	33 (40.2)	45 (54.9)	4 (4.9)	0 (0.0)	82	
県外	5 (22.7)	14 (63.6)	2 (9.1)	1 (4.5)	22	
合計	2,617 (30.4)	5,357 (62.3)	599 (7.0)	28 (0.3)	8,601	

問13 1) ミルク使用の方へ) ミルクを使った理由

上記「ミルクと母乳混合」「ミルクのみ」の内訳 (複数回答あり) 件数(%)

地域	放射線の母乳へ 影響の心配	母乳不足	その他	合計	件数(%)
県北	1,037 (65.6)	248 (15.7)	295 (18.7)	1,580	
県中	1,305 (64.2)	410 (20.2)	318 (15.6)	2,033	
県南	277 (58.3)	113 (23.8)	85 (17.9)	475	
相双	460 (65.0)	150 (21.2)	98 (13.8)	708	
いわき	619 (62.7)	180 (18.2)	188 (19.0)	987	
会津	512 (75.0)	59 (8.6)	112 (16.4)	683	
南会津	39 (75.0)	6 (11.5)	7 (13.5)	52	
県外	12 (70.6)	1 (1.5)	4 (23.5)	17	
合計	4,261 (65.2)	1,167 (17.9)	1,107 (16.9)	6,535	

問13 2) ミルクの作成に使っている(使った)水の種類 (複数回答あり) 件数(%)

地域	水道水	ミネラルウォーター	その他	合計	件数(%)
県北	332 (21.2)	1,034 (66.0)	200 (12.8)	1,566	
県中	461 (23.0)	1,301 (64.9)	242 (12.1)	2,004	
県南	124 (27.2)	277 (60.7)	55 (12.1)	456	
相双	175 (24.6)	479 (67.4)	57 (8.0)	711	
いわき	186 (19.3)	707 (73.2)	73 (7.6)	966	
会津	383 (51.9)	252 (34.1)	103 (14.0)	738	
南会津	35 (62.5)	19 (33.9)	2 (3.6)	56	
県外	9 (56.3)	7 (43.8)	0 (0.0)	16	
合計	1,705 (26.2)	4,076 (62.6)	732 (11.2)	6,513	

問14 震災による影響 (母体の栄養摂取不足や物資不足でのミルク入手困難など) で、子どもに十分な栄養を与えられないことがありましたか

地域	あり	なし	わからない	無回答	合計	件数(%)
県北	58 (2.7)	1,834 (86.3)	164 (7.7)	68 (3.2)	2,124	
県中	72 (2.8)	2,235 (85.4)	215 (8.2)	94 (3.6)	2,616	
県南	19 (3.2)	514 (87.4)	39 (6.6)	16 (2.7)	588	
相双	52 (5.8)	730 (81.4)	78 (8.7)	37 (4.1)	897	
いわき	66 (4.8)	1,143 (82.6)	100 (7.2)	75 (5.4)	1,384	
会津	13 (1.5)	803 (90.4)	49 (5.5)	23 (2.6)	888	
南会津	2 (2.4)	75 (91.5)	1 (1.2)	4 (4.9)	82	
県外	1 (4.5)	20 (90.9)	0 (0.0)	1 (4.5)	22	
合計	283 (3.3)	7,354 (85.5)	646 (7.5)	318 (3.7)	8,601	

問15 1か月健診が終了後の子どもの発育状態について
1ヶ月健診平均受診時期(生後60日以下)で1ヶ月健診を受診した8,354人(-人, 8,211人、ふたご137人)を対象とした)

1ヶ月健診結果 身長(ー人)		
地域	該当数	受診時
県北	2,068	平均生後日数
県中	2,552	34.7
県南	570	34.2
相双	860	33.0
いわき	1,337	31.8
会津	865	31.3
南会津	80	31.2
県外	22	31.4
合計	8,354	33.2

1ヶ月健診結果 身長(ー人)
(cm) (平均値土標準偏差 (人数))

地域	全休	男児	女児	無効回答
県北	53.6 ± 2.3 (2,034)	54.0 ± 2.3 (1,057)	53.1 ± 2.3 (964)	14
県中	53.6 ± 2.2 (2,488)	54.0 ± 2.1 (1,287)	53.1 ± 2.1 (1,194)	17
県南	53.1 ± 2.3 (558)	53.5 ± 2.2 (286)	52.7 ± 2.4 (270)	2
相双	53.5 ± 2.6 (844)	54.1 ± 2.1 (432)	52.9 ± 2.9 (406)	12
いわき	53.4 ± 2.4 (1,295)	53.9 ± 2.3 (656)	52.9 ± 2.5 (626)	11
会津	53.7 ± 2.5 (836)	54.1 ± 2.4 (420)	53.3 ± 2.5 (415)	7
南会津	53.8 ± 2.1 (76)	54.2 ± 1.7 (33)	53.5 ± 2.4 (42)	1
県外	53.5 ± 1.8 (20)	54.3 ± 1.6 (10)	52.8 ± 1.8 (10)	2
合計	53.5 ± 2.4 (8,151)	54.0 ± 2.2 (4,181)	53.1 ± 2.4 (3,927)	66

1ヶ月健診結果 身長(ー人)
(cm) (平均値土標準偏差 (人数))

地域	全休	男児	女児	無効回答
県北	51.2 ± 2.3 (20)	51.6 ± 3.1 (9)	50.8 ± 3.1 (11)	0
県中	51.3 ± 2.1 (47)	51.5 ± 2.2 (27)	50.9 ± 1.9 (20)	0
県南	50.0 ± 2.8 (10)	50.7 ± 3.2 (6)	49.6 ± 1.5 (3)	0
相双	50.7 ± 0.9 (4)	51.4 ± 0.1 (2)	50.1 ± 0.8 (2)	0
いわき	49.8 ± 2.4 (29)	50.4 ± 2.6 (18)	48.7 ± 1.6 (11)	2
会津	52.4 ± 2.6 (22)	52.7 ± 2.6 (10)	52.1 ± 2.8 (12)	0
南会津	51.7 ± 1.5 (3)	52.0 ± ... (1)	51.5 ± 2.1 (2)	0
県外	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0
合計	51.0 ± 2.4 (135)	51.4 ± 2.6 (73)	50.7 ± 2.2 (61)	2

1ヶ月健診結果 胸囲(ー人)
(cm) (平均値土標準偏差 (人数))

地域	全休	男児	女児	無効回答
県北	36.3 ± 2.1 (2,028)	36.7 ± 2.2 (1,056)	35.9 ± 2.0 (959)	20
県中	36.1 ± 2.1 (2,469)	36.3 ± 2.1 (1,283)	35.7 ± 2.1 (1,179)	36
県南	36.2 ± 2.0 (554)	36.6 ± 1.8 (285)	35.7 ± 2.0 (267)	6
相双	36.0 ± 2.1 (822)	36.5 ± 2.0 (419)	35.6 ± 2.2 (397)	34
いわき	36.1 ± 2.2 (1,097)	36.5 ± 2.3 (555)	35.7 ± 2.0 (531)	209
会津	36.0 ± 1.8 (835)	36.3 ± 1.8 (418)	35.7 ± 1.8 (416)	8
南会津	36.5 ± 1.9 (77)	37.1 ± 1.7 (33)	36.0 ± 2.0 (43)	0
県外	35.8 ± 1.5 (19)	35.6 ± 1.6 (9)	36.0 ± 1.5 (10)	3
合計	36.1 ± 2.1 (7,901)	36.5 ± 2.1 (4,058)	35.8 ± 2.0 (3,802)	316

1ヶ月健診結果 胸囲(ー人)
(cm) (平均値土標準偏差 (人数))

地域	全休	男児	女児	無効回答
県北	33.2 ± 2.8 (20)	33.1 ± 3.6 (9)	33.3 ± 3.0 (11)	0
県中	33.8 ± 2.1 (47)	34.2 ± 2.3 (27)	33.3 ± 1.7 (20)	0
県南	33.3 ± 2.9 (10)	33.8 ± 3.1 (6)	33.7 ± 1.8 (3)	0
相双	33.7 ± 1.9 (4)	32.5 ± 0.7 (2)	34.8 ± 2.3 (2)	0
いわき	33.1 ± 1.8 (30)	33.5 ± 1.8 (20)	32.3 ± 1.6 (10)	1
会津	34.0 ± 1.5 (21)	34.5 ± 1.4 (10)	33.6 ± 1.6 (11)	1
南会津	34.7 ± 1.5 (3)	36.0 ± ... (1)	34.0 ± 1.4 (2)	0
県外	0 ± 0 (0)	0 ± 0 (0)	0 ± 0 (0)	0
合計	33.6 ± 2.1 (135)	33.9 ± 2.3 (75)	33.3 ± 1.7 (59)	2

1ヶ月健診結果 胸囲(ー人)
(cm) (平均値土標準偏差 (人数))

地域	全休	男児	女児	無効回答
県北	53.6 ± 2.3 (2,034)	54.0 ± 2.3 (1,057)	53.1 ± 2.3 (964)	14
県中	53.6 ± 2.2 (2,488)	54.0 ± 2.1 (1,287)	53.1 ± 2.1 (1,194)	17
県南	53.1 ± 2.3 (558)	53.5 ± 2.2 (286)	52.7 ± 2.4 (270)	2
相双	53.5 ± 2.6 (844)	54.1 ± 2.1 (432)	52.9 ± 2.9 (406)	12
いわき	53.4 ± 2.4 (1,295)	53.9 ± 2.3 (656)	52.9 ± 2.5 (626)	11
会津	53.7 ± 2.5 (836)	54.1 ± 2.4 (420)	53.3 ± 2.5 (415)	7
南会津	53.8 ± 2.1 (76)	54.2 ± 1.7 (33)	53.5 ± 2.4 (42)	1
県外	53.5 ± 1.8 (20)	54.3 ± 1.6 (10)	52.8 ± 1.8 (10)	2
合計	53.5 ± 2.4 (8,151)	54.0 ± 2.2 (4,181)	53.1 ± 2.4 (3,927)	66

平成23年度「妊娠婦に関する調査」集計結果

1か月健診結果 頭囲(一尺)			
	全体	男児	女児
地域	36.8 ± 1.4 (2,035)	37.2 ± 1.4 (1,060)	36.4 ± 1.4 (962)
県北	36.7 ± 1.5 (2,483)	37.0 ± 1.5 (1,190)	36.3 ± 1.5 (1,190)
県中	36.7 ± 1.4 (554)	37.0 ± 1.3 (285)	36.3 ± 1.4 (267)
県南	36.6 ± 1.7 (830)	37.0 ± 1.4 (425)	36.1 ± 1.7 (399)
相双	36.6 ± 1.6 (1,099)	36.9 ± 1.5 (558)	36.2 ± 1.6 (530)
いわき	36.6 ± 1.5 (836)	36.9 ± 1.6 (419)	36.3 ± 1.3 (416)
会津	36.9 ± 1.2 (77)	37.5 ± 1.0 (33)	36.4 ± 1.2 (43)
南会津	36.5 ± 1.1 (21)	37.0 ± 0.5 (11)	35.9 ± 1.3 (10)
県外	36.7 ± 1.5 (7,935)	37.1 ± 1.5 (4,077)	36.3 ± 1.5 (3,817)
合計		282	
			無効回答

1か月健診結果 頭囲(ふたご)			
	全体	男児	女児
地域	35.6 ± 1.7 (20)	35.6 ± 2.3 (9)	35.5 ± 1.0 (11)
県北	36.1 ± 1.4 (47)	36.5 ± 1.3 (27)	35.6 ± 1.3 (20)
県中	35.6 ± 1.5 (10)	36.1 ± 1.5 (6)	35.6 ± 0.7 (3)
県南	35.6 ± 1.5 (10)	36.1 ± 1.5 (6)	35.6 ± 0.7 (3)
相双	36.8 ± 0.4 (4)	36.7 ± 0.5 (2)	36.9 ± 0.5 (2)
いわき	35.3 ± 1.4 (30)	35.8 ± 1.2 (20)	34.4 ± 1.5 (10)
会津	36.1 ± 0.8 (21)	36.3 ± 0.9 (10)	35.9 ± 0.7 (11)
南会津	35.3 ± 1.8 (3)	37.2 ± 1.1 (1)	34.4 ± 1.1 (2)
県外	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)	0.0 ± 0.0 (0)
合計	35.8 ± 1.4 (135)	36.1 ± 1.4 (75)	35.4 ± 1.3 (59)
		2	
			無効回答

平成23年 要支援者件数 1,401件(回答 9,316件)要支援率 15.0)

【要支援者数】

地域	送付数	回答数	支援数
県北	3,647	2,288 (62.7)	349 (15.3)
県中	4,819	2,857 (59.3)	411 (14.4)
県南	1,256	631 (50.2)	98 (15.5)
相双	1,468	962 (65.5)	207 (21.5)
いわき	2,711	1,513 (55.8)	219 (14.5)
会津	1,919	957 (49.9)	109 (11.4)
南会津	152	85 (55.9)	2 (2.4)
県外	29	23 (79.3)	6 (26.1)
合計	16,001	9,316 (58.2)	1,401 (15.0)

【地域別要支援者内訳】

地域	うつ項目による支援	自由記載内容による支援	件数 (%)
県北	314 (90.0)	35 (10.0)	349 (24.9)
県中	361 (87.8)	50 (12.2)	411 (29.3)
県南	81 (82.7)	17 (17.3)	98 (7.0)
相双	175 (84.5)	32 (15.5)	207 (14.8)
いわき	192 (87.7)	27 (12.3)	219 (15.6)
会津	95 (87.2)	14 (12.8)	109 (7.8)
南会津	1 (50.0)	1 (50.0)	2 (0.1)
県外	5 (83.3)	1 (16.7)	6 (0.4)
合計	1,224 (87.4)	177 (12.6)	1,401

【主な相談内容地域別内訳(重複あり)】

地域	施設の警報や配 りに該すること	母乳の心身の 状態に関すること	子育て問題 に関すること	子どもの心身の 健康に関すること	調生生活に 関すること	その他	合計
県北	113 (25.3)	70 (15.7)	67 (15.0)	30 (6.7)	32 (7.2)	15 (3.4)	120 (26.8)
県中	129 (25.7)	79 (15.8)	49 (9.8)	41 (8.2)	39 (7.8)	20 (4.0)	144 (28.7)
県南	31 (27.2)	12 (10.5)	12 (10.5)	2 (1.8)	4 (3.5)	41 (36.0)	114
相双	45 (16.5)	45 (16.5)	26 (9.6)	24 (8.8)	45 (16.5)	14 (5.1)	73 (26.8)
いわき	62 (22.5)	49 (17.8)	33 (12.0)	27 (9.8)	11 (4.0)	10 (3.6)	83 (36.2)
会津	28 (22.2)	25 (19.8)	9 (7.1)	12 (9.5)	1 (0.8)	6 (4.8)	45 (35.7)
南会津	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	2
県外	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (33.3)
合計	409	283	196	147	130	69	509

平成 23 年度「妊娠婦に問する調査」自由記載内容 内訳

自由記載（自由記載あり 3,722 件）	件数(%)
胎児・子どもへの放射線の影響について	1,102 (29.6)
放射線ニスイでの妊娠や出産の影響について	725 (19.5)
母乳・ミルクへの放射線の影響について	668 (17.9)
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	542 (14.6)
家族離散・離難に対する不安や不満	506 (13.6)
離乳食・食物への放射線の影響について	476 (12.8)
水への放射線の影響についての心配	441 (11.8)
母乳検査の要望	425 (11.4)
検査健診全体への要望	416 (11.2)
外出・外遊びでの放射線の心配	382 (10.3)
経済的支援の要望	363 (9.8)
この調査への苦情	359 (9.6)
医療サービスの不足への不安や不満	348 (9.3)
内部被ばく(ホールドガーゼ/カウンタ等)検査の要望	305 (8.2)
物資・ガーリンの支援の要望	275 (7.4)
物資の不足に対する不安や不満	244 (6.6)
除染・遊び場の確保への要望	238 (6.4)
経済的な不安・負担に対するもの	237 (6.4)
健診・後診への要望	227 (6.1)
県民健康管理調査への要望	215 (5.8)
本人の精神的不調への訴え	211 (5.7)
カテゴリー別外書き込み	201 (5.4)
医療サービスの充実や他のケアに対する要望	173 (4.6)
今回妊娠の妊娠の関連	159 (4.3)
外部被ばく(ガラス/シルバー、緑繊維断面)に対すること	125 (3.4)
次回妊娠への妊娠への不安について	112 (3.0)
甲状腺検査への要望について	109 (2.9)
心のカタや相談窓口の充実の要望について	78 (2.1)
この調査への賛同	78 (2.1)
避難に対する支援の要望について	74 (2.0)
育児支援サービスの充実の要望について	39 (1.0)
尿検査の要望	16 (0.4)